RICOH

IPSiO SP C301SF

操作ガイド

ご使用の前に、この使用説明書を最後までよくお読みの上、正しくお使いください。また、この使用説明書が必要になったとき、すぐに利用できるように保管してください。安全に正しくお使いいただくために、操作の前には必ず『安全上のご注意』をお読みください。

目次

1. はじめにお読みください

2. 本機を使うための準備

3. プリンター機能を使う

4. スキャナー機能を使う

5. コピー機能を使う

6. ファクス機能を使う

7. 操作部で設定する

8. Web Image Monitor を使って設定する

9. 困ったときには

10. 保守・運用

11. 付録

1. はじめにお読みください

本マニュアルの使い方や表記、本機の各部の名称とはたらきについて説明します。

はじめに

このたびは本製品をお買い上げいただき、ありがとうございます。
この使用説明書は、製品の正しい使い方や使用上の注意について記載してあります。ご使用の前に、この使用説明書を最後までよくお読みの上、正しくお使いください。また、この使用説明書が必要になったとき、すぐに利用できるように保管してください。
安全に正しくお使いいただくために、操作の前には必ず『安全上のご注意』をお読みください。
リコーは環境保全を経営の優先課題のひとつと考え、リサイクル推進にも注力しております。本製品には、新品と同一の当社品質基準に適合した、リサイクル部品を使用している場合があります。

複製、印刷が禁止されているもの

本機を使って、何を複製、印刷してもよいとは限りません。法律により罰せられることもありますので、ご注意ください。
1. 複製、印刷することが禁止されているもの
(見本と書かれているものでも複製、印刷できない場合があります。)
- 紙幣、貨幣、銀行券、国債証券、地方債券など
- 日本や外国の郵便切手、印紙

♦ (関係法律)
  - 紙幣類似証券取締法
  - 通貨及証券模造取締法
  - 郵便切手類模造等取締法
  - 印紙等模造取締法
  - (刑法 第 148 条 第 162 条)

2. 不正に複製、印刷することが禁止されているもの
- 外国の紙幣、貨幣、銀行券
- 株券、手形、小切手などの有価証券
- 国や地方公共団体などの発行するパスポート、免許証、許可証、身分証明書などの文書または図画
- 個人、民間会社などの発行する定期券、回数券、通行券、食券など、権利や事実を証明する文書または図画

♦ (関係法律)
  - 刑法 第 149 条 第 155 条 第 159 条 第 162 条
  - 外国ニ於テ流通スル貨幣紙幣銀行券証券偽造変造及模造ニ関スル法律

3. 著作権法で保護されているもの
著作権法により保護されている著作物（書籍、音楽、絵画、版画、地図、図面、映画および写真など）を複製、印刷することは、個人または家庭内その他これに準ずる限られた範囲内で使用する目的で複製、印刷する場合を除き、禁止されています。
* 本機には紙幣偽造防止機能が搭載されています。このため、紙幣に酷似した画像は誤って認識され、正常なコピーがとれないことがありますので、あらかじめご了承ください。

おことわり

本機に登録した内容は、必ず控えをとってください。お客様が操作をミスしたり本機に異常が発生した場合、登録した内容が消失することがあります。
本機の故障による損害、登録した内容の消失による損害、その他本機の使用により生じた損害について、当社はいっさいその責任を負えませんのであらかじめご了承ください。
本製品（ハードウェア、ソフトウェア）および使用説明書（本書・付属説明書）を運用した結果の影響については、いっさい責任を負いかねますのでご了承ください。

商標

Microsoft®、Windows®、MS-DOS®、Windows Server®、Windows Vista® は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。

Adobe®、Acrobat®、PageMaker®、Adobe Type Manager は、Adobe Systems Incorporated（アドビシステムズ社）の各国での商標です。

Apple、AppleTalk、EtherTalk、Macintosh、Mac OS、TrueType は、米国および他の国々で登録された Apple Inc. の商標です。

“PageManager” および “NewSoft” は NewSoft Technology 社の商標または登録商標です。

その他の製品名、名称は各社の商標または登録商標です。

Windows オペレーションシステムの正式名称は以下のとおりです。

- Windows 2000 の製品名は以下のとおりです。
  Microsoft® Windows® 2000 Professional
  Microsoft® Windows® 2000 Server
  Microsoft® Windows® 2000 Advanced Server
- Windows XP の製品名は以下のとおりです。
  Microsoft® Windows® XP Professional
  Microsoft® Windows® XP Home Edition
- Windows Vista の製品名は以下のとおりです。
  Microsoft® Windows Vista® Ultimate
  Microsoft® Windows Vista® Enterprise
  Microsoft® Windows Vista® Business
  Microsoft® Windows Vista® Home Premium
  Microsoft® Windows Vista® Home Basic
- Windows Server 2003 の製品名は以下のとおりです。
  Microsoft® Windows Server® 2003 Standard Edition
  Microsoft® Windows Server® 2003 Enterprise Edition
  Microsoft® Windows Server® 2003 Web Edition
  Microsoft® Windows Server® 2003 Datacenter Edition
- Windows Server 2003 R2 の製品名は以下のとおりです。
  Microsoft® Windows Server® 2003 R2 Standard Edition
  Microsoft® Windows Server® 2003 R2 Enterprise Edition
  Microsoft® Windows Server® 2003 R2 Web Edition
- Windows Server 2008 の製品名は以下のとおりです。
  Microsoft® Windows Server® 2008 Standard
  Microsoft® Windows Server® 2008 Enterprise
  Microsoft® Windows Server® 2008 Datacenter
  Microsoft® Windows Server® 2008 for Itanium-based Systems
  Microsoft® Windows® Web Server 2008
  Microsoft® Windows® HPC Server 2008

使用説明書について

使用説明書の紹介

本機には紙の使用説明書と画面で見る使用説明書（HTML/PDF）が用意されています。
画面で見る使用説明書は付属の CD-ROM に収録されています。説明書の開きかたや使いかたについては、「操作ガイドの使いかた」を参照してください。

補足

- HTML 形式の使用説明書は Web ブラウザーでご覧になれます。
- PDF 形式の使用説明書をご覧になるには、Adobe Acrobat Reader/Adobe Reader が必要です。

以下は本機で用意されている説明書の一覧です。
紙の使用説明書も画面で見る使用説明書も記載内容は同じです。

♦ 安全上のご注意（）

本機を安全にお使いいただくための注意事項を説明します。故障やけがを防ぐため、本機のご利用前に必ずお読みください。

♦ かんたんセットアップ（）

本機を箱から取り出し、基本操作が行えるまでの手順を説明しています。

♦ ファクス設定ガイド / フォルダー送信設定ガイド（）

『ファクス設定ガイド』では、ファクス機能をお使いいただくために必要なセットアップの手順を説明しています。
『フォルダー送信設定ガイド』では、スキャナーのフォルダー送信機能をお使いいただくために必要なセットアップの手順と、基本的な操作方法を説明しています。

♦ 操作ガイド（）

操作全般についての情報、および以下の内容を説明しています。

- オプションの取り付け
- 各種ドライバーのインストール手順
- 本機で使用できる用紙の情報
- プリンター、コピー、スキャナー、およびファクス機能の操作手順
- 本機の設定方法
- 本機の機能が思い通りに使えないときの対処方法、および紙づまりの処置
- 消耗品の交換手順
- Web Image Monitor を使って本機の状態を確認する方法
- 本機の保守点検に関する情報

♦ クイックガイド（）

困ったときの対処方法、およびコピー、スキャナー、ファクス送信の基本的な操作を説明しています。

参照

- P.17 「操作ガイドの使いかた」

1

使用説明書一覧表

分冊名	紙マニュアル	紙マニュアル	画面で見る使用説明書 PDF 形式のマニュアル	画面で見る使用説明書 HTML 形式のマニュアル
安全上のご注意	有り	なし	有り（ ）	なし
かんたんセットアップ	なし	有り	有り（ ）	なし
ファクス設定ガイド	なし	有り	有り（ ）	なし
フォルダー送信設定ガイド	なし	有り	有り（ ）	なし
操作ガイド	なし	なし	有り（ ）	有り（ ）
クイックガイド	有り	なし	有り（ ）	なし

マークについて

本書で使われているマークには次のような意味があります。

重要

機能をご利用になるときに留意していただきたい項目を記載しています。紙づまり、原稿破損、データ消失などの原因になる項目も記載しています。必ずお読みください。

補足

機能についての補足項目、操作を誤ったときの対処方法などを記載しています。

参照

各タイトルの一番最後に記載しています。説明、手順の中で、ほかの記載を参照していただきたい項目の参照先を示しています。

[ ]

キーとボタンの名称を示します。

『 』

本書以外の分冊名称を示します。

1

本書についてのご注意

本書の内容に関しては、将来予告なしに変更することがあります。
機械の改良変更等により、本書のイラストや記載事項とお客様の機械とが一部異なる場合がありますのでご了承ください。
画面の表示内容やイラストは機種、オプションによって異なります。
本書の一部または全部を無断で複写、複製、改変、引用、転載することはできません。

操作ガイドの使いかた

このマニュアルを使用する前に必ずお読みください。
- この操作ガイドは Windows XP の画面で説明しています。操作手順や画面表示は、ご使用の OS によって異なることがあります。

パソコンに操作ガイドをインストールする

付属の CD-ROM には、HTML 形式の操作ガイドが収録されています。以下の手順に従って、操作ガイドをインストールしてください。

重要

- インストールするために必要な条件は以下のとおりです。
  - OS: Windows 2000/XP/Vista または Windows Server 2003/2003 R2/2008
  - ディスプレイの表示解像度（デスクトップ領域）：が 800×600 ピクセル以上
- 推奨ブラウザは以下のとおりです。
  - Microsoft® Internet Explorer 5.5 SP 2 以降
  - Firefox 1.0 以降
  - Internet Explorer 3.02 以上または Netscape Navigator 4.05 以上をお使いの場合は、バージョンの低いブラウザ向けに簡素化したマニュアルが表示されます。
  - Macintosh をご利用の方でも、HTML 形式のマニュアルを開くことができます。

1 **すべてのアプリケーションを閉じます。**

2 **本機に付属の CD-ROM をパソコンの CD-ROM ドライブにセットします。**
インストーラーが起動します。

3 **［マニュアルへの入り口］をクリックします。**

4 **［使用説明書（HTML）をインストールする］をクリックします。**

5 **画面の指示に従って、インストールを完了してください。**

6 **インストールが完了したら、［完了］をクリックします。**

補足

- OS　の設定によってはオートランプログラムが起動しない場合があります。その場合は CD-ROM のルートディレクトリにある「Setup.exe」をダブルクリックして起動してください。
- インストールした使用説明書を削除する場合は、Windows の［スタート］から［プログラム］をクリックし、［お使いの機種名］からアンインストールを実行してください。
- 推奨外の Web ブラウザをお使いの場合で、簡素化したマニュアルが自動的に表示されないときは、CD-ROM の「MANUAL_HTML」→「DATA」→「LANG」→「JA」→「(分冊名)」→「unv」フォルダ内にある、「index.htm」を開いてください。

操作ガイドを開く

操作ガイドを開く方法について説明します。操作ガイドを開くには、3 つの方法があります。

1

デスクトップのアイコンから開く

次の手順に従って、デスクトップのアイコンから操作ガイドを開きます。

1 デスクトップの操作ガイドのアイコンをダブルクリックします。

操作ガイドが開きます。

[スタート]メニューから開く

次の手順に従って、[スタート]メニューから操作ガイドを開きます。

1 [スタート]メニュー[すべてのプログラム]、続いて[お使いの機種名]をポイントし、[マニュアルの名前]をクリックします。

操作ガイドが開きます。

補足

- 表示されるメニューは、インストールの仕方によって異なる場合があります。

CD-ROM から開く

次の手順に従って、CD-ROM から操作ガイドを開きます。

1 本機に付属の CD-ROM をパソコンの CD-ROM ドライブにセットします。

インストーラーが起動します。

2 [マニュアルへの入り口]をクリックします。

3 [使用説明書(HTML)を見る]をクリックします。

操作ガイドが開きます。

補足

- OS の設定によってはオートランプログラムが起動しない場合があります。その場合は CD-ROM のルートディレクトリにある「setup.exe」をダブルクリックして起動してください。

パソコンから操作ガイドを削除する

以下の手順に従って、パソコンから操作ガイドを削除します。

1. ［スタート］メニュー［すべてのプログラム］、続いて［お使いの機種名］をポイントし、［アンインストール］をクリックします。

2. 画面の手順に従って、操作ガイドを削除してください。

3. ［完了］をクリックします。

補足

・表示されるメニューは、インストールの仕方によって異なる場合があります。

1

お客様登録

お客様登録はがきをご返送いただいた場合も、同様の保証内容となります。

1. ［お客様登録の受付］をクリックします。
   Web ブラウザが起動し、お客様登録のページが表示されます。
2. ページ内の指示に従って登録します。
3. 登録終了後、Web ブラウザを終了します。
4. 最初の画面で、［終了］をクリックします。
   これでお客様登録は終了です。

補足

・インターネットに接続している場合にご利用できます。
・お客様登録はがきをご返送いただいた場合も、同様の保証内容となります。

やりたいこと目次

ここでは、本機を使いこなすために必要な操作の大まかな流れを説明します。

重要

・機能によっては、あらかじめ設定やオプションの取り付けが必要です。

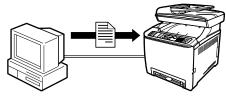
プリンターを使いたい

本機をプリンターとして使うには、以下の 2 つの接続方法があります。

・USB 接続

・ネットワーク接続

USB で使いたい

USB を使って、本機を直接パソコンに接続できます。

BPB019S

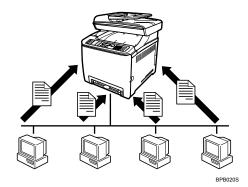
♦ USB で使うための準備

USB でプリンターを使うには：

1) 本機とパソコンを USB で接続します。
   詳しくは、P.59 「USB ケーブルで接続する」を参照してください。

2) パソコンにプリンタードライバーをインストールします。
   詳しくは、P.69 「ドライバーやソフトウェアをインストールする」を参照してください。

ネットワーク環境で使いたい

本機をネットワークに接続し、ネットワークプリンターとして使用できます。

◆ ネットワーク環境で使うための準備

ネットワーク環境でプリンターを使うには：

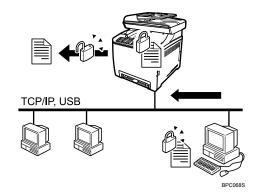
1) 本機をネットワークに接続します。
   詳しくは、P.61 「ネットワークケーブルで接続する」を参照してください。
2) 操作部から IP アドレス、サブネットマスク、ゲートウェイアドレスの設定をします。
   詳しくは、P.90 「IP アドレスの設定をする」を参照してください。
3) パソコンにプリンタードライバーをインストールします。
   詳しくは、P.69 「ドライバーやソフトウェアをインストールする」を参照してください。

機密文書を印刷したい

機密印刷は、ネットワークでプリンターを共有している場合など、他人に見られたくない文書を印刷するときに有効な機能です。

この機能を使うと、印刷ジョブをパスワードで保護された機密文書として本機に蓄積できます。機密文書は、操作部からパスワードを入力したときだけ印刷されますので、他人に見られる心配がありません。

重要

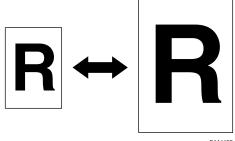
・この機能は、ご使用の OS が Windows のときのみ使用できます。

♦ 機密文書を印刷する

1) パソコンからプリンタードライバーを使って、機密文書を本機に送ります。
詳しくは、P.162 「機密文書を本機に蓄積する」を参照してください。
2) 操作部からパスワードを入力し、文書を印刷します。
詳しくは、P.163 「機密文書を印刷する」を参照してください。

コピーを使いたい

本機をコピー機として使うときに便利な機能を説明します。

拡大・縮小コピーしたい

本機では、異なる定形サイズの用紙に拡大・縮小しやすいように、原稿の拡大・縮小率があらかじめ設定されています。

♦ 拡大・縮小コピーするための準備

必要なときだけ拡大・縮小してコピーするには：

1) 原稿のコピーを開始する前に、［拡大 / 縮小］キーで設定します。
詳しくは、P.197 「拡大・縮小してコピーする」を参照してください。

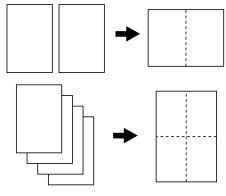
常に拡大・縮小してコピーするには：

1) 本機の初期設定の［ヘンバイ］を設定します。
詳しくは、P.248 「コピー機能の設定」を参照してください。

複数のページを 1 枚の用紙に集約コピーしたい

複数のページを 1 枚の用紙に集約してコピーできます。

重要

- この機能は、ADF でコピーするときのみ使用できます。原稿ガラスでコピーするときは使用できません。

BAA085S

常に集約コピーしたり、必要なときだけ集約コピーしたりできます。

♦ 集約コピーするための準備

必要なときだけ集約コピーするには：

1) 原稿のコピーを開始する前に、[拡大 / 縮小] キーで設定します。
詳しくは、P.199 「1 枚の用紙に 2 ページ /4 ページを集約してコピーする」を参照してください。

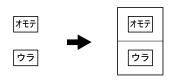
常に集約コピーするには：

1) 本機の初期設定の [ヘンバイ] を設定します。
詳しくは、P.248 「コピー機能の設定」を参照してください。

用紙の片面に ID カードの両面をコピーしたい

用紙の片面に、ID カードなど小さな文書の表、裏の両面をコピーできます。

重要

- この機能は、原稿ガラスでコピーするときのみ使用できます。ADF でコピーするときは使用できません。

BPB021S

常に ID カードコピーモードでコピーしたり、必要なときだけこの機能を使ったりできます。

♦ ID カードをコピーするための準備

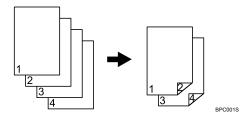
必要なときだけこの機能を使うには：

1) 原稿のコピーを開始する前に、［拡大 / 縮小］キーで設定します。
詳しくは、P.201「用紙の片面に ID カードの両面をコピーする」を参照してください。
常に ID カードコピーモードでコピーするには：
1) 本機の初期設定の［ヘンバイ］を設定します。
詳しくは、P.248 「コピー機能の設定」を参照してください。

両面コピーしたい

片面印刷の原稿を用紙の表と裏の両面にコピーできます。

重要

- 両面印刷の原稿を用紙の両面にコピーすることはできません。
- この機能は、ADF でコピーするときのみ使用できます。原稿ガラスでコピーするときは使用できません。

本機の初期設定で両面コピーを有効にします。

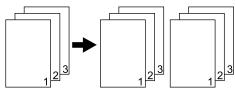
♦ 両面コピーするための準備

1) コピー設定の［リョウメンコピー］を設定します。
詳しくは、P.203 「両面コピーをする」を参照してください。

複数ページの原稿をソートして何部かコピーしたい

複数ページの原稿を何部かコピーするとき、部単位にソートできます。

重要

- この機能は、ADF でコピーするときのみ使用できます。原稿ガラスでコピーするときは使用できません。

♦ ソートするための準備

コピー設定の［ソート］を有効にします。
詳しくは、P.248 「コピー機能の設定」を参照してください。

スキャナーを使いたい

スキャナーには、パソコンから本機を操作してスキャンする方法と、操作部を使ってスキャンする方法の 2 つがあります。

♦ パソコンからスキャンする

自分のパソコンから本機を操作して、原稿を直接パソコンに取り込めます。これには、2 つの方法があります：

- TWAIN でスキャンする
  TWAIN でスキャンするには、PageManager など、TWAIN に対応したアプリケーションが必要です。
  TWAIN は、USB 接続とネットワーク接続の両方で使用できます。
- WIA でスキャンする
  WIA でスキャンするには、OS が Windows XP のパソコンで、WIA に対応したアプリケーションが必要です。詳しくは、アプリケーションの取扱説明書をご覧ください。
  WIA は、USB 接続でのみ使用できます。

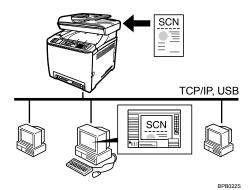
♦ 操作部を使ってスキャンする

操作部を使ってスキャンしたファイルを、あらかじめ登録したあて先に送信できます。これには、３つの送信の方法があります：

- メール送信
  スキャンしたファイルをメールで送信します。
- FTP 送信
  スキャンしたファイルを FTP サーバーに送信します。
- フォルダー送信
  スキャンしたファイルをネットワーク上にあるパソコンの共有フォルダーに送信します。

操作部を使ったスキャンは、ネットワーク接続でのみ可能です。

パソコンからスキャンしたい

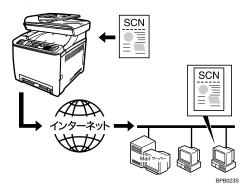
自分のパソコンから本機を操作し、スキャンした原稿を直接パソコンに取り込むことができます。

♦ USB 接続のパソコンからスキャンするための準備

1) 本機とパソコンを USB ケーブルで接続します。
   詳しくは、P.59 「USB ケーブルで接続する」を参照してください。
2) スキャナードライバーをパソコンにインストールします。
   詳しくは、P.69 「ドライバーやソフトウェアをインストールする」を参照してください。
3) TWAIN 対応のアプリケーションがインストールされていない場合は、PageManager をインストールしてください。
   詳しくは、P.85 「PageManager をインストールする」を参照してください。

♦ ネットワークに接続したパソコンからスキャンするための準備

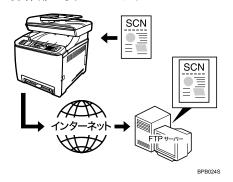
1) 本機をネットワークに接続します。
   詳しくは、P.61 「ネットワークケーブルで接続する」を参照してください。
2) 操作部から IP アドレス、サブネットマスク、ゲートウェイアドレスの設定をします。
   詳しくは、P.90 「IP アドレスの設定をする」を参照してください。
3) パソコンにスキャナードライバーをインストールします。
   詳しくは、P.69 「ドライバーやソフトウェアをインストールする」を参照してください。
4) TWAIN 対応のアプリケーションがインストールされていない場合は、PageManager をインストールしてください。
   詳しくは、P.85 「PageManager をインストールする」を参照してください。

スキャンしたファイルをメールで送信したい

操作部を使ってスキャンしたファイルをメールで送信できます。

♦ スキャンしたファイルをメールで送信するための準備

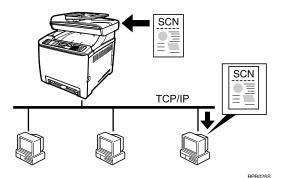
1) 本機をネットワークに接続します。
   詳しくは、P.61 「ネットワークケーブルで接続する」を参照してください。
2) 操作部から IP アドレス、サブネットマスク、ゲートウェイアドレスの設定をします。
   詳しくは、P.90 「IP アドレスの設定をする」を参照してください。
3) Web Image Monitor から DNS と SMTP の設定をします。
   詳しくは、P.304 「DNS の設定をする」、P.307 「SMTP の設定をする」を参照してください。
4) Web Image Monitor からアドレス帳にあて先を登録します。
   詳しくは、P.172 「スキャナーのあて先を登録する」を参照してください。

スキャンしたファイルを FTP サーバーに送信したい

操作部を使ってスキャンしたファイルを FTP サーバーに送信できます。

♦ スキャンしたファイルを FTP サーバーに送信するための準備

1) 本機をネットワークに接続します。
   詳しくは、P.61 「ネットワークケーブルで接続する」を参照してください。
2) 操作部から IP アドレス、サブネットマスク、ゲートウェイアドレスの設定をします。
   詳しくは、P.90 「IP アドレスの設定をする」を参照してください。
3) Web Image Monitor からアドレス帳にあて先を登録します。
   詳しくは、P.172 「スキャナーのあて先を登録する」を参照してください。

スキャンしたファイルをパソコンの共有フォルダーに送信したい

操作部を使ってスキャンしたファイルを、ネットワーク上にあるパソコンの共有フォルダーに送信できます。

♦ スキャンしたファイルをパソコンの共有フォルダーに送信するための準備

1) 本機をネットワークに接続します。
   詳しくは、P.61 「ネットワークケーブルで接続する」を参照してください。
2) 操作部から IP アドレス、サブネットマスク、ゲートウェイアドレスの設定をします。
   詳しくは、P.90 「IP アドレスの設定をする」を参照してください。
3) パソコンのハードディスクに送信先のフォルダーを作成し、共有フォルダーに設定します。
   詳しくは、『フォルダー送信設定ガイド』「パソコンに共有フォルダーを作成する」を参照してください。
4) Web Image Monitor からアドレス帳にあて先を登録します。
   詳しくは、P.172 「スキャナーのあて先を登録する」を参照してください。

補足

- Windows の Active Directory 環境でお使いの場合は、DNS の設定でサーバー名とドメイン名を指定してください。

参照

- DNS 設定について詳しくは、P.304 「DNS の設定をする」を参照してください。

ファクスを使いたい

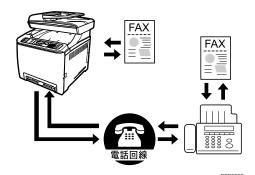
本機をファクスとして使うために必要な手順の大まかな流れを説明します。

♦ ナンバーディスプレイについて

本機はナンバーディスプレイに対応していません。ナンバーディスプレイを契約している回線に本機を接続して FAX 受信を行う場合は、[ファクスセッテイ] の [ナンバーディスプレイ] を [ケイヤク　シテイル] に変更してください。

参照

- [ナンバーディスプレイ] について詳しくは、P.261 「ファクスの機器設定」を参照してください。

本機をファクス専用機として使いたい

◆ ファクス専用機として使うための準備

1) 本機と電話回線を接続します。
   詳しくは、P.63 「電話回線に接続する」を参照してください。
2) 電話回線の設定をします。
   詳しくは、P.93 「電話回線の設定をする」を参照してください。
3) 日付と時刻を設定します。
   詳しくは、P.96 「日時を設定する」を参照してください。
4) 操作部または Web Image Monitor からあて先をアドレス帳に登録します。
   詳しくは、P.210 「ファクスのあて先を登録する」を参照してください。

補足

・発信元情報は、最初に本機の電源を入れたときに行う初期設定で登録します。また、[カンリシャセッテイ] の [ユーザーセッテイ] で登録した内容の確認や変更ができます。発信元情報について詳しくは、P.98 「発信元情報を登録する」を参照してください。

外付け電話機を接続して使いたい

本機に外付け電話を接続して、ひとつの回線でファクスと電話の両方を使えます。

◆ 本機で外付け電話機を使うための準備

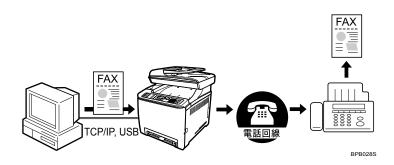
1) 本機に外付け電話機を接続します。
   詳しくは、P.63 「電話回線に接続する」を参照してください。
2) ファクス受信モードを選択します。
   詳しくは、P.241 「ファクスを受信する」を参照してください。

パソコンからファクスを送信したい（PC ファクス）

Windows のアプリケーションで作成した文書を、パソコンに接続された本機を経由して、紙に出力せずに直接相手のファクスへ送信できます。

1

重要

- この機能は、ご使用の OS が Windows のときのみ使用できます。

♦ USB で PC ファクスを送信するための準備

USB で PC ファクスを使うには：

1) 本機とパソコンを USB で接続します。
   詳しくは、P.59 「USB ケーブルで接続する」を参照してください。
2) PC ファクスドライバーをパソコンにインストールします。
   詳しくは、P.69 「ドライバーやソフトウェアをインストールする」を参照してください。
3) PC ファクスのあて先をアドレス帳に登録します。
   詳しくは、P.230 「PC ファクスのアドレス帳を設定する」を参照してください。

♦ ネットワーク環境で PC ファクスを送信するための準備

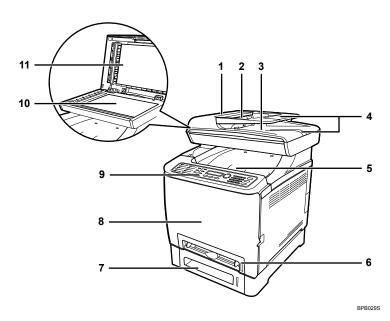
ネットワーク環境で PC ファクスを使うには：

1) 本機をネットワークに接続します。
   詳しくは、P.61 「ネットワークケーブルで接続する」を参照してください。
2) 操作部から IP アドレス、サブネットマスク、ゲートウェイアドレスの設定をします。
   詳しくは、P.90 「IP アドレスの設定をする」を参照してください。
3) パソコンに PC ファクスドライバーをインストールします。
   詳しくは、P.69 「ドライバーやソフトウェアをインストールする」を参照してください。
4) PC ファクスのあて先をアドレス帳に登録します。
   詳しくは、P.230 「PC ファクスのアドレス帳を設定する」を参照してください。

各部の名称とはたらき

本体、操作部、オプションの各部の名称とはたらきを説明します。

1

外観：前面

1 自動原稿送り装置（ADF）カバー
ADF に原稿がつまったときに、ADF カバーを開けて原稿を取り除きます。

2 ADF 給紙トレイ
原稿をセットします。原稿は自動的に給紙されます。最大 35 枚の用紙をセットできます。

3 ADF 排紙トレイ
ADF にセットした原稿が排紙されます。

4 ADF 延長ガイド
ADF 給紙トレイに A4 より長い用紙をセットするときに、このガイドを延ばします。

5 上カバー / 排紙トレイ
トナーカートリッジを交換するときに、このカバーを開けます。
印刷済みの用紙が排紙されます。最大 150 枚の用紙を排紙できます。

6 トレイ 1/ 手差しトレイ
トレイ 1 には、最大 250 枚の用紙をセットできます。
手差しトレイは、トレイ 1 の前面にあります。用紙を 1 枚ずつセットします。

7 トレイ 2（オプション）
最大 500 枚の用紙をセットできます。

8 前カバー

廃トナーボトルを交換したり、紙づまりを取り除くときに、このカバーを開けます。

9 操作部

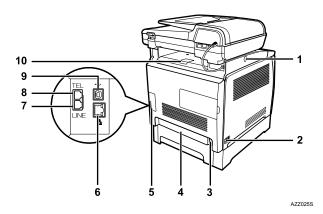
キーを押して本機を操作したり、画面で動作状態を確認します。

10 原稿ガラス

原稿を 1 枚ずつセットします。

11 原稿ガラスカバー

このカバーを開けて、原稿ガラスに原稿をセットします。

外観：背面

1 ADF スライドボタン

排紙トレイの用紙が取り出しにくいときは、ADF を後ろにスライドさせてロックします。

2 電源スイッチ

電源を入れたり切ったりします。

3 電源ソケット

電源コードを本体に接続します。

4 背面カバー

トレイ 1 に A4 より長い用紙をセットするときに、このカバーをあけます。

5 ケーブルカバー

本体にケーブルを接続するときに、このカバーを外します。

6 イーサネットポート

イーサネットケーブルで本機をネットワークに接続します。

7 電話回線接続端子

本機に電話線を接続します。

8 外付け電話機接続端子

本機に外付け電話機を接続します。

9 USB ポート

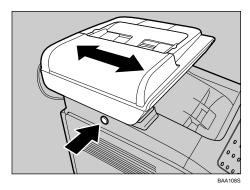
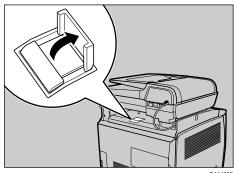
USB ケーブルで本機をパソコンに接続します。

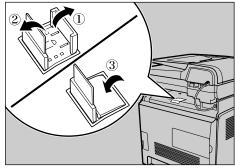
10 用紙ストッパー

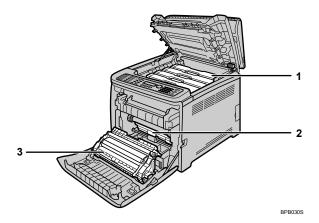
大量の用紙を一度に印刷するとき、このストッパーを上げて用紙が落ちるのを防ぎます。ストッパーは、A4、Letter、Legal サイズに調節できます。

補足

- 以下の図のように、ADF スライドボタンを押しながら、ADF をスライドさせます。ADF が閉じていることを確認してからスライドさせてください。指をはさまないように気をつけてください。

BAA108S

- 以下の図のようにストッパーを上げ、A4/Letter サイズの用紙が落ちないようにします。

BAA160S

- 以下の図のようにストッパーを上げ、Legal サイズの用紙が落ちないようにします。

BAA161S

内部

1 トナーカートリッジ

奥から、シアン（C）、マゼンタ（M）、イエロー（Y）、ブラック（K）の順にトナーカートリッジをセットします。トナーカートリッジの交換や新しいトナーカートリッジの準備が必要なときには、画面にメッセージが表示されます。

2 廃トナーボトル

印刷中に出る余分なトナーを回収します。廃トナーボトルの交換が必要なときには、画面にメッセージが表示されます。

3 搬送ユニット

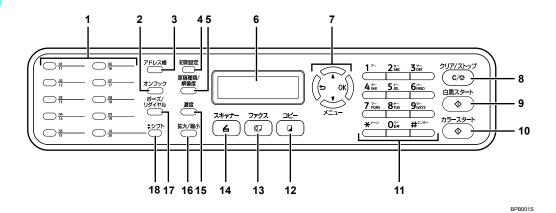
廃トナーボトルを交換するときには、搬送ユニットを取り外してください。

参照

- 消耗品の交換に際して、画面に表示されるメッセージについて詳しくは、P.344「操作部にメッセージが表示されたとき」を参照してください。

操作部

本体操作部の名称とはたらきについて説明します。

1

1 ワンタッチキー

アドレス帳に登録されたワンタッチダイヤルのあて先を選択します。

2 ［オンフック］キー

ファクスを送信する際に、オンフックダイヤル機能を使ってあて先の通信状態を確認します。

3 ［アドレス帳］キー

ファクスやスキャンしたファイルを送信するときに、アドレス帳からあて先を指定します。

4 ［初期設定］キー

本機の初期設定を変更するメニューを表示します。

5 ［原稿種類 / 解像度］キー

原稿の読み取り方法を一時的に変更します。

・コピーモード：モジ、シャシン、モジ / シャシンを選択します。

・スキャナーモード：解像度を選択します。

・ファクスモード：フツウジ、チイサナジ、シャシンを選択します。

6 画面

本機の状態やメッセージが表示されます。

7 メニューキー

4 つのキーのいずれかを押して、現在選択されている本機の機能（コピー、スキャナー、ファクス）に関する設定を変更するメニューを表示します。

- ［⮌］（戻る）キー
  前のメニューに戻ります。
- ［▲］［▼］キー
  メニューをスクロールします。文字を入力するときは、［▲］か［▼］キーを押して、カーソルを左右に動かします。
- ［OK］キー
  設定を確定したり、次のメニューに移行したりします。

8 ［クリア / ストップ］キー

- ジョブの処理中：ジョブをキャンセルします。
- 設定中：設定をキャンセルして待機状態に戻ります。
- 待機中：原稿の濃度や解像度など、一時的に変更した設定をキャンセルします。

9 ［白黒スタート］キー

モノクロのコピーやスキャン、またはファクスの送信を開始します。

10 ［カラースタート］キー

カラーのコピーやスキャンを開始します。

11 テンキー

ファクス番号や印刷部数などを指定するときに数字を入力したり、名前を指定するときに文字を入力したりします。

12 ［コピー］キー

コピーモードに切り替えます。本機がコピーモードのとき、このキーが点灯します。

13 ［ファクス］キー

ファクスモードに切り替えます。本機がファクスモードのとき、このキーが点灯します。

14 ［スキャナー］キー

スキャナーモードに切り替えます。本機がスキャナーモードのとき、このキーが点灯します。

15 ［濃度］キー

原稿の濃度を一時的に変更します。

- コピーモード：5 段階の調整ができます。
- スキャナーモード：5 段階の調整ができます。
- ファクスモード：3 段階の調整ができます。

16 ［拡大 / 縮小］キー

- コピーモード：拡大・縮小率を一時的に変更します。
- スキャナーモード：原稿の読み取りサイズを一時的に変更します。

17 ［ポーズ / リダイヤル］キー

- ポーズ
  ファクス番号の間にポーズを入れます。ポーズを入力した箇所は、「P」と表示されます。
- リダイヤル
  最後に使用したスキャナーかファクスのあて先を表示します。

18 ［シフト］キー

スキャナーかファクスのあて先を指定するときに、ワンタッチキーを 11〜20 に切り替えます。

補足

- 本機が予熱モードや省エネモードのときは、画面のバックライトが消灯します。
- ジョブの処理中は、本機の設定メニューを表示することはできません。本機の状態は、画面に表示されるメッセージで確認できます。「インサツチュウデス」、「シロクロコピー」、「カラーコピー」、または「ショリチュウ」などのメッセージが表示されている場合は、ジョブが終了するまでお待ちください。

2. 本機を使うための準備

本機の設置と設定、オプションの接続、および用紙の取り扱いについて説明します。

本体の設置

本機の設置に必要な手順とお使いになる前の準備について説明します。

設置環境を確認する

周辺環境は本機の性能に多大な影響を及ぼします。設置場所は慎重に選んでください。

⚠警告

- 同梱されている電源コードセットは本機専用です。本機以外の電気機器には使用できません。また、同梱されている電源コードセット以外の電源コードセットは、本機には使用しないでください。火災や感電の原因になります。

- アース接続してください。アース接続がされないで、万一漏電した場合は、火災や感電の原因になります。アース接続がコンセントのアース端子にできない場合は、接地工事を電気工事業者に相談してください。
- アース接続は、必ず電源プラグをコンセントにつなぐ前に行ってください。また、アース接続を外す場合は、必ず電源プラグを コンセントから抜いて行ってください。感電の原因になります。

- 表示された電源電圧以外の電圧で使用しないでください。また、タコ足配線をしないでください。火災や感電の原因になります。
- 電源プラグを電源容量13A以上の専用コンセントへ直接接続してください。延長コードは過熱・発火の危険があるので使わないでください。
- 電源コードを傷つけたり、破損したり、束ねたり、加工しないでください。また、重い物を載せたり、引っぱったり、無理に曲げたりすると電源コードをいため、火災や感電の原因になります。
- 電源プラグの刃に金属が触れると火災や感電の原因になります。

- 濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電の原因になります。

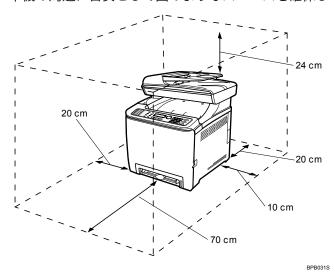
- 機械は電源コンセントにできるだけ近い位置に設置し、異常時に電源プラグを容易に外せるようにしてください。
- 電源コードが傷んだり、芯線の露出・断線などが見られる場合はサービス実施店に交換を依頼してください。そのまま使用すると火災や感電の原因になります。

⚠注意

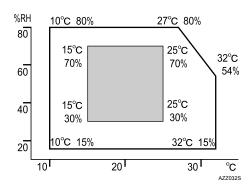
- 湿気やほこりの多い場所に置かないでください。火災や感電の原因になります。
- ぐらついた台の上や傾いた所など不安定な場所に置かないでください。落ちたり、倒れたりして、けがの原因になります。

- 換気の悪い部屋や狭い部屋で、長時間連続して使用するときや、大量の印刷を行うときには、部屋の換気を十分に行ってください。

♦ 設置に必要なスペース

本機の周辺に目安として図のようなスペースを確保してください。

♦ 最適環境条件

前後左右 3mm 以下で段差のない場所においてください。

温度や湿度が以下の使用範囲に収まる場所に設置してご使用ください。

- 白い部分：使用可能範囲
- グレーの部分：推奨範囲

補足

- オゾンガス増加を防ぐため、本機は換気量 30 m^3/ 時間 / 人の広くて換気のよい場所に設置してください。
- 使用中は換気を良くしてください。本機を換気の悪い部屋で長時間使用すると、臭気が気になることがあります。快適な作業環境を保つために部屋の換気をすることをお勧めいたします。

♦ 設置に向かない環境

重要

- 直射日光や強い光のあたる所
- ほこりの多い所
- 有害ガスのある所
- 寒すぎる、暑すぎる、または湿気の多すぎる所
- 空調機の送風、冷風、温風・ふくしゃ熱が当たるところ
- エアコンや加湿器などに近い所
- その他のエレクトロニクス機器に近い所
- 強い振動が起こりやすい所

♦ 電源

100 V、13 A 以上、50/60 Hz の電源をご使用ください。

♦ アース

本機のアース端子は、必ずアース対象物に接続してください。アース対象物は次のとおりです。

- コンセントのアース端子
- 接地工事（D 種）を行っているアース線

本体を取り出す

本機には、輸送時の振動や衝撃から機器を守るために、緩衝材や保護テープが取り付けられています。本機を設置場所（もしくはその付近）に運んだら、これらの緩衝材や保護テープを取り外してください。

⚠警告

2

・トナー（使用済みトナーを含む）、トナーの入った容器、またはトナーの付着した部品を火中に投入しないでください。トナー粉がはねて、やけどの原因になります。

・トナー（使用済みトナーを含む）または、トナーの入った容器は、火気のある場所に保管しないでください。引火して、やけどや火災の原因になります。

・本製品に使用しているポリ袋・手袋などを乳幼児の近くに放置しないでください。口や鼻をふさぎ、窒息する恐れがあります。

⚠注意

・トナー（使用済みトナーを含む）または、トナーの入った容器は、子供の手に触れないようにしてください。もし子供が誤ってトナーを飲み込んだ場合は、直ちに医師の診断を受けてください。

・プリンター本体の重さは、約 30kg あります。
・機械を移動するときは、両側面の中央下部にある取っ手を 2 人で持ち、ゆっくりと体に負担がかからない状態で持ち上げてください。無理をして持ち上げたり、乱暴に扱って落としたりすると、けがの原因になります。

・トナー（使用済みトナーを含む）を吸い込んだ場合は、多量の水でうがいをし、空気の新鮮な場所に移動してください。必要に応じて医師の診断を受けてください。

・トナー（使用済みトナーを含む）が目に入った場合は、直ちに大量の水で洗浄してください。必要に応じて医師の診断を受けてください。

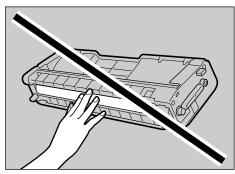
・トナー（使用済みトナーを含む）を飲み込んだ場合は、胃の内容物を大量の水で希釈してください。必要に応じて医師の診断を受けてください。

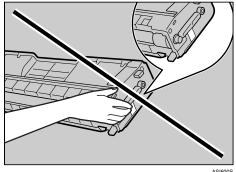
- 紙づまりの処置やトナー（使用済みトナーを含む）を補給または交換するときは、トナーで衣服や手などを汚さないように注意してください。トナーが手などの皮膚についた場合は、石鹸水でよく洗い流してください。
- 衣服についた場合は、冷水で洗い流してください。温水で洗うなど加熱するとトナーが布に染み付き、汚れが取れなくなることがあります。

- トナー容器を無理に開けないでください。トナーが飛び散った場合、トナーを吸い込んでしまったり、服や手を汚す原因となります。

- 上カバーを開閉する際、指挟み、指のけがに注意してください。

重要

- はがしたテープは汚れています。手や衣類などに触れないように注意してください。
- 本機を下ろすときは、手をはさまないようゆっくりと下ろしてください。
- 本機を持ち上げるときは、給紙トレイ部分を持たないでください。
- 機械の中にゼムクリップ、ホッチキスの針、その他の小さな金属片を落とさないようにしてください。
- トナーカートリッジのカバーを外した状態で、長時間直射日光にさらさないでください。
- トナーカートリッジの感光体部分には触らないでください。

BAA162S

- トナーカートリッジの側面にある ID チップ（下図の白い部分）には触れないでください。

ASI600S

- クイックガイドケースを取り付ける際、本機の通気口をふさがないように取り付けてください。

1. **本機を覆うポリ袋を開きます。**

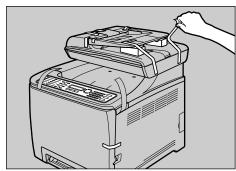
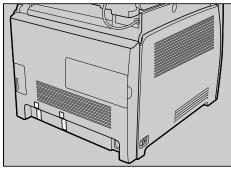
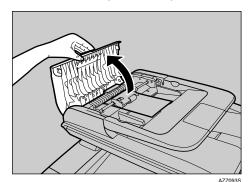
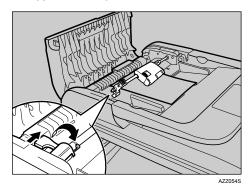
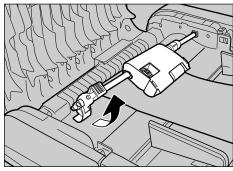
2. **本機を２人で､本機両側面の中央下部にあるくぼみを持ってゆっくりと運びます。**

BAA023S

3. **本機の外部に取り付けられている保護材、テープ、シールを取り除きます。本機の内部に入っているテープは、まだ取り外さないでください。**

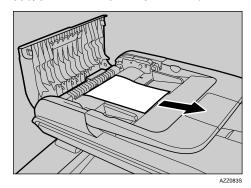
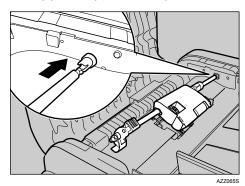
操作部に貼られている保護シートも忘れずに取り外してください。

BPB059S

BPC073S

実際にお使いの機器には、上のイラストで示されている以外の場所に保護材が付いている場合があります。機器の外装を確認して、すべての保護材を取り除いてください。

4 ADF カバーを開けます。

AZZ093S

5 青色のレバーを奥側へ少しずらしてから上げて、給紙ローラーのロックを解除します。

AZZ054S

6 青色のレバーを少しずらして給紙ローラーを外し、ゆっくり取り外します。

AZZ096S

7 保護シートを取り外します。

AZZ083S

8 ローラー部分を下に向けて、給紙ローラー先端の突起部を本体の切りかきに合わせ挿入します。

AZZ065S

9 給紙ローラーを元の位置に戻します。

AZZ097S

10 青色のレバーを ADF カバー側に回し、給紙ローラーをロックします。

BAA155S

11 ADF カバーを閉めます。

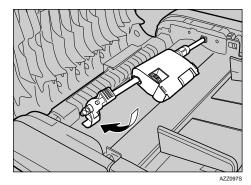
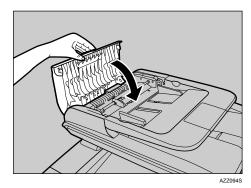
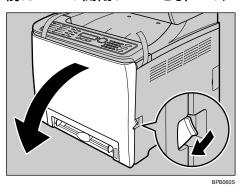
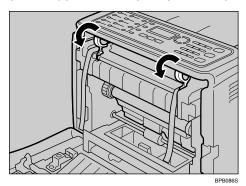
AZZ094S

12 前カバーの開閉レバーを引いて、ゆっくりと前カバーを開けます。

BPB060S

2

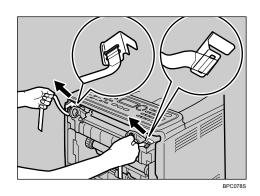
13 青の定着レバーを下に下げます。

BPB086S

14 オレンジ色のテープの根元を持って、ななめ上の方向へゆっくりと引き抜きます。

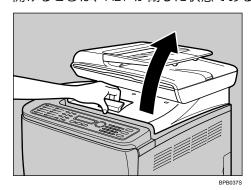
テープを引き抜く際、テープ先端に取り付けられている金具も確実に取り除いてください。

BPC078S

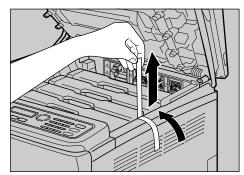
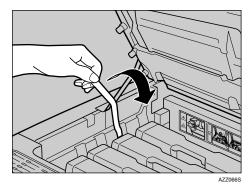
15 前カバーを両手でゆっくりと押し上げて閉じます。

BPB036S

16 レバーを引いて、上カバーをゆっくりと開けてください。

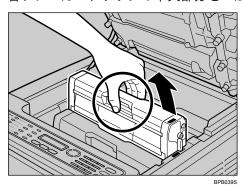
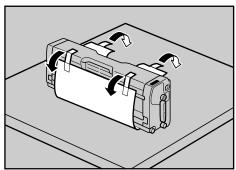
開けるときは、ADF が閉じた状態であることを確認してください。

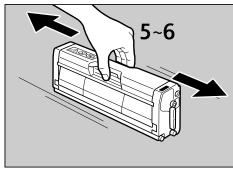
BPB037S

17 保護テープを抜き取ります。

BPB038S

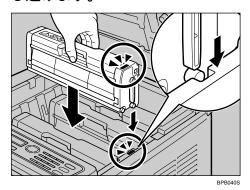
AZZ066S

18 各トナーカートリッジを取り出して、左右に振ります。黒色トナーカートリッジだけ、振る前に保護シートを外してください。

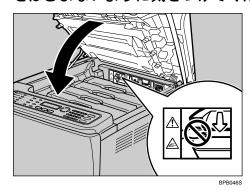
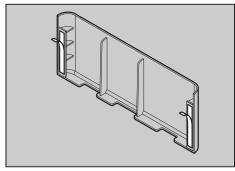
各トナーカートリッジの中央部分をつかんで、ゆっくりと垂直に引き上げます。

BPB039S

黒色トナーカートリッジの場合は、振る前に平らな場所に置き、保護シートを外します。（他の色のトナーカートリッジには、保護シートは付いていません）。

ASI106S

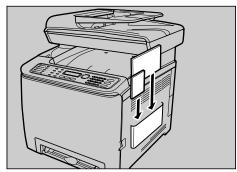
取り出した各トナーカートリッジを、左右に 5~6 回振ります。

BAA143S

19 トナーカートリッジの色と取り付け位置を確認し、ゆっくりと垂直に差し込みます。

BPB040S

20 上カバーを、カバーの中央部分を両手で持ち、ゆっくりと閉じます。指をはさまないように気をつけてください。

BPB046S

21 クイックガイドケース裏側の両面テープ（2 箇所）をはがします。

AZZ039S

22 **クイックガイドケースを本機に貼り付けます。**

クイックガイドとはがきアダプターが収納できます。

補足

- クイックガイドケースは、任意で取り付けてください。

電源を入れる

電源の入れ方について説明します。

⚠警告

- 濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電の原因になります。

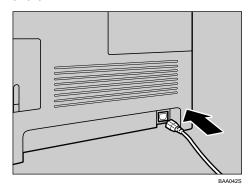
⚠注意

- 電源プラグを抜くときは、必ず電源プラグを持って抜いてください。電源コードを引っぱらないでください。コードが傷つき、火災や感電の原因になります。

重要

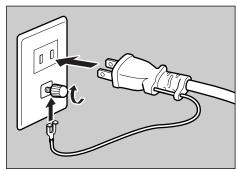
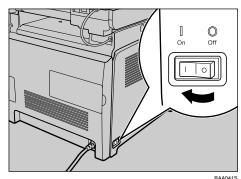
- 電源を入れるとき、電源プラグがコンセントに差し込まれていることを確認してください。
- 電源プラグを差し込んだり抜いたりするときは、電源スイッチを「Off」にしてください。
- 初期設定が終わるまで電源スイッチを切ったり、電源コードを抜いたりしないでください。故障の原因になります。

1 背面の電源コネクターに、電源コードを接続します。

BAA042S

2 アース線を接続し、次に電源プラグをコンセントに差し込みます。

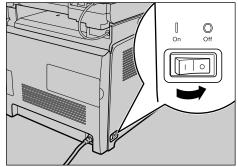
AZZ089S

3 電源スイッチを“ I On”にします。

BAA041S

操作部の［コピー］キーが点灯します。

補足

- 最初に本機の電源を入れたときは、初期設定のメニューが画面に表示されます。
- ［カンリシャセッテイ］の［デフォルトモード］の設定によっては、［コピー］の代わりに［ファクス］キーが点灯します。
- 初期化中に動作音が聞こえることがあります。これは故障ではありません。

• 電源スイッチを“○Off”にして電源を切ります。

BAA038S

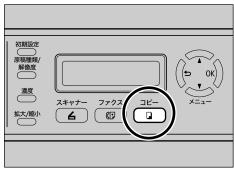
参照

• 初期設定について詳しくは、『かんたんセットアップ』を参照してください。
• ［デフォルトモード］について詳しくは、P.281「管理者設定」を参照してください。

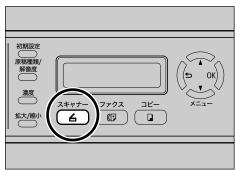
機能を切り替える

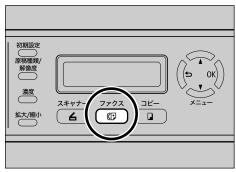
操作部のファンクションキーを押して、コピー、スキャナー、ファクスモードの切り替えを行います。

♦ コピーモード

［コピー］キーを押して、コピーモードにします。コピーモードになると、［コピー］キーが点灯します。

BPB042S

◆ スキャナーモード

［スキャナー］キーを押して、スキャナーモードにします。スキャナーモードになると、［スキャナー］キーが点灯します。

◆ ファクスモード

［ファクス］キーを押して、ファクスモードにします。ファクスモードになると、［ファクス］キーが点灯します。

◆ 優先機能

本機は、電源を入れたとき、または待機状態のまま［ジドウリセット］で設定した時間が経過したとき、コピーモードが起動するように初期設定されています。電源を入れたときに起動するモードの設定は、［カンリシャセッテイ］の［デフォルトモード］で変更できます。

参照

・［ジドウリセット］または［デフォルトモード］について詳しくは、P.281「管理者設定」を参照してください。

省エネルギー機能について

本機には、予熱モードと省エネモードの 2 つの低電力モードが搭載されています。待機状態のまま一定時間が経過すると、本機は自動的に低電力モードに移行し、電力の消費量を低く抑えます。プリンターのジョブを受信したときや受信したファクスを印刷するとき、または［コピー］、［カラースタート］、［白黒スタート］キーが押されたときに解除されます。

◆ **予熱モード**

［カンリシャセッテイ］の［ヨネツモード］が有効になっている場合、待機状態のままおよそ 30 秒経過すると、予熱モードに移行します。予熱モード中は操作部の画面に［ヨネツモード］と表示され、バックライトは消灯します。予熱モードの消費電力は省エネモードより高くなりますが、短い時間で通常のモードに復帰します。

◆ **省エネモード**

［カンリシャセッテイ］の［ショウエネモード］が有効になっている場合、待機状態のまま設定された時間が経過すると、省エネモードに移行します。省エネモード中は操作部の画面に［ショウエネモード］と表示され、バックライトは消灯します。
省エネモードの消費電力は予熱モードより低く抑えられますが、復帰に必要な時間が長くなります。

補足

- 本機は、省エネモードのまま 24 時間が経過すると自動的に通常のモードに復帰して、機械内部の調整を行います。

参照

- ［ヨネツモード］と［ショウエネモード］について詳しくは、P.281 「管理者設定」を参照してください。

マルチアクセス

本機は、コピーやファクスなど異なる機能を同時に処理できます。複数の機能を同時に処理することを、“ マルチアクセス ” といいます。
同時に使用できる動作については、次のとおりです。

使用中の機能	同時に処理できる機能
コピー	・ファクスをメモリーから送信 ・ファクスをメモリーに受信 ・パソコンからプリントジョブを受信（実際の印刷はコピーが終了すると開始されます）
スキャナー	・ファクスをメモリーから送信 ・ファクスをメモリーに受信 ・受信ファクスの即時印刷 ・メモリーに受信したファクスの印刷 ・プリンター *1
プリンター	・ファクスをメモリーから送信 ・ファクスをメモリーに受信 ・ファクスの直接送信 *2 ・送信ファクスをメモリーに蓄積 *2 ・スキャナー *2
ファクスをメモリーから送信（すでにメモリーに蓄積されている文書の送信）	・コピー ・スキャナー ・プリンター ・送信ファクスをメモリーに蓄積 ・メモリーに受信したファクスの印刷
ファクスをメモリーに受信（受信ファクスをメモリーに蓄積）	・コピー ・スキャナー ・プリンター ・送信ファクスをメモリーに蓄積 ・メモリーに受信したファクスの印刷
送信ファクスをメモリーに蓄積（ファクス送信される文書をメモリーに蓄積）	・ファクスをメモリーから送信 ・ファクスをメモリーに受信 ・受信ファクスの即時印刷 ・メモリーに受信したファクスの印刷 ・プリンター *1
ファクスの直接送信（原稿を読み取りながら送信）	・メモリーに受信したファクスの印刷 ・プリンター *1
メモリーに受信したファクスの印刷（メモリーに蓄積されている受信ファクスの印刷）	・ファクスをメモリーから送信 ・ファクスをメモリーに受信 ・ファクスの直接送信 ・スキャナー *3 ・送信ファクスをメモリーに蓄積

使用中の機能	同時に処理できる機能
受信ファクスの即時印刷（ファクスを受信しながら印刷）	・スキャナー *3 ・送信ファクスをメモリーに蓄積

*1 ［グラデーション］が［標準］か［画質優先］に設定されている場合、印刷は読み取りが終了すると開始されます。

*2 ［グラデーション］が［標準］か［画質優先］に設定されている場合、読み取りはできません。

*3 ファクスの印刷中に操作部でスキャンをすると、特に原稿ガラスで複数の原稿をスキャンした場合は、印刷に時間がかかることがあります。

補足

- 同時に処理できない機能を使おうとすると、本機からビープ音が鳴るか、パソコンの画面にエラーメッセージが表示されます。この場合、処理中のジョブが終了してから、もう一度お試しください。

本機を接続する

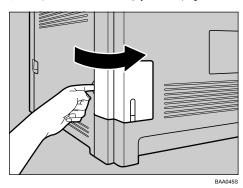
パソコンや電話と本機を接続する方法について説明します。

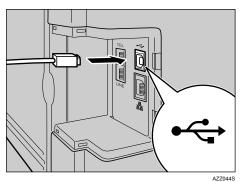
USB ケーブルで接続する

重要

- USB 2.0 インターフェースケーブルは、同梱されていません。ご使用になるパソコンに合わせて、別途ご用意ください。

1 ケーブルカバーを外します。

BAA045S

2 本体背面のUSBポートに、USB 2.0ケーブルの四角い方のコネクターを接続します。

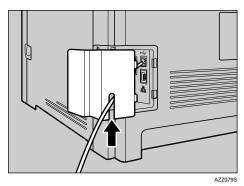
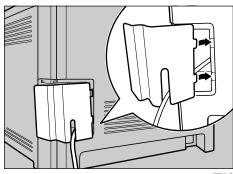
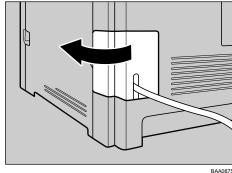
AZZ044S

3 もう一方の平たいコネクターをパソコンの USB ポート、またはハブに接続します。

2

4 ケーブルカバーの切りかき部にケーブルを通します。

AZZ079S

5 ケーブルカバーの突起部 2 箇所を本機の穴 2 箇所に合わせます。

AZZ081S

6 ケーブルカバーを取り付けます。

BAA087S

参照

- USB 接続のプリンタードライバーをインストールする方法について詳しくは、P.69 「ドライバーやソフトウェアをインストールする」を参照してください。

ネットワークケーブルで接続する

⚠注意

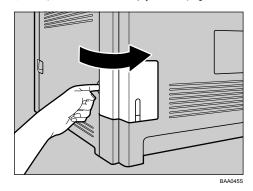
・電話回線などの過電圧が加わる恐れのあるネットワークをイーサネットポートに接続しないでください。間違って接続すると、火災および感電の危険があります。

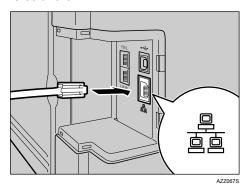
以下の手順に従って、本機をネットワークに接続してください。ハブ（HUB）やストレートの LAN ケーブルなどのネットワーク機器を準備してから、本機のイーサネットボード（ポート）に、10BASE-T または 100BASE-TX のケーブルを接続してください。

重要

- シールドイーサネットケーブルを使用してください。シールドケーブル以外では、電磁波の妨害により不具合が生じる場合があります。
- イーサネットケーブルは同梱されていません。ご使用になるネットワーク環境に合わせて別途ご用意ください。

1 ケーブルカバーを外します。

BAA045S

2 本体背面のイーサネットポートにケーブルを接続します。

AZZ067S

3 ケーブルのもう一方のコネクターをハブ（HUB）などのネットワーク機器に接続します。

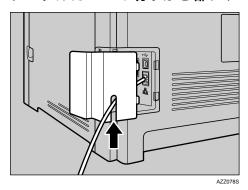
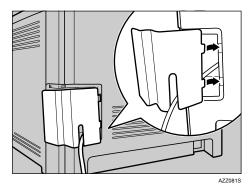
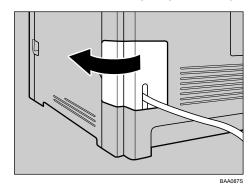
4 ケーブルカバーの切りかき部にケーブルを通します。

AZZ078S

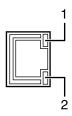
5 ケーブルカバーの突起部 2 箇所を本機の穴 2 箇所に合わせます。

AZZ081S

6 ケーブルカバーを取り付けます。

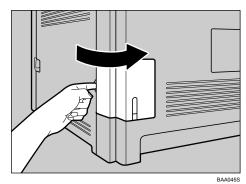
BAA087S

参照

- ネットワーク環境の設定について詳しくは、P.90 「IP アドレスの設定をする」を参照してください。
- ネットワーク接続のプリンタードライバーをインストールする方法について詳しくは、P.69 「ドライバーやソフトウェアをインストールする」を参照してください。

LED の見かた

BAA088S

1) 黄色：100BASE-TX または 10BASE-T 使用時に点灯します。
2) 緑色：ネットワークが正常に接続しているときに点灯します。

電話回線に接続する

本機は、公衆交換電話網（PSTN）または構内交換機（PBX）に接続できます。
また、外付け電話機を接続すると、同じ回線を通話にも使用できます。

1 ケーブルカバーを取り外します。

BAA045S

2 電話線を、「LINE」側に接続します。

AZZ061S

2

3 外付け電話機を取り付ける場合は、「TEL」側に接続します。

AZZ060S

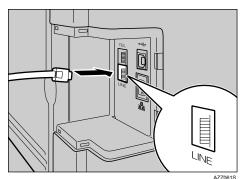
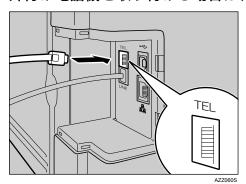
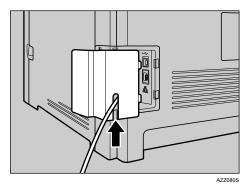
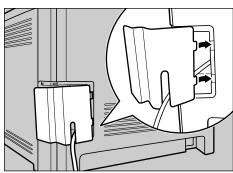
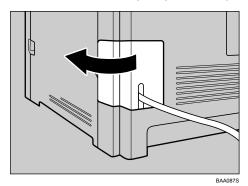
4 ケーブルカバーの切りかき部にケーブルを通します。

AZZ080S

5 ケーブルカバーの突起部 2 箇所を本機の穴 2 箇所に合わせます。

AZZ081S

6 ケーブルカバーを取り付けます。

BAA087S

補足

- 電話回線に接続したら、電話回線とファクス受信モードの設定をしてください。
- 外付け電話に搭載されている機能で、本機と互換性のないものについては、ご使用になれません。
- 発信元情報は、最初に本機の電源を入れたときに行う初期設定で登録します。また、[カンリシャセッテイ] の [ユーザーセッテイ] で登録した内容の確認や変更ができます。

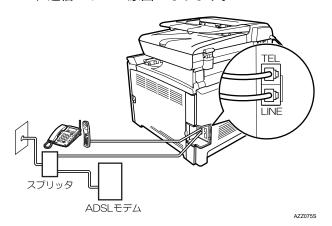
参照

- 電話回線の設定について詳しくは、P.93 「電話回線の設定をする」を参照してください。
- ファクス受信モードの設定について詳しくは、P.242 「受信モードを選択する」を参照してください。
- 発信元情報について詳しくは、P.98 「発信元情報を登録する」を参照してください。

ADSL 環境に接続する場合

本機を ADSL 環境に接続する場合の接続例を示します。

重要

- この接続は代表例であり、すべての接続を保証するものではありません。詳しい設定・接続方法に関しては、スプリッタ・ADSL モデムの取扱説明書を参照してください。
- ブランチ接続（並列接続）はしないでください。一つの電話回線に複数台の電話機を接続すると、送信した画像品質が低下したり、正しくファクスの送信や受信ができないなど、通信エラーの原因となります。

補足

- スプリッタと ADSL モデムが一体のものもあります。その場合は新たにスプリッタを介する必要はありません。

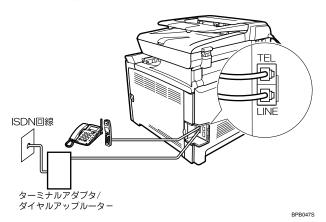
ISDN 環境に接続する場合

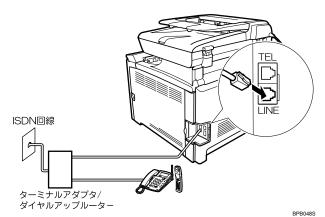
本機を ISDN 環境に接続する場合の接続例を示します。

重要

- ISDN 回線への直接接続には対応していません。
- 詳しい説明については、ターミナルアダプタ、またはダイヤルアップルーターの取扱説明書を参照してください。

◆ 電話番号が 1 つの場合

ファクス通信中に電話を使用しない接続方法です。

◆ 電話番号が 2 つの場合

ファクス通信中に電話を使用できる接続方法です。外付け電話は、ターミナルアダプタ / ダイヤルアップルーターに接続します。

補足

- ターミナルアダプタ、またはダイアルアップルーターのファクス番号が割り当てられているポートに本機を接続してください。
- 受信モードを［ファクスセッテイ］の［ジュシンモード］で［ファクスセンヨウ］に設定してください。

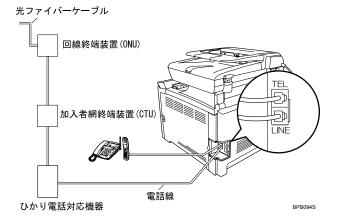
参照

- 受信モードについて詳しくは、P.241 「ファクスを受信する」を参照してください。

ひかり電話環境に接続する場合

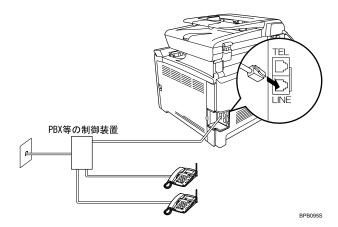
本機をひかり電話環境に接続する場合の接続例を示します。

★ 重要

- 下記接続は代表例であり、すべての接続を保証するものではありません。詳しい説明については、加入者網終端装置（CTU）などの取扱説明書を参照してください。
- お住まいの地域によっては配線方法や接続機器が異なる場合があります。
- ファクス接続が可能であることを事前に通信業者にご確認ください。

内線電話環境に接続する場合

本機を内線電話環境に接続する場合の接続例を示します。

★ 重要

- 構内交換機（PBX）などの制御装置に接続する場合は、接続装置に設定が必要となります。

ドライバーやソフトウェアをインストールする

本機をご使用いただくために必要なドライバーやソフトウェアは、付属の CD-ROM からインストールできます。パソコンに CD-ROM をセットすると、自動的に CD-ROM が起動して、メニューが表示されます。ここから、インストール方法やインストールするソフトウェアを選択できます。

重要

- プリンタードライバーと TWAIN ドライバーは、Windows 2000/XP/Vista、Windows Server 2003/2003R2/2008、Mac OS X に対応してい ます。
- PC ファクスドライバーは、Windows 2000/XP/Vista、Windows Server 2003/2003 R2/2008 に対応しています。

ご使用の OS および接続方法に応じて適切な方法を選択してください。

◆ USB おすすめインストール

USB ケーブル経由で本機をパソコンに接続する場合は、この方法を選択してプリンターと TWAIN ドライバーをまとめてインストールします。

◆ ネットワークおすすめインストール

ネットワーク経由で本機をパソコンに接続する場合は、この方法を選択してプリンターと TWAIN ドライバーをまとめてインストールします。

◆ 単独インストール（プリンター、TWAIN、PC ファクスドライバー）

プリンター、TWAIN、PC ファクスドライバーを個別にインストールします。

◆ PageManager

TWAIN スキャナーに対応した、PageManager をインストールします。

補足

- 64-bit の Windows 環境には、[USB おすすめインストール]、[ネットワークおすすめインストール] ではドライバーをインストールできません。Windows のプラグアンドプレイ機能を使ってインストールしてください。
- [USB おすすめインストール]、[ネットワークおすすめインストール] では、PC ファクスドライバーはインストールされません。PC ファクスドライバーは個別にインストールしてください。

参照

- Windows のプラグアンドプレイ機能を使ってドライバーをインストールするには、P.74「プラグアンドプレイでドライバーをインストールする」を参照してください。
- PC ファクスドライバーを個別にインストールするには、P.72「単独インストール」を参照してください。
- Mac OS X でのインストール手順は P.78「Mac OS X で本機を使うときは」を参照してください。

USB おすすめインストール

USB ケーブル経由で本機をパソコンに接続する場合は、この方法を選択してプリンターとTWAIN ドライバーをまとめてインストールします。

★重要

- ここでは、Windows XP を例に手順を説明しています。操作手順や画面表示は、ご使用のOS によって異なることがあります。
- この操作を行うには、Windows のログオン時に管理者権限が必要です。Administrators またはPowerUsers グループのメンバーでログオンしてください。
- インストールを始める前に、必ず USB ケーブルを本機から抜くか、本機の電源をオフにしてください。

次の手順で USB おすすめインストールを行い、ドライバーをインストールしてください。

1 **このマニュアルを除くすべてのアプリケーションを終了します。**

2 **本機に付属の CD-ROM をパソコンの CD-ROM ドライブにセットします。**

3 **[USB おすすめインストール] をクリックします。**

ソフトウェア使用許諾契約が表示されます。

4 **使用許諾契約をお読みください。そのあと [同意します] をクリックし、[次へ] をクリックします。**

本機に USB ケーブルが接続されていないことを確認するダイアログが表示されます。

5 **本機の電源がオフで、USB ケーブルが接続されていないことを確認してから、[次へ] をクリックします。**

[プリンター自動認識] ダイアログが表示されます。

6 **USB ケーブルで本機とパソコンを接続してから本機の電源を入れます。**

自動検出が始まります。

自動検出を中止するには [自動認識中止] をクリックしてください。

7 **インストールが正常に完了したとメッセージが表示されたら [完了] をクリックします。**

ネットワークおすすめインストール

本機をネットワークに接続する場合は、この方法を選択してプリンターと TWAIN ドライバーをまとめてインストールします。

重要

- ここでは、Windows XP を例に手順を説明しています。操作手順や画面表示は、ご使用の OS によって異なることがあります。
- この操作を行うには、Windows のログオン時に管理者権限が必要です。Administrators または PowerUsers グループのメンバーでログオンしてください。
- この手順を始める前に、本機に IP アドレスを割り当ててください。詳しくは、P.90 「IP アドレスの設定をする」を参照してください。

1 このマニュアルを除くすべてのアプリケーションを終了します。

2 本機に付属の CD-ROM をパソコンの CD-ROM ドライブにセットします。

3 ［ネットワークおすすめインストール］をクリックします。

ソフトウェア使用許諾契約が表示されます。

4 使用許諾契約をお読みください。そのあと［同意します］をクリックし、［次へ］をクリックします。

［プリンター検知方法選択］ダイアログが表示されます。

5 検出方法を選択してから［次へ］をクリックします。

本機を自動的に検出するには［対象のプリンターを自動検知する］を選択してください。

本機を直接指定するには、［IP アドレスを直接指定する］を選択してください。

6 手順 5 で［対象のプリンターを自動検知する］を選択した場合は、画面に表示された機器の名前と IP アドレスを確認して［次へ］をクリックします。［IP アドレスを直接指定する］を選択した場合は、表示されたダイアログボックスで本機の IP アドレスを入力し、［OK］をクリックします。

7 ［プリンタードライバーの導入］ダイアログで本機の名前を選択し、必要な設定を行ってから［完了］をクリックします。

8 インストールが正常に完了したとメッセージが表示されたら、［完了］をクリックします。

単独インストール

ここでは、プリンター、TWAIN、PC ファクスドライバーを個別にインストールする方法を説明します。

プリンタードライバー

次の手順で、ドライバーをインストールしてください。

★ 重要

- この手順を始める前に、本機に IP アドレスを割り当ててください。詳しくは、P.90 「IP アドレスの設定をする」を参照してください。

1 このマニュアルを除くすべてのアプリケーションを終了します。

2 本機に付属の CD-ROM をパソコンの CD-ROM ドライブにセットします。

3 [DDST プリンタードライバー] をクリックします。

ソフトウェア使用許諾契約が表示されます。

4 使用許諾契約をお読みください。そのあと [同意します] をクリックし、[次へ] をクリックします。

[プリンター検知方法選択] ダイアログが表示されます。

5 検出方法を選択してから [次へ] をクリックします。

本機を自動的に検出するには [対象のプリンターを自動検知する] を選択してください。

本機を直接指定するには、[IP アドレスを直接指定する] を選択してください。

6 手順 5 で [対象のプリンターを自動検知する] を選択した場合は、画面に表示された機器の名前と IP アドレスを確認して [次へ] をクリックします。[IP アドレスを直接指定する] を選択した場合は、表示されたダイアログボックスで本機の IP アドレスを入力し、[OK] をクリックします。

7 [プリンタードライバーの導入] ダイアログで本機の名前を選択して、必要な設定を行ってから [完了] をクリックします。

8 インストールが正常に完了したとメッセージが表示されたら、[完了] をクリックします。

TWAIN ドライバー

次の手順で、TWAIN ドライバーをインストールしてください。

1 このマニュアルを除くすべてのアプリケーションを終了します。

2 本機に付属の CD-ROM をパソコンの CD-ROM ドライブにセットします。

3 [TWAIN ドライバー（スキャナードライバー）] をクリックします。

4 [次へ] をクリックします。
ソフトウェア使用許諾契約が表示されます。

5 使用許諾契約をお読みください。そのあと [はい] をクリックします。

6 [完了] をクリックします。

補足

- ネットワーク経由で TWAIN のスキャンを行うには、TWAIN ドライバーをインストールしたあとに、本機の IP アドレスを指定してください。IP アドレスは、TWAIN ドライバーを起動して [一般] タブをクリックし、" 読み取り設定 " から [スキャナー] の [更新] ボタンをクリックして指定します。

PC ファクスドライバー（TCP/IP ポートを使用する）

次の手順で、PC ファクスドライバーを TCP/IP ポートにインストールしてください。

1 このマニュアルを除くすべてのアプリケーションを終了します。

2 本機に付属の CD-ROM をパソコンの CD-ROM ドライブにセットします。

3 [PC FAX ドライバー] をクリックします。
ソフトウェア使用許諾契約が表示されます。

4 使用許諾契約をお読みください。そのあと [同意します] をクリックし、[次へ] をクリックします。

5 [プリンタードライバーの導入] ダイアログで本機の名前を選択して、[+] をクリックしてメニューを表示し、[ポート：<LPT1:>] をクリックします。

6 [' ポート ' の設定の変更] で [追加] クリックします。

7 [Standard TCP/IP Port] をクリックし、[OK] をクリックします。

8 [次へ] をクリックします。

9 [プリンタ名または IP アドレス] に本機の IP アドレスを入力し、[次へ] をクリックします。
入力した IP アドレスは、自動的に [ポート名] に反映されます。
" ポート情報がさらに必要です " と表示された場合は、[デバイスの種類] で [標準] を選択し、[次へ] をクリックします。

10 [完了] をクリックします。

11 [プリンタードライバーの導入] ダイアログで必要な設定を行って、[完了] をクリックします。

12 **インストールが正常に完了したとメッセージが表示されたら、[完了]をクリックします。**

PC ファクスドライバー（USB ポートを使用する）

次の手順で、PC ファクスドライバーを USB ポートにインストールしてください。

重要

- PC ファクスドライバーをインストールする前に、[USB おすすめインストール] でプリンタードライバーをインストールし、ドライバーのプロパティーでどの USB ポートを使用しているか確認してください。

1 **このマニュアルを除くすべてのアプリケーションを終了します。**

2 **本機に付属の CD-ROM をパソコンの CD-ROM ドライブにセットします。**

3 **[PC FAX ドライバー] をクリックします。**

ソフトウェア使用許諾契約が表示されます。

4 **使用許諾契約をお読みください。そのあと [同意します] をクリックし、[次へ] をクリックします。**

5 **[プリンタードライバーの導入] ダイアログで本機の名前を選択して、[+] をクリックしてメニューを表示し、[ポート：<LPT1:>] をクリックします。**

6 **['ポート ' の設定の変更] のリストから [USBxxx] を選択します。**

"xxx" は、コンピューターに作成されている USB ポートの数によって異なります。プリンタードライバーが使用している USB ポートを選択してください。

7 **[プリンタードライバーの導入] ダイアログで必要な設定を行って、[完了] をクリックします。**

8 **インストールが正常に完了したとメッセージが表示されたら、[完了] をクリックします。**

プラグアンドプレイでドライバーをインストールする

ここでは、Windows のプラグアンドプレイ機能を使用して、USB 接続でプリンタードライバーと TWAIN ドライバーをインストールする方法を説明します。

重要

- 64-bit Windows 用のプリンタードライバーは付属の CD-ROM に収録されていません。ご使用の OS が 64-bit Windows の場合は、リコーのホームページからドライバーをダウンロードし、アクセスしやすいフォルダーに格納してください。
- この操作を行うには、Windows のログオン時に管理者権限が必要です。Administrators または PowerUsers グループのメンバーでログオンしてください。

Windows 2000

次の手順でプラグアンドプレイのインストールを行い、プリンタードライバーと TWAIN ドライバーをインストールしてください。
なお、プリンタードライバーと TWAIN ドライバーをインストールする順番は、環境によって逆になる場合がありますのでご注意下さい。

1. **このマニュアルを除くすべてのアプリケーションを終了します。**
2. **USB ケーブルで本機とパソコンを接続してから本機の電源を入れます。**
3. **[次へ] をクリックします。**
4. **デバイスの名前 が "RICOH IPSiO SP C301SF" と表示されていることを確認して、[デバイスに最適なドライバーを検索する(推奨)] をクリックしてから [次へ] をクリックします。**
   デバイスの名前が " 不明 " と表示されている場合は、プリンタードライバーのインストールを求められています。手順 10 へ進んで先にプリンタードライバーをインストールし、その後この手順に戻ってインストールを完了してください。
5. **本機に付属の CD-ROM をパソコンの CD-ROM ドライブにセットします。**
6. **[CD-ROM ドライブ] をクリックし、[次へ] をクリックします。**
   リコーのホームページからダウンロードした TWAIN ドライバーをインストールする場合、[場所を指定] をクリックし、[次へ] をクリックしてください。その後 [参照] をクリックして、「USB」フォルダーを指定し、[OK] をクリックしてください。
7. **[次へ] をクリックします。**
8. **インストールが正常に完了したとメッセージが表示されたら [完了] をクリックします。**
9. **[次へ] をクリックします。**
10. **デバイスの名前 が "RICOH IPSiO SP C301SF" と表示されていることを確認して、[デバイスに最適なドライバーを検索する(推奨)] をクリックしてから [次へ] をクリックします。**
    本機に付属の CD-ROM をまだパソコンにセットしていなかった場合は、CD-ROM をセットしてから [次へ] をクリックしてください。
11. **[CD-ROM ドライブ] をクリックし、[次へ] をクリックします。**
    リコーのホームページからダウンロードしたプリンタードライバーをインストールする場合、[場所を指定] をクリックし、[次へ] をクリックしてください。その後 [参照] をクリックして、「DISK1」フォルダーを指定し、[OK] をクリックしてください。

ここで［別のドライバを 1 つインストールする］のチェックボックスが画面の下に表示された場合は、PC ファクスドライバーも検索されています。チェックボックスをチェックして［次へ］をクリックし、次の画面で［RICOH IPSiO SP C301SF DDST］を選択してから［次へ］をクリックしてください。

12 **インストールが正常に完了したとメッセージが表示されたら［完了］をクリックします。**

Windows XP、Windows Server 2003/2003 R2

次の手順でプラグアンドプレイのインストールを行い、プリンタードライバーと TWAIN ドライバーをインストールしてください。
なお、プリンタードライバーと TWAIN ドライバーをインストールする順番は、環境によって逆になる場合がありますのでご注意下さい。

1 **このマニュアルを除くすべてのアプリケーションを終了します。**

2 **USB ケーブルで本機とパソコンを接続してから本機の電源を入れます。**

3 **［いいえ、今回は接続しません］をクリックし、［次へ］をクリックします。**

4 **デバイスの名前が "Scan" と表示されていることを確認します。**

デバイスの名前が "RICOHIPSiO SP C301SF" と表示されている場合は、プリンタードライバーのインストールを求められています。手順 9 へ進んで先にプリンタードライバーをインストールし、その後この手順に戻ってインストールを完了してください。

5 **本機に付属の CD-ROM をパソコンの CD-ROM ドライブにセットします。**

6 **［ソフトウェアを自動的にインストールする（推奨）］をクリックし、［次へ］をクリックします。**

リコーのホームページからダウンロードした TWAIN ドライバーをインストールする場合、［一覧または特定の場所からインストールする（詳細）］をクリックし、［次へ］をクリックしてください。その後［リムーバブルメディア（フロッピー、CD-ROM など）を検索］のチェックを外して［次の場所を含める］を選択し、［参照］をクリックして「USB」フォルダーを指定し、［次へ］をクリックしてください。

7 **インストールが正常に完了したとメッセージが表示されたら［完了］をクリックします。**

8 **［いいえ、今回は接続しません］をクリックし、［次へ］をクリックします。**

9 **デバイスの名前が"RICOH IPSiO SP C301SF"と表示されていることを確認します。**

本機に付属の CD-ROM をまだパソコンにセットしていなかった場合は、CD-ROM をセットしてから［次へ］をクリックしてください。

10 [ソフトウェアを自動的にインストールする（推奨）] をクリックし、[次へ] をクリックします。その後、プリンタードライバーとPCファクスドライバーが一覧に表示されたら、[RICOH IPSiO SP C301SF DDST] を選択して [次へ] をクリックします。

リコーのホームページからダウンロードしたプリンタードライバーをインストールする場合、[一覧または特定の場所からインストールする（詳細）] をクリックし、[次へ] をクリックしてください。その後 [リムーバブルメディア (フロッピー、CD-ROMなど) を検索] のチェックを外して [次の場所を含める] を選択し、[参照] をクリックして「DISK1」フォルダーを指定し、[次へ] をクリックしてください。

11 インストールが正常に完了したとメッセージが表示されたら [完了] をクリックします。

Windows Vista、Windows Server 2008

次の手順でプラグアンドプレイのインストールを行い、プリンタードライバーとTWAINドライバーをインストールしてください。
なお、プリンタードライバーとTWAINドライバーをインストールする順番は、環境によって逆になる場合がありますのでご注意下さい。

1 このマニュアルを除くすべてのアプリケーションを終了します。

2 USBケーブルで本機とパソコンを接続してから本機の電源を入れます。

3 [新しいハードウェアが見つかりました] ダイアログで "Scanのドライバソフトウェアをインストールする必要があります" と表示されていることを確認して、[ドライバソフトウェアを検索してインストールします（推奨）] をクリックします。

"RICOHIPSiO SP C301SF" と表示されている場合は、プリンタードライバーのインストールを求められています。手順 9 へ進んで先にプリンタードライバーをインストールし、その後手順 5 に戻ってインストールを完了してください。

4 [ユーザーアカウント制御] ダイアログが表示されたら、[続行] をクリックします。

5 Windows Server 2008 をお使いの場合は、[オンラインで検索しません] をクリックします。

6 本機に付属のCD-ROMをパソコンのCD-ROMドライブにセットします。

Windows Server 2008 をお使いの場合は、CD-ROM をセットした後に [次へ] をクリックしてください。
リコーのホームページからダウンロードしたTWAINドライバーをインストールする場合、[ディスクはありません。他の方法を試します] をクリックし、[コンピューターを参照してドライバソフトウェアを検索します（上級）] をクリックしてください。その後 [参照] をクリックして「USB」フォルダーを指定し、[次へ] をクリックしてください。

7 インストール中に警告メッセージが表示されたら、[このドライバソフトウェアをインストールします]をクリックします。

8 インストールが正常に完了したとメッセージが表示されたら[閉じる]をクリックします。

9 [新しいハードウェアの検出]ダイアログで"RICOH IPSiO SP C301SF"と表示されていることを確認します。

10 Windows Server 2008 をお使いの場合は、[オンラインで検索しません]をクリックします。

11 [次へ]をクリックして、プリンタードライバーとPCファクスドライバーが一覧に表示されたら、[RICOH IPSiO SP C301SF DDST]を選択して[次へ]をクリックします。

本機に付属のCD-ROMをまだパソコンにセットしていなかった場合は、CD-ROMをセットしてから[次へ]をクリックします。
リコーのホームページからダウンロードしたプリンタードライバーをインストールする場合、[ディスクはありません。他の方法を試します]をクリックし、[コンピューターを参照してドライバソフトウェアを検索します(上級)]をクリックしてください。その後[参照]をクリックして「DISK1」フォルダーを指定し、[次へ]をクリックしてください。

12 インストール中に警告メッセージが表示されたら、[このドライバソフトウェアをインストールします]をクリックします。

13 インストールが正常に完了したとメッセージが表示されたら[閉じる]をクリックします。

Mac OS X で本機を使うときは

ここでは、Mac OS X で本機を使うための設定について説明します。
お使いのOSのバージョンにより、表示される画面やボタンの名称は異なります。

ドライバーをインストールする

次の手順で、Mac OS X にドライバーをインストールしてください。

1 このマニュアルを除くすべてのアプリケーションを終了します。

2 本機に付属のCD-ROMをパソコンのCD-ROMドライブにセットします。

3 CD-ROMのアイコンをダブルクリックします。

4 [Mac OS X]フォルダをダブルクリックします。

5 ［DDST ドライバー］フォルダをダブルクリックします。

6 パッケージファイル（.pkg）のアイコンをダブルクリックします。

7 画面に表示される指示に従ってインストールします。

補足

- インストールの途中で認証画面が表示された場合は、お使いのパソコンの管理者名とログインパスワードを入力してください。

USB で Mac OS X 10.4.x 以前に接続する

ここでは、本機を USB 経由で Mac OS X 10.4.x 以前のパソコンに接続するための設定について説明します。

1 本機とパソコンを USB ケーブルで接続し、本機の電源を入れます。

2 デスクトップのハードドライブのアイコンをダブルクリックします。

3 ［アプリケーション］をダブルクリックして、［システム環境設定］をダブルクリックします。

4 ［ハードウエア］のカテゴリーにある［プリントとファクス］をダブルクリックします。

5 ［プリンタリスト］から、プラグアンドプレイで認識された本機を選択し、［削除］をクリックします。

プラグアンドプレイで認識されたプリンターでも印刷は可能ですが、Mac OS X の仕様によりドライバーの一部の画面が英語表示されます。ここでは、英語表示を避けるため、認識されたプリンターをいったん削除します。

6 ［追加］をクリックします。

7 ［デフォルトブラウザ］を選択します。

8 ［接続］が［USB］、［プリンタ名］に本機の名前が表示されているプリンターを選択し、［追加］をクリックします。

Mac OS X 10.3.x をお使いの場合は、ドロップダウンメニューから［USB］を選択し、一覧に表示された本機を選択し、［追加］をクリックします。

9 ［インストール可能なオプション］画面が表示されます。オプションのトレイ 2 の有無を選択し［続ける］をクリックします。

10 ［プリンタリスト］に本機が追加されたことを確認します。

11 メニューバーの［プリンタ設定ユーティリティ］から［プリンタ設定ユーティリティを終了］をクリックし、［ユーティリティ］ダイアログを閉じます。

USB で Mac OS X 10.5 に接続する

ここでは、本機を USB 経由で Mac OS X 10.5 のパソコンに接続するための設定について説明します。

1. 本機とパソコンを USB ケーブルで接続し、本機の電源を入れます。
2. デスクトップのハードドライブのアイコンをダブルクリックします。
3. [アプリケーション] をダブルクリックして、[システム環境設定] をダブルクリックします。
4. 「ハードウエア」のカテゴリーにある [プリントとファクス] をダブルクリックします。
5. プリンターの一覧からプラグアンドプレイで認識された本機を選択し、ダイアログの左下の [−] (削除) ボタンをクリックします。
   プラグアンドプレイで認識されたプリンターでも印刷は可能ですが、Mac OS X の仕様によりドライバーの一部の画面が英語表示されます。ここでは、英語表示を避けるため、認識されたプリンターをいったん削除します。
6. 削除の確認のメッセージが表示されたら、[OK] をクリックします。
7. [プリントとファクス] ダイアログの左下の [+] (追加) ボタンをクリックします。
8. [デフォルト] を選択します。
9. 一覧から [種類] が [USB] の本機を選択します。
10. [ドライバ :] に本機の名前が表示されたのを確認し、[追加] をクリックします。
11. [インストール可能なオプション] 画面が表示されます。オプションのトレイ 2 の有無を選択し [続ける] をクリックします。
12. [プリントとファクス] のプリンターの一覧に、本機が追加されたことを確認します。
13. メニューバーの [システム環境設定] から [システム環境設定を終了] をクリックし、[アプリケーション] ダイアログを閉じます。

ネットワークで Mac OS X 10.4.x 以前に接続する（Bonjour）

ここでは、本機をネットワーク経由で Mac OS X 10.4.x 以前のパソコンに接続するための設定について説明します。

1. 本機とパソコンをイーサネットケーブルで接続します。

2 デスクトップのハードドライブのアイコンをダブルクリックします。

3 [アプリケーション] をダブルクリックして、[システム環境設定] をダブルクリックします。

4 [ハードウエア] のカテゴリーにある [プリントとファクス] をダブルクリックします。

5 [プリンタリスト] ダイアログの [追加] をクリックします。

6 [デフォルトブラウザ] を選択します。

一覧の [プリンタ名] が「RICOH IPSiO SP C301SF (イーサネットアドレス下 6 桁)」で、[接続] が「Bonjour」の機器を選択します。

Mac OS X 10.3.x をお使いの場合は、ドロップダウンメニューから [Rendezvous] を選択し、一覧に表示された本機を選択し、[追加] をクリックしてください。

7 [使用するドライバ:] に「IPSiO SP C301SF」が自動選択されたことを確認して、[追加] をクリックします。

8 [インストール可能なオプション] 画面が表示されます。「トレイ 2」の有無を選択し [続ける] をクリックします。

9 [プリンタリスト] に追加したプリンター名が表示されていることを確認します。

10 メニューバーの [システム環境設定] から [システム環境設定を終了] を選択します。

ネットワークで Mac OS X 10.4.x 以前に接続する (IP プリンタ)

ここでは、本機をネットワーク経由で Mac OS X 10.4.x 以前のパソコンに接続するための設定について説明します。

1 本機とパソコンをイーサネットケーブルで接続します。

2 デスクトップのハードドライブのアイコンをダブルクリックします。

3 [アプリケーション] をダブルクリックして、[システム環境設定] をダブルクリックします。

4 「ハードウェア」のカテゴリーにある [プリントとファクス] をクリックします。

5 [プリントとファクス] ダイアログ左下の [+] (追加) ボタンをクリックします。

6 メニューから [IP プリンタ] のアイコンをクリックします。

Mac OS X 10.3.x をお使いの場合は、[IP プリント] を選択してください。

7 **［アドレス：］に機器に設定したIPアドレスを入力します。**

プロトコルは「LPD」に、キューはブランクのままに設定してください。

Mac OS X 10.3.x をお使いの場合は、［プリンタのタイプ］で［LPD/LPR］を選択してください。

8 **［使用するドライバ：］に「IPSiO SP C301SF」が自動選択された場合は、［追加］をクリックして手順 11 へ進みます。プリンタ名が表示されない場合は、手順 9 へ進みます。**

9 **［使用するドライバ：］メニューから［Ricoh］を選択します。**

Mac OS X 10.3.x をお使いの場合は、［プリンタの機種］メニューから［RICOH］を選択してください。

10 **リストから［IPSiO SP C301SF］を選択し［追加］をクリックします。**

11 **［インストール可能なオプション］画面が表示されます。「トレイ 2」の有無を選択し［続ける］をクリックします。**

12 **プリンタリストの［名前］に手順 7 で設定したIPアドレスが表示されていることを確認します。**

13 **メニューバーの［システム環境設定］から［システム環境設定を終了］を選択します。**

ネットワークで Mac OS X 10.5 に接続する（Bonjour）

ここでは、本機をネットワーク経由で Mac OS X 10.5 のパソコンに接続するための設定について説明します。

1 **本機とパソコンをイーサネットケーブルで接続します。**

2 **デスクトップのハードドライブのアイコンをダブルクリックします。**

3 **［アプリケーション］をダブルクリックして、［システム環境設定］をダブルクリックします。**

4 **「ハードウエア」のカテゴリーにある［プリントとファクス］をダブルクリックします。**

5 **［プリントとファクス］ダイアログの左下の［+］(追加)ボタンをクリックし、デフォルト画面を表示します。**

6 **メニューから［デフォルト］のアイコンをクリックします。**

一覧の［プリンタ名］が「RICOH IPSiO SP C301SF（イーサネットアドレス下 6 桁）」で、［接続］が「Bonjour」の機器を選択します。

7. ［ドライバ：］に「IPSiO SP C301SF」が自動選択されたことを確認して、［追加］をクリックします。
8. ［インストール可能なオプション］画面が表示されます。「トレイ 2」の有無を選択し［続ける］をクリックします。
9. ［プリンタとファクス］に追加したプリンター名が表示されていることを確認します。
10. メニューバーの［システム環境設定］から［システム環境設定を終了］を選択します。

ネットワークで Mac OS X 10.5 に接続する（IP プリンタ）

ここでは、本機をネットワーク経由で Mac OS X 10.5 のパソコンに接続するための設定について説明します。

1. 本機とパソコンをイーサネットケーブルで接続します。
2. デスクトップのハードドライブのアイコンをダブルクリックします。
3. ［アプリケーション］をクリックして、［システム環境設定］をダブルクリックします。
4. 「ハードウェア」のカテゴリーにある［プリントとファクス］をクリックします。
5. ［プリントとファクス］ダイアログ左下の［+］（追加）ボタンをクリックします。
6. メニューから［IP］のアイコンをクリックします。
7. ［アドレス：］に機器に設定した IP アドレスを入力します。
   プロトコルは「LPD」に、キューはブランクのままに設定してください。
8. ［ドライバ：］に「IPSiO SP C301SF」が自動選択された場合は、［追加］をクリックして手順 12 へ進みます。プリンタ名が表示されない場合は、手順 9 へ進みます。
9. ［ドライバ：］メニューから［使用するドライバを選択 ...］を選択します。
10. 検索ボックスにプリンター名「IPSiO SP C301SF」と入力します。
11. 検索ボックスの下に表示された「IPSiO SP C301SF」を選択し［追加］をクリックします。
12. ［インストール可能なオプション］画面が表示されます。「トレイ 2」の有無を選択し［続ける］をクリックします。

13 [プリンタとファクス]に手順 7 で設定した IP アドレスが表示されていることを確認します。

14 メニューバーの［システム環境設定］から［システム環境設定を終了］を選択します。

TWAIN ドライバーをインストールする

次の手順で、Mac OS X に TWAIN ドライバーをインストールしてください。

1 本機に付属の CD-ROM をパソコンの CD-ROM ドライブにセットします。

2 CD-ROM のアイコンをダブルクリックします。

3 ［Mac OS X］フォルダーをダブルクリックします。

4 ［TWAIN ドライバー］フォルダーをダブルクリックします。

5 ［IPSiO SP C301SF Setup.pkg］をダブルクリックします。

6 管理者パスワードを要求されたらパスワードを入力して［OK］をクリックします。

7 画面に表示される指示に従ってインストールします。

PageManager をインストールする

以下の手順に従って、PageManager をインストールしてください。
PageManager は TWAIN に対応するアプリケーションです。書類をデジタル化して整理できるだけでなく、さまざまなフォーマットでファイルを表示、編集、送信、バックアップすることができます。

Windows の場合

重要

- この操作を行うには、Windows のログオン時に管理者権限が必要です。Administrators または PowerUsers グループのメンバーでログオンしてください。

1. このマニュアルを除くすべてのアプリケーションを終了します。
2. 本機に付属の CD-ROM をパソコンの CD-ROM ドライブにセットします。
3. [PageManager] をクリックします。
4. [次へ] をクリックします。
   ソフトウェア使用許諾契約が表示されます。
5. 使用許諾契約をお読みください。そのあと [はい] をクリックします。
6. インストール先を確認し、[次へ] をクリックします。
7. プログラムフォルダーを確認し、[次へ] をクリックします。
8. インストールが正常に完了したとメッセージが表示されたら [完了] をクリックします。

Mac OS X の場合

1. このマニュアルを除くすべてのアプリケーションを終了します。
2. 本機に付属の CD-ROM をパソコンの CD-ROM ドライブにセットします。
3. CD-ROM アイコンをダブルクリックします。
4. [Mac OS X] フォルダーをダブルクリックします。
5. [PageManager] フォルダーをダブルクリックします。
6. [PageManager] ダイアログで [PMXInstallerUninstaller] をダブルクリックします。
   PMX の「X」は、PageManager のバージョンです。

7 管理者パスワードを要求されたらパスワードを入力して［OK］をクリックします。

8 ［Presto! PageManager X.XX］ダイアログで［続ける］をクリックします。
ソフトウェア使用許諾契約が表示されます。

9 使用許諾契約をお読みください。そのあと［続ける］をクリックします。

10 ［同意します］をクリックします

11 ［インストール］をクリックします。

12 インストールが正常に完了したとメッセージが表示されたら［終了］をクリックします。

プリンタードライバーのインストール中にメッセージが表示されたとき

プリンタードライバーのインストール中にメッセージが表示されたときの操作方法に関する説明です。

上記のような（58）のメッセージ、または（34）のメッセージが表示されたときは、オートランプログラムによるインストールはできません。［プリンタの追加］または［プリンタのインストール］でインストールし直してください。

Windows 2000 の場合

1 ［スタート］ボタンをクリックし、［設定］をポイントし、［プリンタ］をクリックします。

2 ［プリンタの追加］アイコンをダブルクリックします。

3 ［プリンタの追加ウィザード］に従ってインストールします。

Windows XP Professional、Windows Server 2003/2003 R2 の場合

1 ［スタート］ボタンをクリックし、［プリンタと FAX］をクリックします。

2 ［プリンタのインストール］をクリック、または［プリンタの追加］アイコンをダブルクリックします。

3 ［プリンタの追加ウィザード］に従ってインストールします。

Windows XP Home Edition の場合

1. ［スタート］ボタンをクリックし、［コントロールパネル］をクリックします。
2. ［プリンタとその他のハードウェア］をクリックします。
3. ［プリンタと FAX］をクリックします。
4. ［プリンタのインストール］をクリックします。
5. ［プリンタの追加ウィザード］に従ってインストールします。

Windows Vista、Windows Server 2008 の場合

1. ［スタート］ボタンをクリックし、［コントロールパネル］をクリックします。
2. 「ハードウェアとサウンド」のカテゴリーの中から、［プリンタ］をクリックします。
3. ［プリンタのインストール］をクリックします。
4. ［プリンタの追加ウィザード］に従ってインストールします。

USB 接続がうまくいかないとき

ここでは、USB 接続に関連する問題の考えられる原因および対処方法を説明します。

状態	対処方法
電源コードまたは USB ケーブルが正しく接続されていない可能性があります。	電源コードおよび USB ケーブルが正しく接続されていることを確認してください。また、破損していないことも確認してください。
本機が自動認識されない。	本機の電源を OFF にして、ケーブルを再接続し、接続した後、電源を ON にしてください。
Windows が自動的に USB 接続の設定をしてしまった。	Windows のデバイスマネージャーを開き、不正なデバイスを［USB（Universal Serial Bus）コントローラ］から削除してください。不正なデバイスは、アイコンに黄色の［!］がついたり、黄色の［?］になっています。誤って必要なデバイスを削除しないようにしてください。
USB 接続で、プリンター/TWAIN ドライバーが正しくインストールされませんでした。	本機の電源をオフにしてから USB ケーブルを抜いてください。そのあと、［USB おすすめインストール］をやり直します。本機の電源は、指示があったときにオンにしてください。
ソフトウェアのインストール中にエラーが起きます。	まず Windows を再起動してください。そのあと［スタート］メニューで［コントロールパネル］を選択してください。システムのアイコンをダブルクリックし、次に［ハードウェア］タブで［デバイスマネージャ］をクリックしてください。［その他のデバイス］でプリンターを選択し、プロパティダイアログを開いてください。［全般］タブで［ドライバー再インストール］をクリックして、ドライバーを再インストールしてください。

ネットワーク接続がうまくいかないとき

ここでは、ネットワーク接続に関連する問題の考えられる原因および対処方法を説明します。

状態	対処方法
電源コードまたはイーサネットケーブルが正しく接続されていない可能性があります。	電源コードおよびイーサネットケーブルが正しく接続されていることを確認してください。また、破損していないことも確認してください。
本機の IP アドレスが指定されていない、または本機とパソコンが同じネットワーク上にありません。	ネットワーク上で本機が見つからない場合、本機に IP アドレスが指定されていないか、パソコンと本機が同じネットワーク上にありません。 この場合、本機の IP アドレスとネットワークの構成を確認してください。

本機を設定する

本機をネットワーク環境に接続するための設定と、ファクスを使用するための設定について説明します。

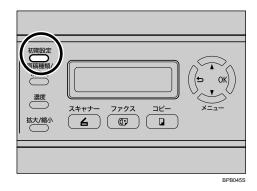
2

IP アドレスの設定をする

IP アドレスを自動的に取得するように設定する場合（DHCP）と、手動で指定する場合とで、ネットワークの設定手順が異なります。

IP アドレスを自動的に取得する

重要

- IP アドレスを自動的に取得するには、DHCP サーバーが必要です。

1 ［初期設定］キーを押します。

2 ［▲］［▼］キーを押して［ネットワークセッテイ］を選び、［OK］キーを押します。

3 パスワード入力を要求されたときは、テンキーでパスワードを入力し［OK］キーを押します。

4 ［▲］［▼］キーを押して［IP セッテイ］を選び、［OK］キーを押します。

5 ［▲］［▼］キーを押して［DHCP ユウコウ］を選び、［OK］キーを押します。

6 ［▲］［▼］キーを押して［スル］を選び、［OK］キーを押します。
設定が変更されると、新しい設定に「*」が表示されます。

7 設定を確認してから、［⮌］キーを押します。

8 ［クリア / ストップ］キーを押して初期画面に戻ります。

9 **再起動を要求されたときは、本機の電源を一度切ってから、もう一度入れ直してください。**

10 **システム設定リストを印刷して、設定を確認してください。**

IP アドレスの設定は、システム設定リストの「TCP/IP」欄に表示されます。

補足

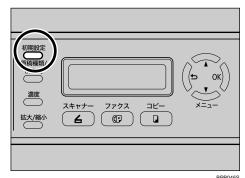
- [⮌] キーを押すと、前のメニューに戻ります。
- [カンリシャメニュー　ロック] で、[ネットワークセッテイ] メニューにアクセスするためのパスワードを設定できます。
- ご使用のネットワーク環境で、特定のイーサネット通信速度が要求される場合は、[ネットワークセッテイ]の[イーサネットソクド　セッテイ]で通信速度を設定してください。
- [DHCP ユウコウ] が有効になっているときは、手動で指定した IP アドレスは使用されません。

参照

- 電源の入れ方と切り方について詳しくは、P.52 「電源を入れる」を参照してください。
- システム設定リストの印刷方法について詳しくは、P.277 「システム設定リストを印刷する」を参照してください。
- [カンリシャメニュー　ロック] について詳しくは、P.281 「管理者設定」を参照してください。
- [イーサネットソクド　セッテイ] について詳しくは、P.273 「ネットワーク設定」を参照してください。

IP アドレスを手動で指定する

重要

- 本機に割り当てられた IP アドレスは、同じネットワーク上の他のどの機器とも共用できません。

1 **[初期設定] キーを押します。**

2 **[▲] [▼] キーを押して [ネットワークセッテイ] を選び、[OK] キーを押します。**

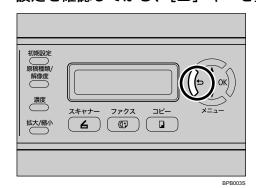
3 パスワード入力を要求されたときは、テンキーでパスワードを入力し［OK］キーを押します。

4 ［▲］［▼］キーを押して［IP セッテイ］を選び、［OK］キーを押します。

5 ［▲］［▼］キーを押して［DHCP ユウコウ］を選び、［OK］キーを押します。

6 ［▲］［▼］キーを押して［シナイ］を選び、［OK］キーを押します。

設定が変更されると、新しい設定に「✱」が表示されます。

7 設定を確認してから、［⮌］キーを押します。

8 ［▲］［▼］キーを押して［IP アドレス］を選び、［OK］キーを押します。

9 テンキーで本機の IP アドレスを入力し、［OK］キーを押します。

［▲］［▼］キーでカーソルを移動できます。

10 設定を確認してから、［⮌］キーを押します。

11 ［▲］［▼］キーを押して［サブネットマスク］を選び、［OK］キーを押します。

現在のサブネットマスクが表示されます。

12 テンキーでサブネットマスクを入力し、［OK］キーを押します。

［▲］［▼］キーでカーソルを移動できます。

13 設定を確認してから、［⮌］キーを押します。

14 ［▲］［▼］キーを押して［ゲートウェイアドレス］を選び、［OK］キーを押します。

現在のゲートウェイアドレスが表示されます。

15 テンキーでゲートウェイアドレスを入力し、［OK］キーを押します。

［▲］［▼］キーでカーソルを移動できます。

16 設定を確認してから、［⮌］キーを押します。

17 ［クリア / ストップ］キーを押して初期画面に戻ります。

18 **再起動を要求されたときは、本機の電源を一度切ってから、もう一度入れ直してください。**

19 **システム設定リストを印刷して、設定を確認してください。**

IP アドレスの設定は、システム設定リストの「TCP/IP」欄に表示されます。

補足

- ［⮌］キーを押すと、前のメニューに戻ります。
- ［カンリシャメニュー　ロック］で、［ネットワークセッテイ］メニューにアクセスするためのパスワードを設定できます。
- ご使用のネットワーク環境で、特定のイーサネット通信速度が要求される場合は、［ネットワークセッテイ］の［イーサネットソクド　セッテイ］で通信速度を設定してください。
- ［DHCP ユウコウ］が有効になっているときは、手動で指定した IP アドレスは使用されません。

参照

- 電源の入れ方と切り方について詳しくは P.52 「電源を入れる」を参照してください。
- システム設定リストの印刷方法について詳しくは、P.277 「システム設定リストを印刷する」を参照してください。
- ［カンリシャメニュー　ロック］について詳しくは、P.281 「管理者設定」を参照してください。
- ［イーサネットソクド　セッテイ］について詳しくは、P.273 「ネットワーク設定」を参照してください。

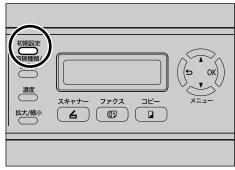
電話回線の設定をする

電話回線の種別を選択する

ご使用の電話回線サービスに合わせて、回線の種別を選択してください。電話回線には、プッシュ（トーン）回線とダイヤル（パルス）回線があります。また、ダイヤル回線には 10PPS と 20PPS の 2 種類があり、地域によって異なります。

♦ 回線種別の確認方法

回線の種別を確認するには、普段ご使用の電話機でダイヤルしたときの音を確かめます。受話器から「ピッポッパ」と聞こえたら、プッシュ回線です。

聞こえなかったら、まず本機の［カイセン　センタク］を［パルス　（20PPS）］に設定してください。そのあと、［ファクス］キーを押してから［オンフック］キーを押し、テンキーで「177」（天気予報）などをダイヤルします。つながった場合は 20PPS のダイヤル回線で、つながらなかった場合は 10PPS のダイヤル回線です。なお、「177」（天気予報）などに電話をかけると、通話料金がかかります。

1 ［初期設定］キーを押します。

BPB045S

2 ［▲］［▼］キーを押して［カンリシャセッテイ］を選び、［OK］キーを押します。

3 パスワード入力を要求されたときは、テンキーでパスワードを入力し［OK］キーを押します。

4 ［▲］［▼］キーを押して［カイセン　センタク］を選び、［OK］キーを押します。

5 ［▲］［▼］キーを押して、ご使用の電話回線サービスに合った種別を選び、［OK］キーを押します。

6 設定を確認してから、［⮌］キーを押します。

7 ［クリア / ストップ］キーを押して初期画面に戻ります。

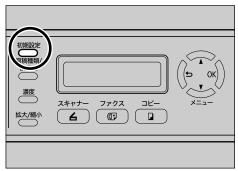
補足

- ［⮌］キーを押すと、前のメニューに戻ります。
- ［カンリシャメニュー　ロック］で、［カンリシャセッテイ］メニューにアクセスするためのパスワードを設定できます。

参照

- ［カンリシャメニュー　ロック］について詳しくは、P.281 「管理者設定」を参照してください。

電話回線への接続方法を選択する

電話回線への接続方法を選択します。
電話回線への接続方法には、公衆交換電話網（PSTN）と構内交換機（PBX）の 2 つがあります。

1 ［初期設定］キーを押します。

BPB045S

2 ［▲］［▼］キーを押して［カンリシャセッテイ］を選び、［OK］キーを押します。

3 パスワード入力を要求されたときは、テンキーでパスワードを入力し［OK］キーを押します。

4 ［▲］［▼］キーを押して［ナイセン　センタク］を選び、［OK］キーを押します。

5 ［▲］［▼］キーを押して［ガイセン］か［ナイセン］を選び、［OK］キーを押します。

PSTN に接続する場合は［ガイセン］を、PBX に接続する場合は［ナイセン］を選択してください。

6 設定を確認してから、［⮌］キーを押します。

7 ［クリア / ストップ］キーを押して初期画面に戻ります。

補足

- ［⮌］キーを押すと、前のメニューに戻ります。
- ［カンリシャメニュー　ロック］で、［カンリシャセッテイ］メニューにアクセスするためのパスワードを設定できます。

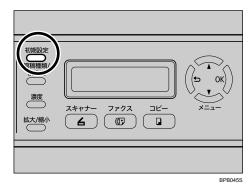
参照

- ［カンリシャメニュー　ロック］について詳しくは、P.281 「管理者設定」を参照してください。

外線発信番号を設定する

本機が PBX を経由して電話回線に接続されているときは、外線発信番号を設定します。

重要

- ご使用の PBX の設定に合った外線発信番号を設定してください。設定が合っていないと、外線へのファクス送信を正常に行えない場合があります。

1 ［初期設定］キーを押します。

BPB045S

2 ［▲］［▼］キーを押して［カンリシャセッテイ］を選び、［OK］キーを押します。

3 パスワード入力を要求されたときは、テンキーでパスワードを入力し［OK］キーを押します。

4 ［▲］［▼］キーを押して［ナイセンアクセスコード］を選び、［OK］キーを押します。

5 テンキーで外線発信番号を入力し、［OK］キーを押します。

6 設定を確認してから、［⮌］キーを押します。

7 ［クリア / ストップ］キーを押して初期画面に戻ります。

補足

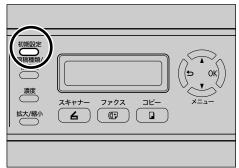
- ［⮌］キーを押すと、前のメニューに戻ります。
- ［カンリシャメニュー　ロック］で、［カンリシャセッテイ］メニューにアクセスするためのパスワードを設定できます。

参照

- ［カンリシャメニュー　ロック］について詳しくは、P.281 「管理者設定」を参照してください。

日時を設定する

本機内部の時計の日時設定および表示形式の選び方について説明します。

- 日付
  年、月、日、および日付形式 (MM/DD/YYYY、DD/MM/YYYY、YYYY/MM/DD)
- 時刻
  時、分、時間形式 (12 時間または 24 時間形式) および AM/PM の表示 (12 時間形式を選択した場合)

1 [初期設定] キーを押します。

BPB045S

2 [▲] [▼] キーを押して [カンリシャセッテイ] を選び、[OK] キーを押します。

3 パスワード入力を要求されたときは、テンキーでパスワードを入力し、[OK] キーを押します。

4 [▲] [▼] キーを押して [ニチジ　セッテイ] を選び、[OK] キーを押します。

5 [▲] [▼] キーを押して [ヒヅケ　セッテイ] を選び、[OK] キーを押します。

6 テンキーで現在の西暦を入力して、[OK] キーを押します。

[▲] [▼] キーを使って、数値を 1 ずつ変更できます。

7 テンキーで現在の月を入力して、[OK] キーを押します。

[▲] [▼] キーを使って、数値を 1 ずつ変更できます。

8 テンキーで現在の日付を入力して、[OK] キーを押します。

[▲] [▼] キーを使って、数値を 1 ずつ変更できます。

9 [▲] [▼] キーを押して日付形式を選び、[OK] キーを押します。

10 設定を確認してから [OK] キーを押します。

11 [▲] [▼] キーを押して [ジコク　セッテイ] を選び、[OK] キーを押します。

12 [▲] [▼] キーを押して [24 ジカン　ケイシキ] か [12 ジカン　ケイシキ] を選び、[OK] キーを押します。

13 [12 ジカン　ケイシキ] を選んだ場合は、[▲] [▼] キーを押して [AM] か [PM] を選び、[OK] キーを押します。

14 テンキーで現在の時間を入力して、[OK] キーを押します。

15 テンキーで現在の分を入力して、[OK] キーを押します。

16 設定を確認してから [OK] キーを押します。

17 ［クリア / ストップ］キーを押して初期画面に戻ります。

補足

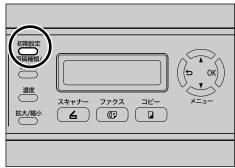
- ［⮌］キーを押すと、前のメニューに戻ります。
- ［カンリシャメニュー　ロック］で、［カンリシャセッテイ］メニューにアクセスするためのパスワードを設定できます。
- 存在しない日付は設定できません（例えば、年月を 2008 年 4 月に設定した場合、日付に 31 日を設定することはできません）。

2

参照

- ［カンリシャメニュー　ロック］について詳しくは、P.281 「管理者設定」を参照してください。

発信元情報を登録する

発信元情報を登録する方法について説明します。ここで設定したユーザーファクス番号とユーザー名が、本機のファクス番号とファクス名になります。

1 ［初期設定］キーを押します。

2 ［▲］［▼］キーを押して［カンリシャセッテイ］を選び、［OK］キーを押します。

3 パスワード入力を要求されたときは、テンキーでパスワードを入力し、［OK］キーを押します。

4 ［▲］［▼］キーを押して［ユーザーセッテイ］を選び、［OK］キーを押します。

5 ［▲］［▼］キーを押して［ユーザーファクスバンゴウ］を選び、［OK］キーを押します。

すでに登録されている内容を変更するには、ここで［クリア / ストップ］キーを押して設定をクリアしてください。

6 テンキーで本機のファクス番号（最大 20 桁）を入力し、［OK］キーを押します。

「+」を入力するには、テンキーの 0 を 2 回続けて押します。もう一度押すと「0」に戻ります。
「00」と入力するには、テンキーの 0 を押して、[▼] キーを押してから、もう一度テンキーの 0 を押します。

7 **[▲] [▼] キーを押して [ユーザーメイ] を選び、[OK] キーを押します。**
すでに登録されている内容を変更するには、ここで [クリア / ストップ] キーを押して設定をクリアしてください。

8 **テンキーで本機のファクス名(半角英数字 / 半角カナで最大 20 文字)を入力し、[OK] キーを押します。**

9 **[クリア / ストップ] キーを押して初期画面に戻ります。**

補足

- ユーザーファクス番号には、0~9 までの数字、「+」、およびスペースが使用できます。ユーザー名には、数字、文字、および記号が使用できます（漢字・ひらがなは入力できません)。
- [カンリシャメニューロック] で、[カンリシャセッテイ] メニューにアクセスするためのパスワードを設定できます。
- [ファクスセッテイ] の [ハッシンモト　ジョウホウインジ] 設定を有効にすると登録したユーザーファクス番号、ユーザー名、および送信日時が、送信するすべてのファクスのヘッダーに表示されます。

参照

- 文字入力について詳しくは、P.145 「文字を入力する」を参照してください。
- [カンリシャメニューロック] について詳しくは、P.281 「管理者設定」を参照してください。
- [ハッシンモト　ジョウホウインジ] について詳しくは、P.261 「ファクスの機器設定」を参照してください。

ネットワークプリンターを使う

本機をネットワークプリンターとして使うための設定について説明します。
共有プリンターは、ネットワーク上のパソコンから使用できます。

重要

- プリンタフォルダーのプリンターのプロパティを変更するには、「プリンタの管理」のアクセス許可が必要です。Administrators または PowerUsers グループのメンバーとしてログオンしてください。

1 **[スタート] メニューから [プリンタ] 画面を開きます。**
ご使用の OS が Windows XP、Windows Server 2003/2003 R2/2008 の場合は、[プリンタと FAX] 画面が表示されます。

2 使用するプリンターアイコンをクリックします。[ファイル]メニューの[プロパティ]をクリックします。

プリンターのプロパティが表示されます。

3 [共有]タブの[このプリンタを共有する:]をクリックします。

4 ほかのバージョンのWindowsを実行しているユーザーとプリンターを共有する場合は、[追加ドライバ ...]をクリックします。

プリンタードライバーのインストール時に、[このプリンタを共有する:]を選択し、代替ドライバーをすでにインストール済みの場合は、この手順を省略してください。

5 [OK]をクリックして、プリンターのプロパティを閉じます。

500 枚増設トレイ C221 を取り付ける（トレイ 2）

オプションの給紙トレイを取り付ける方法を説明します。

⚠警告

・電源プラグの刃に金属が触れると火災や感電の原因になります。

・濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電の原因になります。

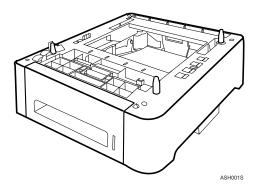
⚠注意

・本機の重さは約 30kg あります。機械を移動するときは、両側面の中央下部の取っ手を 2 人で持ち、ゆっくりと体に負担がかからない状態で持ち上げてください。無理をして持ち上げたり、乱暴に扱って落としたりすると、けがの原因になります。

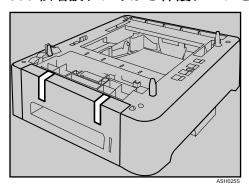
・本機を移動する場合は、必ず電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。電源コードを引っぱらないでください。コードが傷つき、火災や感電の原因になります。

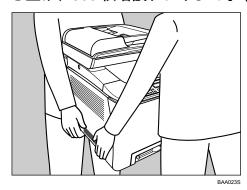
重要

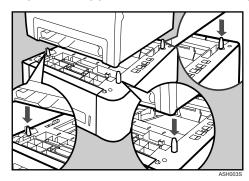
・本機は必ず 2 人で持ち上げてください。
・本機を持ち上げるときは、給紙トレイ部分を持たないでください。

1 同梱品を確認します。

2 本機の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜きます。

3 500 枚増設トレイから保護テープを取り外します。

ASH025S

4 本機を 2 人で、本機両側面の中央下部にあるくぼみを持ってゆっくりと持ち上げ、500 枚増設トレイまで水平に運びます。

BAA023S

5 500 枚増設トレイには、3 本の垂直ピンがついています。本機下側の穴に垂直ピンを合わせ、トレイの上に本体をゆっくりと下ろします。

ASH003S

6 電源プラグをコンセントに差し込み、本機の電源を入れます。

7 500 枚増設トレイに用紙をセットし、システム設定リストを印刷して、トレイが正しく取り付けられたことを確認してください。

取り付けに成功した場合は、システム設定リストの「トレイジョウホウ」の欄に「トレイ 2」と表示されます。

補足

- 500 枚増設トレイを取り付けたら、プリンタードライバーで追加したトレイ（500 枚増設トレイ）を選択してください。詳しくは、プリンタードライバーのヘルプを参照してください。
- 500 枚増設トレイの取り付けに失敗した場合は、この手順に従ってもう一度取り付けを行ってください。それでもトレイを正しく取り付けられない場合は、お買い上げの販売店または最寄りのサービス実施店にお問合せください。

参照

- システム設定リストの印刷方法について詳しくは、P.277「システム設定リストを印刷する」を参照してください。
- 用紙をセットする方法について詳しくは、P.133「トレイ 2 に用紙をセットする」を参照してください。

用紙について

本機で使用できる用紙と使用できない用紙、用紙に関する注意、各種用紙についての詳細、および印刷可能範囲について説明します。

補足

- 用紙はサイズにかかわらず、すべて縦方向にセットしてください。
- 海外向けサイズの用紙は以下のとおりに表示されます。

本書の表記	Legal	Letter	$5^1/_2$×$8^1/_2$
操作部の表示	$8^1/_2$×14	$8^1/_2$×11	$5^1/_2$×$8^1/_2$
プリンタードライバーの表示	Legal（$8^1/_2$×14）	Letter（$8^1/_2$×11）	$5^1/_2$×$8^1/_2$

使用できる用紙の種類

各給紙トレイにセットできる用紙の種類、サイズと用紙厚について説明します。また、各給紙トレイにセットできる最大枚数についても説明します。

トレイ 1

種類	サイズ	用紙厚	最大セット枚数
中厚口 1 中厚口 2 普通紙 厚紙 再生紙 色紙 印刷済み紙 パンチ済み紙 レターヘッド ボンド紙 カードストック ラベル紙 封筒	A4 B5 JIS A5 B6 JIS A6 Legal (8$^1/_2$"×14 ") Letter (8$^1/_2$"×11 ") 5$^1/_2$"×8$^1/_2$" 7$^1/_4$"×10$^1/_2$" 8 "×13 " 8$^1/_2$"×13 " 8$^1/_4$"×13 " 16K (195×267 mm) 郵便はがき 往復はがき 4$^1/_8$"×9$^1/_2$" 3$^7/_8$"×7$^1/_2$" C5 封筒 (162×229 mm) C6 封筒 (114×162 mm) DL 封筒 (110×220 mm) 不定形サイズ： 幅 90〜216 mm 長さ 148〜356 mm	60〜160 g/m^2 (52〜135 kg)	250（80 g/m^2）

トレイ 2（オプション）

種類	サイズ	用紙厚	最大セット枚数
中厚口 1 中厚口 2 普通紙 再生紙 色紙 印刷済み紙 パンチ済み紙 レターヘッド	A4 Letter (8$^1/_2$"×11 ")	60〜105 g/m^2 (52〜90 kg)	500（80 g/m^2）

手差しトレイ

種類	サイズ	用紙厚	最大セット枚数
中厚口 1 中厚口 2 普通紙 厚紙 再生紙 色紙 パンチ済み紙 レターヘッド ボンド紙 カードストック ラベル紙 封筒	A4 B5 JIS A5 B6 JIS A6 Legal ($8^{1}/_{2}$"×14 ") Letter ($8^{1}/_{2}$"×11 ") $5^{1}/_{2}$"×$8^{1}/_{2}$" $7^{1}/_{4}$"×$10^{1}/_{2}$" 8 "×13 " $8^{1}/_{2}$"×13 " $8^{1}/_{4}$"×13 " 16K (195×267 mm) 郵便はがき 往復はがき $4^{1}/_{8}$"×$9^{1}/_{2}$" $3^{7}/_{8}$"×$7^{1}/_{2}$" C5 封筒 (162×229 mm) C6 封筒 (114×162 mm) DL 封筒 (110×220 mm) 不定形サイズ： 幅 90～216 mm 長さ 148～356 mm	60～160 g/m^2 (52～135 kg)	1

補足

- はがきは印刷速度が遅くなります。故障ではありません。
- 長形 3 号封筒（120×235mm）と長形 4 号封筒（90×205mm）は、トレイ 1 か手差しトレイで、不定形サイズとして使用できます。
- Legal サイズの用紙には、プリンタードライバーで［印刷品質］タブの［グラデーション］を［画質優先］に設定していると印刷できない場合があります。

用紙種類

ここでは、使用できる各種用紙についての詳細をまとめています。

重要

- 用紙の種類によっては、トナーが乾くまでに時間がかかる場合があります。用紙は、完全に乾いていることを確認してから取り扱ってください。トナーがにじむことがあります。
- 市販されているすべての用紙での印刷結果を保証するものではありません。あらかじめご了承ください。推奨の用紙について詳しくは、お買い上げの販売店または最寄りのサービス実施店に連絡してください。

2

普通紙

項目	説明
用紙の厚さ	60〜75 g/m^2
使用できる給紙トレイ	すべての給紙トレイが使用できます。
セット可能枚数	紙厚や用紙の状態により、セットできる枚数は異なります。給紙トレイ内側の上限表示を超えないようにセットしてください。
両面印刷できるサイズ	A4、B5 JIS、Legal ($8^1/_2$"×14 ")、Letter ($8^1/_2$"×11 ")、$7^1/_4$"×$10^1/_2$"

中厚口 1/ 中厚口 2

項目	説明
用紙の厚さ	75〜105 g/m^2 ・[チュウアツクチ 1]: 75〜90 g/m^2 ・[チュウアツクチ 2]: 90〜105 g/m^2
使用できる給紙トレイ	すべての給紙トレイが使用できます。
セット可能枚数	紙厚や用紙の状態により、セットできる枚数は異なります。給紙トレイ内側の上限表示を超えないようにセットしてください。
両面印刷できるサイズ	・[チュウアツクチ]: A4、B5 JIS、Legal ($8^1/_2$"×14 ")、Letter ($8^1/_2$"×11 ")、$7^1/_4$"×$10^1/_2$" ・[チュウアツクチ 2]:なし
その他の注意	紙厚が 75〜90 g/m^2 の用紙は、紙厚が 90〜105g/m^2 の用紙より速く印刷されます。

厚紙

項目	説明
用紙の厚さ	105〜160 g/m^2
使用できる給紙トレイ	トレイ 1、手差しトレイ
セット可能枚数	紙厚や用紙の状態により、セットできる枚数は異なります。給紙トレイ内側の「厚紙」の上限表示を超えないようにセットしてください。
両面印刷できるサイズ	なし
その他の注意	紙厚が 105〜160 g/m^2 の用紙は、紙厚が 75〜90 g/m^2 の用紙より遅く印刷されます。

再生紙

項目	説明
用紙の厚さ	75〜90 g/m^2
使用できる給紙トレイ	すべての給紙トレイが使用できます。
セット可能枚数	紙厚や用紙の状態により、セットできる枚数は異なります。給紙トレイ内側の上限表示を超えないようにセットしてください。
両面印刷できるサイズ	A4、B5 JIS、Legal ($8^1/_2$"×14 ")、Letter ($8^1/_2$"×11 ")、$7^1/_4$"×$10^1/_2$"
その他の注意	用紙厚が指定範囲外の場合は、[フツウシ]、[チュウアツクチ2]、または[アツガミ]を選んでください。

色紙

項目	説明
用紙の厚さ	75〜90 g/m^2
使用できる給紙トレイ	すべての給紙トレイが使用できます。
セット可能枚数	紙厚や用紙の状態により、セットできる枚数は異なります。給紙トレイ内側の上限表示を超えないようにセットしてください。
両面印刷できるサイズ	A4、B5 JIS、Legal ($8^1/_2$"×14 ")、Letter ($8^1/_2$"×11 ")、$7^1/_4$"×$10^1/_2$"
その他の注意	用紙厚が指定範囲外の場合は、[フツウシ]、[チュウアツクチ2]、または[アツガミ]を選んでください。

印刷済み紙

項目	説明
用紙の厚さ	75〜90 g/m^2
使用できる給紙トレイ	トレイ 1、トレイ 2
セット可能枚数	紙厚や用紙の状態により、セットできる枚数は異なります。給紙トレイ内側の上限表示を超えないようにセットしてください。
両面印刷できるサイズ	A4、B5 JIS、Legal ($8^1/_2$"×14 ")、Letter ($8^1/_2$"×11 ")、$7^1/_4$"×$10^1/_2$"
その他の注意	用紙厚が指定範囲外の場合は、[フツウシ]、[チュウアツクチ2]、または[アツガミ]を選んでください。

パンチ済み紙

項目	説明
用紙の厚さ	75〜90 g/m^2
使用できる給紙トレイ	すべての給紙トレイが使用できます。
セット可能枚数	紙厚や用紙の状態により、セットできる枚数は異なります。給紙トレイ内側の上限表示を超えないようにセットしてください。
両面印刷できるサイズ	A4、B5 JIS、Legal (8$^1/_2$"×14 ")、Letter (8$^1/_2$"×11 ")、7$^1/_4$"×10$^1/_2$"
その他の注意	用紙厚が指定範囲外の場合は、［フツウシ］、［チュウアツクチ2］、または［アツガミ］を選んでください。

レターヘッド

項目	説明
用紙の厚さ	75〜90 g/m^2
使用できる給紙トレイ	すべての給紙トレイが使用できます。
セット可能枚数	紙厚や用紙の状態により、セットできる枚数は異なります。給紙トレイ内側の上限表示を超えないようにセットしてください。
両面印刷できるサイズ	A4、B5 JIS、Legal (8$^1/_2$"×14 ")、Letter (8$^1/_2$"×11 ")、7$^1/_4$"×10$^1/_2$"
その他の注意	用紙厚が指定範囲外の場合は、使用できません。

ボンド紙

項目	説明
用紙の厚さ	105〜160 g/m^2
使用できる給紙トレイ	トレイ 1、手差しトレイ
セット可能枚数	紙厚や用紙の状態により、セットできる枚数は異なります。給紙トレイ内側の「厚紙」の上限表示を超えないようにセットしてください。
両面印刷できるサイズ	なし
その他の注意	• 紙厚が 105〜160 g/m^2 の用紙は、紙厚が 75〜90 g/m^2 の用紙より遅く印刷されます。 • 用紙厚が指定範囲外の場合は、［チュウアツクチ 2］を選んでください。

カードストック

項目	説明
用紙の厚さ	105～160 g/m^2
使用できる給紙トレイ	トレイ 1、手差しトレイ
セット可能枚数	紙厚や用紙の状態により、セットできる枚数は異なります。給紙トレイ内側の「厚紙」の上限表示を超えないようにセットしてください。
両面印刷できるサイズ	なし
その他の注意	・紙厚が 105～160 g/m^2 の用紙は、紙厚が 75～90 g/m^2 の用紙より遅く印刷されます。 ・用紙厚が指定範囲外の場合は、[チュウアツクチ 2] を選んでください。

ラベル紙

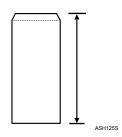
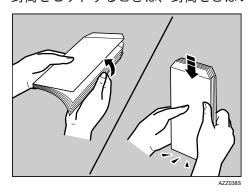
項目	説明
使用できる給紙トレイ	トレイ 1、手差しトレイ
セット可能枚数	紙厚や用紙の状態により、セットできる枚数は異なります。給紙トレイ内の上限表示を超えないようにセットしてください。
両面印刷できるサイズ	なし
その他の注意	紙厚が 105～160 g/m^2 の用紙は、紙厚が 75～90 g/m^2 の用紙より遅く印刷されます。

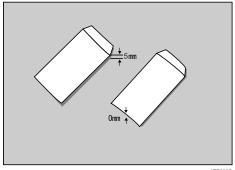
封筒

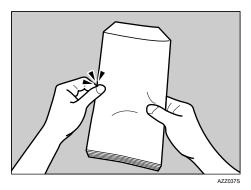
項目	説明
使用できる給紙トレイ	トレイ 1、手差しトレイ
セット可能枚数	紙厚や用紙の状態により、セットできる枚数は異なります。給紙トレイ内側の「厚紙」の上限表示を超えないようにセットしてください。
両面印刷できるサイズ	なし

その他の注意

- 封筒は、紙厚が 75～90 g/m^2 の用紙より遅く印刷されます。
- 封筒の種類や環境によっては、シワが発生するなど、正しく印刷されないことがあります。長辺側にフラップ（ふた）がある封筒をお使いのときに、シワが発生するなど正しく印刷されなかった場合は、封筒のセット方向を反対にして、プリンタードライバーで、印刷画像を 180 度回転して印刷してください。短辺側にフラップがある封筒をお使いの場合は、別の封筒をお使いください。
  印刷画像の方向を変更するには、プリンタードライバーのヘルプを参照してください。

- 封筒サイズを設定するときに、短辺側にフラップ（ふた）がある場合は、フラップが開いた状態の長さを指定してください。

- 封筒は、「ハート社レーザープリンタ専用封筒長 3」または「山櫻社純白封筒長 4」を推奨します。
- 推奨封筒または推奨封筒以外でも、環境によってはシワが発生したりするなど、正しく印刷されないことがあります。
- 封筒をセットするときは、封筒をさばいて端をそろえます。

- さばくときに、封筒どうしが接着していないか確認し、接着していればはずしてください。
- さばくときに、フラップ（ふた）が接着していないか確認し、接着していればはずしてください。
- 封筒が反っていると、正しく送られなかったり、印刷品質に影響が出る場合があります。セットする前に反りが下図の範囲になるように直してください。

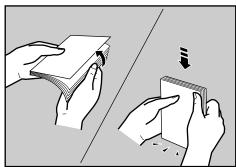
2

それでも反りが大きい場合は、封筒のカールしている部分を図のように指でのして曲がりを直してください。

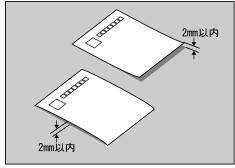
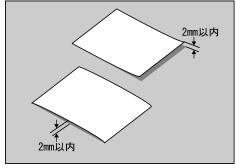
AZZ037S

- 印刷後、封筒が大きくカールしたときは、しごいて直してください。
- 場合によっては、封筒の長辺の端に細かいしわができて排紙されたり、裏面が汚れて排紙されたり、ぼやけて印刷されることがあります。また黒くベタ塗りする場合に、封筒の用紙が重なりあっている部分にすじが入ることがあります。

はがき

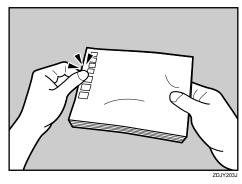
項目	説明
使用できる給紙トレイ	トレイ 1、手差しトレイ
セット可能枚数	紙厚や用紙の状態により、セットできる枚数は異なります。給紙トレイ内側の「はがき」の上限表示を超えないようにセットしてください。
両面印刷できるサイズ	なし

その他の注意

- 印刷時はトレイの用紙種類を［アツガミ］に設定し、プリンタードライバーで「厚紙 1」を選択してください。
- 印刷速度が紙厚が 75〜90 g/m^2 の用紙よりも遅くなります。
- はがきアダプターをご使用ください。
- 以下のハガキは使用できません。
  - インクジェットプリンター専用はがき
  - 絵葉書などの厚いはがき
  - 絵入りはがきなど裏写り防止用の粉がついているはがき
  - 他のプリンターで一度印刷したはがき
  - 表面加工されたはがき
  - 表面に凹凸のあるはがき
- はがきをセットするときは、はがきをさばいて端をそろえてからセットしてください。

TPOH800J

- はがきが反っていると、正しく送られなかったり、印刷品質に影響が出る場合があります。セットする前に、反りが下図の範囲になるように直してください。

AZZ034S

AZZ035S

- はがきの先端部が曲がっていると、正しく送られなかったり、印刷品質に影響が出る場合があります。セットする前に、先端部を図のように指でのして曲がりを直してください。

ZDJY203J

- はがきの裏面にバリ（裁断したときにできた返し）があるときは、はがきを平らなところに置き、定規などを水平に 1～2 回動かしてはがきの 4 辺のバリを取り除き、バリを取り除いたときに出た紙粉を払います。
- はがきの両面に印刷するときは、裏面⇒表面の順で印刷すると、より良い印刷品質が得られます。
- 郵便はがきに印刷すると、紙粉が多く発生するので、こまめな清掃を心がけてください。詳しくは、P.371 「レジストローラー周辺を清掃する」を参照してください。

使用できない用紙

以下のような用紙は使用しないでください。
- ジェルジェット紙
- 曲がり、折れ、端が波打っている用紙
- カール（反り）のある用紙
- 破れのある紙
- しわのある紙
- 湿気を吸っている用紙
- 乾燥して静電気が発生している用紙
- 一度印刷した用紙（レターヘッドを除く）
  他の機種（モノクロ・カラー複写機、インクジェットプリンターなど）で印刷されたものは、定着温度の違いにより定着ユニットに影響を与えることがあります。
- 感熱紙、銀紙、カーボン紙、伝導性の紙などの特殊な用紙
- 厚さが規定以外の用紙（極端に厚い・薄い用紙）
- 窓、穴、ミシン目、切り抜き、エンボスなどの加工がされている紙
- 糊がはみ出したり、台紙の見えるラベル紙
- ホッチキスの針、クリップなどを付けたままの用紙
- インクジェットプリンター用紙
  定着ユニットに付着し、紙づまりの原因になります。
- OHP フィルム
- 他の機種で一度印刷した用紙

補足

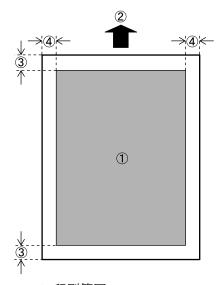
- 絵入りのはがきなどを給紙すると、絵柄裏写り防止用の粉が給紙ローラーに付着し、給紙できなくなる場合があります。
- プリンターに適切な用紙でも、保存状態が悪い場合は、紙づまりや印刷品質の低下、故障の原因になることがあります。

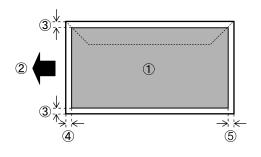
用紙を保管するとき

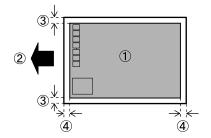
用紙は常に適切な方法で保管するようにしてください。保存状態が悪い場合は、紙づまりや印刷品質の低下、故障の原因となることがあります。
用紙は以下の点に注意して保管してください。
- 湿気の多いところには置かないでください。
- 直射日光の当たるところには置かないでください。
- 用紙は立てかけないでください。
- 残った用紙は購入時に入っていた袋や箱の中に入れて保管してください。

印刷範囲

本機の印刷範囲は以下の図のとおりです。アプリケーションで、余白を正しく設定してください。

♦ 用紙

1) 印刷範囲
2) 給紙方向
3) 約 4.2mm
4) 約 4.2mm

♦ 封筒

1) 印刷範囲
2) 給紙方向
3) 約 10 mm
4) 約 15 mm
5) 約 10 mm

♦ はがき

1) 印刷範囲
2) 給紙方向
3) 約 4.2mm
4) 約 4.2mm

補足

- 印刷範囲は、用紙サイズやプリンタードライバーの設定によって変わることがあります。
- 封筒にきれいに印刷するためには、左右上下の余白を 15mm 以上に設定することをお勧めします。

用紙をセットする

給紙トレイと手差しトレイに用紙をセットする方法について説明します。

⚠注意

・給紙トレイを引き出すときは、強く引き出さないでください。トレイが落下し、けがの原因になります。

・ステープラーの針がついたままの用紙の再利用や銀紙、カーボン含有紙等の導電性の用紙は使用しないでください。火災の原因になります。

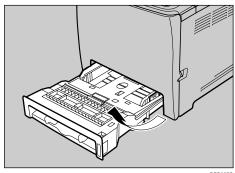
2

トレイ 1 に用紙をセットする

ここでは、トレイ 1 に用紙をセットする方法を説明します。

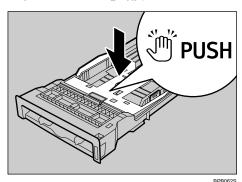
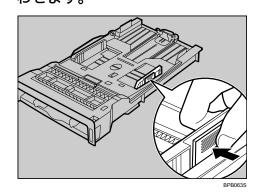
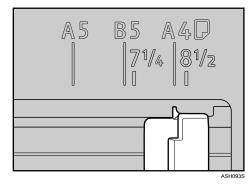
重要

- セットする用紙の量は、給紙トレイ内側に示された上限表示を超えないようにしてください。紙づまりの原因になることがあります。
- 用紙をセットしたら、操作部で用紙の種類とサイズを設定してください。
- 1 つのトレイに、異なる種類の用紙を混在させないでください。
- サイドガイドやエンドガイドを無理に動かさないでください。トレイの損傷の原因になります。
- トレイは必ず水平に入れてください。斜めに入れると、本機の故障の原因になります。

1 トレイ 1 をゆっくりと引き出し、途中から両手で持って引き抜きます。

BPB087S

引き抜いたトレイは水平な場所に置いてください。

2 底板の「PUSH」部分をロックされる位置まで押し下げます。

BPB062S

3 サイドガイドのクリップをつまみながら、セットする用紙のサイズに合わせます。

BPB063S

ASH093S

不定形サイズの用紙をセットするときは、サイドガイドを実際の用紙サイズよりも少し広くしてください。

4 エンドガイドのクリップをつまみながら、セットする用紙サイズに合わせます。

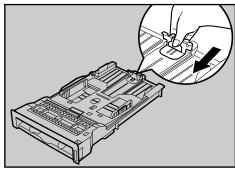
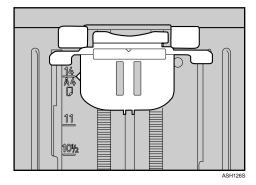
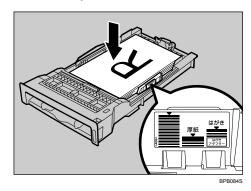
BPB076S

ASH126S

不定形サイズの用紙をセットするときは、エンドガイドを実際の用紙サイズよりも少し広くしてください。

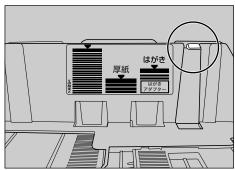
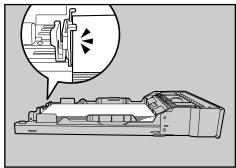
5 新しい用紙をそろえ、印刷する面を上にしてセットします。

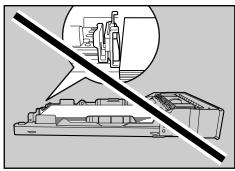
用紙をセットするときは、給紙トレイ内側に示された上限表示を超えないようにしてください。

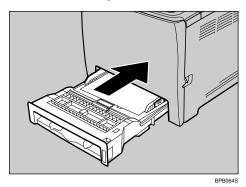
BPB084S

サイドガイドを内側にスライドさせ、用紙の側面がガイドにあたるようにします。

セットする用紙の量は、サイドガイドの突起を超えないようにしてください。

AZZ027S

6 **用紙とサイドガイド、およびエンドガイドの間にすき間がないことを確認してください。**

BPB078S

以下の図のように、用紙とエンドガイドの間にすき間があると、用紙が正しく給紙されないことがあります。

BPB079S

7 トレイ1を水平に差し込み、レールに沿ってゆっくりと押し込みます。

紙づまりを防ぐため、トレイをきちんと閉めてください。

8 操作部で、用紙種類と用紙サイズを設定します。

補足

- 上限表示は、用紙の種類によって異なります。トレイの内側にある上限表示を見て、セットできる量を確認してください。
- 給紙トレイ正面右側にある用紙残量インジケーターでは、用紙のおおよその残量がわかります。

参照

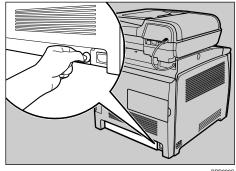
- 本機で使用できる用紙の種類について詳しくは、P.104「用紙について」を参照してください。
- 用紙の設定について詳しくは、P.137「用紙種類・用紙サイズを設定する」を参照してください。

A4よりも長い用紙をセットする

ここでは、A4（297mm）よりも長い用紙をセットする方法について説明します。
A4よりも長い用紙をセットするときは、延長ガイドを使用します。

重要

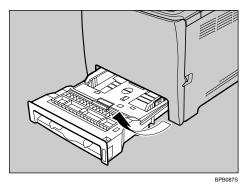
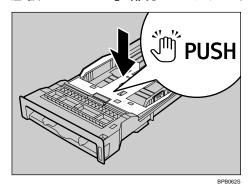
- サイドガイドやエンドガイドを無理に動かさないでください。トレイの損傷の原因になります。
- トレイは必ず水平に入れてください。斜めに入れると、本機の故障の原因になります。

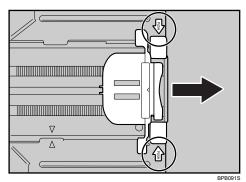
1 コインを使って、背面カバーを取り外します。

2 トレイ１をゆっくりと引き出し、途中から両手で持って引き抜きます。

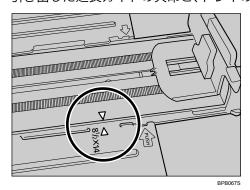
BPB087S

引き抜いたトレイは水平な場所に置いてください。

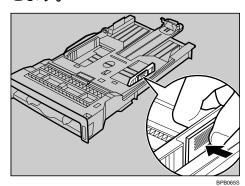
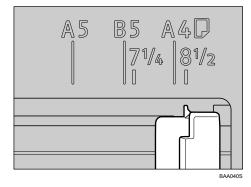
3 底板の「PUSH」部分をロックされる位置まで押し下げます。

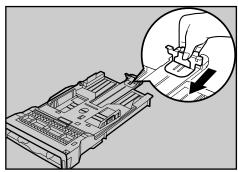
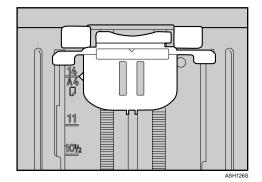
BPB062S

4 延長ガイドを「PUSH」の方向につまみながら、カチッと音がするまで引き出します。

BPB091S

引き出した延長ガイドの矢印と、トレイの矢印が合っていることを確認してください。

BPB067S

5 **サイドガイドのクリップをつまみながら、セットする用紙サイズに合わせます。**

BPB065S

BAA040S

不定形サイズの用紙をセットするときは、サイドガイドを実際の用紙サイズよりも少し広くしてください。

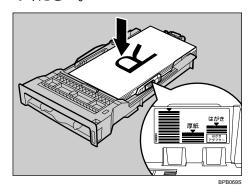
6 **エンドガイドのクリップをつまみながら内側にスライドさせ、セットする用紙サイズに合わせます。**

BPB080S

ASH126S

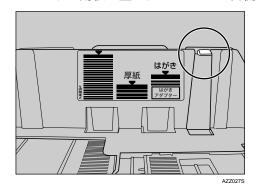
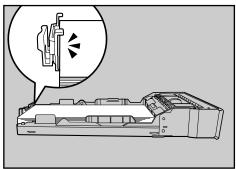
不定形サイズの用紙をセットするときは、エンドガイドを実際の用紙サイズよりも少し広くしてください。

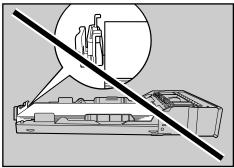
7 **新しい用紙をそろえ、印刷する面を上にしてセットします。**

用紙をセットするときは、給紙トレイ内側に示された上限表示を超えないようにしてください。

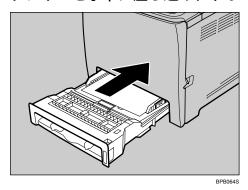
BPB069S

サイドガイドを内側にスライドさせ、用紙の側面がガイドにあたるようにします。

セットする用紙の量は、サイドガイド内側にある突起を超えないようにしてください。

AZZ027S

8 用紙とサイドガイド、およびエンドガイドの間にすき間がないことを確認します。

BPB081S

以下の図のように、用紙とエンドガイドの間にすき間があると、用紙が正しく給紙されないことがあります。

BPB082S

9 **トレイ 1 を水平に差し込み、ゆっくりと押し込みます。**

BPB064S

紙づまりを防ぐため、トレイをきちんと閉めてください。

10 **操作部で、用紙種類と用紙サイズを設定します。**

補足

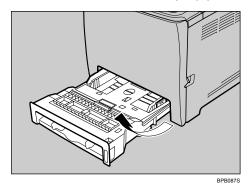
- 延長ガイドを元に戻すときは、戻す方向にカチッと音がするまで少し強めに押してください。

参照

- 本機で使用できる用紙の種類について詳しくは、P.104 「用紙について」を参照してください。
- 用紙の設定について詳しくは、P.137 「用紙種類・用紙サイズを設定する」を参照してください。

封筒をセットする

重要

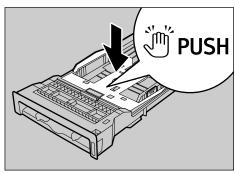
- 封筒をおさえて中の空気を抜いてからセットしてください。
- 種類やサイズの異なる封筒を同時にセットしないでください。
- 封筒の進行方向側の端に鉛筆や定規を当てて、平らにしてからセットください。
- 封筒の種類によっては、つまったり、シワが発生したりするなど、正しく印刷されないことがあります。
- 部分によって厚さの異なる封筒では、印刷品質に違いがでることがあります。封筒を 1、2 枚印刷し、印刷状態を確認してください。
- 高温多湿な環境では、封筒がしわになって排紙されたり、きれいに印刷されないことがあります。
- 短辺側にフラップ（ふた）がある封筒の場合は、プリンタードライバーで印刷画像を 180 度回転して印刷してください。
- 封筒のフラップ（ふた）の位置により、セット方向が変わります。短辺側にフラップがある場合は、フラップを開いた状態にし、トレイ奥側に向けます。長辺側にフラップがある場合は、フラップを閉じた状態にし、トレイ奥側に向かって右側になるようにセットしてください。

2

1 トレイ１をゆっくりと引き出し、途中から両手で持って引き抜きます。

BPB087S

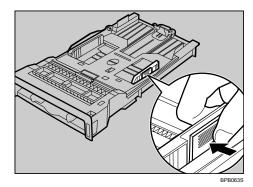
引き抜いたトレイは水平な場所に置いてください。

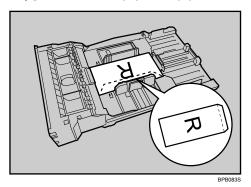
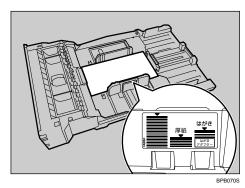
2 トレイに用紙がセットされていた場合は、用紙を取り出します。

3 底板の「PUSH」部分をロックされる位置まで押し下げます。

BPB062S

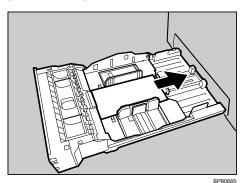
4 サイドガイドのクリップをつまみながら内側にずらし、封筒の幅に合わせます。

BPB063S

5 エンドガイドのクリップをつまみながら内側にずらし、封筒の長さに合わせます。

6 封筒をそろえ、印刷する面を上にしてトレイ 1 にセットします。

BPB083S

セットする封筒の量は、トレイ内側にある「厚紙」の積載量のマークを越えないようにしてください。

BPB070S

7 給紙トレイを水平に差し込み、レールに沿ってゆっくりと押し込みます。紙づまりを防ぐため、トレイをきちんと閉めてください。

BPB068S

8 操作部で、用紙種類と用紙サイズを設定します。

封筒サイズを設定するときに、短辺側にフラップ (ふた) がある場合は、フラップが開いた状態の長さを指定してください。

補足

- 長辺側にフラップ（ふた）がある封筒をお使いのときに、シワが発生するなど正しく印刷されなかった場合は、封筒のセット方向を反対にして、プリンタードライバーで印刷画像を 180 度回転して印刷してください。

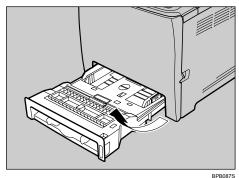
参照

・用紙の設定について詳しくは、P.137 「用紙種類・用紙サイズを設定する」を参照してください。

はがきをセットする

はがきをセットするときは、本機に付属のはがきアダプターを使用します。

重要

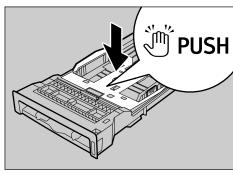
- 印刷面を上にしてセットしてください。

1 トレイ 1 をゆっくりと引き出し、途中から両手で持って引き抜きます。

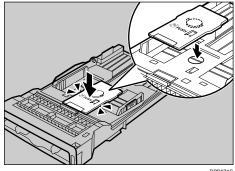
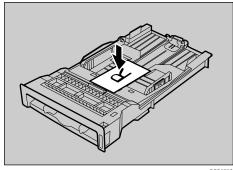
BPB087S

引き抜いたトレイは水平な場所に置いてください。

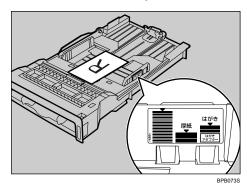
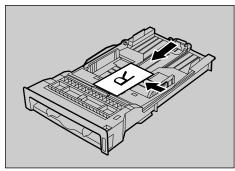
2 トレイに用紙がセットされていた場合は、用紙を取り出します。

3 底板の「PUSH」部分をロックされる位置まで押し下げます。

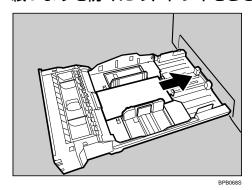
BPB062S

4 はがきアダプター裏面の円形の凸部を、トレイの丸穴にあわせるようにしながら、はがきアダプターを上から押して取り付けます。

BPB071S

5 印刷面を上にして、はがきをセットします。

BPB072S

セットするはがきの量は、トレイ内側にある「はがき」の積載量のマークを越えないようにしてください。

BPB073S

6 サイドガイドとエンドガイドを、はがきのサイズに合わせます。

BPB074S

7 給紙トレイを水平に差し込み、レールに沿ってゆっくりと押し込みます。紙づまりを防ぐため、トレイをきちんと閉めてください。

BPB068S

8 操作部で、用紙種類と用紙サイズを設定します。

用紙種類は［アツガミ］を選択してください。

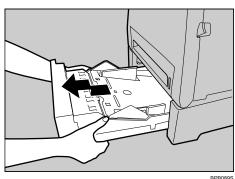
参照

- 用紙の設定について詳しくは、P.137「用紙種類・用紙サイズを設定する」を参照してください。

トレイ 2 に用紙をセットする

ここでは、トレイ 2 に用紙をセットする方法を説明します。

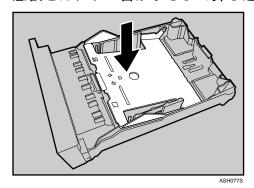
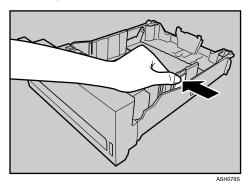
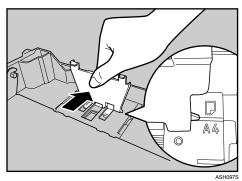
1 トレイ 2 をゆっくりと引き出し、途中から両手で持って引き抜きます。

BPB089S

引き抜いたトレイは水平な場所に置いてください。

2 底板をカチッと音がするまで押し込みます。

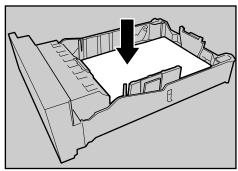
ASH077S

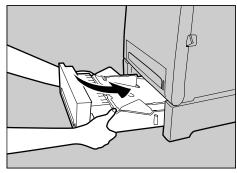
3 サイドガイドのクリップをつまみながら、セットする用紙サイズに合わせます。

ASH078S

4 エンドガイドのクリップをつまみながら、矢印を用紙サイズに合わせます。

ASH097S

5 新しい用紙をそろえ、印刷する面を上にしてセットします。

用紙をセットするときは、給紙トレイ内側に示された上限表示を超えないようにしてください。

ASH080S

6 トレイを持ち上げて差し込み、レールに沿って押し込みます。紙づまりを防ぐため、きちんとトレイを閉めてください。

BAA046S

7 操作部で、用紙種類と用紙サイズを設定します。

補足

- 給紙トレイ正面右側にある用紙残量インジケーターでは、用紙のおおよその残量がわかります。

参照

- 用紙の設定について詳しくは、P.137 「用紙種類・用紙サイズを設定する」を参照してください。

手差しトレイに用紙をセットする

重要

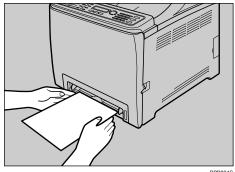
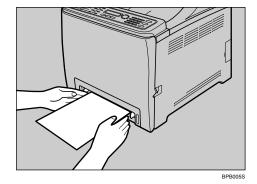
- セットした用紙の用紙サイズを、操作部とプリンタードライバーで正しく設定してください。それぞれの設定が異なる場合は、紙づまりが発生したり、印刷品質に影響が出たりすることがあります。
- 用紙は、印刷面を下にして縦方向にセットしてください。
- 両面印刷はできません。
- 用紙がカールしている場合は、一度カールしている方向と逆方向へ曲げるなどして、カールを直してからセットしてください。
- 動作中に用紙をセットしないでください。
- 印刷済み紙など、印刷位置を特定して印刷したい場合は、給紙トレイを使用してください。
- 手差しトレイに用紙がセットされているときは、トレイ 1 とトレイ 2 は使用できません。
- 手差しトレイに用紙をセットした状態で、上カバーまたは前カバーを開け閉めしないでください。開け閉めを行うと、紙づまりが発生することがあります。
- 省エネルギー機能が動作中は、手差しトレイに用紙をセットできません。[コピー] キーを押して省エネルギー機能を解除してから、用紙をセットしてください。

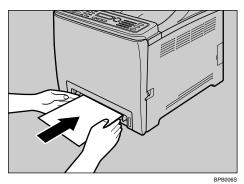
1. **セットする用紙を途中まで差し込みます。**

   手差トレイに一度にセットできる用紙枚数は 1 枚です。

BPB004S

2. **用紙ガイドを、セットする用紙の幅に合わせます。**

BPB005S

3 用紙に両手を添えて、奥にあたるまでゆっくりと差し込みます。

BPB006S

4 操作部で、用紙種類と用紙サイズを設定します。

補足

- 用紙をセットしたら、操作部で設定した用紙の種類とサイズに合わせて、プリンタードライバーで用紙の種類とサイズを設定してください。

参照

- 使用できる用紙の種類について詳しくは、P.104「用紙について」を参照してください。
- 用紙の設定について詳しくは、P.137「用紙種類・用紙サイズを設定する」を参照してください。

用紙種類・用紙サイズを設定する

操作部で用紙の種類と用紙サイズを設定する方法を説明します。

重要

- 給紙トレイ内の用紙サイズと［キキセッテイ］の［ヨウシサイズ］の用紙サイズは、合わせてください。合わせずにご使用になると紙づまりの原因になる場合があります。

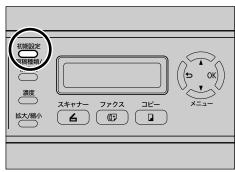
補足

- 操作部で設定した用紙の種類とサイズに合わせて、プリンタードライバーで用紙の種類とサイズを設定してください。詳しくは、プリンタードライバーのヘルプを参照してください。

用紙の種類を設定する

用紙の種類を設定する方法について説明します。

1 [初期設定] キーを押します。

2 [▲] [▼] キーを押して [キキセッテイ] を選び、[OK] キーを押します。

3 [▲] [▼] キーを押して [ヨウシセッテイ] を選び、[OK] キーを押します。

4 [▲] [▼] キーを押して [ヨウシシュルイ] を選び、[OK] キーを押します。

5 [▲] [▼] キーを押してトレイを選び、[OK] キーを押します。

6 [▲] [▼] キーを押して用紙の種類を選び、[OK] キーを押します。

設定が変更されると、新しい設定に「✱」が表示されます。

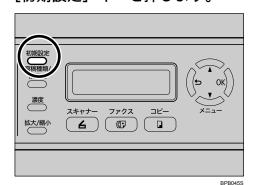
7 設定を確認してから、[⮌] キーを押します。

8 [クリア / ストップ] キーを押して初期画面に戻ります。

補足

- [⮌] キーを押すと、前のメニューに戻ります。

定形サイズの用紙を指定する

定形サイズの用紙を指定する方法について説明します。

1 ［初期設定］キーを押します。

2 ［▲］［▼］キーを押して［キキセッテイ］を選び、［OK］キーを押します。

3 ［▲］［▼］キーを押して［ヨウシセッテイ］を選び、［OK］キーを押します。

4 ［▲］［▼］キーを押して［ヨウシサイズ］を選び、［OK］キーを押します。

5 ［▲］［▼］キーを押してトレイを選び、［OK］キーを押します。

6 ［▲］［▼］キーを押して用紙の種類を選び、［OK］キーを押します。
設定が変更されると、新しい設定に「✱」が表示されます。

7 設定を確認してから、［⮌］キーを押します。

8 ［クリア / ストップ］キーを押して初期画面に戻ります。

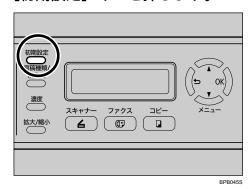
補足

・［⮌］キーを押すと、前のメニューに戻ります。

不定形サイズの用紙を指定する

不定形サイズの用紙を指定する方法について説明します。

重要

- 不定形サイズの用紙は、トレイ 2 にはセットできません。
- 印刷するときは、プリンタードライバーと操作部で用紙サイズの設定を合わせてください。用紙サイズエラーが発生すると、操作部にメッセージが表示されます。エラーを無視してそのままの用紙で印刷を継続する場合は、[白黒スタート] キーか [カラースタート] キーを押してください。なお、印刷データに対して用紙が小さすぎると、画像の端が切れたりすることがあります。

2

1. [初期設定] キーを押します。

2. [▲] [▼] キーを押して [キキセッテイ] を選び、[OK] キーを押します。
3. [▲] [▼] キーを押して [ヨウシセッテイ] を選び、[OK] キーを押します。
4. [▲] [▼] キーを押して [ヨウシサイズ] を選び、[OK] キーを押します。
5. [▲] [▼] キーを押してトレイを選び、[OK] キーを押します。
6. [▲] [▼] キーを押して [カスタム] を選び、[OK] キーを押します。
7. [▲] [▼] キーを押して [mm] か [inch] を選び、[OK] キーを押します。
8. テンキーで幅を入力し、[OK] キーを押します。

   [▲] [▼] キーを使って、数値を 1mm、または 0.01inch 単位で変更できます。
9. テンキーで長さを入力し、[OK] キーを押します。

   [▲] [▼] キーを使って、数値を 1mm、または 0.01inch 単位で変更できます。
10. 設定を確認してから、[OK] キーを押します。
11. [クリア / ストップ] キーを押して初期画面に戻ります。

補足

- [↩] キーを押すと、前のメニューに戻ります。

原稿をセットする

セットできる原稿の種類とセットする方法を説明します。

原稿について

ここでは、セットできる原稿の種類と画像の欠け範囲を説明します。

セットできる原稿のサイズと紙厚

セットできる原稿の種類と紙厚を説明します。

♦ **原稿ガラス**

幅 216mm 以下、長さ 297mm 以下

♦ **ADF**

- 用紙サイズ：幅 140〜216mm、長さ 140〜356mm
- 紙厚：64〜90 g/m^2

補足

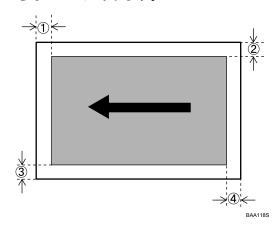
- 原稿ガラスに一度にセットできる原稿枚数は、1 枚です。
- ADF に一度にセットできる原稿枚数は、最大 35 枚です（用紙厚が 80g/m^2 の用紙を使用している場合)。

自動原稿送り装置（ADF）にセットできない原稿

次のような原稿を ADF にセットすると、紙づまり、原稿破損、白スジ、黒スジの原因になることがあります。

- 指定の重量を超える重さの原稿
- ホッチキスの針やクリップのついた原稿
- 穴、破れのある原稿
- そり、折れ、しわのある原稿
- はり合わせた原稿
- 感熱紙、アート紙、銀紙、カーボン紙、導電性の用紙などのように表面が加工された原稿
- ミシンがけ原稿
- インデックスや付せんなど、はみ出た部分のある原稿
- トレーシングペーパー（第二原図用紙）などのようにすべりにくい原稿
- 薄くて曲がりやすい原稿
- 極端に厚い原稿
- 本などのようにとじてある原稿
- OHP フィルムやトレーシングペーパー（第二原図用紙）などのように透明度の高い原稿
- 修正液やインクが完全に乾いていない原稿
- 付せんの付いた原稿

画像欠け範囲

原稿ガラスや ADF に原稿を正しくセットしても、原稿の周囲から内側数ミリは読み取りができないことがあります。

◆ 原稿ガラス使用時の画像欠け範囲

	コピーモード	スキャナーモード	ファクスモード
①上	3 mm	0 mm	1 mm
②右	3 mm	0 mm	1 mm
③左	3 mm	0 mm	1 mm
④下	3 mm	0 mm	2 mm

◆ ADF 使用時の画像欠け範囲

	コピーモード	スキャナーモード	ファクスモード
①上	3 mm	0 mm	0 mm
②右	3 mm	0 mm	1 mm (Letter、Legal) 0 mm（その他のサイズ）
③左	3 mm	0 mm	1 mm (Letter、Legal) 0 mm（その他のサイズ）
④下	3 mm	2 mm	2 mm

原稿をセットする

原稿ガラスと ADF に原稿をセットする方法を説明します。

★ 重要

- 修正液やインクなどが完全に乾いていない原稿はセットしないでください。原稿ガラスや読み取りガラスが汚れ、その汚れが読み取られます。
- ADF と原稿ガラスの両方に原稿がセットされているときは、ADF の原稿が優先されます。

補足

- 蛍光ペンの色は再現しにくいため、違う色でコピーされたり、色によっては読み取られなかったりすることがあります。

原稿ガラスに原稿をセットする

原稿ガラスを使うと、ADF では搬送できない文書をスキャンしたり、ファクスで送信したりできます。

重要

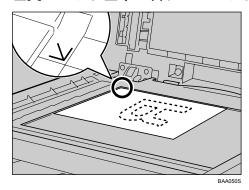
- ADF は、強く跳ね上げないようにしてください。ADF のカバーが勢いよく開いて破損する場合があります。

1 ADF を上げます。

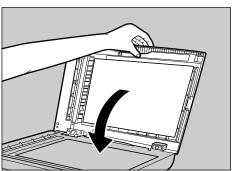
ADF を上げるときは、ADF 給紙トレイを持たないようにしてください。トレイの損傷の原因になります。

2 原稿を、読み取りたい面を下にして原稿ガラスの上に置きます。原稿は、左奥のセット基準に合わせてセットします。

BAA050S

3 ADF を閉じます。

厚い原稿、折癖のある原稿、冊子原稿などで ADF 前側が浮き上る場合、ADF を手で抑えてください。

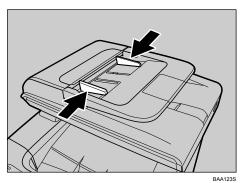
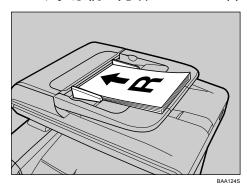
AZZ064S

2

自動原稿送り装置（ADF）に原稿をセットする

ADF では、複数ページを 1 度に読み取ることができます。

重要

- ADF には、サイズの異なる原稿を同時にセットしないでください。
- 原稿のカールを平らにしてから、ADF にセットしてください。
- 複数ページ同時に給紙されるのを防ぐため、原稿をさばいてから ADF にセットしてください。
- 原稿はまっすぐにセットしてください。
- 付せんの付いた原稿、修正液やインクなどが完全に乾いていない原稿、および貼り合わせた原稿は、セットしないでください。
- 原稿の両面を自動的に読み取ることはできません。上にした面だけが読み取られます。

1 原稿ガイドを原稿サイズに合わせます。

2 原稿を、コピーしたい面を上にして、きれいに揃えてから ADF にセットします。原稿は先頭ページが一番上になるようにセットしてください。

補足

- A4 よりも長いサイズの原稿をセットするときは、ADF トレイの延長ガイドを伸ばしてください。

文字を入力する

本機の設定をしたりするときに、操作部を使って文字を入力する方法について説明します。
設定している項目の種類に応じて、3 つの入力モードがあります。
・数値入力モード
・ファクス番号入力モード
・文字入力モード

数値入力モード

用紙サイズやコピー倍率などを設定するとき、数値入力モードが有効になります。このモードでは、以下のキーを使用します。
・数字を入力する
テンキーを押します。テンキーを連続して押し、複数の数字を入力します。
・数値を増減させる
［▲］［▼］キーを押します。数値が増減する単位は、設定する項目によって異なります。

補足

・最後の数字を入力してから 3 秒以上経過後、次の数字を入力した場合は、新しく入力された数字のみ表示され、有効になります。
・数字がすでに入力制限桁数に達している場合は、新しく入力された数字のみ表示されます。
・入力した値が設定している項目に対して大きすぎたり、小さすぎたりする場合は、設定を確定できません。この場合、［▲］キーまたは［▼］キーを押すと、数値が最小設定値、または最大設定値にそれぞれ変わります。

ファクス番号入力モード

ファクス番号を入力するとき、ファクス番号入力モードが有効になります。このモードでは、以下のキーを使用します。
・番号を入力する
テンキーを押します。
・数字以外の文字を入力する
“＊”：［＊］キーを押します。
“＃”：［＃］キーを押します。
“+”：［0］キーを 2 回押します（発信元情報のユーザーファクス番号を入力するときだけ有効です）。
ポーズ：［ポーズ / リダイヤル］キーを押します。ポーズは、画面に「P」で表示されます。
スペース：右端の文字にカーソルを置き、［▼］キーを押します。
・カーソルを左右に移動させる
カーソルを左に動かすには［▲］キーを、右に動かすには［▼］キーを押します。
文字にカーソルを置いた状態で新しく文字を入力すると、カーソルの位置にある文字が右にずれます。
・文字を削除する
削除したい文字にカーソルを置いて、［▲］キーを長押しします。

- 文字をすべて削除する
  [クリア / ストップ] キーを押します。

補足

- 数字以外の文字は、設定によって入力ができない場合があります。
- 文字がすでに入力制限桁数に達している場合は、それ以上の文字の入力はできません。

2

文字入力モード

名前を入力するとき、文字入力モードが有効になります。

テンキー	キーを押す回数																															
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32
1	ア	イ	ウ	エ	オ	ァ	ィ	ゥ	ェ	ォ	1																					
2	カ	キ	ク	ケ	コ	A	B	C	a	b	c	2																				
3	サ	シ	ス	セ	ソ	D	E	F	d	e	f	3																				
4	タ	チ	ツ	テ	ト	ッ	G	H	I	g	h	i	4																			
5	ナ	ニ	ヌ	ネ	ノ	J	K	L	j	k	l	5																				
6	ハ	ヒ	フ	ヘ	ホ	M	N	O	m	n	o	6																				
7	マ	ミ	ム	メ	モ	P	Q	R	S	p	q	r	s	7																		
8	ヤ	ユ	ヨ	ャ	ュ	ョ	T	U	V	t	u	v	8																			
9	ラ	リ	ル	レ	ロ	W	X	Y	Z	w	x	y	z	9																		
0	ワ	ヲ	ン	0	−	.	!	"	,	;	:	^	`	_	=	/	|	'	?	$	@	%	&	+	(	)	[	]	{	}	<	>
*	*																															
#	゛	゜	。	「	」	、	・	ー	#																							

AZZ006S

このモードでは、以下のキーを使用します。

- 文字を入力する
  入力したい文字が表示されるまでテンキーを繰り返し押します。
  同じテンキーで入力する文字が 2 つ続く場合、最初の文字を入力した後に [▼] キーを押します。
- スペースを挿入する
  スペースを挿入したい位置にカーソルを置き、[▼] を長押しします。右端にスペースを入力したいときは、カーソルを右端に置いて、[▼] キーを 2 回押します。
- カーソルを左右に移動させる
  カーソルを左に動かすには [▲] キーを、右に動かすには [▼] キーを押します。
  文字にカーソルを置いた状態で新しく文字を入力すると、カーソルの位置にある文字が右にずれます。
- 文字を削除する
  削除したい文字にカーソルを置いて、[▲] キーを長押しします。
- 文字をすべて削除する
  [クリア / ストップ] キーを押します。

補足

- 漢字・ひらがなは入力できません。
- 文字がすでに入力制限桁数に達している場合は、それ以上の文字の入力はできません。

ユーザーが使用できる機能を制限する

ユーザーがコピー、ファクス送信、または操作部からスキャンをしようとしたときに、ユーザー ID による認証を要求するように設定できます。
この機能をご使用になるには、Web Image Monitor で本機を設定してください。

ユーザーが使用できる機能を設定をする

許可されたユーザーだけがコピー、ファクス送信、または操作部からのスキャンができるように設定する方法について説明します。
Web Image Monitor を使って、制限したい機能を選び、その機能を使用できるユーザーを登録します。ユーザーごとに、どの機能を許可するかを指定できます。
最大 20 人までのユーザーを登録できます。

1 **Webブラウザを起動し、アドレスバーに"http://(本機のIPアドレス)/"と入力して本機にアクセスします。**

2 **［ユーザーが使用できる機能］をクリックします。**

3 **［ユーザーが使用できる機能の設定］で、制限したい機能に対して［有効］を選びます。**

制限しない機能に対しては［無効］を選びます。

4 **必要な場合は、管理者のパスワードを入力してください。**

5 **［適用］をクリックします。**

選択した機能に対して、制限が適用されました。続けてユーザーを登録します。

2

6 [ユーザーが使用可能な機能リスト] をクリックします。

登録されているユーザーのリストが表示されます。

7 ユーザーを選び、[変更] をクリックします。

8 [ユーザー] にユーザー名（半角英数字で最大 16 文字）を入力します。

9 [ID] にユーザー ID（半角英数字で最大 8 文字）を入力します。

ユーザー ID は、制限された機能を使用するときに、操作部で認証するために使用します。

10 認証によって使用を許可する機能を選びます。

ここで選択しなかった機能は、このユーザーのユーザー ID で認証しても、使用できません。

11 必要な場合は、管理者のパスワードを入力してください。

12 [適用] をクリックします。

13 Web ブラウザを終了します。

補足

- ユーザーを登録するには、ユーザー名とユーザー ID を両方とも入力してください。
- 同じユーザー名やユーザー ID を重複して登録することはできません。

参照

- Web Image Monitor について詳しくは、P.287 「Web Image Monitor を使う」を参照してください。

ユーザーの登録内容を変更する

登録されているユーザーの登録内容を変更する方法について説明します。

1. **Webブラウザを起動し、アドレスバーに"http://(本機のIPアドレス)/"と入力して本機にアクセスします。**
2. **[ユーザーが使用できる機能] をクリックします。**
3. **[ユーザーが使用可能な機能リスト] をクリックします。**
   登録されているユーザーのリストが表示されます。
4. **変更するユーザーを選び、[変更] をクリックします。**
5. **登録内容を変更します。**
6. **必要な場合は、管理者のパスワードを入力してください。**
7. **[適用] をクリックします。**
8. **Web ブラウザを終了します。**

参照

- Web Image Monitor について詳しくは、P.287 「Web Image Monitor を使う」を参照してください。

登録されているユーザーを削除する

登録されているユーザーを削除する方法について説明します。

1. **Webブラウザを起動し、アドレスバーに"http://(本機のIPアドレス)/"と入力して本機にアクセスします。**
2. **[ユーザーが使用できる機能] をクリックします。**
3. **[ユーザーが使用可能な機能リスト] をクリックします。**
   登録されているユーザーのリストが表示されます。
4. **削除するユーザーを選び、[削除] をクリックします。**
5. **削除するユーザーが正しく選択されていることを確認します。**
6. **必要な場合は、管理者のパスワードを入力してください。**
7. **[適用] をクリックします。**

8 Web ブラウザを終了します。

参照

・Web Image Monitor について詳しくは、P.287 「Web Image Monitor を使う」を参照して
ください。

2

ユーザー ID の入力画面が表示されたとき

ユーザーが使用できる機能が設定されている場合は、制限されている機能を使用しようとして［白黒スタート］キーや［カラースタート］キーを押すと、ユーザー ID の入力画面が表示されます。

```
IDヲ　ニュウリョク
```

本機の設定によって、次の機能の使用が制限されます：

- コピー
- ファクス送信
- 操作部を使用したスキャン

1 画面に「ＩＤ ヲ ニュウリョク」と表示されたら、30 秒以内にテンキーを使ってユーザー ID を入力し、［OK］キーを押します。

補足

- 30 秒以内にユーザー ID を入力しないと、操作はキャンセルされます。
- 入力したユーザー ID が正しくないと、本機からビープ音が鳴り、認証が拒否されます。

2

3. プリンター機能を使う

プリンター機能について説明します。

オプション構成や用紙の設定

本機に装着されているオプションや、セットされている用紙の情報をプリンタードライバーに設定します。

重要

- プリンタープロパティを変更するには、「プリンタの管理」のアクセス権が必要です。Administrators または PowerUsers グループのメンバーとして Windows にログオンしてください。
- プリンタードライバーのプロパティ画面の［ポート］タブにある［双方向サポートを有効にする］のチェックマークを外さないでください。［双方向サポートを有効にする］のチェックマークを外すと、本機での印刷ができなくなります。

◆ 双方向通信が可能な条件

双方向通信が働いていると、パソコン側から本機にセットされている用紙サイズなどの情報を取得できます。また、本機の状態も確認できます。
双方向通信を利用するためには、以下の条件を満たしている必要があります。

- パソコンの OS: Windows 2000/XP/Vista、Windows Server 2003/2003 R2/2008
- ネットワークで接続している場合
  本機が TCP/IP 標準ポートでネットワークに接続されており、ポートのデフォルト名が変わっていない。
  プリンタードライバーのプロパティ画面の［ポート］タブで、［双方向サポートを有効にする］にチェックマークを付けている。
- USB で接続している場合
  本機が USB インターフェースケーブルでパソコンに接続されている。
  プリンタードライバーのプロパティ画面の［ポート］タブで、［双方向サポートを有効にする］にチェックマークを付けている。

Windows の場合

ここでは Windows XP を例に説明します。
双方向通信が働いていない場合でも印刷はできますが、印刷中にジョブの状態を取得できません。双方向通信を有効にしてお使いください。

1 ［スタート］メニューから［プリンタと FAX］をクリックします。
［プリンタと FAX］ウィンドウが表示されます。

2 使用するプリンターアイコンをクリックします。

3 ［ファイル］メニューの［プロパティ］をクリックします。

4 ［オプション構成］タブをクリックし、［今すぐ更新］をクリックします。
双方向通信が働いていない場合は、手動で装着されているオプションを選択してください。

5 ［用紙サイズ］タブをクリックし、［今すぐ更新］をクリックします。
双方向通信が働いていない場合は、手動で使用するトレイと用紙サイズを選択してください。

6 ［OK］をクリックし、プリンターのプロパティを閉じます。

Mac OS X 10.4.x 以前の場合

1 デスクトップのハードドライブのアイコンをダブルクリックします。

2 ［アプリケーション］をダブルクリックして、［システム環境設定］をダブルクリックします。

3 ［ハードウエア］のカテゴリーにある［プリントとファクス］をダブルクリックします。

4 本機を選択して、［情報を見る］をクリックします。
［プリンタ情報］ウィンドウが表示されます。

5 プルダウンメニューから［インストール可能なオプション］を選択して、必要な設定をします。

6 ［変更を適用］をクリックします。

7 メニューバーの［システム環境設定］から［システム環境設定を終了］を選択します。

Mac OS X 10.5 の場合

1 デスクトップのハードドライブのアイコンをダブルクリックします。

2 ［アプリケーション］をダブルクリックして、［システム環境設定］をダブルクリックします。

3 「ハードウエア」のカテゴリーにある［プリントとファクス］をダブルクリックします。

4 本機を選択して、［オプションとサプライ ....］をクリックします。

5 ［ドライバ］タブをクリックし、必要な設定をします。

6 ［OK］をクリックします。

7 メニューバーの［システム環境設定］から［システム環境設定を終了］を選択します。

プリンターのプロパティにアクセスする

プリンターのプロパティへのアクセスについて説明します。設定について詳しくは、プリンタードライバーのヘルプを参照してください。

[プリンタと FAX] ウィンドウからプリンターのプロパティにアクセスする

[プリンタと FAX] ウィンドウの印刷設定から、プリンタードライバーの設定画面を表示させる方法です。

重要

- オプション構成を含むプリンターの初期設定を変更するには、「プリンタの管理」のアクセス許可を得ているアカウントを使ってログオンしてください。Administrators または Power Users グループのメンバーには、あらかじめ「プリンタの管理」のアクセス許可が与えられています。
- ユーザーごとにプリンターの初期設定を変更することはできません。プリンターのプロパティ画面の設定は、すべてのユーザーに適用されます。操作手順や画面表示は、ご使用の OS によって異なることがあります。

1 [スタート] メニューの [プリンタと FAX] をクリックします。

[プリンタと FAX] 印刷データウィンドウが表示されます。

2 使用するプリンターアイコンをクリックします。

3 [ファイル] メニューの [プロパティ] をクリックします。

プリンターのプロパティが表示されます。

補足

- ここでの設定は、すべてのアプリケーションの初期設定として適用されます。

アプリケーションからプリンターのプロパティにアクセスする

アプリケーションからプリンタードライバーの設定画面を表示させる方法です。

Windows の場合

特定のアプリケーションに対してプリンターの設定ができます。
ここでは例として、Windows XP の WordPad での設定を説明しています。

1 ［ファイル］メニューの［印刷 ...］をクリックします。
［印刷］画面が表示されます。

2 ［プリンタの選択］ボックスから使用するプリンターを選び、［詳細設定］をクリックします。

補足

- ここでの設定は印刷するアプリケーションでのみ有効な設定です。
- アプリケーションによっては印刷の初期値を変更するものもあります。
- 実際の表示の方法はアプリケーションによって多少異なります。詳細はアプリケーションの説明書やヘルプを参照してください。
- アプリケーションの［印刷］ダイアログから表示したプロパティは、一般ユーザーでも変更できます。

Mac OS X の場合

1 印刷するファイルを開きます。

2 ［ファイル］メニューの［プリント］をクリックします。

3 ［プリンタ］リストから本機を選択し、印刷条件を設定します。

4 プリンターの設定が終わったら、［OK］をクリックします。

プリンターの基本的な使いかた

基本的な印刷方法について説明します。

1 ドキュメントのアプリケーションからプリンターのプロパティを開きます。

2 必要に応じてオプションの設定をし、[OK] をクリックします。

トレイの用紙サイズと印刷データの用紙サイズが合うように設定してください。

3 [OK] をクリックします。

補足

- 紙づまりが起きたときは、印刷中のページが排紙された後に印刷が停止します。紙づまりが解消されると、つまったページから印刷が再開されます。

参照

- プリンターのプロパティの表示方法について詳しくは、P.157「アプリケーションからプリンターのプロパティにアクセスする」を参照してください。
- 紙づまりを取り除く方法について詳しくは、P.321「紙づまりを取り除く」を参照してください。

用紙エラーが発生したとき

用紙のサイズや種類が印刷データと合っていないときはエラーが発生します。このエラーを解除するには、次の 2 つの方法があります。

◆ **そのままの用紙に印刷する**

強制印刷機能を使ってエラーを無視し、そのままの用紙に印刷します。

◆ **プリントジョブをリセットする**

印刷を中止します。

補足

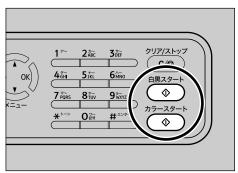
- [キキセッテイ] の [エラースキップ] 設定が有効の場合は、本機は用紙サイズや種類のエラーを無視し、セットされている用紙で印刷を続けます。エラーが検知されると印刷が一時的に停止し、10 秒後に自動的に再開します。

参照

- [エラースキップ] について詳しくは、P.267「機器設定」を参照してください。

そのままの用紙に印刷する

1 エラーメッセージが表示されている間に、[白黒スタート] キーか [カラースタート] キーを押します。

BPB007S

セットされている用紙のままで印刷が再開されます。

補足

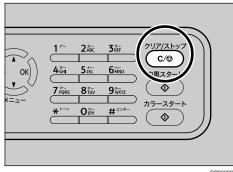
- 印刷データに対して用紙が小さすぎると、画像の端が切れたりする場合があります。

プリントジョブをリセットする

1 エラーメッセージが表示されている間に、[クリア / ストップ] キーを押します。

BPB008S

印刷が中止されます。

3

印刷を中止する

ジョブの状態に応じて、本機の操作部またはパソコンのどちらかを使用して印刷を中止できます。

印刷開始前にジョブを中止する

印刷が始まる前は、パソコンから印刷を中止してください。

3

Windows の場合

1. パソコンのタスクバーのプリンターアイコンをダブルクリックします。
2. 中止したいデータを選び、[ドキュメント] メニューから [キャンセル] を選びます。

Mac OS X 10.4.x 以前の場合

1. デスクトップのハードドライブのアイコンをダブルクリックします。
2. [アプリケーション] フォルダを開いて、[システム環境設定] をダブルクリックします。
3. プリントタブをクリックし、[プリンタ] リストに表示されている本機の名前をダブルクリックします。
4. 印刷を取り消すジョブを選択し、[削除] をクリックします。

Mac OS X 10.5 の場合

1. デスクトップのハードドライブのアイコンをダブルクリックします。
2. [アプリケーション] フォルダを開いて、[システム環境設定] をダブルクリックします。
3. 「ハードウエア」のカテゴリーにある [プリントとファクス] をダブルクリックします。
4. [プリンタ] リストに表示されている本機の名前をダブルクリックします。
5. 印刷を取り消すジョブを選択し、[削除] をクリックします。

補足

- 複数のパソコンで本機を共有している場合は、他のユーザーのプリントジョブを中止しないよう注意してください。

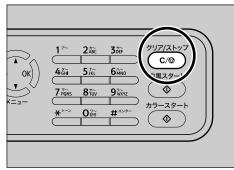
- プリントジョブがすでに処理されていた場合は、ジョブの中止前に数ページ印刷されることがあります。
- 機密印刷を中止した場合、すでに数ページ分が機密文書として本機に蓄積されていることがあります。この場合は、操作部から機密文書を削除してください。
- プリントジョブのサイズが大きい場合は、中止までしばらくかかることがあります。

参照

- 機密文書の削除について詳しくは、P.164「機密文書を削除する」を参照してください。

印刷中にジョブを中止する

印刷中の場合は、操作部から印刷を中止してください。

1 操作部の［クリア / ストップ］キーを押します。

BPB008S

機密文書を印刷する

機密印刷は、ネットワークでプリンターを共有している場合など、他人に見られたくない文書を印刷するときに有効な機能です。
この機能を使うと、印刷ジョブをパスワードで保護された機密文書として本機に蓄積できます。機密文書は、操作部からパスワードを入力したときだけ印刷されますので、他人に見られる心配がありません。

重要

- この機能は、ご使用の OS が Windows のときのみ使用できます。

3

機密文書を本機に蓄積する

パソコンからプリンタードライバーを使って機密文書を送り、本機に蓄積する方法について説明します。

1. **パソコンで機密印刷したいファイルを開きます。**
2. **プリンタードライバーのプロパティを開きます。**
3. **[基本]タブをクリックし、[機密印刷]を選びます。**
   [パスワード:]と[ユーザー ID:]が入力できるようになります。
   [ユーザー ID:]には、パソコンのログインユーザー名か、前回の機密印刷に使用したユーザー ID が表示されます。
4. **パスワード(4~8 桁の数字)とユーザー ID(半角英数字で最大 9 文字)を入力し、[OK]をクリックします。**
   ユーザー ID は、操作部から機密文書を印刷するときに、他の機密文書と区別するために画面に表示される文書名となります。
5. **印刷の操作を行います。**
   プリントジジョブが機密文書として本機に蓄積されます。機密文書は、操作部でパスワードを入力して印刷します。

補足

- 本機に蓄積された機密文書は、印刷するか、本機の電源を切ると消去されます。
- 本機には一度に最大 5 つ、または最大 5 MB の機密文書を蓄積できます。
- 本機に蓄積された機密文書が一杯の状態でも、新規の機密文書は[キキセッテイ]の[キミツ　インサツ]で設定された時間の間はキャンセルされずに保持されます。この時間内は、新規の機密文書を印刷したり削除したりできます。また、すでに蓄積されている機密文書を印刷したり削除したりすることで、新規の機密文書を蓄積できます。
- 機密印刷がキャンセルされると、本機にキャンセルのログが残ります。ログによって、どの機密文書がキャンセルされたかを確認できます。

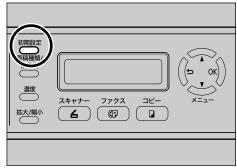
参照

- [キミツ　インサツ]の設定について詳しくは、P.267「機器設定」を参照してください。

機密文書を印刷する

本機に機密文書が蓄積されると、操作部の画面に「キミツインサツブンショヲ　ジュシンシマシタ　ショキセッテイカラ　ショリヲ　オコナッテクダサイ」と表示されます。

キミツインサツブンショヲ　ジュシ ショキセッテイカラ　ショリヲ　オ

機密文書を印刷する方法について説明します。

1 機密印刷のメッセージが画面に表示されたら、［初期設定］キーを押します。

初期画面が表示されます。

2 もう一度［初期設定］キーを押します。

3 ［▲］［▼］キーを押して［キミツ　インサツ］を選び、［OK］キーを押します。

4 ［▲］［▼］キーを押して印刷する文書を選び、［OK］キーを押します。

キミツインサツ ＨＨ：ＭＭ　ユーザーＩＤ

「HH：MM」は機密文書が本機に蓄積された時間、「ユーザー ID」はプリンタードライバーで入力したユーザー ID です。

5 ［▲］［▼］キーを押して［ブンショ　インサツ］を選び、［OK］キーを押します。

6 テンキーでパスワードを入力して、［OK］キーを押します。

機密文書が印刷されます。

補足

- 以下のキーを使って設定をキャンセルします。
  - ［↩］：設定の変更をキャンセルし、前の画面に戻ります。
  - ［クリア / ストップ］：設定の変更をキャンセルし、初期画面に戻ります。
- 他のジョブを印刷している間は、機密印刷文書の印刷はできません。印刷しようとすると、本機からビープ音が鳴ります。

・操作部でパスワードを入力している間は、他のジョブの印刷はできません。
・本機に蓄積された機密文書は、印刷するか、本機の電源を切ると消去されます。

機密文書を削除する

本機に機密文書が蓄積されると、操作部の画面に「キミツインサツブンショヲ　ジュシン　シマシタ　ショキセッテイカラ　ショリヲ　オコナッテクダサイ」と表示されます。

```
キミツインサツブンショヲ　ジュシ
ショキセッテイカラ　ショリヲ　オ
```

機密文書を削除する方法について説明します。削除する場合は、パスワードを入力する必要はありません。

1 **機密印刷のメッセージが画面に表示されたら、［初期設定］キーを押します。**

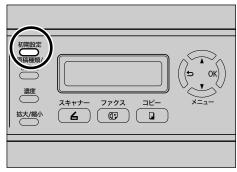
初期画面が表示されます。

2 **もう一度［初期設定］キーを押します。**

3 **［▲］［▼］キーを押して［キミツ　インサツ］を選び、［OK］キーを押します。**

4 **［▲］［▼］キーを押して削除する文書を選び、［OK］キーを押します。**

```
キミツインサツ
ＨＨ：ＭＭ　ユーザーＩＤ
```

「HH：MM」は機密文書が本機に蓄積された時間、「ユーザー ID」はプリンタードライバーで入力したユーザー ID です。

5 **［▲］［▼］キーを押して［ブンショ　サクジョ］を選び、［OK］キーを押します。**

6 **［▲］［▼］キーを押して［ジッコウスル］を選び、［OK］キーを押します。**

機密文書が削除されます。

機密文書やログがまだ本機に残っている場合は、そのリストが表示されます。残っていない場合は初期画面に戻ります。

補足

- 以下のキーを使って設定をキャンセルします。
  - [⮌]：設定の変更をキャンセルし、前の画面に戻ります。
  - [クリア / ストップ]：設定の変更をキャンセルし、初期画面に戻ります。

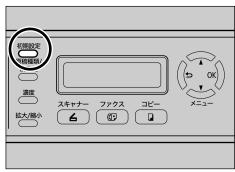
キャンセルされた機密文書を確認する

機密印刷が中止されると、本機にキャンセルのログが残ります。ログによって、どの機密文書がキャンセルされたかを確認できます。

キャンセルのログが記録されると、操作部の画面に「キミツインサツブンショノ　ジュシンニ　シッパイシマシタ　ショキセッテイデ　カクニン　シテクダサイ」と表示されます

```
キミツインサツブンショノ　ジュシ
ショキセッテイデ　カクニン　シテ
```

中止された機密印刷を確認する方法について説明します。

1 **機密印刷のメッセージが画面に表示されたら、[初期設定] キーを押します。**

初期画面が表示されます。

2 **もう一度 [初期設定] キーを押します。**

3 **[▲] [▼] キーを押して [キミツ　インサツ] を選び、[OK] キーを押します。**

4 **[▲] [▼] キーを押して、名前の先頭に「！」がついている文書を探します。**

```
キミツインサツ
！ＨＨ：ＭＭ　ユーザーＩＤ
```

「HH:MM」は機密文書が本機に蓄積された時間、「ユーザー ID」はプリンタードライバーで入力したユーザー ID です。

ログを削除するには、次の手順に進みます。

5 **[OK] キーを押します。**

6 **削除するログが選択されていることを確認し、[OK] キーを押します。**

7 [▲][▼]キーを押して[ジッコウスル]を選び、[OK]キーを押します。

ログが削除されます。

機密文書やログがまだ本機に残っている場合は、そのリストが表示されます。残っていない場合は初期画面に戻ります。

補足

- 以下のキーを使って設定をキャンセルします。
  - [↩]:設定の変更をキャンセルし、前の画面に戻ります。
  - [クリア / ストップ]:設定の変更をキャンセルし、初期画面に戻ります。
- 本機は最新のログを 10 個まで保持します。すでに 10 個保持されている状態で機密印刷がキャンセルされると、古いログから削除されます。
- すべてのログが削除されると、「キミツインサツブンショノ　ジュシンニ　シッパイシマシタ　ショキセッテイデ　カクニン　シテクダサイ」というメッセージは表示されなくなります。
- 本機の電源を切ると、すべてのログは削除されます。

こんな印刷がしたい

用途に応じた印刷機能について簡単に説明します。以下の機能について詳しくは、プリンタードライバーのヘルプを参照してください。

画質機能

画質とカラートーンは、印刷データに合わせて調節できます。ここでは、画質の設定をいくつか説明します。詳しくは、プリンタードライバーのヘルプを参照してください。

♦ カラー文書を白黒で印刷する
カラー原稿も含めたすべてを黒 1 色で印刷します。カラー印刷よりも高速で印刷できます。

♦ 印刷時にカラートナーを節約する
通常よりも少ない量のトナーで画像を印刷することによって、カラートナーを節約できます。
Mac OS X ではこの機能は使用できません。

♦ 画像の印刷方法を変更する
画質と速度のどちらを優先して印刷するか選べます。解像度の高い画像は印刷にかかる時間も長くなります。

♦ ディザパターンを変更する
ディザパターンとは擬似的な表現を行うためのドットを作り出す元となるデータです。このデータを変えることにより、擬似表現の特性を変えることができます。実際に印刷する画像に合ったパターンを選んでください。
Mac OS X ではこの機能は使用できません。

♦ カラーマッチングのパターンを変更する
カラー変換時に使用するパターンを変更することで、画面上の色に対する印刷時の色合いを調整できます。
画面上の色は RGB の 3 色で表現されますが、本機からは CMYK の 4 色で印刷されます。そのため、印刷時には RGB カラーから CMYK カラーへ変換します。調整をしないで印刷すると、実際に印刷されたイメージとパソコンの画面上のものとが異なって見えることがあります。

♦ グレースケールを黒 1 色で印刷するか、CMYK で印刷するか選ぶ
文書中の黒またはグレー部分を黒 1 色で印刷するか、CMYK の 4 色で印刷するかを選べます。CMYK の 4 色で印刷する黒に比べて、黒 1 色で印刷する黒は均一で純度が高くなります。
Mac OS X ではこの機能は使用できません。

♦ ICM（Image Color Matching）を使用する
Windows の ICM 機能を使って、用紙に印刷される色をパソコンの画面上の色にできるだけ近く再現できます。
この機能を使用するときは、カラープロファイルをパソコンに追加してください。カラープロファイルは、付属の CD-ROM の ICM フォルダに収録されています。なお、カラープロファイルを追加する方法については、Windows のヘルプでキーワードを “ カラープロファイル ” にして検索し、適切なトピックを参照してくだい。
Mac OS X ではこの機能は使用できません。

補足

- Mac OS X でカラー印刷をすると、文書中の黒い部分やグレーの部分は CMYK の４色で印刷されます。グレースケールの部分を黒一色で印刷したい場合は、白黒印刷で印刷してください。

印刷出力機能

用途に応じて印刷の出力方法を選べます。いくつかの指定可能な設定を簡単に説明します。詳しくは、プリンタードライバーのヘルプを参照してください。

3

♦ 複数部数を印刷する
同じ文書を複数部数指定して印刷できます。

♦ 部単位で印刷する（ソート）
複数部数を印刷するとき、1 部ずつページ順に並べて印刷できます。（ページ 1、ページ 2、ページ 1、ページ 2...）この機能を使わずに複数部数を印刷すると、ページごとに出力されます。（ページ 1、ページ 1、ページ 2、ページ 2...）この機能は、プレゼンテーション資料を作成するときなどに有効です。

♦ 画像の方向を変える、180 度回転する
画像の方向を縦と横に変更できます。また画像を 180 度回転できます。レターヘッド紙のようにあらかじめ上下の向きが決まっている用紙は、イメージを回転して逆さまに印刷しないようにします。

♦ 複数のページを 1 枚の用紙に印刷する（集約）
複数ページを 1 ページにまとめて印刷できます。
集約時は指定した用紙サイズと集約枚数に応じて自動的に拡大・縮小します。

♦ 用紙の両面に印刷する（両面印刷）
用紙の両面に印刷できます。
両面印刷は自動で行われ、製本向け中綴じオプションも使用できます。
Mac OS X では、製本向け中綴じオプションは使用できません。

♦ 文書を拡大・縮小する
倍率を 1% 刻みに 25% から 400% の範囲で指定して印刷できます。自動的に指定のサイズに拡大・縮小して印刷することもできます。この機能は、ホームページを印刷するときなどに有効です。
［大きなサイズの用紙を使用する］オプションを選択すると、A3/11×17/B4/8K サイズの文書が本機対応の用紙サイズに縮小されて印刷されます。
Mac OS X では、［大きなサイズの用紙を使用する］機能は使用できません。

♦ 表紙をつけて印刷する
プリントジョブに表紙を追加できます。
表紙を白紙にするか、文書の最初のページを表紙に印刷するかを選べます。表紙を両面印刷にすると、裏面にも印刷できます。
表紙に使う用紙は、残りのページと同じ種類にしたり、違う種類にしたりできます。
Mac OS X ではこの機能は使用できません。

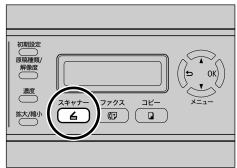
◆ **不定形サイズの用紙に印刷する**
用紙サイズを不定形に設定すると、定形外の用紙に印刷できます。

◆ **文字を重ねて印刷する（透かし文字）**
透かし文字を重ねて印刷できます。さまざまな透かし文字が用意されています。オリジナルの透かし文字を作成することもできます。
Mac OS X ではこの機能は使用できません。

4. スキャナー機能を使う

スキャナー機能について説明します。
スキャナーには、パソコンから本機を操作してスキャンする方法と、操作部を使ってスキャンする方法の 2 つがあります。パソコンからスキャンすると、スキャンしたファイルを直接パソコンに取り込めます（TWAIN/WIA）。操作部を使ってスキャンすると、スキャンしたファイルをあらかじめ設定したあて先に送信できます（メールのあて先 /FTP サーバー / パソコンの共有フォルダー）。

スキャナーモード画面

スキャナーモード時の画面について説明します。
初期設定では、電源を入れるとコピーモード画面が表示されます。コピーかファクスモード画面が表示されている場合は、操作部の［スキャナー］キーを押してスキャナーモード画面に切り替えます。

♦ 初期画面

```
ソウサ　デ゛キマス
アト゛レスキー　オシテクダ゛サイ
```

補足

・スキャナーモードは、電源を入れたときのモードに設定できません。

スキャナーのあて先を登録する

アドレス帳にあて先を登録する方法を説明します。スキャンしたファイルをメールアドレス、FTP サーバー、または共有フォルダーに送信するには、あらかじめアドレス帳にあて先を登録しておく必要があります。

重要

・アドレス帳のデータは、不意に破損したり、失われることがあります。弊社では、データの喪失によるあらゆる損害に対する一切の責任を負いかねます。アドレス帳のバックアップファイルを定期的に作成してください。
・FTP 送信、フォルダー送信機能をお使いになる場合、ネットワーク環境によっては、あて先にユーザー名とパスワードを正しく登録する必要があります。あて先を登録したら、そのあて先にテスト送信を行い、ユーザー名とパスワードが正しく入力されていることを確認してください。

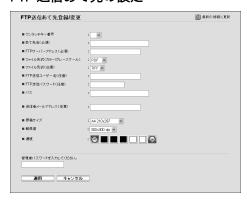
アドレス帳にはワンタッチダイヤル 20 件を含む 100 件まで登録できます。
ワンタッチダイヤルに登録したあて先は、ワンタッチキーで選択できます。

4

1. **Web ブラウザを起動し、アドレスバーに "http://(本機の IP アドレス)/" と入力して本機にアクセスします。**
2. **[ワンタッチキーあて先表] か [スキャナーあて先表] をクリックします。**
3. **[種別] リストから [メール送信あて先]、[FTP 送信あて先]、または [フォルダー送信あて先] を選びます。**
4. **必要な情報を登録します。**
   登録が必要な情報はあて先によって異なります。詳しくは、次の表をご覧ください。
5. **必要な場合は、管理者のパスワードを入力してください。**
6. **[適用] をクリックします。**
7. **Web ブラウザを終了します。**

メール送信あて先の設定

項目	設定	説明
ワンタッチキー番号	任意	あて先をワンタッチダイヤルに登録します。
あて先名	必須	あて先名です。スキャナーのあて先を選択するときに、ここで設定したあて先名が画面に表示されます。半角英数字 / 半角カナで 16 文字まで入力できます。
あて先メールアドレス	必須	あて先メールアドレスです。半角英数字で 64 文字まで入力できます。 例 :○○○○○○○@○○○.○○
送信者メールアドレス	任意	送信後の通知を受けるメールアドレスです。半角英数字で 64 文字まで入力できます。
件名	必須	メールの件名です。半角英数字で 64 文字まで入力できます。 例 :○○○○○○
送信者名	任意	メールの送信者名です。送信者名は、メールの差出人欄に表示されます。半角英数字で 32 文字まで入力できます。 例 :○○○tarou
ファイル形式(カラー / グレースケール)	必須	カラーで読み取る場合のファイル形式です。PDF または JPEG を選択できます。PDF の場合は複数ページのファイルが作成できますが、JPEG の場合はできません。
ファイル形式(白黒)	必須	白黒で読み取る場合のファイル形式です。PDF または TIFF を選択できます。どちらのファイル形式でも、複数ページのファイルが作成できます。
原稿サイズ	任意	原稿の読み取りサイズを、A5、B5、A4、$7^{1}/_{4}$×$10^{1}/_{2}$、STMT、Letter、Legal、不定形サイズから選びます。不定形サイズを選んだ場合は [mm] または [inch] を選び、幅と長さを指定します。
解像度	任意	読み取りの解像度を、100×100、150×150、200×200、300×300、400×400、600×600dpi から選びます。
濃度	任意	画像の濃度を左右のボタンをクリックして指定します。■□□□□がもっとも薄く、■■■■■がもっとも濃くなります。

FTP 送信あて先の設定

項目	設定	説明
ワンタッチキー番号	任意	あて先をワンタッチダイヤルに登録します。
あて先名	必須	あて先名です。スキャナーのあて先を選択するときに、ここで設定したあて先名が画面に表示されます。半角英数字 / 半角カナで 16 文字まで入力できます。 例 :○○○○tarou
FTP サーバーアドレス	必須	FTP サーバーの名前、または IP アドレスです。半角英数字で 32 文字まで入力できます。 例 :○○○○○○server、×××.×××.×××.×××
ファイル形式 (カラー / グレースケール)	必須	カラーで読み取る場合のファイル形式です。PDF または JPEG を選択できます。PDF の場合は複数ページのファイルが作成できますが、JPEG の場合はできません。
ファイル形式 (白黒)	必須	白黒で読み取る場合のファイル形式です。PDF または TIFF を選択できます。どちらのファイル形式でも、複数ページのファイルが作成できます。
FTP 送信ユーザー名	任意	FTP サーバーにログオンするためのユーザー名です。半角英数字で 32 文字まで入力できます。 例 :○○○○tarou
FTP 送信パスワード	任意	FTP サーバーにログオンするためのパスワードです。半角英数字で 32 文字まで入力できます。 例 : password
パス	任意	スキャンしたファイルを保存する FTP サーバーのディレクトリ名です。半角英数字で 64 文字まで入力できます。
送信者メールアドレス	任意	送信後の通知を受けるメールアドレスです。半角英数字で 64 文字まで入力できます。 例 : tarou@×××.××

項目	設定	説明
原稿サイズ	任意	原稿の読み取りサイズを、A5、B5、A4、$7^{1}/_{4}$×$10^{1}/_{2}$、STMT、Letter、Legal、不定形サイズから選びます。不定形サイズを選んだ場合は［mm］または［inch］を選び、幅と長さを指定します。
解像度	任意	読み取りの解像度を、100×100、150×150、200×200、300×300、400×400、600×600dpi から選びます。
濃度	任意	画像の濃度を左右のボタンをクリックして指定します。▦□□□□がもっとも薄く、▦▦▦▦▦がもっとも濃くなります。

フォルダー送信あて先の設定

項目	設定	説明
ワンタッチキー番号	任意	あて先をワンタッチダイヤルに登録します。
あて先名	必須	あて先名です。スキャナーのあて先を選択するときに、ここで設定したあて先名が画面に表示されます。半角英数字 / 半角カナで 16 文字まで入力できます。 例：○○○○tarou
サービス名	必須	スキャンしたファイルが保存されるディレクトリのパスです。あて先のパソコンの IP アドレスと共有フォルダーの名前で構成されます。それぞれ、半角英数字で 32 文字まで入力できます。 例：○○○.○○○.○○○.○○○\taroufolder
ログインユーザー名	任意	送り先のパソコンにログオンするためのユーザー名です。半角英数字で 32 文字まで入力できます。 例：○○○○tarou
ログインパスワード	任意	送り先のパソコンにログオンするためのパスワードです。半角英数字で 32 文字まで入力できます。 例：password
パス	任意	スキャンしたファイルを保存する共有フォルダー内のディレクトリです。半角英数字で 64 文字まで入力できます。 例：taroufolder
ファイル形式 (カラー / グレースケール)	必須	カラーで読み取る場合のファイル形式です。PDF または JPEG を選択できます。PDF の場合は複数ページのファイルが作成できますが、JPEG の場合はできません。
ファイル形式 (白黒)	必須	白黒で読み取る場合のファイル形式です。PDF または TIFF を選択できます。どちらのファイル形式でも、複数ページのファイルが作成できます。

項目	設定	説明
原稿サイズ	任意	原稿の読み取りサイズを、A5、B5、A4、$7^1/_4$×$10^1/_2$、STMT、Letter、Legal、不定形サイズから選びます。不定形サイズを選んだ場合は［mm］または［inch］を選び、幅と長さを指定します。
解像度	任意	読み取りの解像度を、100×100、150×150、200×200、300×300、400×400、600×600dpi から選びます。
濃度	任意	画像の濃度を左右のボタンをクリックして指定します。▦□□□□がもっとも薄く、▦▦▦▦▦がもっとも濃くなります。

補足

- メールでファイルを送るには、あらかじめ SMTP と DNS の設定をしてください。
- メール送信機能で送ったメールの送信日時を正しく表示するには、お客様の地域に合わせてタイムゾーンを正しく設定してください。日本であれば［(GMT)+9:00］に設定します。
- FTP サーバーやパソコンの共有フォルダーにファイルを送るには、ユーザー名、パスワード、およびディレクトリを正しく設定してください。
- Windows の Active Directory 環境でお使いの場合は、DNS の設定でサーバー名とドメイン名を指定してください。
- フォルダー送信のあて先には、以下の OS のパソコンが設定できます：Windows 2000/XP/Vista、Windows Server 2003/2003 R2/2008、Mac OS X。
- 操作部からはあて先を登録できません。

参照

- 登録したあて先にスキャンしたファイルを送信するには、P.179「操作部を使ってスキャンする」を参照してください。
- バックアップファイルの作成について詳しくは、P.310「本機の設定をバックアップする」を参照してください。
- SMTP および DNS の設定について詳しくは、P.304「DNS の設定をする」、P.307「SMTP の設定をする」を参照してください。
- タイムゾーンの設定について詳しくは、P.307「SMTP の設定をする」を参照してください。
- Web Image Monitor の使用について詳しくは、P.287「Web Image Monitor を使う」を参照してください。

あて先を修正する

登録したあて先を修正する方法について説明します。

1 **Web ブラウザを起動し、アドレスバーに "http://(本機の IP アドレス)/" と入力して本機にアクセスします。**

2 **［スキャナーあて先表］をクリックします。**

3 ［メール送信］、［FTP 送信］、［フォルダー送信］タブのいずれかをクリックします。

4 修正したいあて先を選択し、［変更］をクリックします。

5 必要に応じて設定を修正します。

6 必要な場合は、管理者のパスワードを入力してください。

7 ［適用］をクリックします。

8 Web ブラウザを終了します。

補足

- ［ワンタッチキーあて先表］画面から、ワンタッチダイヤルの登録を解除できます。解除したいあて先を選んで［ワンタッチキーを解除］をクリックし、確認画面で［適用］をクリックします。

参照

- Web Image Monitor の使用について詳しくは、P.287 「Web Image Monitor を使う」を参照してください。

あて先を削除する

登録したあて先を削除する方法を説明します。

1 Webブラウザを起動し、アドレスバーに"http://(本機のIPアドレス)/"と入力して本機にアクセスします。

2 ［スキャナーあて先表］をクリックします。

3 ［メール送信］、［FTP 送信］、［フォルダー送信］タブのいずれかをクリックします。

4 削除したいあて先を選択し、［削除］をクリックします。

5 削除したいあて先をきちんと選んでいることを確認します。

6 必要な場合は、管理者のパスワードを入力してください。

7 ［適用］をクリックします。

8 Web ブラウザを終了します。

参照

- Web Image Monitor の使用について詳しくは、P.287 「Web Image Monitor を使う」を参照してください。

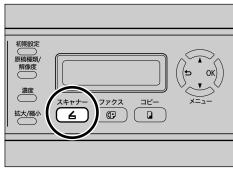
操作部を使ってスキャンする

操作部を使ってスキャンしたファイルは、あらかじめ設定したあて先に送信できます。以下の３つの送信方法があります：

・メールのあて先へ送信する
・FTP サーバーへ送信する
・パソコンの共有フォルダーへ送信する

操作部を使ったスキャンは、ネットワーク接続でのみ可能です。

スキャンしたファイルの基本的な送り方

操作部を使ってスキャンするときの基本的な操作について説明します。スキャンしたファイルは、指定されたあて先によって、メールアドレス、FTP サーバー、またはパソコンの共有フォルダーに送信されます。

4

重要

・ADF と原稿ガラスの両方に原稿がセットされているときは、ADF の原稿が優先されます。

1 ［スキャナー］キーを押します。

2 原稿ガラスの上か ADF に原稿をセットします。

必要に応じて、読み取り方法を設定してください。

3 [アドレス帳] キーを押します。

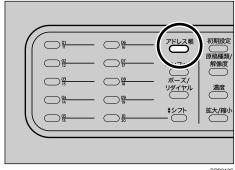
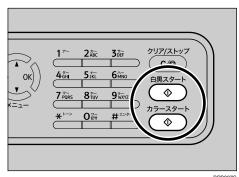
[▲] [▼] キーを押して、アドレス帳をスクロールし、送りたいあて先が表示されたら、[OK] キーを押して指定できます。あて先の名前を入力してあて先を検索したい場合は、次の手順に進んでください。

BPB012S

4 テンキーであて先の名前を入力してあて先を検索し、[OK] キーを押します。

文字を入力していくと、一致するあて先が画面に表示されます。

5 [白黒スタート] キー、または [カラースタート] キーを押します。

BPB007S

白黒で読み取るには、[白黒スタート] キーを押します。
カラーで読み取るには、[カラースタート] キーを押します。
本機の設定によっては、原稿ガラスに追加する原稿があるかないかを確認するメッセージが画面に表示されます。この場合は、次の手順に進んでください。

6 追加する原稿がある場合は、次の原稿を原稿ガラスにセットしてから [1] を押します。この手順を繰り返し、すべての原稿を読み取ってください。

```
ツヅ゛ケテ　スキャンシマスカ?
[1] ハイ　　[2] イイエ
```

7 すべての原稿を読み取ったら、[2] を押してファイルを送信します。

補足

- スキャンを中止するには、［スキャナー］キーを押して、［クリア / ストップ］キーを押します。スキャンを中止すると、スキャンしたファイルは破棄されます。
- スキャンのあて先を指定すると、アドレス帳に登録された内容に従って、読み取り方法の設定が自動的に変わります。この設定は、必要に応じて操作部で変更できます。
- ワンタッチキーか［ポーズ / リダイヤル］キーを使って、あて先を指定することもできます。
- スキャナー設定で［レンゾク　スキャン］設定が有効になっている場合は、原稿ガラスに原稿を追加できます。
- スキャナー設定で［マルチページファイル］設定が有効になっている場合は、複数のページをスキャンして、PDF または TIFF 形式でひとつのファイルにすることができます。ただし、ファイル形式が JPEG の場合は、1 ページごとにひとつのファイルが作成されます。
- ADF で紙づまりが発生した場合は、読み取りファイルは破棄されます。この場合は、すべての原稿をもう一度スキャンしてください。ADF の紙づまりを取り除く方法については、P.328 「ADF から紙づまりを取り除く」を参照してください。

参照

- 原稿のセット方法については、P.141 「原稿をセットする」を参照してください。
- 読み取り方法を設定するには、P.206 「読み取り方法を設定する」を参照してください。
- あて先の設定について詳しくは、P.182 「あて先を指定する」を参照してください。
- ［マルチページファイル］、［レンゾク　スキャン］について詳しくは、P.254 「スキャナー機能の設定」を参照してください。
- ADF でつまった紙を取り除く方法について詳しくは、P.328「ADF から紙づまりを取り除く」を参照してください。

あて先を指定する

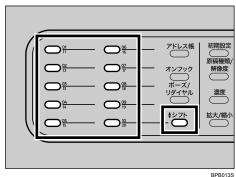
以下のキーを使ってあて先を指定する方法について説明します。

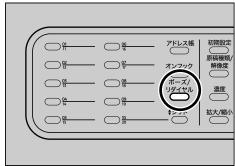
- ワンタッチキー
  ワンタッチダイヤルに登録されているあて先を指定します。
- [ポーズ / リダイヤル] キー
  最後に指定したあて先を指定できます。

◆ ワンタッチキーを使う

指定したいあて先が登録されているワンタッチキーを押します。

ワンタッチダイヤルの 11〜20 を使用する場合は、ワンタッチキーを押す前に[シフト]キーを押してください。

BPB013S

◆ [ポーズ / リダイヤル] キーを使う

[ポーズ / リダイヤル] キーを押して、最後に使用したあて先を選びます。

BPB014S

補足

- スキャンのあて先を指定すると、アドレス帳に登録された内容に従って、読み取り方法の設定が自動的に変わります。この設定は、必要に応じて操作部で変更できます。
- 電源を入れた後、初めてスキャンするときは、[ポーズ / リダイヤル] キーは使用できません。
- ワンタッチダイヤルに登録されていないあて先を選ぶには、[アドレス帳]キーを使います。

参照

- [アドレス帳] キーを使ってあて先を指定する方法について詳しくは、P.179 「スキャンしたファイルの基本的な送り方」を参照してください。

読み取り方法を設定する

読み取りサイズ、濃度、および解像度を調整する方法について説明します。

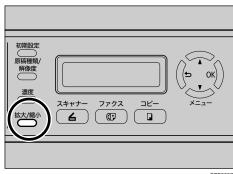
♦ スキャンのあて先を指定したとき

スキャンのあて先を指定すると、アドレス帳に登録された内容に従って、読み取り方法の設定が自動的に変わります。
あて先ごとに読み取り方法をその都度変更せずに、スキャンしたファイルを送信できます。あらかじめ設定された読み取りの設定は、必要に応じて操作部で変更できます。

補足

- 選択されたあて先の登録内容に従って変更された読み取り方法の設定は、本機が待機状態に戻るまで保持されます。
- 操作部で読み取り方法の設定を変更しても、アドレス帳に登録されている情報は変更されません。
- 操作部で読み取り方法の設定を変更しても、もう一度そのあて先を指定すると、登録された読み取り方法の設定に戻ります。

原稿のサイズに合わせて読み取りサイズを設定する

原稿のサイズに合わせて読み取りサイズの設定をする方法を説明します。

1. [拡大 / 縮小] キーを押します。

2. [拡大 / 縮小] キーか、[▲] [▼] キーを押して用紙サイズを選び、[OK] キーを押します。
   [カスタム] を選択した場合は、以下の手順に進んでください。
3. [▲] [▼] キーを押して [mm] か [inch] を選び、[OK] キーを押します。
4. テンキーで幅を入力し、[OK] キーを押します。
   [▲] [▼] キーを使って、数値を 1 mm、または 0.1 inch 単位で変更できます。
5. 設定を確認してから [OK] キーを押します。

6 テンキーで長さを入力し、[OK] キーを押します。

[▲] [▼] キーを使って、数値を 1 mm、または 0.1 inch 単位で変更できます。

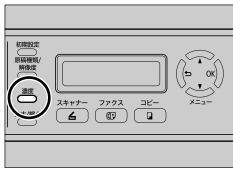
補足

- 以下のキーを使って設定をキャンセルします。
  - [↩]：設定の変更をキャンセルし、前の画面に戻ります。
  - [クリア / ストップ]：設定の変更をキャンセルし、初期画面に戻ります。
- 常に特定のサイズで原稿を読み取りたい場合は、本機の初期設定の [ゲンコウサイズ] で設定を変更できます。
- 一時的に行った設定は、以下の場合にクリアされます。
  - 初期画面表示中、[ジドウリセット] で設定した時間内に入力がなかった場合
  - 初期画面表示中に [クリア / ストップ] キーを押した場合
  - モード変更した場合
  - 電源を切った場合
  - 設定した項目の初期値が変更された場合

参照

- [ゲンコウサイズ] について詳しくは、P.254 「スキャナー機能の設定」を参照してください。
- [ジドウリセット] について詳しくは、P.281 「管理者設定」を参照してください。

濃度を調整する

濃度の調整方法について説明します。
濃度を 5 段階で調整します。濃度レベルが高くなるほど、画像が濃くなります。

1 [濃度] キーを押します。

2 [濃度] キー、または [▲] [▼] キーを押して濃度を選び、[OK] キーを押します。

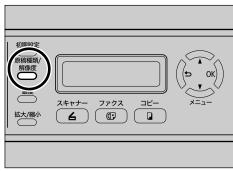
補足

- 変更を取り消して初期画面に戻るには、[⮌] キー、または [クリア / ストップ] キーを押します。
- 常に特定の濃度で原稿を読み取りたい場合は、本機の初期設定の [ノウド] で設定を変更できます。
- 一時的に行った設定は、以下の場合にクリアされます。
  - 初期画面表示中、[ジドウリセット] で設定した時間内に入力がなかった場合
  - 初期画面表示中に [クリア / ストップ] キーを押した場合
  - モード変更した場合
  - 電源を切った場合
  - 設定した項目の初期値が変更された場合

参照

- [ノウド] について詳しくは、P.254 「スキャナー機能の設定」を参照してください。
- [ジドウリセット] について詳しくは、P.281 「管理者設定」を参照してください。

解像度を設定する

解像度を調整する方法を説明します。
解像度は 6 段階で調整されます。解像度が高くなるほど画質はよくなりますが、ファイルサイズは大きくなります。

1 [原稿種類 / 解像度] キーを押します。

2 [原稿種類 / 解像度] キーか [▲] [▼] キーを押して解像度を選び、[OK] キーを押します。

補足

- 変更を取り消して初期画面に戻るには、［↩］キー、または［クリア / ストップ］キーを押します。
- 常に特定の解像度で原稿を読み取りたい場合は、本機の初期設定の［カイゾウド］で設定を変更できます。
- 一時的に行った設定は、以下の場合にクリアされます。
  - 初期画面表示中、［ジドウリセット］で設定した時間内に入力がなかった場合
  - 初期画面表示中に［クリア / ストップ］キーを押した場合
  - モード変更した場合
  - 電源を切った場合
  - 設定した項目の初期値が変更された場合

参照

- ［カイゾウド］について詳しくは、P.254 「スキャナー機能の設定」を参照してください。
- ［ジドウリセット］について詳しくは、P.281 「管理者設定」を参照してください。

パソコンからスキャンする

パソコンからのスキャンしたファイルは、直接パソコンに取り込めます。以下の 2 つの方法があります：

- TWAIN でスキャンする
- WIA でスキャンする

TWAIN は、USB 接続とネットワーク接続の両方で使用できます。

USB で接続している場合は、WIA を使ってパソコンから原稿をスキャンすることもできます。WIA でスキャンするには、OS が Windows XP 以降のパソコンで、WIA に対応したアプリケーションが必要です。詳しくは、アプリケーションの取扱説明書をご覧ください。

TWAIN の基本的な使いかた

TWAIN スキャナーの基本的な操作について説明します。

TWAIN スキャナーを実行するには、TWAIN 対応のアプリケーションが必要です。本機に付属のCD-ROMに収録されているPageManagerを使って、TWAINスキャナーを実行できます。PageManager の便利な機能を以下にいくつか紹介しています。PageManager の機能は、バージョンによって変更される場合がありますのでご了承下さい。

- PDF や実行ファイルの Presto!Wrapper などのポータブルファイル形式に変換して、ファイルを共有できます。
- Lotus Notes 5.0 データベースファイルからのインポート、および同ファイルへのエクスポートが可能です。
- Windows Explorer のように、ファイルを簡単に整理できます。
- 他のアプリケーションを開くことなく、PageManager や文書および画像ビューアだけでファイルを閲覧できます。使用できるファイル形式は、以下の通りです。BMP、PCX、PCD、TIFF、TIFF (Multi-page)、JPEG、PICT、PSD、WMF、PPS、PPT、XLS、DOC、Microsoft Visio、TXT、HTML、PDF、TAG、PNG、GIF.
- 異なるファイル形式でも、関連画像および文書ファイルを簡単にまとめることができます。
- 信頼性が高く正確な OCR（光学文字認識）を使って画像から文字列を抜き取ります。
- 効率的な検索機能で、バックアップファイル、注釈、タイトル、著者、その他の情報が簡単に探せます。
- テキスト、スタンプ、ハイライト、手書き線、直線、付せん、およびブックマークなどの便利な注釈ツールを使って、オリジナルのファイルを変えることなく注釈を追加できます。
- トリミング、回転、反転、色調反転、自動補強、明るさとコントラスト、色調調整、ノイズ除去などの一連の画像ツールを使って、画像の処理をします。

参照

- PageManager の機能とお問い合わせ先について詳しくは、PageManager の取扱説明書を参照してください。

パソコンからスキャンする (Windows)

ここでは例として、Windows XP と PageManager の手順を説明します。
手順は、PageManager のバージョンによって異なる場合があります。詳しくは、PageManager の取扱説明書を参照してください。

1. **原稿ガラスの上または ADF に原稿をセットします。**
2. **[スタート] メニューの [すべてのプログラム]、続いて [Presto! PageManager X.XX] をポイントし、[Presto! PageManager X.XX] をクリックします。**
   「X.XX」は、PageManager のバージョンです。
3. **[ファイル] メニューの [ソースの選択] をクリックします。**
4. **[デバイスを選択] 画面から [IPSiO SP C301SF] を選び、[OK] をクリックします。**
5. **[ツール] メニューの [スキャンの設定] をクリックします。**
6. **必要に応じて設定を行い、[OK] をクリックします。**
   詳しくは、PageManager の取扱説明書をご覧ください。
7. **[ファイル] メニューの [原稿をスキャンし、イメージデータを取り込む] をクリックします。**
8. **IPSiO SP C301SFのTWAINドライバー画面が表示されたら必要に応じて設定を行い、[読み取り] をクリックします。**
9. **[ファイル] メニューの [終了] をクリックします。**

補足

- ネットワーク上に複数のスキャナーが存在する場合は、正しいスキャナーを選んでいるか確認してください。別のスキャナーを選択していた場合は、[ファイル] メニューの [ソースの選択] をクリックし、もう一度スキャナーを選び直してください。
- PageManager と同時にインストールされるランチャーを使用して、以下のスキャン操作をかんたんに行えます。詳しくは、PageManager の取扱説明書をご覧ください。
  - 別のアプリケーションに原稿を取り込む。
  - スキャンしたファイルを OCR アプリケーションに送る。
  - スキャンしたファイルをメールアプリケーションに送り、添付ファイルとして送信する。
  - スキャンしたファイルを設定したフォルダーに保存する。

パソコンからスキャンする (Mac OS X)

ここでは例として、Mac OS X と PageManager の手順を説明します。
手順は、PageManager のバージョンによって異なる場合があります。詳しくは、PageManager の取扱説明書を参照してください。

1. 原稿ガラスの上または ADF に原稿をセットします。
2. [移動] メニューの [アプリケーション] をクリックします。
3. [Presto! PageManager X.XX] をポイントし、[Presto! PageManager X] をダブルクリックします。
   「X」は PageManager のバージョンです。
4. [ファイル] メニューから [ソースの選択 ...] を選び、[TWAIN...] をクリックします。
5. [ソースの選択 ...] 画面から [IPSiO SP C301SF] を選び、[OK] をクリックします。
6. [ツール] メニューの [スキャン設定 ...] を選びます。
7. 必要に応じて設定を行い、[OK] をクリックします。
   詳しくは、PageManager の取扱説明書をご覧ください。
8. [ファイル] メニューの [原稿をスキャンし、イメージデータを取り込む] をクリックします。
9. IPSiO SP C301SFのTWAINドライバー画面が表示されたら必要に応じて設定を行い、[読み取り] をクリックします。
10. [Presto! PageManager X] メニューの [Presto! PageManager X を終了] をクリックします。

補足

- ネットワーク上に複数のスキャナーが存在する場合は、正しいスキャナーを選んでいるか確認してください。別のスキャナーを選択していた場合は、[ファイル] メニューの [ソースの選択 ...] をクリックし、もう一度スキャナーを選び直してください。
- PageManager と同時にインストールされるランチャーを使用して、以下のスキャン操作をかんたんに行えます。詳しくは、PageManager の取扱説明書をご覧ください。
  - 別のアプリケーションに原稿を取り込む。
  - スキャンしたファイルを OCR アプリケーションに送る。
  - スキャンしたファイルをメールアプリケーションに送り、添付ファイルとして送信する。
  - スキャンしたファイルを設定したフォルダーに保存する。

TWAIN ダイアログボックスで設定できる項目

TWAIN ダイアログボックスで設定できる項目について説明します。

BPB085S

4

1 スキャナー

ドロップダウンリストボックスからスキャナーを選択します。選択したスキャナーはデフォルトで次回から使用できます。［更新］をクリックすると、USB 接続やネットワーク上にあるスキャナーを検索し、ドロップダウンリストボックスに表示され、スキャナーリストを更新します。

2 原稿セット場所

原稿をセットした場所を選択します。

3 原稿の種類を選択します。

- 原稿ガラス
  - 文字 (OCR 用)
    ビジネスレター、契約書、メモなどの文書を読み取ったあとで編集したい場合に使用します。
  - ファクス、ファイリングまたはコピー
    新聞、雑誌、レシート、伝票などの印刷文書をスキャンしたい場合に使用します。
  - 白黒写真
    白黒写真をグレースケール画像として読み取ります。
  - カラー原稿-速度優先
    画像が多いページ、画像とテキストが混じっているページ、ラインアート、カラー写真を手早くスキャンしたい場合に使用します。
  - カラー原稿 - 画質優先
    画像が多いページ、画像とテキストが混じっているページ、ラインアート、カラー写真をスキャンする場合に使用します。
- ADF
  - ADF-速度優先
    画像が多いページ、画像とテキストが混じっているページ、ラインアート、カラー写真を手早くスキャンしたい場合に使用します。
  - ADF-画質優先
    画像が多いページ、画像とテキストが混じっているページ、ラインアート、カラー写真をスキャンする場合に使用します。

・ADF-グレースケール
画像が多いページ、画像とテキストが混じっているページ、ラインアート、カラー写真をスキャンする場合に使用します。
・任意設定（ADF）
あらゆる文書の読み取りに対応します。

4 読み取りモード
カラー、グレースケール、白黒から選択します。

5 解像度を指定します
解像度のドロップダウンリストボックスからスキャンする解像度を選択します。解像度を高くすると必要なメモリーや読取時間が増えますが、スキャンされた画像の質は向上します。任意で解像度を設定することもできます。
原稿のセット場所により解像度が以下のように異なります。
・原稿ガラス
75、100、150、200、300、400、500、600、1200、2400、4800、9600、19200 dpi
・ADF
75、100、150、200、300、400、500、600 dpi

6 読み取りサイズ
読み取りサイズのドロップダウンリストボックスから原稿の用紙サイズを設定します。プレビュー画面でマウスをドラッグしてサイズを設定することもできます。
［ユーザー指定］を選択した場合、［幅］と［高さ］を入力します。設定できるサイズは、7.7×7.7mm から 215.9×296.9mm のサイズで任意に設定ができます。単位は、cm、インチ、ピクセルから選択できます。

7 読み取り指定箇所
以前の読み取りで使われた読み取り指定個所を最大で 10 まで表示します。表示をクリアするには該当するジョブの番号を選択し、［除去］をクリックします。
自動検知 (クロッピング) は、読み取る原稿の大きさを自動的に判別します。TWAIN の初期設定ではチェックがはずれています。ADF を使う場合にはこのチェックボックスは使えません。

補足

・読み取るファイルのサイズがディスクの空き領域より大きい場合にはエラーメッセージが表示され、読み取りは中止されます。適切な解像度を選択してください。

5. コピー機能を使う

コピー機能について説明します。

コピーモード画面

コピーモードの画面について説明します。
初期設定では、電源を入れるとコピーモード画面が表示されます。スキャナーかファクスモード画面が表示されている場合は、操作部の［コピー］キーを押してコピーモード画面に切り替えてください。

♦ 初期画面

```
ソウサデ゛キマス       A４
１００％ モジ゛／シャシン ０１
```

- 上段：
  本機の現在の状態、および用紙のサイズを表示します。
- 下段：
  現在設定されている拡大・縮小率、原稿の読み取り方法、およびコピー部数を表示します。

補足

- 本機の電源を入れたときのモードは［カンリシャセッテイ］の［デフォルトモード］設定で指定できます。

参照

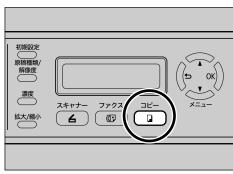
- ［デフォルトモード］について詳しくは、P.281「管理者設定」を参照してください。

コピーの基本的な使いかた

基本的なコピー方法を説明します。

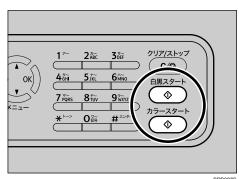
重要

- ADF と原稿ガラスの両方に原稿がセットされているときは、ADF の原稿が優先されます。

1 ［コピー］キーを押します。

2 原稿ガラスの上か ADF に原稿をセットします。

必要に応じて、読み取り方法やコピーのしかたを設定してください。

3 複数の部数をコピーするときは、テンキーでコピーする部数を入力します。

4 ［白黒スタート］キー、または［カラースタート］キーを押します。

白黒でコピーするには、［白黒スタート］キーを押します。
カラーでコピーするには、［カラースタート］キーを押します。

補足

- 一度にコピーできる部数は、最大で 99 部です。
- コピーする用紙サイズは、コピー設定の［ヨウシセンタク］で選択できます。
- 複数ページの原稿を何部かコピーするときは、コピー設定の［ソート］で、1 部ずつ排紙するか、ページごとに排紙するか選択できます。
- 紙づまりが起きたときは、印刷中のページが排紙された後に印刷が停止します。紙づまりが解消されると、つまったページから印刷が再開されます。
- ADF で紙づまりが起きたときは、コピーはキャンセルされます。この場合は、つまったページからコピーをやり直してください。

参照

- 原稿のセット方法については、P.141 「原稿をセットする」を参照してください。
- 読み取り方法やコピーのしかたについては、P.197 「拡大・縮小してコピーする」、P.199 「複数のページをコピーする」、P.203 「両面コピーをする」、および P.206 「読み取り方法を設定する」を参照してください。
- ［ヨウシセンタク］と［ソート］について詳しくは、P.248 「コピー機能の設定」を参照してください。
- 紙づまりを取り除く方法について詳しくは、P.321 「紙づまりを取り除く」、または P.328 「ADF から紙づまりを取り除く」を参照してください。

コピーを中止する

コピーを中止する方法について説明します。

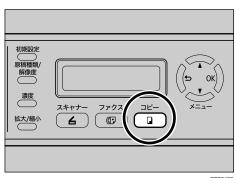
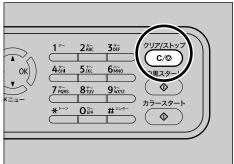
♦ 原稿を読み取っているとき

原稿を読み取っているときにコピーを中止すると、コピーは即座に中止され、印刷もされません。

ADF に原稿がセットされている場合は、読み取り中のページが排紙されたあとに読み取りを停止します。

♦ 印刷しているとき

印刷中にコピーを中止すると、印刷中のページが排紙された後にコピーを中止します。

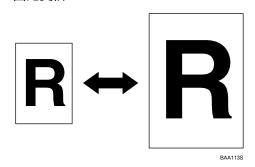
1 ［コピー］キーを押します。

2 ［クリア / ストップ］キーを押します。

BPB008S

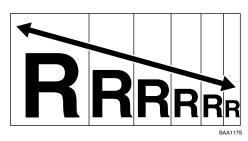
拡大・縮小してコピーする

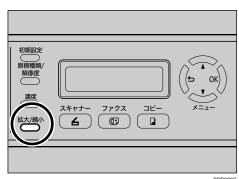
拡大・縮小の倍率を設定する方法を説明します。

♦ ズーム、固定変倍

倍率の設定には、固定の倍率を選択する方法（固定変倍）と、手動で倍率を指定する方法（ズーム）があります。

・固定変倍

50%、71%、82%、93%、122%、141%、200%、400%

・ズーム

25 %～400 % の間で、1 % 刻みに倍率を指定します。

以下の手順に従って、拡大・縮小コピーの倍率を設定します。

1 **［拡大 / 縮小］キーを押します。**

2 **［拡大 / 縮小］キーか［▲］［▼］キーを押して倍率を選び、［OK］キーを押します。**

3 ［カスタム　25-400%］が選択されている場合は、テンキーで倍率を指定し、［OK］キーを押します。

4 ［白黒スタート］キーまたは［カラースタート］キーを押します。

補足

- 以下のキーを使って設定をキャンセルします。
  - ［↩］：設定の変更をキャンセルし、前の画面に戻ります。
  - ［クリア / ストップ］：設定の変更をキャンセルし、初期画面に戻ります。
- 常に同じ倍率でコピーしたい場合は、本機の初期設定の［ヘンバイ］で設定を変更できます。
- 一時的に行った設定は、以下の場合にクリアされます。
  - 初期画面表示中、［ジドウリセット］で設定した時間内に入力がなかった場合
  - 初期画面表示中に［クリア / ストップ］キーを押した場合
  - モード変更した場合
  - 電源を切った場合
  - 設定した項目の初期値が変更された場合

5

参照

- ［ヘンバイ］について詳しくは、P.248「コピー機能の設定」を参照してください。
- ［ジドウリセット］について詳しくは、P.281「管理者設定」を参照してください。

複数のページをコピーする

1 枚の用紙に、原稿の複数のページをコピーする方法について説明します。
複数のページをコピーするには、2 ページ集約 /4 ページ集約コピーと ID カードコピーの 2 つの方法があります。

♦ 2 ページ集約 /4 ページ集約コピー

原稿の 2 ページまたは 4 ページを、1 枚の用紙に集約してコピーします。

♦ ID カードコピー

ID カードなど、小さな文書の表、裏の両面を用紙の片面にコピーします。

1 枚の用紙に 2 ページ /4 ページを集約してコピーする

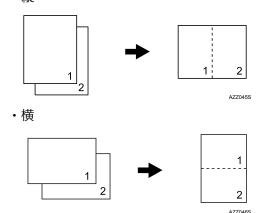
2 ページ集約 /4 ページ集約でコピーするように設定する方法について説明します。

★重要

- この機能は、ADF でコピーするときのみ使用できます。原稿ガラスでコピーするときは使用できません。
- この機能を使用するには、コピー用の用紙のサイズを、あらかじめ A4、Letter、または Legal サイズに設定してください。
- 原稿と給紙サイズが一致していない場合、印刷面に余白が多くなり、思い通りの結果にならない場合があります。

♦ 2 ページ集約

1 枚の用紙に 2 ページを集約してコピーできます。原稿の給紙方向に合わせて、以下からコピーのレイアウトを選んでください。

- 縦
- 横

倍率は、印刷用紙のサイズによってあらかじめ決められています。A4 は 71%、Letter は 65%、Legal は 60% です。

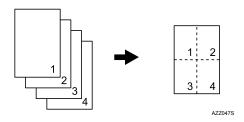
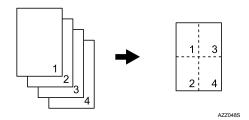
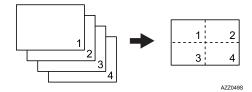
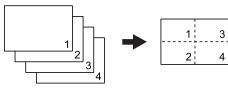
◆ 4 ページ集約

1 枚の用紙に 4 ページを集約してコピーできます。原稿の給紙方向に合わせて、以下からコピーのレイアウトを選んでください。

- 縦：左→右

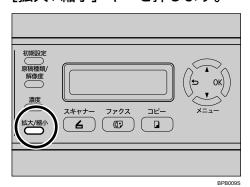
- 縦：上→下

- 横：左→右

- 横：上→下

印刷用紙のサイズにかかわらず、倍率は 50% です。

以下の手順に従って、2 ページまたは 4 ページを集約してコピーするように設定します。

1 ［拡大 / 縮小］キーを押します。

BPB009S

2 ［拡大 / 縮小］キーか［▲］［▼］キーを押して［2 in 1］か［4 in 1］を選び、［OK］キーを押します。

3 ［▲］［▼］を押して印刷形式を選び、［OK］キーを押します。

- ［2 in 1］が選択されている場合は、［タテ］か［ヨコ］を選んでください。
- ［4 in 1］が選択されている場合は、［タテ : ヒダリ→ミギ］、［タテ : ウエ→シタ］、［ヨコ : ヒダリ→ミギ］、または［ヨコ : ウエ→シタ］を選んでください。

4 ［白黒スタート］キー、または［カラースタート］キーを押します。

補足

- 以下のキーを使って設定をキャンセルします。
  - ［⮌］: 設定の変更をキャンセルし、前の画面に戻ります。
  - ［クリア / ストップ］: 設定の変更をキャンセルし、初期画面に戻ります。
- 常に 2 ページ集約か 4 ページ集約でコピーしたい場合は、本機の初期設定の［ヘンバイ］で設定を変更できます。
- 一時的に行った設定は、以下の場合にクリアされます。
  - 初期画面表示中、［ジドウリセット］で設定した時間内に入力がなかった場合
  - 初期画面表示中に［クリア / ストップ］キーを押した場合
  - モード変更した場合
  - 電源を切った場合
  - 設定した項目の初期値が変更された場合

参照

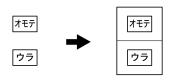
- ［ヘンバイ］について詳しくは、P.248「コピー機能の設定」を参照してください。
- ［ジドウリセット］について詳しくは、P.281「管理者設定」を参照してください。

用紙の片面に ID カードの両面をコピーする

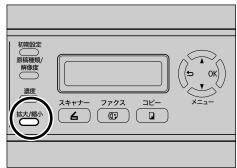
ID カードなど、小さな文書の表、裏の両面を用紙の片面にコピーする方法について説明します。
A4 サイズの用紙にコピーする場合は、A5 サイズより小さい文書をコピーできます。
Letter サイズの用紙にコピーする場合は、Half Letter サイズより小さい文書をコピーできます。

重要

- この機能は、原稿ガラスでコピーするときのみ使用できます。ADF でコピーするときは使用できません。
- この機能を使用するには、コピー用の用紙のサイズを、あらかじめ A4 か Letter サイズに設定してください。

BPB021S

この機能を使用するには、最初に ID カードコピーモードに切り替えてから、ID カードコピーの操作をします。

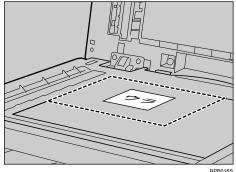
1 ［拡大 / 縮小］キーを押します。

BPB009S

2 ［拡大 / 縮小］キーか［▲］［▼］キーを押して［ID カードコピー］を選び、［OK］キーを押します。

本機が ID カードコピーモードに切り替わります。次の手順に進み、ID カードコピーをします。

3 原稿を、読み取りたい面を下にして、先頭が本機の奥側を向くように原稿ガラスにセットします。

原稿は A5 サイズ /Half Letter サイズの読み取り範囲の中央に置いてください。

BPB016S

4 ［白黒スタート］キーか［カラースタート］キーを押します。

原稿の反対面を下にして原稿ガラスにセットするように、画面に表示されます。

5 30 秒以内に、原稿の反対面を下にして、先頭が本機の奥側を向くように原稿ガラスにセットして、もう一度［白黒スタート］キーか［カラースタート］キーを押します。

両面とも同じモード（白黒またはカラー）でコピーしてください。

補足

- 以下のキーを使って設定をキャンセルします。
  - ［↩］：設定の変更をキャンセルし、前の画面に戻ります。
  - ［クリア / ストップ］：設定の変更をキャンセルし、初期画面に戻ります。
- 片面をコピーしてから 30 秒以内に反対面をコピーしなかった場合は、コピーが中止されます。
- 本機の拡大・縮小の設定に関係なく、ID カードコピーでは常に 100% でコピーされます。
- 常に ID カードコピーモードでコピーしたい場合は、本機の初期設定の［ヘンバイ］で設定できます。
- ID　カードコピーを設定すると［リョウメンコピー］は自動的にキャンセルされますが、現在のジョブの設定が解除されると、自動的に両面コピーの設定が有効に戻ります。
- 現在のジョブの設定は、つぎのような場合に解除されます。
  - 初期画面の表示中に、［ジドウリセット］で設定されている時間内に入力がなかった場合。
  - 初期画面の表示中に、［クリア / ストップ］キーが押された場合。
  - 本機のモードが変更された場合。
  - 本機の電源が切れた場合。

参照

- ［ヘンバイ］の設定について詳しくは、P.248「コピー機能の設定」を参照してください。
- ［ジドウリセット］の設定について詳しくは、P.281「管理者設定」を参照してください。

両面コピーをする

片面印刷の原稿を用紙の両面にコピーするように設定する方法について説明します。

重要

- 両面印刷の原稿を用紙の両面にコピーすることはできません。
- この機能は、ADF でコピーするときのみ使用できます。原稿ガラスでコピーするときは使用できません。
- 両面コピー用の用紙は、トレイ 1 かトレイ 2 から給紙されます。手差しトレイからは給紙されません。
- 両面コピーに使用できる用紙のサイズは、A4、B5、Letter、Legal、または $7^1/_4$"×$10^1/_2$" です。
- 両面コピーに使用できる用紙の種類は、普通紙、中厚口、再生紙、色紙、印刷済み紙、またはパンチ済み紙です。

両面コピーのとじ方には、以下の種類があります。

◆ 左右開き

- 縦

BPC002S

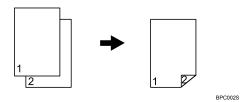
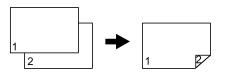
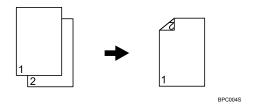
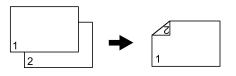
- 横

BPC003S

◆ 上下開き

- 縦

BPC004S

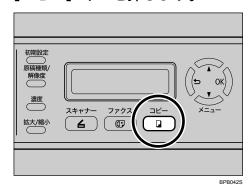
- 横

BPC005S

以下の手順に従って、両面コピーをするように設定します。

1 [コピー] キーを押します。

BPB042S

2 メニューキーを押します。

BPB017S

3 [▲] [▼] キーを押して [リョウメンコピー] を選び、[OK] キーを押します。

4 [▲] [▼] キーを押して [ジョウゲヒラキ] か [サユウヒラキ] からとじ方を選び、[OK] キーを押します。

5 [▲] [▼] キーを押して [タテ] か [ヨコ] から向きを選び、[OK] キーを押します。

6 設定を確認してから、[↩] キーを押します。

7 [クリア / ストップ] キーを押して初期画面に戻ります。

両面コピーを設定したら、操作部の画面に「リョウメン」と表示されます。

補足

- 以下のキーを使って設定をキャンセルします。
  - [↩]：設定の変更をキャンセルし、前の画面に戻ります。
  - [クリア / ストップ]：設定の変更をキャンセルし、初期画面に戻ります。
- いったん両面コピーに設定すると、[リョウメンコピー] で [シナイ] を選んでキャンセルするまで、それ以降のコピーはすべて両面コピーになります。
- 両面コピーを設定すると、[ID カードコピー] は自動的にキャンセルされます。

5

読み取り方法を設定する

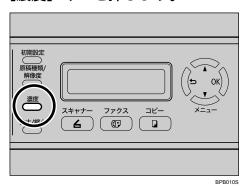
濃度と原稿の種類を設定する方法を説明します。

濃度を調整する

濃度の調整方法について説明します。
濃度を 5 段階で調整します。濃度レベルが高くなるほど、画像が濃くなります。

1 ［濃度］キーを押します。

2 ［濃度］キーか［▲］［▼］キーを押して濃度を選び、［OK］キーを押します。

補足

- 変更を取り消して初期画面に戻るには、［↩］キー、または［クリア / ストップ］キーを押します。
- 常に特定の濃度でコピーしたい場合は、本機の初期設定の［ノウド］で設定を変更できます。
- 一時的に行った設定は、以下の場合にクリアされます。
  - 初期画面表示中、［ジドウリセット］で設定した時間内に入力がなかった場合
  - 初期画面表示中に［クリア / ストップ］キーを押した場合
  - モード変更した場合
  - 電源を切った場合
  - 設定した項目の初期値が変更された場合

参照

- ［ノウド］について詳しくは、P.248「コピー機能の設定」を参照してください。
- ［ジドウリセット］について詳しくは、P.281「管理者設定」を参照してください。

原稿に合わせて文書種類を選択する

原稿の種類に合わせて、最適な読み取り方法を選択できます。3 つの文書種類から選択できます。

◆ **文字**

文字が主体の原稿に適した設定で読み取ります。

◆ **写真**

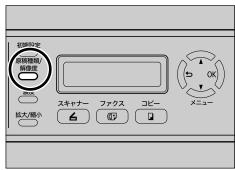
写真などが主体の原稿に適した設定で読み取ります。以下のような原稿を読み取るときに選択してください。

・写真

・雑誌などのように、主に写真や絵画で構成されている原稿

◆ **文字 / 写真**

文字と写真などが混じった原稿に適した設定で読み取ります。

5

1 ［原稿種類 / 解像度］キーを押します。

2 ［原稿種類 / 解像度］キーか［▲］［▼］キーを押して文書種類を選び、［OK］キーを押します。

補足

- 変更を取り消して初期画面に戻るには、［↩］キー、または［クリア / ストップ］キーを押します。
- 常に特定の文書種類でコピーしたい場合は、本機の初期設定の［ゲンコウシュルイ］で設定を変更できます。
- 一時的に行った設定は、以下の場合にクリアされます。
  - 初期画面表示中、［ジドウリセット］で設定した時間内に入力がなかった場合
  - 初期画面表示中に［クリア / ストップ］キーを押した場合
  - モード変更した場合
  - 電源を切った場合
  - 設定した項目の初期値が変更された場合

参照

- ［ゲンコウシュルイ］について詳しくは、P.248「コピー機能の設定」を参照してください。
- ［ジドウリセット］について詳しくは、P.281 「管理者設定」を参照してください。

6. ファクスス機能を使う

ファクス機能について説明します。

ファクスモード画面

ファクスモードの画面について説明します。
初期設定では、電源を入れるとコピーモード画面が表示されます。
コピーかスキャナーモード画面が表示される場合は、操作部の［ファクス］キーを押してファクスモード画面に切り替えてください。

♦ 初期画面

```
ソウサデ゛キマス        07-09
フツウシ゛              01:30
```

- 上段：
  本機の現状および現在の日付を表示します。
- 下段：
  現在の解像度設定および時刻を表示します。

補足

- 本機の電源を入れたときのモードは、［カンリシャセッテイ］の［デフォルトモード］で設定できます。
- 日時の表示形式は、［カンリシャセッテイ］の［ニチジ　セッテイ］で設定できます。

参照

- ［デフォルトモード］について詳しくは、P.281 「管理者設定」を参照してください。
- ［ニチジ　セッテイ］について詳しくは、P.96 「日時を設定する」を参照してください。

ファクスのあて先を登録する

操作部または Web Image Monitor を使って、アドレス帳にあて先を登録する方法について説明します。アドレス帳を使用すると、ファクスのあて先をすばやく簡単に指定できます。

重要

- アドレス帳のデータは、不意に破損したり、失われることがあります。弊社では、データの喪失によるあらゆる損害に対する一切の責任を負いかねます。アドレス帳のバックアップファイルを定期的に作成してください。

アドレス帳には、最大70件登録できます。(ワンタッチダイヤル20件および短縮ダイヤル50件)

♦ ワンタッチダイヤル

ワンタッチダイヤルに登録したあて先は、ワンタッチキーで選択できます。

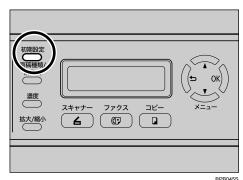
♦ 短縮ダイヤル

短縮ダイヤルに登録したあて先は、[アドレス帳] キーで選択できます。

参照

- バックアップファイルの作成について詳しくは、P.310「本機の設定をバックアップする」を参照してください。

操作部であて先を登録する

操作部を使ってあて先を登録する方法について説明します。

1. [初期設定] キーを押します。

2. [▲] [▼] キーを押して [ファクス アドレスチョウ] を選び、[OK] キーを押します。

3. パスワード入力を要求されたときは、テンキーでパスワードを入力し、[OK] キーを押します。

4. [▲] [▼] キーを押し、[ワンタッチキー　ニュウリョク]、または [タンシュクダイヤル　ニュウリョク] を選び、[OK] キーを押します。

5 [▲][▼]キーを押してワンタッチダイヤル(01～20)または短縮ダイヤル(01～50)を選び、[OK]キーを押します。

6 [▲][▼]キーを押して[ファクス　No.　ニュウリョク]を選び、[OK]キーを押します。

7 ファクス番号(最大40桁)を入力し、[OK]キーを押します。

8 [▲][▼]キーを押して[ファクスメイ　ニュウリョク]を選び、[OK]キーを押します。

9 あて先名(半角英数字/半角カナで最大20文字)を入力し、[OK]キーを押します。

10 設定を確認してから[OK]キーを押します。

11 [クリア/ストップ]キーを押して初期画面に戻ります。

補足

- [↩]キーを押すと、前のメニューに戻ります。
- ファクス番号には、0~9までの数字、ポーズ、「✱」、「#」、およびスペースが使用できます。
- あて先名に漢字・ひらがなは入力できません。
- 必要であれば、ファクス番号の間にポーズを入れます。ポーズを入れると、ポーズ前後の番号がダイヤルされる間に短い間隔が空きます。ポーズの長さは、ファクス送信設定の[ポーズ　ジカンセッテイ]で設定できます。
- パルス方式の電話回線でトーン方式のサービスを受けるには、ファクス番号に「✱」を入れます。「✱」を入れると、一時的にパルス回線でトーン信号を発信できるようになります。
- [カンリシャメニュー　ロック]で、[ファクス アドレスチョウ]メニューにアクセスするためのパスワードを設定できます。

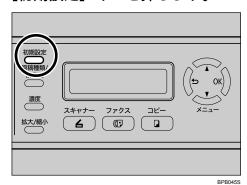
参照

- 文字入力について詳しくは、P.145「文字を入力する」を参照してください。
- [ポーズ　ジカンセッテイ]について詳しくは、P.258「ファクス送信の設定」を参照してください。
- [カンリシャメニュー　ロック]について詳しくは、P.281「管理者設定」を参照してください。

6

あて先を修正する

登録したあて先を修正する方法について説明します。

1. ［初期設定］キーを押します。

2. ［▲］［▼］キーを押して［ファクス アドレスチョウ］を選び、［OK］キーを押します。

3. パスワード入力を要求されたときは、テンキーでパスワードを入力し、［OK］キーを押します。

4. ［▲］［▼］キーを押し、［ワンタッチキー　ニュウリョク］、または［タンシュクダイヤル　ニュウリョク］を選び、［OK］キーを押します。

5. ［▲］［▼］を押して該当するあて先を選び、［OK］キーを押します。

6. ［▲］［▼］キーを押して［ファクス　No.　ニュウリョク］を選び、［OK］キーを押します。
   文字を削除する場合は、削除したい文字にカーソルを置いて、［▲］キーを長押しします。文字をすべてクリアする場合は、［クリア / ストップ］キーを押します。

7. 必要に応じて番号を修正し、［OK］キーを押します。

8. ［▲］［▼］キーを押して［ファクスメイ　ニュウリョク］を選び、［OK］キーを押します。
   文字を削除する場合は、削除したい文字にカーソルを置いて、［▲］キーを長押しします。文字をすべてクリアする場合は、［クリア / ストップ］キーを押します。

9. 必要に応じてあて先名を修正し、［OK］キーを押します。

10. 設定を確認してから［OK］キーを押します。

11. ［クリア / ストップ］キーを押して初期画面に戻ります。

6

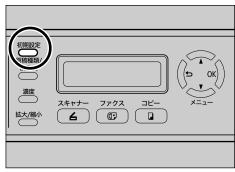
補足

- ［⮌］キーを押すと、前のメニューに戻ります。
- ［カンリシャメニュー　ロック］で、［ファクス アドレスチョウ］メニューにアクセスするためのパスワードを設定できます。

参照

- ［カンリシャメニュー　ロック］について詳しくは、P.281 「管理者設定」を参照してください。

あて先を削除する

あて先の登録情報を削除する方法について説明します。

1 ［初期設定］キーを押します。

2 ［▲］［▼］キーを押して［ファクス アドレスチョウ］を選び、［OK］キーを押します。

3 パスワード入力を要求されたときは、テンキーでパスワードを入力し、［OK］キーを押します。

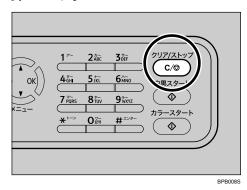
4 ［▲］［▼］キーを押し、［ワンタッチキー　ニュウリョク］、または［タンシュクダイヤル　ニュウリョク］を選び、［OK］キーを押します。

5 ［▲］［▼］を押して該当するあて先を選び、［OK］キーを押します。

6 ［▲］［▼］キーを押して［ファクス　No.　ニュウリョク］を選び、［OK］キーを押します。

6

7 [クリア / ストップ] キーを押して、ファクス番号を削除し、[OK] キーを押します。

BPB008S

8 [▲] [▼] キーを押して [ファクスメイ　ニュウリョク] を選び、[OK] キーを押します。

9 [クリア / ストップ] キーを押して、あて先名を削除し、[OK] キーを押します。

6

10 情報が削除されていることを確認してから、[OK] キーを押します。

11 [クリア / ストップ] キーを押して初期画面に戻ります。

補足

- [⮌] キーを押すと、前のメニューに戻ります。
- [カンリシャメニュー　ロック] で、[ファクス アドレスチョウ] メニューにアクセスするためのパスワードを設定できます。

参照

- [カンリシャメニュー　ロック] について詳しくは、P.281 「管理者設定」を参照してください。

Web Image Monitor であて先を登録する

Web Image Monitor を使ってあて先を登録する方法について説明します。

1 Webブラウザを起動し、アドレスバーに"http://(本機のIPアドレス)/"と入力して本機にアクセスします。

2 [ワンタッチキーあて先表] か [ファクス短縮ダイヤルあて先表] をクリックします。

3 [種別] リストから [ファクス送信あて先] を選びます。

4 [ワンタッチキー] か [短縮ダイヤル] を選択し、リストから登録番号を選びます。

5 必要に応じて［あて先名］と［ファクス番号］を登録します。

6 必要な場合は、管理者のパスワードを入力してください。

7 ［適用］をクリックします。

8 Web ブラウザを終了します。

ファクスのあて先設定

項目	設定	説明
ワンタッチキー 短縮ダイヤル	必須	ワンタッチダイヤル、または短縮ダイヤルに登録したい番号を選びます。
あて先名	任意	あて先名です。あて先を選択するとき、ここで設定したあて先名が画面に表示されます。半角英数字 / 半角カナで 20 文字まで入力できます。
ファクス番号	必須	あて先のファクス番号です。半角英数字で 40 桁入力できます。

補足

- ファクス番号には、0〜9 までの数字、ポーズ、「＊」、「＃」、およびスペースが使用できます。
- あて先名に漢字・ひらがなは入力できません。使用できる文字は、操作部で入力できる文字と同じです。
- 必要であれば、ファクス番号の間にポーズを入れます。ポーズを入れると、ポーズ前後の番号がダイヤルされる間に短い間隔が空きます。ポーズの長さは、ファクス送信設定の［ポーズ　ジカンセッテイ］で設定できます。
- パルス方式の電話回線でトーン方式のサービスを受けるには、ファクス番号に「＊」を入れます。「＊」を入れると、一時的にパルス回線でトーン信号を発信できるようになります。

参照

- ［ポーズ　ジカンセッテイ］について詳しくは、P.258 「ファクス送信の設定」を参照してください。
- Web Image Monitor の使用について詳しくは、P.287 「Web Image Monitor を使う」を参照してください。
- 使用できる文字について詳しくは、P.145 「文字を入力する」を参照してください。

6

あて先を修正する

登録したあて先を修正する方法について説明します。

1 Webブラウザを起動し、アドレスバーに"http://(本機のIPアドレス)/"と入力して本機にアクセスします。

2 [ワンタッチキーあて先表]か[ファクス短縮ダイヤルあて先表]をクリックします。

短縮ダイヤルの登録先を修正する場合は、手順4にとびます。

3 [ファクスワンタッチキーあて先]をクリックします。

4 修正したい項目を選択し、[変更]をクリックします。

5 必要に応じて設定を修正します。

6 必要な場合は、管理者のパスワードを入力してください。

7 [適用]をクリックします。

8 Web ブラウザを終了します。

あて先を削除する

あて先の登録情報を削除する方法について説明します。

1 Webブラウザを起動し、アドレスバーに"http://(本機のIPアドレス)/"と入力して本機にアクセスします。

2 [ワンタッチキーあて先表]か[ファクス短縮ダイヤルあて先表]をクリックします。

短縮ダイヤルの登録先を削除する場合は、手順P.216「削除したい項目を選択し、[削除]をクリックします。」にとびます。

3 [ファクスワンタッチキーあて先]をクリックします。

4 削除したい項目を選択し、[削除]をクリックします。

5 削除したい項目をきちんと選んでいるか確認します。

6 必要な場合は、管理者のパスワードを入力してください。

7 [適用]をクリックします。

8 Web ブラウザを終了します。

ファクスを送信する

ファクスの送信モードと、ファクスを送信する際の基本操作について説明しています。

重要

- 重要な書類を送信する場合は、事前に受信者と確認しておくことをお勧めします。
- メモリー送信モードでファクスを送っている途中で問題が起こった場合は、ファクスの内容はメモリーに保存されます。本機の電源が切れた状態でも、保存されたファクスは約 1 時間メモリーに保持されます。

送信モードを選択する

送信モードの選択方法について説明します。
送信モードには、メモリー送信と直接送信があります。

◆ メモリー送信

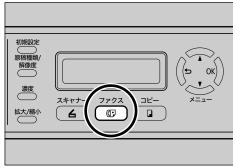
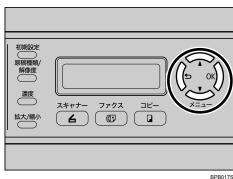
このモードでは、原稿をいったんメモリーに読み込んでから一度に送信します。このモードを使用すると、複数のあて先にファクスを送信できます。

◆ 直接送信

このモードでは、原稿が読み取りと同時にファクス送信され、メモリーには保存されません。このモードで指定できるあて先は、1 件のみです。

1 ［ファクス］キーを押します。

6

2 メニューキーを押します。

BPB017S

3 [▲][▼]キーを押して[チョクセツ　ソウシン]を選び、[OK]キーを押します。

4 [▲][▼]キーを押して[シナイ]、[スル]、または[ツギノ　ソウシンノミ]を選び、[OK]キーを押します。

メモリー送信の場合は、[シナイ]を選択します。
直接送信の場合は、[スル]または[ツギノ　ソウシンノミ]を選択します。
設定が変更されると、新しい設定に「*」が表示されます。

5 設定を確認してから、[↩]キーを押します。

6 [クリア/ストップ]キーを押して初期画面に戻ります。

補足

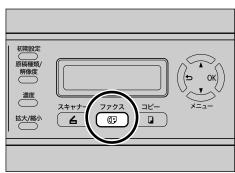
- 工場出荷時は、[チョクセツ　ソウシン]は[シナイ]に設定されています。
- [↩]キーを押すと、前のメニューに戻ります。

基本的なファクスの送りかた

ファクス送信の基本的な操作について説明します。

★重要

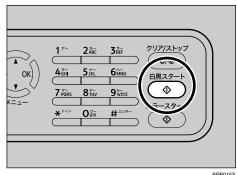
・ADF と原稿ガラスの両方に原稿がセットされているときは、ADF の原稿が優先されます。

1 [ファクス] キーを押します。

BPB044S

2 原稿ガラスの上か ADF に原稿をセットします。

必要に応じて、読み取り方法を設定してください。

3 テンキーでファクス番号 (最大 40 桁) を入力します。

4 [白黒スタート] キーを押します。

BPB015S

メモリー送信モードで原稿ガラスを使用すると、追加の原稿をセットするようにメッセージが表示されます。この場合は、次の手順に進んでください。

5 他にも読み取る原稿がある場合は、60 秒以内に [1] を押し、原稿ガラスに原稿をセットしてから、[OK] キーを押します。この手順を繰り返し、すべての原稿を読み取ってください。

60 秒以内に [1] が押されなかった場合は、本機はあて先へのダイヤルを開始します。

ツギ゛ ノヘ゜ ージ゛ [1] ハイ　[2] イイエ

6

6 **すべての原稿を読み取ったら、[2]を押してファクスを送信します。**

補足

- ファクス番号には、0〜9までの数字、ポーズ、「*」、「#」、およびスペースが使用できます。
- 必要であれば、ファクス番号の間にポーズを入れます。ポーズを入れると、ポーズ前後の番号がダイヤルされる間に短い間隔が空きます。ポーズの長さは、ファクス送信設定の[ポーズ　ジカンセッテイ]で設定できます。
- パルス方式の電話回線でトーン方式のサービスを受けるには、ファクス番号に「*」を入れます。「*」を入れると、一時的にパルス回線でトーン信号を発信できるようになります。
- あて先は、ワンタッチキー、短縮ダイヤル、またはリダイヤルで指定することもできます。また、複数のあて先に対して同報送信することも可能です。
- メモリー送信の場合は、ファクス送信設定の[ジドウリダイヤル]設定を有効にすると、回線が使用中だったりエラーが起きた場合などに、あて先が自動的にリダイヤルされます。
- メモリー送信のときは、原稿読み取り中にメモリーが一杯になることがあります。この場合、送信を中止するか、または読み取りが完了したページまでを送信できます。
- ADFで紙づまりが発生した場合は、そのページは正しくスキャンされていません。直接送信モードだった場合は、つまったページから送信し直してください。メモリー送信モードだった場合は、すべてのページを送信し直してください。

参照

- 文字入力について詳しくは、P.145「文字を入力する」を参照してください。
- 原稿をセットするには、P.141「原稿をセットする」を参照してください。
- 読み取り方法を設定するには、P.206「読み取り方法を設定する」を参照してください。
- あて先を指定するその他の方法については、P.182「あて先を指定する」を参照してください。
- [ジドウリダイヤル]、[ポーズ　ジカンセッテイ]について詳しくは、P.258「ファクス送信の設定」を参照してください。
- ADFでつまった紙を取り除く方法について詳しくは、P.328「ADFから紙づまりを取り除く」を参照してください。

送信をキャンセルする

ファクス送信をキャンセルする方法について説明します。

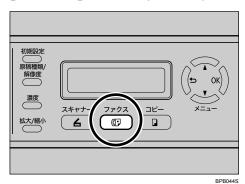
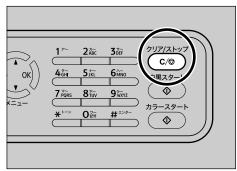
♦ 直接送信の場合

原稿の読み取り中にファクス送信をキャンセルすると、ファクス送信が即座にキャンセルされます。その場合、相手先の機械にエラーが表示されます。

♦ メモリー送信の場合

原稿の読み取り中にファクス送信をキャンセルすると、原稿は送信されません。
送信中にファクス送信をキャンセルすると、即座にファクス送信がキャンセルされます。
その場合、相手先の機械にエラーが表示されます。

1 [ファクス] キーを押します。

BPB044S

2 [クリア / ストップ] キーを押します。

BPB008S

補足

- 同報送信中にファクス送信をキャンセルすると、現在送信中のあて先のみがキャンセルされます。後続のあて先には通常通り送信されます。

参照

- 同報送信機能について詳しくは、P.224 「同報送信のあて先を指定する」を参照してください。

6

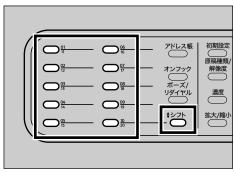
あて先を指定する

ファクスのあて先を指定する方法について説明します。
テンキーであて先を入力するほかに、以下の方法でもあて先を指定できます。
- ワンタッチキーを使う
- 短縮ダイヤルを使う
- 同報送信を使う
- リダイヤル機能を使う

ワンタッチキーであて先を指定する

ワンタッチキーを使って、ワンタッチダイヤルに登録されているあて先を選択する方法について説明します。

1 かけたいあて先が登録されているワンタッチキーを押します。

ワンタッチダイヤルの 11～20 を使用する場合は、ワンタッチキーを押す前に［シフト］キーを押してください。

補足

- レポートを印刷して、登録したあて先名およびファクス番号を確認できます。

参照

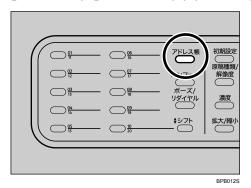
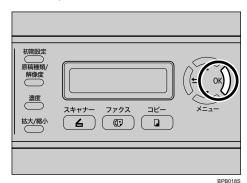
- ワンタッチダイヤルを登録する方法について詳しくは、P.210「ファクスのあて先を登録する」を参照してください。
- ワンタッチダイヤルリストを印刷する方法について詳しくは、P.276「レポート印刷」を参照してください。

短縮ダイヤルであて先を指定する

短縮ダイヤルに登録されているあて先を選択する方法について説明します。
あて先を選択する方法は 2 つあります。
- 短縮ダイヤルの番号を入力する
- 短縮ダイヤルの登録のあて先名から検索する

短縮ダイヤルの番号を入力する

1 ［アドレス帳］キーを 2 回押します。

BPB012S

2 短縮ダイヤルの登録番号（1～50）をテンキーで入力し、［OK］キーを押します。

BPB018S

短縮ダイヤルの登録のあて先名から検索する

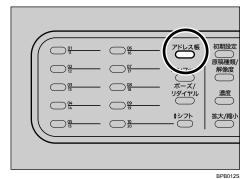
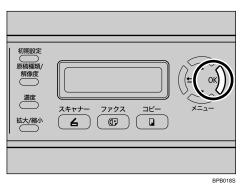
1 ［アドレス帳］キーを押します。

［▲］［▼］キーを押してアドレス帳をスクロールし、送りたいあて先が表示されたら、［OK］キーを押して指定できます。あて先の名前を入力してあて先を検索したい場合は、次の手順に進んでください。

BPB012S

2 テンキーであて先の名前を入力してあて先を検索し、[OK] キーを押します。

文字を入力していくと、一致するあて先が画面に表示されます。

BPB018S

3 該当のあて先が表示されたら、[OK] キーを押します。

補足

- アドレス帳からは短縮ダイヤルのみ検索できます。ワンタッチダイヤルは検索できません。
- レポートを印刷して、登録したあて先名およびファクス番号を確認できます。

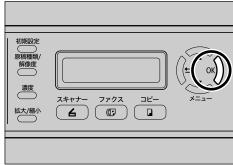
参照

- 文字入力について詳しくは、P.145 「文字を入力する」を参照してください。
- 短縮ダイヤルを登録する方法について詳しくは、P.210 「ファクスのあて先を登録する」を参照してください。
- 短縮ダイヤルリストを印刷する方法について詳しくは、P.276 「レポート印刷」を参照してください。

同報送信のあて先を指定する

同時に複数のあて先へファクスを送信できます。最大100件のあて先への同報送信が可能です。あて先を指定した順番で、ファクスが送信されます。

1 ワンタッチダイヤル、短縮ダイヤル、またはテンキーであて先を指定します。

2 [OK] キーを押します。短縮ダイヤルであて先を指定した場合は、もう一度 [OK] キーを押してください。

BPB018S

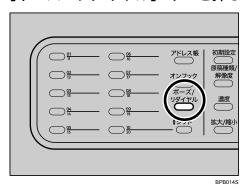
これらの手順を繰り返して、あて先を追加してください。

補足

- 複数のあて先を選択中に［クリア / ストップ］キーを押すと、すべてのあて先をキャンセルできます。
- 直接送信モードで複数のあて先を指定すると、一時的にメモリー送信モードに変わります。

リダイヤル機能であて先を指定する

最後に使用したあて先を指定できます。
この機能は、あて先を毎回入力する必要がないため、続けて同じ番号へファクス送信するときに便利です。

1 ［ポーズ / リダイヤル］キーを押します。

便利な送信方法

便利なファクス機能について説明します。
オンフックダイヤルを使うと、ファクスを送信する前に相手の状況を簡単に確認できます。
外付けの電話機がある場合は、通話とファクス送信が一度の電話で行えます。

重要

- この機能を使用できるのは、直接送信モードのみです。

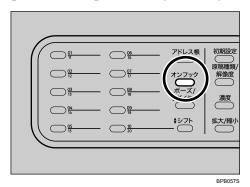
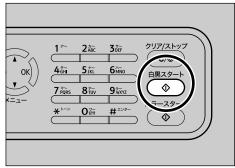
■オンフックダイヤルで送信する

オンフックダイヤルでは、内部スピーカーの呼び出し音を聞きながら送信状況を確認できます。確実にファクスを送りたいときに便利です。

1 ［ファクス］キーを押します。

2 原稿をセットします。

3 ［オンフック］キーを押します。

BPB057S

4 テンキーであて先を指定し、［白黒スタート］キーを押します。

BPB015S

5 ［1］を押してから、［白黒スタート］キーを押します。

1．ソウシン　　3．ジ゛ュシン

■通話後にファクスを送信する

外付け電話機を使うと、通話後電話を切らずにそのままファクス送信できます。確実にファクスを送りたいときに便利です。

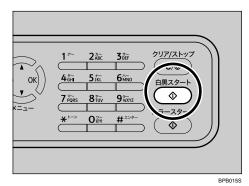
1 原稿をセットします。

2 外付け電話機の受話器を上げます。

3 外付け電話機であて先をダイヤルします。

4 相手が応答したら、ファクスのスタートボタンを押してもらいます。

5 ファクス音が聞こえたら、［ファクス］キーを押し、［白黒スタート］キーを押します。

BPB015S

6 ［1］を押してから、［白黒スタート］キーを押します。

1．ソウシン　　3．ジ゛ュシン

7 受話器を置きます。

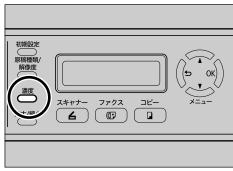
参照

- 外付け電話機の接続方法について詳しくは、P.63「電話回線に接続する」を参照してください。
- 送信モードの選択について詳しくは、P.217「送信モードを選択する」を参照してください。

読み取り方法を設定する

濃度と解像度を調整する方法について説明します。

濃度を調整する

濃度の調整方法について説明します。
濃度は 3 段階で調整します。濃度レベルが濃くなるほど、画像が濃くなります。

1 ［濃度］キーを押します。

BPB010S

2 [濃度] キーか [▲] [▼] キーを押して濃度を選び、[OK] キーを押します。

補足

- 変更を取り消して初期画面に戻るには、[⮌] キー、または [クリア / ストップ] キーを押します。
- 常に特定の濃度で原稿を読み取りたい場合は、本機の初期設定の [ノウド] で設定を変更できます。
- 一時的に行った設定は、以下の場合にクリアされます。
  - 初期画面表示中、[ジドウリセット] で設定した時間内に入力がなかった場合
  - 初期画面表示中に [クリア / ストップ] キーを押した場合
  - モード変更した場合
  - 電源を切った場合
  - 設定した項目の初期値が変更された場合

参照

- [ノウド] について詳しくは、P.258 「ファクス送信の設定」を参照してください。
- [ジドウリセット] について詳しくは、P.281 「管理者設定」を参照してください。

解像度を設定する

6

解像度を設定する方法について説明します。
解像度は 3 段階で調整します。

◆ **普通字**
文字の大きさが普通の原稿に適した設定で読み取ります。

◆ **小さな字**
文字の大きさが小さな原稿に適した設定で読み取ります。

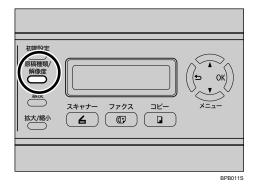
◆ **写真**
写真などが主体の原稿に適した設定で読み取ります。

1 [原稿種類 / 解像度] キーを押します。

2 [原稿種類 / 解像度] キーか [▲] [▼] キーを押して解像度を選び、[OK] キーを押します。

補足

- 変更を取り消して初期画面に戻るには、[↩] キー、または [クリア / ストップ] キーを押します。
- 常に特定の解像度で原稿を読み取りたい場合は、本機の初期設定の [カイゾウド] で設定を変更できます。
- 一時的に行った設定は、以下の場合にクリアされます。
  - 初期画面表示中、[ジドウリセット] で設定した時間内に入力がなかった場合
  - 初期画面表示中に [クリア / ストップ] キーを押した場合
  - モード変更した場合
  - 電源を切った場合
  - 設定した項目の初期値が変更された場合

参照

- [カイゾウド] について詳しくは、P.258 「ファクス送信の設定」を参照してください。
- [ジドウリセット] について詳しくは、P.281 「管理者設定」を参照してください。

パソコンからファクス機能を活用する（PC ファクス）

パソコンから利用できる本機のファクス機能について説明します。
Windows のアプリケーションで作成した文書を、パソコンに接続された本機を経由して、紙に出力せずに直接相手のファクスへ送信できます。

重要

- この機能は、ご使用の OS が Windows のときのみ使用できます。

PC ファクスのアドレス帳を設定する

PC ファクスのアドレス帳について説明します。PC ファクスのアドレス帳は、パソコンで設定します。PC ファクスのアドレス帳にあて先を登録しておくと、ファクスを送信するときに、あて先をすばやく簡単に指定できます。
PC ファクスのアドレス帳には、個別のあて先と、複数のあて先をまとめたグループを、合わせて最大 1000 件まで登録できます。

補足

- ご使用のパソコンに設定されたユーザーごとに、それぞれ独自のアドレス帳を設定できます。
- 必要に応じて、アドレス帳をインポートしたりエクスポートしたりできます。

PC ファクスのアドレス帳を開く

PC ファクスのアドレス帳の開き方について説明します。

1. ［スタート］ボタンをクリックし、［プリンタと FAX］をクリックします。
2. PC ファクスドライバーのアイコンをクリックします。
3. ［ファイル］メニューの［印刷設定］をクリックします。
4. ［アドレス帳］タブをクリックします。

補足

- 実際の表示の方法はご使用の OS によって多少異なります。
- ［表示対象選択］リストで、表示するあて先の種類を選択できます。
  - ［すべて］：すべてのあて先を表示します。
  - ［グループ］：グループとして登録されたあて先だけを表示します。
  - ［ユーザー］：個別のあて先だけを表示します。

あて先を登録する

PC ファクスのアドレス帳にあて先を登録する方法について説明します。

1 PC ファクスのアドレス帳を開き、［ユーザーの追加］をクリックします。

2 必要な情報を登録し、［OK］をクリックします。

設定項目について詳しくは、次の表をご覧下さい。

PC ファクスのあて先設定

項目	設定	説明
氏名	必須	あて先の名前です。半角 / 全角で 32 文字まで入力できます。
氏名ふりがな	任意	あて先の名前のふりがなです。半角 / 全角で 32 文字まで入力できます。
会社名	任意	あて先の会社名です。半角 / 全角で 64 文字まで入力できます。すでに登録されているものから選択することもできます。
会社名ふりがな	任意	会社名のふりがなです。半角/全角で64文字まで入力できます。
部門名	任意	あて先の部門名です。半角 / 全角で 64 文字まで入力できます。すでに登録されているものから選択することもできます。
電話番号	任意	あて先の電話番号です。半角英数字で 40 桁まで入力できます。
ファクス番号	必須	あて先のファクス番号です。半角英数字で 40 桁まで入力できます。

6

補足

- 電話番号、ファクス番号には、0〜9 までの数字、ポーズ、「✱」、「#」、「-」、およびスペースが使用できます。
- 必要であれば、ファクス番号の間にポーズを入れます。ポーズを入れると、ポーズ前後の番号がダイヤルされる間に短い間隔が空きます。ポーズの長さは、ファクス送信の設定の［ポーズ　ジカンセッテイ］で設定できます。
- パルス方式の電話回線でトーン方式のサービスを受けるには、ファクス番号に「✱」を入れます。「✱」を入れると、一時的にパルス回線でトーン信号を発信できるようになります。
- 入力された名前がすでに登録されている場合は、確認のダイアログが表示されます。別の名前で登録する場合は［いいえ］をクリックして、名前を入力し直してください。［はい］をクリックすると、同じ名前のまま、別のあて先として登録できます。
- すでに登録されているあて先の一部を編集して、新規のあて先として登録することもできます。

参照

- ［ポーズ　ジカンセッテイ］について詳しくは、P.258 「ファクス送信の設定」を参照してください。
- すでに登録されているあて先の一部を編集して新規のあて先として登録する方法について詳しくは、P.232 「あて先を修正する」を参照してください。

6

あて先を修正する

登録したあて先を修正する方法について説明します。

1 **PC ファクスのアドレス帳を開き、[ユーザー一覧] から修正するあて先を選択して、［編集］をクリックします。**

2 **必要に応じて設定を修正し、［OK］をクリックします。**

設定を部分的に修正して［別ユーザーとして登録］をクリックし、新規のあて先として登録することもできます。似たあて先を続けていくつか登録するときに便利です。元のあて先を変更せずに残しておく場合は、最後に［キャンセル］をクリックして、ダイアログを閉じます。

補足

- 修正した名前がすでに登録されている場合は、確認のダイアログが表示されます。別の名前で登録する場合は［いいえ］をクリックして、名前を入力し直してください。［はい］をクリックすると、同じ名前のまま、別のあて先として登録できます。

グループを登録する

すでに登録されているあて先を、グループにまとめる方法について説明します。
ひとつのグループには、最大 100 件までのあて先を登録できます。

1 PC ファクスのアドレス帳を開き、［グループの追加］をクリックします。

2 ［グループ名］にグループ名を入力します。

3 ［ユーザー一覧］からグループに登録するあて先を選択し、［追加］をクリックします。

グループからあて先を削除するには、［グループあて先一覧］から削除するあて先を選択し、［一覧から削除］をクリックします。

4 ［OK］をクリックします。

6

補足

- グループには、最低ひとつのあて先を登録してください。
- グループ名をつけずに、グループを登録することはできません。また、すでに登録されているグループと同じ名前のグループは登録できません。
- ひとつのあて先を、複数のグループに登録できます。

グループを修正する

登録したグループを修正する方法について説明します。

1 PC ファクスのアドレス帳を開き、［ユーザー一覧］から編集するグループを選択して、［編集］をクリックします。

2 あて先を追加するには、［ユーザー一覧］からグループに追加するあて先を選択し、［追加］をクリックします。

3 **グループからあて先を削除するには、［グループあて先一覧］から削除するあて先を選択し、［一覧から削除］をクリックします。**

4 **［OK］をクリックします。**

補足

- 修正したグループ名がすでに登録されている場合は、確認のダイアログが表示されます。［OK］をクリックして、別の名前で登録してください。

あて先やグループを削除する

PC ファクスのアドレス帳に登録されているあて先やグループを削除する方法について説明します。

1 **PC ファクスのアドレス帳を開き、［ユーザー一覧］から、削除するあて先やグループを選択して、［削除］をクリックします。**

確認のメッセージが表示されます。

2 **［はい］をクリックします。**

6

補足

- グループに登録されているあて先を削除すると、そのあて先はグループからも削除されます。グループに登録されているあて先がなくなってしまう場合は、そのグループ自体を削除するかどうかを確認するメッセージが表示されます。削除する場合は［OK］をクリックします。
- グループを削除しても、そのグループに登録されていたあて先は削除されません。

PC ファクスのアドレス帳をエクスポート / インポートする

PC ファクスのアドレス帳をエクスポートしたりインポートしたりする方法について説明します。

♦ エクスポート

PC ファクスのアドレス帳データを CSV（Comma Separated Values）形式のファイルにエクスポートできます。

♦ インポート

CSV 形式のファイルから、アドレス帳のデータをインポートできます。CSV 形式のファイルに保存されていれば、他のアプリケーションなどのアドレス帳もインポートできます。

PC ファクスのアドレス帳をエクスポートする

PC ファクスのアドレス帳をエクスポートする方法について説明します。

1 **PC ファクスのアドレス帳を開き、［書き出し］をクリックします。**

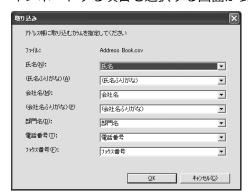
2 **保存先とファイル名を指定して、［保存］をクリックします。**

■PC ファクスのアドレス帳にデータをインポートする

PC ファクスのアドレス帳にデータをインポートする方法について説明します。他のアプリケーションのアドレス帳をインポートするときは、インポートする項目を設定してください。

1 PC ファクスのアドレス帳を開き、［取り込み］をクリックします。

2 インポートするファイルを選択して、［開く］をクリックします。

インポートする項目を選択する画面が表示されます。

3 それぞれの設定項目に適切なデータがインポートされるように、右側のリストでインポートする項目を選択します。

インポートするデータがない設定項目には、［* 空欄 *］を選択してください。ただし、［氏名］と［ファクス番号］には［* 空欄 *］を選択できません。

4 ［OK］をクリックします。

インポート中に、同じ名前のあて先が PC ファクスのアドレス帳に見つかった場合は、次のいずれかの操作をしてください。

- ［登録しない］：現在のあて先をインポートせずに、残りのデータをインポートします。
- ［別ユーザーとして登録］：現在のあて先を、同じ名前のまま別のあて先としてインポートします。
- ［すべて別ユーザーとして登録］：同じ名前のまま、すべてのあて先を別のあて先としてインポートします。
- ［上書き登録］：現在のあて先の情報で、PC ファクスのアドレス帳に登録されている情報を上書きします。
- ［すべて上書き登録］：PC ファクスのアドレス帳に登録されている情報を、すべて上書きします。
- ［キャンセル］：インポートを中止します。

あて先に名前がなかったり、電話番号やファクス番号に使用できない文字が使用されていたりしたら、次のいずれかの操作をしてください。

- ［登録しない］：現在のあて先をインポートせずに、残りのデータをインポートします。
- ［登録する］：現在のあて先をそのままインポートします。
- ［すべて登録する］：すべてのあて先をそのままインポートします。
- ［キャンセル］：インポートを中止します。

補足

- エクスポートされた CSV ファイルは、Unicode 形式のファイルとして保存されます。
- アドレス帳のデータは、Unicode か ASCII コード形式で保存された CSV ファイルからインポートできます。
- グループの情報は、エクスポート / インポートできません。
- PC ファクスのアドレス帳の登録件数は、最大 1000 件です。インポート中にそれを超えた場合、残りのあて先はインポートされません。

基本的な PC ファクスの送り方

PC ファクスの基本的な送信の仕方について説明します。
あて先は、PC ファクスのアドレス帳から選択するか、ファクス番号を直接入力して指定します。一度に、最大 100 件のあて先を指定してファクスを送信できます。

重要

- 本機は、PC ファクスを送信する前に、一旦すべてのデータをメモリーに読み込みます。読み込み中にメモリーが一杯になると、ファクスの送信はキャンセルされます。この場合、解像度を下げるか、ページ数を減らして再度送信してください。

6

1. **送信するファイルを開きます。**
2. **［ファイル］メニューの［印刷 ...］をクリックします。**
3. **プリンターの一覧から PC ファクスドライバーを選択し、［OK］をクリックします。**

4. **PC ファクスのアドレス帳からあて先を選択する場合は、［ユーザー一覧］であて先を選択し、［あて先一覧に追加］をクリックします。**
   あて先を複数指定する場合は、この手順を繰り返してください。
5. **ファクス番号を直接入力する場合は、［直接あて先指定］タブをクリックします。**

6 ［ファクス番号］にファクス番号（最大 40 桁）を入力し、［あて先一覧に追加］をクリックします。

あて先を複数指定する場合は、この手順を繰り返してください。

7 ［送信］をクリックします。

補足

- 電話番号、ファクス番号には、0〜9 までの数字、ポーズ、「✱」、「#」、「-」、およびスペースが使用できます。
- 必要であれば、ファクス番号の間にポーズを入れます。ポーズを入れると、ポーズ前後の番号がダイヤルされる間に短い間隔が空きます。ポーズの長さは、ファクス送信の設定の［ポーズ　ジカンセッテイ］で設定できます。
- パルス方式の電話回線でトーン方式のサービスを受けるには、ファクス番号に「✱」を入れます。「✱」を入れると、一時的にパルス回線でトーン信号を発信できるようになります。
- 指定したあて先を削除するには、［あて先一覧］であて先を選択し、［一覧から削除］をクリックしてください。
- ［直接あて先指定］タブで直接入力したファクス番号は、PC ファクスのアドレス帳に登録できます。あて先の登録画面は、［アドレス帳に登録］をクリックすると表示されます。
- ［表示対象選択］リストで、表示するあて先の種類を選択できます。
  - ［すべて］：すべてのあて先を表示します。
  - ［グループ］：グループとして登録されたあて先だけを表示します。
  - ［ユーザー］：個別のあて先だけを表示します。
- 送信の設定を、PC ファクスドライバーのダイアログボックスで変更できます。

参照

- ［ポーズ　ジカンセッテイ］について詳しくは、P.258 「ファクス送信の設定」を参照してください。
- PC ファクスの送信設定を変更する方法について詳しくは、P.238「PC ファクスの送信設定を変更する」を参照してください。

送信をキャンセルする

ジョブの状態により、本機の操作部やパソコンから送信をキャンセルできます。

■パソコンから本機に受信中のファクスをキャンセルする

1 パソコンのタスクバーでプリンターのアイコンをダブルクリックします。

2 キャンセルするプリントジョブを選び、［ドキュメント］メニューをクリックして、［キャンセル］をクリックします。

補足

- 複数のパソコンで本機を共有している場合は、他のユーザーのプリントジョブを中止しないよう注意してください。

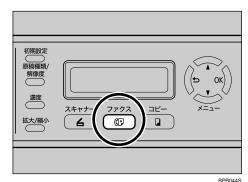
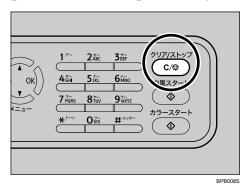
■送信中のファクスをキャンセルする

操作部を使用してファクス送信をキャンセルする方法について説明します。

1 ［ファクス］キーを押します。

BPB044S

2 ［クリア / ストップ］キーを押します。

BPB008S

PC ファクスの送信設定を変更する

PC ファクスの送信設定を変更する方法について説明します。
プロパティは、アプリケーションごとに設定します。

1 ［ファイル］メニューの［印刷 ...］をクリックします。

2 印刷に使用するプリンターとしてPCファクスドライバーを選択し、［詳細設定］、［プロパティ］など、プロパティを表示するボタンをクリックします。

PC ファクスダイアログボックスが表示されます。

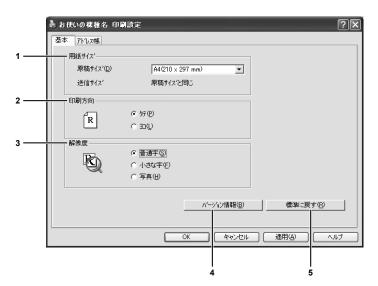
3 ［基本］タブをクリックします。

4 プロパティの設定をして、［OK］をクリックします。

参照

- 設定内容について詳しくは、P.239「PC ファクスダイアログボックスで設定できる項目」を参照してください。

PC ファクスダイアログボックスで設定できる項目

PC ファクスダイアログボックスで設定できる項目について説明します。

1 用紙サイズ

用紙サイズを設定します。

- 原稿サイズ

  送信しようとしている文書の用紙サイズを設定します。アプリケーションで用紙サイズが設定されている場合はアプリケーションの設定が有効になりますが、アプリケーションで設定されない場合は、ここでの設定が有効になります。

- 送信サイズ

  実際に送信されるファクスの用紙サイズが表示されます。

  文書に設定された用紙サイズが A3、B4、または A4 よりも小さい場合は、A4 サイズで送信されます。A3/B4 サイズの文書は、A4 サイズに縮小して送信されます。

2 印刷方向

ページの向きを設定します。

3 解像度

解像度を設定します。

- 普通字

  文字の大きさが普通の原稿に適した設定で読み取ります。

- 小さな字

  文字の大きさが小さな原稿に適した設定で読み取ります。

- 写真

  写真などが主体の原稿に適した設定で読み取ります。

4 バージョン情報
ドライバーのバージョンを表示します。

5 標準に戻す
すべての設定を初期設定に戻します。

補足

・ここでの設定は、現在のアプリケーションだけに有効です。

ファクスを受信する

ファクスの受信モードと、ファクスを受信する際の基本操作について説明しています。

重要

- 重要なファクスを受信するときは、送信者にファクスの内容を確認することをお勧めします。
- メモリーの空き容量が少ないときには、ファクスを受信できない場合があります。
- 印刷中に問題が起こった場合は、ファクスの内容はメモリーに保存されます。保存された受信文書は、問題解決後、すぐに印刷されます。本機の電源が切れた状態でも、保存されたファクスは約 1 時間メモリーに保持されます。

補足

- 本機を電話として使用するには、外付け電話機が必要です。
- 受信ファクスの印刷に使用できる用紙は、A4、Letter、Legal サイズのみです。
- トレイ 2 が装着されている場合は、[ファクスヨウ トレイ] 設定で、どちらのトレイから給紙するか選択できます。
- 受信したファクスを印刷するとき、印刷可能範囲の中にある画像は印刷されますが、印刷可能範囲の外にある画像は印刷されません。

参照

- 外付け電話機と本機の接続方法について詳しくは、P.63 「電話回線に接続する」を参照してください。
- [ファクスヨウ トレイ] について詳しくは、P.261 「ファクスの機器設定」を参照してください。

受信モードを選択する

各受信モードの用途、およびモードの選択方法について説明します。
以下の受信モードがあります。

◆ ファクス専用で使う場合

外付け電話機や留守番電話機が接続されていない場合は、以下のモードを選びます。

・ファクス専用モード（自動受信）
すべての着信に対して、自動的にファクス受信を開始します。

◆ 本機に外付け機器を取り付ける場合

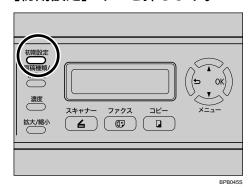
外付け電話機や留守番電話機が接続されている場合は、以下のいずれかのモードを選びます。

・手動モード（手動受信）
電話がかかってきたら、外付け電話機で応答します。ファクスが送られてきていたら、手動でファクスに切り替えて受信します。

・ファクス専用モード（自動受信）
すべての着信に対して、設定された回数で外付け電話機が鳴ったあと、自動的にファクス受信を開始します。

・ファクス / 電話モード（自動受信）
電話がかかってきたら、外付け電話機を上げて［ファクス］キーを押し、［クリア / ストップ］キーを押して通話します。ファクスが送られてきていたら、自動的に受信します。
外付け電話機を接続した場合でも、呼び出し音は本機のスピーカーから鳴ります。本機には外付け電話機の呼び出し音を鳴らす機能がありません。

・ファクス / 留守番電話モード（自動受信）
受信モードがファクス / 留守番電話モードのときは、外付けの留守番電話機が応答し、電話の場合はメッセージを録音します。ファクスの場合は、自動的にファクスを受信します。

1 ［初期設定］キーを押します。

2 ［▲］［▼］キーを押して［ファクスセッテイ］を選び、［OK］キーを押します。

3 ［▲］［▼］キーを押して［ジュシン　セッテイ］を選び、［OK］キーを押します。

4 ［▲］［▼］キーを押して［ジュシンモード］を選び、［OK］キーを押します。

5 [▲] [▼] を押して受信モードを選び、[OK] キーを押します。

6 設定を確認してから、[⮌] キーを押します。

7 [クリア / ストップ] キーを押して初期画面に戻ります。

補足

- [⮌] キーを押すと、前のメニューに戻ります。
- ファクス / 留守番電話モードでは、外付け留守番電話機を、呼び出し音 5 回以内に応答するように設定してください。呼び出し音 6 回目で自動的にファクス受信が開始されます。

手動モードでファクスを受信する

手動モードでファクスを受信する基本的な操作について説明しています。

1 電話がかかってきたら、外付け電話機で応答します。

通常の通話状態になります。

2 ファクス音が聞こえたら、[ファクス] キーを押し、[白黒スタート] キーを押します。

3 [3] を押します。

```
1. ソウシン    3. ジ゛ュシン
```

4 [白黒スタート] キーを押します。

5 受話器を置きます。

6

ファクス専用モードでファクスを受信する

受信モードがファクス専用モードのときは、本機はすべての着信に対して、自動的にファクス受信を開始します。

補足

- 外付け電話機を接続すると、ファクスの自動受信を開始する前に、[ファクスセッテイ] の [リンギング　カイスウ] で設定された回数の呼び出し音が外付け電話機から鳴ります。
- 呼び出し音が鳴っている間に外付け電話機で応答した場合は、通常の通話状態になります。ファクス音が聞こえたら、手動でファクス受信してください。

参照

- [リンギング　カイスウ] について詳しくは、P.261 「ファクスの機器設定」を参照してください。
- ファクスの手動受信について詳しくは、P.243 「手動モードでファクスを受信する」を参照してください。

ファクス / 電話モードでファクスを受信する

受信モードがファクス / 電話モードのときは、外付け電話機が最初に 1 回鳴った後、ファクスの場合は自動受信され、電話の場合は本機から呼び出し音が鳴ります。

1) 着信を受けると、最初に外付け電話機の呼び出し音が 1 回鳴り、その後は 5 秒間無音のまま、本機はファクス音を検知しようとします。
   ファクス音が検知されたら、本機は自動的にファクス受信を開始します。
2) ファクス音が検知されなかった場合は本機より呼び出し音が鳴り始め、[ファクスセッテイ] の [ファクス / デンワ　キリカエ] で設定された時間の間は、本機は引き続きファクス着信音を検知しようとします（この間外付け電話機は鳴りません)。
   - ファクス着信音が検知された場合や受話器が上げられなかった場合は、本機は自動的にファクス受信を開始します。
   - 受話器を上げ、[ファクス] キーを押して [クリア / ストップ] キーを押すと、通常の通話状態になります。ファクス音が聞こえたら、手動でファクス受信してください。
   - 受話器を上げても、[ファクス / デンワ　キリカエ] で設定した時間内に通話状態にならなかった場合は、本機は自動的にファクス受信を開始します。

補足

- 通常の通話を始めたいときは、受話器を上げた後に、必ず [ファクス] キーを押してファクスモードにしてから [クリア / ストップ] キーを押してください。本機がファクスモード以外のときは、[クリア / ストップ] キーを押しても通話状態になりません。

参照

- [ファクス / デンワ　キリカエ] について詳しくは、P.261 「ファクスの機器設定」を参照してください。
- ファクスの手動受信について詳しくは、P.243 「手動モードでファクスを受信する」を参照してください。

ファクス / 留守番電話モードでファクスを受信する

受信モードがファクス / 留守番電話モードのときは、外付けの留守番電話機が応答し、電話の場合はメッセージを録音します。ファクスの場合は、自動的にファクスを受信します。

1) 着信を受けると、5 回まで呼び出し音が鳴ります。
   外付け留守番電話機が応答しない場合は、本機は自動的にファクス受信を開始します。
2) 外付け電話機が応答した場合、本機は 30 秒間無音状態を監視します（無音検知)。
   - ファクス音が検知されたら、本機は自動的にファクス受信を開始します。
   - 音声が検知されると、通常の通話状態になります。外付け留守番電話機がメッセージを録音します。

補足

- 無音検知の間に、手動でファクスを受信できます。
- 外付け留守番電話機が通話を終了しても、[クリア / ストップ] キーが押されない限り、無音検知は 30 秒間継続されます。

参照

- ファクスの手動受信について詳しくは、P.243 「手動モードでファクスを受信する」を参照してください。

電源断レポートが印刷されたとき

ファクスの送信中や受信中に、停電などによって本機の電源が切られると、送信や受信は正常に行われません。また、電源が入っていない状態で約 1 時間経過すると、メモリーに蓄積されているファクスは消去されます。

電源断レポートでは、送信や受信が正常に出来なかったファクスや、メモリーから消去されたファクスを確認できます。
送信できていなかったファクスがあったときは、もう一度送信し直してください。
受信できていなかったファクスがあったときは、相手先に送信のし直しを依頼してください。

補足

- 電源断レポートが印刷されたときは、電源プラグを差し込み、電源を約 24 時間入れたままにしてください。次に停電したり電源を切ったりしたとき、メモリーに蓄積されている内容を約 1 時間保持するための充電を行います。

参照

- 電源の入れ方について詳しくは、P.52 「電源を入れる」を参照してください。

6

7. 操作部で設定する

操作部を使って本機の設定を変更したり調整したりする方法について説明します。
本機は初期設定でも使用できますが、ご使用の状況に合わせて設定を変更できます。本機の電源を切っても設定の変更は保存されます。

操作部で設定できる機能

操作部から以下の機能を設定できます。
詳しい設定方法と、各機能の設定項目については、それぞれの該当箇所を参照してください。
本機のモードによって、設定メニューを表示する方法が異なります。

重要

- 一部の項目は、Web Image Monitor からでも設定できます。

♦ コピー機能の設定

P.248 「コピー機能の設定」

♦ スキャナー機能の設定

P.254 「スキャナー機能の設定」

♦ ファクス送信の設定

P.258 「ファクス送信の設定」

♦ ファクスの機器設定

P.261 「ファクスの機器設定」

♦ ファクスアドレス帳設定

P.265 「ファクスアドレス帳の設定」

♦ 機器設定

P.267 「機器設定」

♦ ネットワーク設定

P.273 「ネットワーク設定」

♦ レポート印刷

P.276 「レポート印刷」

♦ 管理者設定

P.281 「管理者設定」

参照

- Web Image Monitor で行う本機の設定について詳しくは、P.287 「Web Image Monitor を使う」を参照してください。

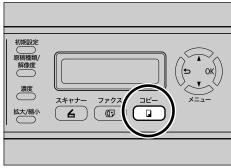
コピー機能の設定

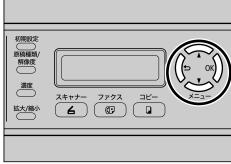
コピー機能の設定方法について説明します。
この機能のメインメニューには、以下の項目が含まれます。

♦ コピー機能の設定（メニューキーから設定）

ヨウシセンタク
ソート
ゲンコウシュルイ
ノウド
ヘンバイ
カラーチョウセイ
リョウメンコピー

コピー機能の設定を変更する

ここでは例として、ソートの設定を変更する手順を説明します。

1 ［コピー］キーを押します。

2 メニューキーを押します。

3 [▲] [▼] キーを押して [ソート] を選び、[OK] キーを押します。

```
コピ゜ーセッテイ
ソート
```

4 [▲] [▼] キーを押して [スル] か [シナイ] を選び、[OK] キーを押します。

```
ソート
              スル*
```

設定が変更されると、新しい設定に「*」が表示されます。

5 設定を確認してから、[⮌] キーを押します。

6 [クリア / ストップ] キーを押して初期画面に戻ります。

補足

- [⮌] キーを押すと、前のメニューに戻ります。

コピー機能設定の項目

コピー機能設定の項目について説明します。

♦ **ヨウシセンタク**

コピーを印刷する用紙のサイズを指定します。
トレイを選択したときは、そのトレイからだけ給紙されます。
用紙サイズを選択したときは、指定サイズの用紙がセットされているトレイから給紙されます（手差しトレイからは給紙されません）。トレイ 1、トレイ 2 の両方に指定サイズの用紙がセットされている場合は、トレイ 1 から印刷します。トレイ 1 の用紙がなくなると、自動的にトレイ 2 に切り替えて印刷します。トレイ 2 の用紙もなくなったら、トレイ 1 に用紙をセットしてください。
トレイ 2 が装着されていない場合は、[トレイ 1] と [テサシトレイ] のみが表示されます。
初期設定：[トレイ 1]

- トレイ 1
- トレイ 2
- テサシトレイ
- A4
- 8 1/2x11

♦ **ソート**

複数ページからなる文書を複数部コピーするとき、1 部ずつのセットで出力されるようにします。（ページ 1、ページ 2、ページ 1、ページ 2...）
初期設定：[シナイ]

- スル
- シナイ

7

♦ ゲンコウシュルイ

原稿に適した読み取り方法を選択します。

初期設定：[モジ / シャシン]

- モジ
  文字が主体の原稿に適した設定で読み取ります。
- シャシン
  写真などが主体の原稿に適した設定で読み取ります。以下のような原稿を読み取るときに選択してください。
  - 写真
  - 雑誌などのように、主に写真や絵画で構成されている原稿
- モジ / シャシン
  文字と写真などが混じった原稿に適した設定で読み取ります。

♦ ノウド

濃度を設定します。

初期設定：▦▦▦□□

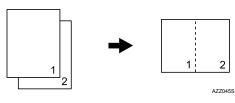
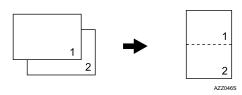
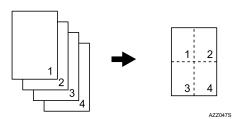
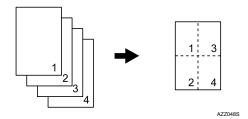
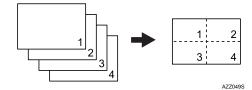
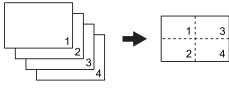
- ▦□□□□（薄く）
- ▦▦□□□
- ▦▦▦□□
- ▦▦▦▦□
- ▦▦▦▦▦（濃く）

♦ ヘンバイ

コピーの拡大・縮小率を設定します。

初期設定：100%

- 50%
- 71%
- 82%
- 93%
- 100%
- 2 in 1
  2 ページを 1 枚の用紙にコピーします。このモードを使用するときは、原稿方向を選択してください。
  - タテ

  - ヨコ

- 4 in 1
  4 ページを 1 枚の用紙にコピーします。このモードを使用するときは、原稿方向とレイアウトを選択してください。
  - タテ : ヒダリ→ミギ

  - タテ : ウエ→シタ

  - ヨコ : ヒダリ→ミギ

  - ヨコ : ウエ→シタ

- 122%
- 141%
- 200%
- 400%
- ID カードコピー
  ID カードなど、小さな文書の表、裏の両面を用紙の片面にコピーするようにします。
  ID カードコピーを設定すると、[リョウメンコピー] は自動的にキャンセルされます。
  初期設定 : [シナイ]
  - スル
  - シナイ
- カスタム 25-400%

♦ カラーチョウセイ

主にグレーの色味を調整します。

- レッド
  設定値：■■■□□
  - ■□□□□（薄く）
  - ■■□□□
  - ■■■□□
  - ■■■■□
  - ■■■■■（濃く）
- グリーン
  設定値：■■■□□
  - ■□□□□（薄く）
  - ■■□□□
  - ■■■□□
  - ■■■■□
  - ■■■■■（濃く）
- ブルー
  設定値：■■■□□
  - ■□□□□（薄く）
  - ■■□□□
  - ■■■□□
  - ■■■■□
  - ■■■■■（濃く）

♦ リョウメンコピー

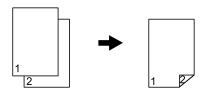
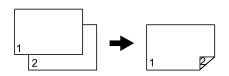
片面印刷の原稿を用紙の両面にコピーするようにします。

両面コピーを設定すると、［ID カードコピー］は自動的にキャンセルされます。

初期設定：［シナイ］

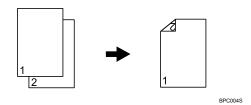
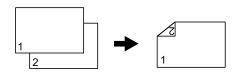
- シナイ
- サユウ　ヒラキ
  左右開きで両面コピーします。このモードを使用するときは、原稿方向を選択してください。
  - タテ

BPC002S

・ヨコ

BPC003S

・ジョウゲ　ヒラキ
上下開きで両面コピーします。このモードを使用するときは、原稿方向を選択してください。
・タテ

BPC004S

・ヨコ

BPC005S

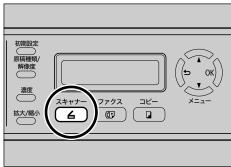
スキャナー機能の設定

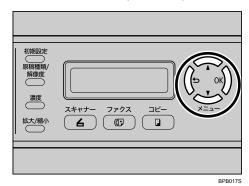
スキャナー機能の設定方法について説明します。
この機能のメインメニューには、以下の項目が含まれます。

♦ スキャナー機能の設定（メニューキーから設定）

ゲンコウサイズ
マルチページファイル
レンゾクスキャン
アッシュクセッテイ（カラー）
カイゾウド
ノウド
ソウシンメールサイズセイゲン
シロクロスキャンモード

スキャナー機能の設定を変更する

ここでは例として、複数ページからなるファイルを作成するための設定変更について説明します。

1 ［スキャナー］キーを押します。

2 メニューキーを押します。

3 [▲] [▼] キーを押して [マルチページファイル] を選び、[OK] キーを押します。

```
スキャナーセッテイ
マルチペ゜ージ゛ファイル
```

4 [▲] [▼] キーを押して [ハイ] か [イイエ] を選び、[OK] キーを押します。

```
マルチペ゜ージ゛ファイル
                  ハイ＊
```

設定が変更されると、新しい設定に「＊」が表示されます。

5 設定を確認してから、[⮌] キーを押します。

6 [クリア / ストップ] キーを押して初期画面に戻ります。

補足

- [⮌] キーを押すと、前のメニューに戻ります。

スキャナー機能設定の項目

スキャナー機能設定の項目について説明します。

♦ **ゲンコウサイズ**

原稿サイズに応じて、読み取りサイズを設定します。

初期設定：[A4(210x297)]

- 8 1/2x14、8 1/2x11、8 1/2x5 1/2、7 1/4x10 1/2、A4(210x297)、B5(182x257)、A5(210x148)、カスタム

7

♦ マルチページファイル

複数ページからなる文書をスキャンするとき、すべてのページをひとつのファイルにまとめます。

ファイル形式が PDF か TIFF の場合に、複数ページをひとつのファイルにまとめられます。ファイル形式が JPEG の場合は、ページごとに個別のファイルになります。

初期設定：[ハイ]

- ハイ
  マルチページファイルの機能を有効にしたいときに選択します。
- イイエ
  マルチページファイルの機能を無効にしたいときに選択します。

♦ レンゾクスキャン

原稿ガラスでスキャンするとき、追加の原稿をセットできるようにします。

初期設定：[シナイ]

- スル
- シナイ

♦ アッシュクセッテイ（カラー）

JPEG ファイルのカラー圧縮率を設定します。圧縮率が低くなるほど画質はよくなりますが、ファイルサイズが大きくなります。

初期設定：[ヒョウジュンガシツ]

- コウガシツ
- ヒョウジュンガシツ
- テイガシツ

♦ カイゾウド

読み取りの解像度を設定します。

初期設定：[300×300 dpi]

- 100×100 dpi
- 150×150 dpi
- 200×200 dpi
- 300×300 dpi
- 400×400 dpi
- 600×600 dpi

♦ ノウド

濃度を設定します。

初期設定：■■■□□

- ■□□□□（薄く）
- ■■□□□
- ■■■□□
- ■■■■□
- ■■■■■（濃く）

♦ ソウシンメールサイズセイゲン

メールで送信できるファイルの最大サイズを設定します。

初期設定：[1MB]

- 1MB
- 2MB
- 3MB
- 4MB
- 5MB
- セイゲンシナイ
  ご使用のメールサーバーで送信できる最大サイズまで送信できます。

♦ シロクロスキャンモード

操作部を使って白黒スキャンするときの読み取りモードを設定します。

初期設定：[ハーフトーン]

- ハーフトーン
  1 ビットの白黒イメージを作成します。イメージは白と黒のみで構成されます。
- グレースケール
  8 ビットの白黒イメージを作成します。イメージは白と黒、および中間色のグレーで構成されます。

7

ファクス送信の設定

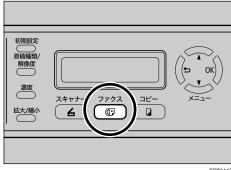
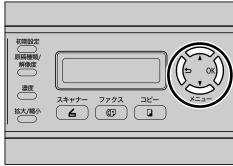
ファクス送信の設定方法について説明します。
この機能のメインメニューには、以下の項目が含まれます。

♦ ファクス送信機能の設定（メニューキーから設定）

チョクセツ　ソウシン
カイゾウド
ノウド
ポーズジカンセッテイ
ジドウリダイヤル
ハッシンモト　ジョウホウインジ

ファクス送信の設定を変更する

ここでは例として、解像度の設定手順を説明します。

1 ［ファクス］キーを押します。

2 メニューキーを押します。

3 [▲][▼]キーを押して[カイゾウド]を選び、[OK]キーを押します。

```
ソウシン　セッテイ
カイゾ゛ウド゛
```

4 [▲][▼]を押して好みの解像度を選び、[OK]キーを押します。

```
カイゾ゛ウド゛
　　　　　　　フツウジ゛ ＊
```

設定が変更されると、新しい設定に「＊」が表示されます。

5 設定を確認してから、[↩]キーを押します。

6 [クリア / ストップ]キーを押して初期画面に戻ります。

補足

・[↩]キーを押すと、前のメニューに戻ります。

ファクス送信設定の項目

ファクス送信設定の項目について説明します。

♦ **ソウシンセッテイ**

送信機能の設定をします。

- チョクセツソウシン
  原稿を読み取りながらファクスを送信します。
  初期設定：[シナイ]
  - シナイ
    メモリー送信のときに選択します。
  - スル
    直接通信のときに選択します。
  - ツギノソウシンノミ
    次の送信に限定して、直接送信を使いたいときに選択します。
- カイゾウド
  解像度を設定します。
  初期設定：[フツウジ]
  - フツウジ
    文字の大きさが普通の原稿に適した設定で読み取ります。
  - チイサナジ
    文字の大きさが小さな原稿に適した設定で読み取ります。
  - シャシン
    写真などが主体の原稿に適した設定で読み取ります。

- ノウド
  濃度を設定します。
  初期設定：[フツウ]
  - ウスク
  - フツウ
  - コク
- ポーズジカンセッテイ
  ファクス番号の途中にポーズが入力された箇所で、ダイヤルをポーズする時間を設定します。
  初期設定：3 秒
  - 1〜15 秒、1 秒単位
- ジドウリダイヤル
  ファクス送信モードがメモリー送信のとき、回線が使用中だったりエラーが起きた場合などに、あて先を自動的にリダイヤルするようにします。リダイヤルは、5 分間隔で 3 回行われます。
  初期設定：[スル]
  - シナイ
  - スル
- ハッシンモトジョウホウインジ
  送信するすべてのファクスにヘッダーを追加します。ヘッダーには、日付と時刻、ユーザー名と番号、ジョブ ID およびページが表示されます。
  初期設定：[スル]
  - シナイ
  - スル

ファクスの機器設定

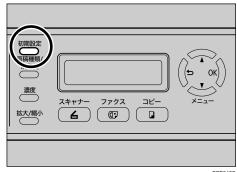
ファクスの機器設定を変更する方法について説明します。
この機能のメインメニューには、以下の項目が含まれます。

♦ ファクス機器設定（[初期設定] キーから設定）

ジュシン　セッテイ
トレイ　セッテイ
ファイル　サクジョ
ツウシン　セッテイ
レポート　セッテイ

ファクスの機器設定を変更する

ここでは例として、トレイの設定手順を説明します。

1. [初期設定] キーを押します。

2. [▲] [▼] キーを押して [ファクスセッテイ] を選び、[OK] キーを押します。
3. [▲] [▼] キーを押して [トレイ　セッテイ] を選び、[OK] キーを押します。
4. [▲] [▼] キーを押して [ファクスヨウ　トレイ] を選び、[OK] キーを押します。
5. [▲] [▼] キーを押してトレイを選び、[OK] キーを押します。
設定が変更されると、新しい設定に「✱」が表示されます。
6. 設定を確認してから、[⮌] キーを押します。
7. [クリア / ストップ] キーを押して初期画面に戻ります。

補足

- [⮌] キーを押すと、前のメニューに戻ります。

ファクスの機器設定項目

ファクスの機器設定項目について説明します。

◆ **ジュシンセッテイ**

ファクス受信の設定をします。

- ジュシンモード

  受信モードを設定します。

  初期設定：[ファクスセンヨウ]

  - ファクスセンヨウ

    すべての着信に対して、自動的にファクス受信を開始します。外付け電話機を接続していた場合、ファクスの自動受信を開始する前に、[リンギング　カイスウ] で設定された回数の呼び出し音が外付け電話機から鳴ります。
  - シュドウ

    電話がかかってきたら、外付け電話機で応答します。ファクスが送られてきていたら、手動で受信します。
  - ファクス / ルスバンデンワ

    電話がかかってきたら、外付け留守番電話が応答します。ファクスが送られてきていたら、自動的に受信します。
  - ファクス / デンワ

    電話がかかってきたら、外付け電話機で応答します。ファクスが送られてきていたら、自動的に受信します。

7

- ジドウ　シュクショウ

  受信したファクスのサイズが大きすぎて 1 枚の用紙に印刷できない場合に、サイズを縮小します。

  サイズは 74% まで縮小されます。それ以上縮小しなければ 1 枚の用紙に印刷できない場合は、縮小されずに別々の用紙に印刷されます。

  初期設定：[スル]

  - シナイ
  - スル
- リンギング　カイスウ

  ファクス専用モードで外付け電話機を接続しているときに、本機がファクス受信を開始する前に外付け電話機の呼び出し音が鳴る回数を設定します。

  初期設定：1 回

  - 1〜5 回、1 回単位
- ファクス / デンワ　キリカエ

  ファクス / 電話モードのときに、本機がファクス音を検知しようとする時間を設定します。

  初期設定：15 秒

  - 5〜99 秒、1 秒単位

- ナンバーディスプレイ
  本機はナンバーディスプレイに対応していません。ナンバーディスプレイを契約している回線に本機を接続して FAX 受信を行う場合は、この設定を［ケイヤク シテイル］に変更してください。
  初期設定：[ケイヤク　シテイナイ]
  - ケイヤク　シテイナイ
  - ケイヤク　シテイル

♦ トレイ　セッテイ

- ファクスヨウ　トレイ
  受信したファクスを印刷するトレイを指定します。ファクスの印刷に使用できる用紙のサイズは、A4、Letter、Legal です。そのサイズの用紙がセットされているトレイを選んでください。トレイ 2 が装着されていない場合は、[トレイ 1 ノミ］だけが表示されます。
  初期設定：[ジドウ]
  - ジドウ
    トレイ 1 とトレイ 2 の両方に同じサイズの用紙がセットされていたら、両方のトレイを使ってファクスを印刷します。最初にトレイ 1 から印刷しますが、トレイ 1 の用紙がなくなると、自動的にトレイ 2 に切り替えて印刷します。トレイ 2 の用紙もなくなったら、トレイ 1 に用紙をセットしてください。
  - トレイ 1 ノミ
  - トレイ 2 ノミ

♦ ファイル　サクジョ

本機のメモリーに残っている未送信のファクスジョブを消去します。
この機能は、選択されたときのみ実行されます。

- ジョブショウキョ
  ファクスジョブを個別に消去するには、消去するジョブを選び、[ショウキョスル］を選びます。[ショウキョシナイ］を選ぶと、消去せずに前のメニューに戻ります。
- ゼンショウキョ
  すべてのファクスジョブを一度に消去する場合は、[ショウキョスル］を選びます。[ショウキョシナイ］を選ぶと、消去せずに前のメニューに戻ります。

♦ ツウシン　セッテイ

- ECM ソウシン
  送信中に失われたデータを自動的に再送信します。
  初期設定：[スル]
  - シナイ
  - スル
- ECM ジュシン
  受信中に失われたデータを自動的に再受信します。
  初期設定：[スル]
  - シナイ
  - スル

7

- トーン　ケンチ
  ダイヤル音を検知してから、あて先にダイヤルを開始します。
  初期設定：[ケンチスル]
  - ケンチスル
  - ケンチシナイ
- ソウシン　ソクド
  ファクスモデムの送信速度を指定します。
  初期設定：[33.6 Kbps]
  - 33.6 Kbps
  - 14.4 Kbps
  - 9.6 Kbps
  - 7.2 Kbps
  - 4.8 Kbps
  - 2.4 Kbps
- ジュシン　ソクド
  ファクスモデムの受信速度を指定します。
  初期設定：[33.6 Kbps]
  - 33.6 Kbps
  - 14.4 Kbps
  - 9.6 Kbps
  - 7.2 Kbps
  - 4.8 Kbps
  - 2.4 Kbps

♦ レポート　セッテイ

- ファクスソウシンレポート
  ファクスを送信した後、自動的に送信レポートを印刷します。
  直接送信モードでは、[エラーノミ（ガゾウアリ）] か [マイカイ　インサツ（ガゾウアリ)] を選択していても、原稿のイメージはレポート上に再現されません。
  初期設定：[マイカイ　インサツ（ガゾウアリ)]
  - エラーノミ
    送信エラーが発生したら、レポートを印刷します。
  - エラーノミ（ガゾウアリ）
    送信エラーが発生したら、原稿のイメージ付きレポートを印刷します。
  - マイカイ　インサツ
    ファクスを送信するたびにレポートを印刷します。
  - マイカイ　インサツ（ガゾウアリ）
    ファクスを送信するたびに、原稿のイメージ付きレポートを印刷します。
  - インサツシナイ
- ファクスツウシンカンリレポート
  ファクスの送受信 100 件ごとに、自動的にレポートを印刷します。
  初期設定：[ジドウインサツ]
  - ジドウインサツ
  - インサツシナイ

ファクスアドレス帳の設定

ファクスのワンタッチダイヤルと短縮ダイヤルの設定について説明します。
この機能のメインメニューには、以下の項目が含まれます。

♦ **ファクスアドレス帳の設定（[初期設定］キーから設定）**

ワンタッチキー　ニュウリョク
タンシュクダイヤル　ニュウリョク

ファクスのワンタッチダイヤル / 短縮ダイヤルを登録する

このメニューを使って、ファクスのあて先をアドレス帳に登録します。

補足

・[カンリシャメニュー　ロック］で、[ファクス　アドレスチョウ］メニューにアクセスするためのパスワードを設定できます。

参照

・ファクスのあて先の登録手順について詳しくは、P.210 「操作部であて先を登録する」を参照してください。
・[カンリシャメニュー　ロック］について詳しくは。P.281 「管理者設定」を参照してください。

7

ファクスアドレス帳の設定項目

♦ **ワンタッチキー　ニュウリョク**

ワンタッチダイヤルのファクス番号とあて先名を設定します。最大 20 件のワンタッチダイヤルを登録できます。

- 01～20
  - ファクス No. ニュウリョク
    ワンタッチダイヤルのファクス番号を設定します。ファクス番号には、0~9 までの数字、ポーズ、「*」、「#」、およびスペースで最大 40 桁入力できます。
  - ファクスメイニュウリョク
    ワンタッチダイヤルのあて先名を設定します。あて先名は半角英数字 / 半角カナで最大 20 文字入力できます。漢字・ひらがなは入力できません。

♦ タンシュクダイヤル　ニュウリョク

短縮ダイヤルのファクス番号とあて先名を設定します。最大 50 件の短縮ダイヤルを登録できます。

・01〜50

・ファクス No. ニュウリョク
短縮ダイヤルのファクス番号を設定します。ファクス番号には、0〜9 までの数字、ポーズ、「**＊**」、「**#**」、およびスペースで最大 40 桁入力できます。

・ファクスメイニュウリョク
短縮ダイヤルのあて先名を設定します。あて先名は半角英数字 / 半角カナで最大 20 文字入力できます。漢字・ひらがなは入力できません。

7

機器設定

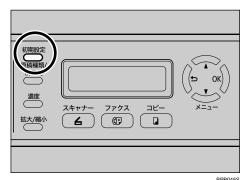
本機の機器設定について説明します。
この機能のメインメニューには、以下の項目が含まれます。

♦ 機器設定（[初期設定] キーから設定）

スピーカーオンリョウ
ヨウシセッテイ
インターフェースキリカエジカン
エラースキップ
トナーセーブ
サプライジョウホウ
ヨミトリヘッドロック
コウシツドタイオウモード
イロズレホセイ
TB クリーニングモード

機器設定を変更する

ここでは例として、キー操作音を変更する方法を説明します。

1 [初期設定] キーを押します。

2 [▲] [▼] キーを押して [キキセッテイ] を選び、[OK] キーを押します。

メニュー
キキセッテイ

3 [▲] [▼] キーを押して [スピーカーオンリョウ] を選び、[OK] キーを押します。

キキセッテイ
スピ゜ーカーオンリョウ

4 [▲][▼]キーを押して[パネルキーオンリョウ]を選び、[OK]キーを押します。

```
スピ゜ーカーオンリョウ
パ゜ネルキーオンリョウ
```

5 [▲][▼]を押して音量を変更し、[OK]キーを押します。

```
パ゜ネルキーオンリョウ
                    1*
```

設定が変更されると、新しい設定に「*」が表示されます。

6 設定を確認してから、[⮌]キーを押します。

7 [クリア / ストップ]キーを押して初期画面に戻ります。

補足

- [⮌]キーを押すと、前のメニューに戻ります。

機器設定の項目

機器設定の項目について説明します。

♦ スピーカーオンリョウ

本機から出る音の音量を調節します。

- パネルキーオンリョウ
  初期設定：1
  キーを押したときに出るブザーの音量を調節します。
  - 0(ナシ)
  - 1
  - 2
  - 3
- リンギングオンリョウ
  初期設定：2
  電話の呼び出し音の音量を設定します。
  - 0(ナシ)
  - 1
  - 2
  - 3
- ダイヤル / オンフックオンリョウ
  初期設定：2
  オンフックモードのときにスピーカーから聞こえる音の音量を設定します。
  - 0(ナシ)
  - 1
  - 2
  - 3

- ジョブシュウリョウツウチオン
  初期設定：2
  コピーが終了したときのブザーの音量を設定します。
  - 0（ナシ）
  - 1
  - 2
  - 3
- ジョブエラーツウチオンリョウ
  初期設定：2
  ジョブエラーが起こったときのブザーの音量を設定します。
  - 0（ナシ）
  - 1
  - 2
  - 3
- ケイコクツウチオンリョウ
  初期設定：2
  送信やその他のエラーが起こったときのアラーム音量を設定します。
  - 0（ナシ）
  - 1
  - 2
  - 3

♦ ヨウシセッテイ

- ヨウシシュルイ
  各トレイの用紙種類を設定します。
  トレイ 2 の設定は、装着されている場合のみ表示されます。
  各トレイの初期設定：[チュウアツクチ 1]
  - トレイ 1 ヨウシ
    フツウシ、チュウアツクチ 1、チュウアツクチ 2、サイセイシ、イロガミ、レターヘッド、インサツズミシ、パンチズミシ、ラベルシ、ボンドシ、カードストック、フウトウ、アツガミ
  - トレイ 2 ヨウシ
    フツウシ、チュウアツクチ 1、チュウアツクチ 2、サイセイシ、イロガミ、レターヘッド、インサツズミシ、パンチズミシ
  - テサシトレイ
    フツウシ、チュウアツクチ 1、チュウアツクチ 2、サイセイシ、イロガミ、レターヘッド、パンチズミシ、ラベルシ、ボンドシ、カードストック、フウトウ、アツガミ

・ヨウシサイズ
各トレイの用紙サイズを設定します。
各トレイの初期設定：[A4]
・トレイ 1
A4、B5、A5、128x182mm、A6、8 1/2x14、8 1/2x11、5 1/2x8 1/2、7 1/4x10 1/2、8x13、8 1/2x13、8 1/4x13、16K、ユウビンハガキ、オウフクハガキ、Com10、Monarch、C5 Env、C6 Env、DL Env、カスタム
・トレイ 2
A4、8 1/2x11
・テサシトレイ
A4、B5、A5、128x182mm、A6、8 1/2x14、8 1/2x11、5 1/2x8 1/2、7 1/4x10 1/2、8x13、8 1/2x13、8 1/4x13、16K、ユウビンハガキ、オウフクハガキ、Com10、Monarch、C5 Env、C6 Env、DL Env、カスタム

♦ インターフェースキリカエジカン

・USB
USB で接続されたパソコンからプリンターのジョブを受信している途中で受信データが途切れたときに、続きのデータを待つ時間を設定します。設定された時間内に続きのデータを受信できなかったら、受信ができた分だけを印刷します。他のポートからのデータによって印刷が頻繁に妨害される場合は、待ち時間を長く設定してください。
初期設定：60 秒
・15 ビョウ
・60 ビョウ
・300 ビョウ
・ネットワーク
ネットワークで接続されたパソコンからプリンターのジョブを受信している途中で受信データが途切れたときに、続きのデータを待つ時間を設定します。設定された時間内に続きのデータを受信できなかったら、受信ができた分だけを印刷します。他のポートからのデータによって印刷が頻繁に妨害される場合は、待ち時間を長く設定してください。
初期設定：60 秒
・15 ビョウ
・60 ビョウ
・300 ビョウ
・キミツ　インサツ
本機に蓄積された機密文書が一杯の状態で、新規の機密文書を受信したときに、それを保持する時間を指定します。ここで指定した時間内は、新規の機密文書を印刷したり削除したりできます。また、すでに蓄積されている機密文書を印刷したり削除したりすることで、新規の機密文書を蓄積できます。
初期設定：60 秒
・0〜300 秒、1 秒単位
・リヨウキノウ　セイゲン
原稿ガラスでコピーしたときに、コピーが排紙された後、ユーザーの認証状態が継続する時間を指定します。なお、ADF でコピーした場合、ファクスを送信した場合、または操作部でスキャンした場合は、ジョブの終了直後に認証状態が解除されます。

この設定は、Web Image Monitor でユーザー制限が設定されているときのみ、表示されます。
初期設定：30 秒
・5〜60 秒、1 秒単位

♦ エラースキップ

用紙サイズや用紙種類のエラーを無視して印刷を続けます。エラーが検知されると印刷が一時的に停止し、10 秒後に自動的に再開します。
初期設定：[シナイ]
・スル
・シナイ

♦ トナーセーブ

印刷するときに使用するトナーの量を節約します。印刷は薄くなりますが、トナーを長持ちさせられます。
初期設定：[シナイ]
・スル
・シナイ

♦ サプライジョウホウ

消耗品情報を表示します。
・カートリッジ
トナー残量を表示します。
・トナーザンリョウ：ブラック
■■■■■(使い初め)、■■■■□、■■■□□、■■□□□、■□□□□、□□□□□(交換時期)
・トナーザンリョウ：マゼンタ
■■■■■(使い初め)、■■■■□、■■■□□、■■□□□、■□□□□、□□□□□(交換時期)
・トナーザンリョウ：イエロ
■■■■■(使い初め)、■■■■□、■■■□□、■■□□□、■□□□□、□□□□□(交換時期)
・トナーザンリョウ：シアン
■■■■■(使い初め)、■■■■□、■■■□□、■■□□□、■□□□□、□□□□□(交換時期)
・ハイトナーボトルジョウタイ
廃トナーボトルの状態を表示します。
[ソウサデキマス]
廃トナーボトルは使用できます。
[モウスグマンパイ]
廃トナーボトルの交換時期が間近です。新しい廃トナーボトルを用意してください。
[マンパイ]
廃トナーボトルが満杯です。廃トナーボトルを交換してください。
・テイチャクユニット
・テイチャクユニットジュミョウ
定着ユニットの寿命を表示します。
■■■■■(使い初め)、■■■■□、■■■□□、■■□□□、■□□□□、□□□□□(交換時期)

♦ ヨミトリヘッドロック

本体内部の読み取りユニットを元の位置に戻します。本機を移動する前にこの機能を使って読み取りユニットを元の位置に戻します。

- ヘッドヲイドウシテロック
  - ジッコウシナイ
    読み取りユニットを元の位置に戻さず、前のメニューに戻ります。
  - ジッコウスル
    読み取りユニットを元の位置に戻します。

♦ コウシツドタイオウモード

湿度が高い環境でも一定の印刷品質を保って印刷します。

初期設定：[オフ]

- オフ
- モード 1
  印刷がにじむときに選択します。
- モード 2
  用紙がカールしたり、印刷がにじむときに選択します。このモードを選択すると、ファーストプリントの速度が遅くなります。
- モード 3
  [モード 2] を選択していても、用紙がカールしたり、印刷がにじんだりする場合は、このモードを選択します。ファーストプリントは、[モード 2] のときよりも遅くなります。

7

♦ イロズレホセイ

必要に応じて色ずれの補正を実行して、画質を調節します（通常は、機械が自動的に補正します）。

- ジッコウシナイ
  色ずれ補正をせずに、前のメニューに戻ります。
- ジッコウスル
  色ずれ補正をします。

♦ TB クリーニングモード

定期的に機械の内部を自動的に清掃します。清掃中は動作音が聞こえますが、故障ではありません。

初期設定：[スル]

- スル
- シナイ

ネットワーク設定

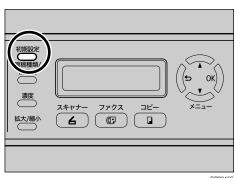
ネットワークの設定について説明します。
この機能のメインメニューには、以下の項目が含まれます。

♦ ネットワーク設定（[初期設定] キーから設定）

イーサネット
IP セッテイ

ネットワーク設定を変更する

ここでは例として、ネットワーク速度の変更手順を説明します。

1. [初期設定] キーを押します。

2. [▲] [▼] キーを押して [ネットワークセッテイ] を選び、[OK] キーを押します。

メニュー ネットワークセッテイ

3. パスワード入力を要求されたときは、テンキーでパスワードを入力し、[OK] キーを押します。

4. [▲] [▼] キーを押して [イーサネット] を選び、[OK] キーを押します。

ネットワークセッテイ イーサネット

5. [▲] [▼] キーを押して [イーサネットソクド　セッテイ] を選び、[OK] キーを押します。

イーサネット イーサネットソクド゛セッテイ

7

6 [▲][▼]を押してネットワークの速度を選び、[OK]キーを押します。

```
イーサネットソクド゛セッテイ
        ジ゛ド゛ウセンタク*
```

設定が変更されると、新しい設定に「*」が表示されます。

7 設定を確認してから、[⮌]キーを押します。

8 [クリア / ストップ]キーを押して初期画面に戻ります。

補足

- [カンリシャメニュー　ロック]で、[ネットワークセッテイ]メニューにアクセスするためのパスワードを設定できます。
- [⮌]キーを押すと、前のメニューに戻ります。

参照

- [カンリシャメニュー　ロック]について詳しくは、P.281 「管理者設定」を参照してください。

ネットワーク設定の項目

ネットワーク設定の項目について説明します。

♦ イーサネット

- ブツリアドレス
  本機の MAC アドレスが表示されます。
- イーサネットステータスカクニン
  現在のイーサネットの速度設定を表示します。
  - 100M ゼンニジュウ
  - 100M ハンニジュウ
  - 10M ゼンニジュウ
  - 10M ハンニジュウ
  - イーサネットシヨウフカ
    ネットワークに接続されていないときに表示されます。
- イーサネットソクドセッテイ
  イーサネットの通信速度を設定します。お使いのネットワーク環境に合った速度を選択してください。
  通常は、初期設定から変更する必要はありません。
  初期設定:[ジドウセンタク]
  - ジドウセンタク
  - 100M ゼンニジュウ
  - 100M ハンニジュウ
  - 10M ゼンニジュウ
  - 10M ハンニジュウ

♦ IP セッテイ

- DHCP ユウコウ
  DHCP サーバーから IP アドレス、サブネットマスク、およびデフォルトのゲートウェイアドレスを自動で取得します。
  DHCP を使用している場合、IP アドレス、サブネットマスク、およびデフォルトのゲートウェイアドレスは、手動で設定できません。
  初期設定：[スル]
  - スル
  - シナイ
- IP アドレス
  DHCP を使用していない場合は、本機の IP アドレスを設定します。
  DHCP を使用している場合、このメニューを使って現在の IP アドレスを確認します。
  初期設定：192.0.0.192
- サブネットマスク
  DHCP を使用していない場合は、本機のサブネットマスクを設定します。
  DHCP を使用している場合、このメニューを使って現在のサブネットマスクを確認します。
  初期設定：255.255.255.0
- ゲートウェイアドレス
  DHCP を使用していない場合は、本機のデフォルトのゲートウェイアドレスを設定します。
  DHCP を使用している場合、このメニューを使って現在のデフォルトのゲートウェイアドレスを確認します。
  初期設定：192.0.0.192
- IP ホウシキカクニン
  IP アドレスの取得方法を表示します。
  初期設定：[デフォルト]
  - DHCP
    DHCP サーバーから IP アドレスを自動で取得した場合に表示されます。
  - ジドウ
    DHCP サーバーから IP アドレスを取得できず、臨時の IP アドレスが設定されている場合に表示されます。IP アドレスを設定し直してください。
  - シュドウ
    手動で IP アドレスを設定した場合に表示されます。
  - デフォルト
    DHCP サーバーから IP アドレスを取得できず、IP アドレスが本機の初期設定（192.0.0.192）のままになっている場合に表示されます。IP アドレスを設定し直してください。

レポート印刷

印刷できるレポートの種類について説明します。
この機能のメインメニューには、以下の項目が含まれます。

♦ レポート印刷（[初期設定] キーから設定）

システムセッテイリスト
ファクスツウシンカンリレポート
メモリーリスト
ワンタッチキーアテサキヒョウ
タンシュクダイヤルアテサキヒョウ
スキャナーアテサキヒョウ
スキャナーソウシンケッカレポート
メンテナンスページ

レポートの種類

♦ システム設定リスト
本機のシステム構成や設定の内容を印刷します。

♦ ファクス通信管理レポート
過去 100 件までのファクス送受信のレポートを印刷します。

♦ メモリーリスト
メモリーに残っている未送信ファクスジョブのリストを印刷します。

♦ ワンタッチキーあて先表
スキャナーとファクスのワンタッチダイヤル登録リストを印刷します。

♦ 短縮ダイヤルあて先表
短縮ダイヤルの登録リストを印刷します。

- トウロクバンゴウジュン
  登録番号順に並べた項目のリストを印刷します。
- トウロクメイジュン
  登録名順に並べた項目のリストを印刷します。

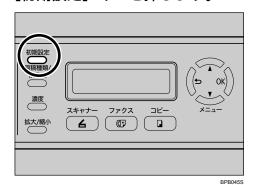
♦ スキャナーあて先表
スキャナーのあて先リストを印刷します。

♦ スキャナー送信結果レポート
スキャナーの送信レポートを印刷します。

♦ メンテナンスページ
メンテナンスページを印刷します。

システム設定リストを印刷する

以下の手順に従って、システム設定リストを印刷します。

1 ［初期設定］キーを押します。

2 ［▲］［▼］キーを押して［レポートインサツ］を選び、［OK］キーを押します。

メニュー レポ゜ートインサツ

3 ［▲］［▼］キーを押して［システムセッテイリスト］を選び、［OK］キーを押します。

レポ゜ートインサツ システムセッテイリスト

システム設定リストが印刷されます。

システム設定リストの見かた

◆ デバイス　ジョウホウ

- モデルメイ
  本機のモデル名を表示します。
- キバン
  製造元より付与されたシリアル番号を表示します。
- メモリーサイズ
  本機にインストールされているメモリーの総量を表示します。
- ファームウェアバージョン
  本機のファームウェアのバージョンを表示します。
- Engine FW Version
  本機エンジンのファームウェアのバージョンを表示します。

♦ **トレイ　ジョウホウ**

“トレイ 2” は、装着されているときのみ表示されます。

- トレイ 1
  用紙サイズと用紙種類の設定を表示します。
- トレイ 2
  用紙サイズと用紙種類の設定を表示します。
- テサシトレイ
  用紙サイズと用紙種類の設定を表示します。

♦ **サプライジョウホウ**

消耗品の残量を表示します。

- ブラック　カートリッジ
- マゼンタ　カートリッジ
- イエロー　カートリッジ
- シアン　カートリッジ
- ハイトナーボトル

♦ **カウンター**

- トータル
- プリンターモード
- スキャナーモード
- ファクスモード
- コピーモード
- リョウメン

♦ **ネットワーク　ジョウホウ**

以下の設定項目を表示します。

- ブツリアドレス
- ネットワーク　ツウシンソクド
- TCP/IP
- SNMP
- メール
  - タイムゾーン
  - メールアドレス 1
  - ツウチレベル 1
  - メールアドレス 2
  - ツウチレベル 2

ファクス通信管理レポートの見かた

♦ **ジョブ No.**
文書の管理番号が記載されます。

♦ **ヒヅケ / ジコク**
送信した場合は、送信を開始した日付と時刻が記載されます。
受信した場合は、受信した日付と時刻が記載されます。

♦ **ソウシン / ジュシン**
送信か受信かを記載します。

♦ **ジカン**
送信や受信にかかった通信時間が記載されます。

♦ **リモート**
受信した場合は、相手先の番号が記載されます。
送信した場合は、ダイヤルの仕方によって、以下の情報が記載されます：
・外付け電話機を使った場合：相手先の番号が記載されます。
・ワンタッチダイヤル / 短縮ダイヤルを使った場合：あて先の名前が登録されていれば、名前が記載されます。登録されていない場合は、番号が記載されます。
・操作部のテンキーを使った場合：あて先の番号が記載されます。
・PC ファクスの場合：あて先の番号が記載されます。

♦ **ページスウ**
送受信した枚数が記載されます。

♦ **ケッカ**
送受信の結果が記載されます。送受信中にエラーが発生して正常な処理が行われなかった場合は、エラーコードが記載されます。

参照

・エラーコードについて詳しくは、P.341 「思い通りにファクス機能が使えないとき」を参照してください。

メモリーリストの見かた

♦ **ジョブ No.**
文書の管理番号が記載されます。

♦ **ヒヅケ / ジコク**
メモリーに蓄積した日付と時刻が記載されます。

♦ **タイプ**
リダイヤルをしていた場合は、「Redial」と記載されます。
同報送信をしていた場合は、「Broadcast」と記載されます。
それ以外の場合は、「Memory TX」と記載されます。

♦ **リモート**

ダイヤルの仕方によって、以下の情報が記載されます：

・ワンタッチダイヤル / 短縮ダイヤルを使った場合：あて先の名前が登録されていれば、名前が記載されます。登録されていない場合は、番号が記載されます。
・操作部のテンキーを使った場合：あて先の番号が記載されます。
・PC ファクスの場合：あて先の番号が記載されます。

♦ **ページスウ**

送信するファクスのページ数が記載されます。

スキャナー送信結果レポートの見かた

♦ **バンゴウ**

文書の管理番号が記載されます。

♦ **ヒヅケ**

送信が完了した日付が記載されます。

♦ **ジコク**

送信が完了した時刻が記載されます。

♦ **タイプ**

送信の種別が記載されます。

7

♦ **スキャナーアテサキ**

送信のあて先が記載されます。

♦ Page

スキャンした枚数が記載されます。

♦ **カラー**

カラーでスキャンしたか白黒でスキャンしたかが記載されます。

♦ **フォーマット**

保存ファイル形式が記載されます。

♦ Result

送信に成功した場合は「OK」、失敗した場合は「エラー」と記載されます。

管理者設定

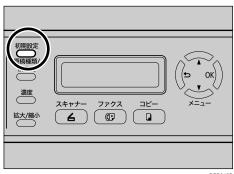
管理者設定について説明します。
この機能のメインメニューには、以下の項目が含まれます。

♦ **管理者設定（[初期設定] キーから設定）**

ニチジセッテイ
ユーザーセッテイ
カイセン　センタク
ナイセン　センタク
ナイセンアクセスコード
デフォルトモード
ジドウリセット
ショウエネモード
ヒョウジゲンゴ
カントリーコード
セッテイチ　ショキカ
カンリシャメニューロック

管理者設定を変更する

ここでは例として、電源を入れたときのモードを変更する方法について説明します。

1 [初期設定] キーを押します。

2 [▲] [▼] キーを押して [カンリシャセッテイ] を選び、[OK] キーを押します。

メニュー カンリシャセッテイ

3 **パスワード入力を要求されたときは、テンキーでパスワードを入力し、[OK]キーを押します。**

4 **[▲][▼]キーを押して[デフォルトモード]を選び、[OK]キーを押します。**

```
カンリシャセッテイ
デ゛フォルトモード゛
```

5 **[▲][▼]キーを押して[コピー]か[ファクス]を選び、[OK]キーを押します。**

```
デ゛フォルトモード゛
                ファクス＊
```

設定が変更されると、新しい設定に「＊」が表示されます。

6 **設定を確認してから、[⮌]キーを押します。**

7 **[クリア / ストップ]キーを押して初期画面に戻ります。**

補足

- [カンリシャメニュー　ロック]で、[カンリシャセッテイ]メニューにアクセスするためのパスワードを設定できます。
- [⮌]キーを押すと、前のメニューに戻ります。

7

参照

- [カンリシャメニュー　ロック]について詳しくは、P.281「管理者設定」を参照してください。

管理者設定の項目

管理者設定の項目について説明します。

♦ ニチジセッテイ

本機のシステム時計を設定します。

- ヒヅケセッテイ
  システム時計の日付を設定します。
  [ヒヅケケイシキ] の初期値：[YYYY/MM/DD]
  - ネン：2000〜2099
  - ツキ：1〜12
  - ニチ：1〜31
  - ヒヅケケイシキ：MM/DD/YYYY、DD/MM/YYYY、または YYYY/MM/DD
- ジコクセッテイ
  システム時計の時刻を設定します。
  [ヒヅケケイシキ] の初期値：[12 ジカンケイシキ]
  - ジコクケイシキ：24 ジカンケイシキ、12 ジカンケイシキ
  - ジコク：AM、PM（12 ジカンケイシキ）
  - ジカン：0〜23（24 ジカンケイシキ）、1〜12（12 ジカンケイシキ）
  - フン：0〜59

♦ ユーザーセッテイ

ファクスの発信元情報を設定します。

- ユーザーファクスバンゴウ
  ファクス番号を最大 20 桁で設定します。番号には、0〜9 までの数字、「**+**」、およびスペースが使用できます。
- ユーザーメイ
  本機の名称を最大 20 文字で設定します。文字や数字と記号が使用できます。

♦ カイセン　センタク

電話回線の種類を設定します。

この設定を行うには、ご利用の電話会社に確認し、ご使用の電話回線に合った設定を選択してください。間違った設定をすると、ファクス送信に不具合が生じることがあります。

初期設定：[トーン]

- トーン
- パルス（10PPS）
- パルス（20PPS）

♦ ナイセン　センタク

電話回線への接続形態を設定します。

初期設定：[ガイセン]

- ガイセン
  本機が公衆交換電話網（PSTN）に直接接続されているときに選択します。
- ナイセン
  本機が構内交換機（PBX）に接続されているときに選択します。

♦ **ナイセンアクセスコード**

本機が PBX に接続されているときに、外線にダイヤルするための番号を設定します。
ご使用の PBX の設定に合った外線ダイヤル番号を設定してください。設定が合っていないと、外線へのファクス送信を正常に行えない場合があります。
初期設定：[０]
・000〜999、1 単位

♦ **デフォルトモード**

電源を入れたとき、または待機状態のまま［ジドウリセット］で設定した時間が経過した場合に起動するモードを設定します。
初期設定：[コピー]
・コピー
・ファクス
スキャナーモードは、設定できません。

♦ **ジドウリセット**

本機の設定中に、操作を行わない状態が設定した時間続いたとき、現在のモードの初期画面に戻ります。
また、待機状態のまま設定した時間が経過したら、[デフォルトモード］で設定されているモードに移ります。
初期設定：[スル］(30 秒)
・スル (30 ビョウ、1 フン、2 フン、3 フン、5 フン、10 フン)
・シナイ

7

♦ **ショウエネモード**

予熱モードと省エネモードを設定します。予熱モードや省エネモードは、プリンターのジョブを受信したときや受信したファクスを印刷するとき、または［コピー］、[カラースタート]、[白黒スタート］キーが押されたときに解除されます。
・ヨネツモード
  初期設定：[スル]
  ・スル（移行時間 30 秒）
  ・シナイ
・ショウエネモード
  待機状態のまま設定された時間が経過すると、省エネモードに移行します。省エネモードの消費電力は予熱モードより低く抑えられますが、復帰に必要な時間が長くなります。
  初期設定：[スル]（15 分）
  ・スル (移行時間 1〜240 分、1 分単位）
  ・シナイ

♦ **ヒョウジゲンゴ**

画面とレポートで使用する言語を選択します。
初期設定：[Japanese]

♦ カントリーコード

本機が使用される国を設定します。カントリーコードは、日時の表示形式や、ファクス通信に関連する設定の初期値を設定します。
カントリーコードは、よくご確認の上、正しく設定してください。誤って設定すると、ファクスの通信が正常に行われない場合があります。
初期設定：[Japan]

♦ セッテイチショキカ

誤って設定をクリアしないよう、充分にご注意ください。

- メニューセッテイショキカ
  - ジッコウシナイ
    設定をクリアせずに、前のメニューに戻ります。
  - ジッコウスル
    以下を除く本機の設定を初期値に戻します：
    画面表示言語、カントリーコード、ネットワーク設定、ファクスのワンタッチダイヤルと短縮ダイヤル
- ネットワークセッテイショキカ
  - ジッコウシナイ
    設定をクリアせずに、前のメニューに戻ります。
  - ジッコウスル
    ネットワーク設定を初期値に戻します。
- ファクスアドレスチョウクリア
  - ジッコウシナイ
    設定をクリアせずに、前のメニューに戻ります。
  - ジッコウスル
    ファクスのワンタッチダイヤルと短縮ダイヤルの登録内容を消去します。

♦ カンリシャメニューロック

[ファクス アドレスチョウ]、[ネットワークイセッテイ]、および [カンリシャセッテイ] メニューにアクセスするための 4 桁のパスワードを設定します。
パスワードは忘れないようにしてください。

- スル（0000〜9999、1 桁単位)
- シナイ

7

8. Web Image Monitor を使って設定する

Web Image Monitor から直接本機にアクセスし、本機の状態を確認したり、設定を変更したりできます。

Web Image Monitor を使う

重要

- 一部の項目は、操作部からでも設定できます。

♦ Web Image Monitor で設定できる項目

ネットワークを介したパソコンの Web Image Monitor 上から以下の遠隔操作ができます。

- 本機の状態 / 設定を表示する
- 機器設定をする
- レポートを印刷する
- スキャナー / ファクスのあて先を登録する
- ユーザーが使用できる機能を制限する
- ネットワークに関する設定をする
- 各種設定の変更に必要なパスワードを設定する
- 初期設定値を回復する
- 各種設定のバックアップファイルを作成する
- バックアップファイルから各種設定を回復する
- 本機の日付、時刻の設定をする
- 省エネモードを設定する

♦ 推奨ブラウザ

- Windows OS：Internet Explorer 5.0 以降
- Mac OS X：Safari

補足

- Web Image Monitor から本機を操作する前に、TCP/IP を設定する必要があります。
- 使用するブラウザのバージョンが推奨ブラウザより低い場合や、使用するブラウザの設定で、「JavaScript」、「Cookie の使用許可」が有効になっていない場合は、表示や操作に不具合が生じる場合があります。
- プロキシサーバーをご使用の場合、必要に応じて Web ブラウザの設定をしてください。設定について詳しくは、ネットワーク管理者に連絡してください。
- ブラウザの［戻る］で前のページに戻れないことがあります。そのときは、ブラウザの［更新］、または［再読み込み］をクリックしてください。
- Web ブラウザに表示される情報は、自動更新されません。メイン画面の右上の［更新］ボタンをクリックしてください。

8

参照

- 操作部で行う本機の設定について詳しくは、P.247「操作部で設定できる機能」を参照してください。
- TCP/IP の設定について詳しくは、P.90「IP アドレスの設定をする」を参照してください。

トップページを表示する

Web Image Monitor を使って本機にアクセスすると、ブラウザにトップページが表示されます。

1 Web ブラウザを起動します。

2 Web ブラウザのアドレスバーに "http://（本機の IP アドレス）/" と入力し、本機にアクセスします。DNS または WINS サーバーを使用し、本機のホスト名が設定されている場合は、IP アドレスの代わりにホスト名を入力することができます。

表示言語を変更する

使用したい表示言語を［表示言語］ボックスから選択してください。

システム情報を確認する

［ホーム］をクリックして、Web Image Monitorのメインページを表示します。メインページでは、現在のシステム情報を確認できます。
このページには、以下の3つのタブがあります：[状態]、[カウンター]、[システム情報]。

機器の状態を確認する

メインページの［状態］タブをクリックして、システム情報、給紙トレイの状況、およびトナーの残量を表示します。

項目	説明
モデル名	本機の名前を表示します。
設置場所	［SNMP］ページで登録した本機の設置場所を表示します。
問い合わせ先	［SNMP］ページで登録した本機の問い合わせ先を表示します。
ホスト名	現在のネットワークプロトコルのホスト名を表示します。
機器状態	操作部の画面に表示されている現在のメッセージを表示します。

カートリッジ

項目	説明
ブラック	ブラックのトナー残量です。
マゼンタ	マゼンタのトナー残量です。
イエロー	イエローのトナー残量です。
シアン	シアンのトナー残量です。
廃トナーボトル	廃トナーボトルの廃トナーの量を[空きあり]、[もうすぐ満杯]、[満杯]、［未装着］で表示します。

給紙トレイ

項目	説明
トレイ 1	トレイ 1 の状態、用紙サイズと種類を表示します。
トレイ 2	トレイ 2 の状態、用紙サイズと種類を表示します。
手差しトレイ	手差しトレイの状態、用紙サイズと種類を表示します。

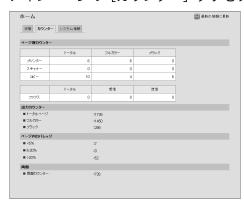
補足

- トレイ 2 が装着されている場合のみトレイ 2 の情報が表示されます。
- リコー純正品以外のトナーカートリッジを使うと、正確なトナーの寿命が表示されません。

参照

- 設置場所、問い合わせ先について詳しくは、P.306 「SNMP の設定をする」を参照してください。

カウンター情報を確認する

メインページの［カウンター］タブをクリックして、カウンター情報を確認します。

ページ数カウンター

項目	説明
トータル	印刷、読み取り、およびコピーされたページの総数を表示します。
フルカラー	カラーで印刷、読み取り、およびコピーされたページの枚数を表示します。
ブラック	白黒で印刷、読み取り、およびコピーされたページの枚数を表示します。
受信	受信したファクスのページ数を表示します。
送信	送信したファクスのページ数を表示します。

出力カウンター

項目	説明
トータルページ	印刷されたページの総数を表示します。
フルカラー	カラーで印刷されたページの枚数を表示します。
ブラック	白黒で印刷されたページの枚数を表示します。

ページ内カバレッジ

項目	説明
<5%	用紙の 5% 未満の領域に印字された枚数を表示します。
5-20%	用紙の 5~20% の領域に印字された枚数を表示します。
>20%	用紙の 20% を超える領域に印字された枚数を表示します。

両面

項目	説明
両面カウンター	両面印刷されたページの総数を表示します。

補足

- 両面印刷は 2 ページとカウントされます。

機器情報を確認する

メインページの［システム情報］タブをクリックして、機器の情報を確認します。

システム情報

項目	説明
ファームウェアバージョン	本機にインストールされているファームウェアのバージョンを表示します。
エンジンファームウェアバージョン	本機エンジンのファームウェアのバージョンを表示します。
機番	本機のシリアルナンバーです。
ファクスモジュール	ファクスモジュールが搭載されているかどうかを表示します。
トータルメモリー	本機に搭載されているメモリーの総容量を表示します。

機器設定を変更する

[機器設定] をクリックして、機器設定のページを表示します。
このページには、以下の 5 つのタブがあります : [スピーカー音量]、[用紙設定]、[コピー]、[ファクス]、[トナーセーブ]。

スピーカー音量を設定する

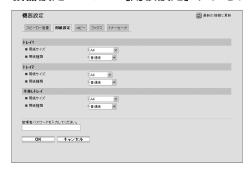
機器設定ページの [スピーカー音量] タブをクリックして、スピーカー音量を設定するページを表示します。

スピーカー音量

項目	説明
パネルキー音量	キーを押したときに出るブザーの音量を、0(ナシ)～3 から選びます。
リンギング音量	電話の呼び出し音の音量を、0 (ナシ)~3 から選びます。
ダイヤル / オンフック音量	オンフックモードのときにスピーカーから聞こえる音の音量を、0 (ナシ)~3 から選びます。
ジョブ終了通知音	ジョブが終了したときのブザーの音量を、0 (ナシ)~3 から選びます。
ジョブエラー通知音量	ジョブエラーが起こったときのブザーの音量を、0 (ナシ)~3 から選びます。
警告発生通知音量	送信やその他のエラーが起こったときのアラーム音量を、0 (ナシ)~3 から選びます。

8

用紙の設定を変更する

機器設定ページの［用紙設定］タブをクリックして、用紙設定をするページを表示します。

トレイ 1

項目	説明
用紙サイズ	トレイ 1 の用紙サイズを、次の中から選びます： A4、B5 JIS、A5、B6 JIS、A6、Legal (8 $^{1}/_{2}$" ×14 ")、Letter (8 $^{1}/_{2}$" ×11 ")、5 $^{1}/_{2}$"×8 $^{1}/_{2}$"、7 $^{1}/_{4}$"×10 $^{1}/_{2}$"、8 " ×13 "、8 $^{1}/_{2}$" ×13 "、8 $^{1}/_{4}$"×13 "、16K (195 ×267 mm)、郵便はがき、往復はがき、4 $^{1}/_{8}$" ×9 $^{1}/_{2}$"、3 $^{7}/_{8}$" ×7 $^{1}/_{2}$"、C5 封筒 (162 ×229 mm)、C6 封筒 (114 ×162 mm)、DL 封筒 (110 ×220 mm)、不定形サイズ
用紙種類	トレイ 1 の用紙の種類を、次の中から選びます： 普通紙、中厚口 1、中厚口 2、再生紙、色紙、レターヘッド、印刷済み紙、パンチ済み紙、ラベル紙、ボンド紙、カードストック、封筒、厚紙

トレイ 2

項目	説明
用紙サイズ	トレイ 2 の用紙サイズを、次の中から選びます： A4、Letter (8 $^{1}/_{2}$" ×11 ")
用紙種類	トレイ 2 の用紙の種類を、次の中から選びます： 普通紙、中厚口 1、中厚口 2、再生紙、色紙、レターヘッド、印刷済み紙、パンチ済み紙

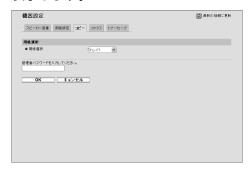
手差しトレイ

項目	説明
用紙サイズ	手差しトレイの用紙サイズを、次の中から選びます： A4、B5 JIS、A5、B6 JIS、A6、Legal (8 $^{1}/_{2}$" ×14 ")、Letter (8 $^{1}/_{2}$" ×11")、5 1/2"×8 $^{1}/_{2}$"、7 $^{1}/_{4}$"×10 $^{1}/_{2}$"、8 " ×13 "、8 $^{1}/_{2}$" ×13 "、8 $^{1}/_{4}$"×13 "、16K (195 ×267 mm)、郵便はがき、往復はがき、4 $^{1}/_{8}$" ×9 $^{1}/_{2}$"、3 $^{7}/_{8}$" ×7 $^{1}/_{2}$"、C5 封筒 (162 ×229 mm)、C6 封筒 (114 ×162 mm)、DL 封筒 (110 ×220 mm)、不定形サイズ
用紙種類	手差しトレイの用紙の種類を、次の中から選びます： 普通紙、中厚口 1、中厚口 2、再生紙、色紙、レターヘッド、パンチ済み紙、ラベル紙、ボンド紙、カードストック、封筒、厚紙

補足

・トレイ 2 が装着されている場合のみトレイ 2 の情報が表示されます。

コピーの用紙サイズを指定する

機器設定ページの［コピー］タブをクリックしてコピーの用紙サイズを設定するページを表示します。

用紙選択

項目	説明
用紙選択	コピーを印刷する用紙のサイズを次の中から選びます： トレイ 1、トレイ 2、手差しトレイ、A4、Letter トレイを選ぶと、そのトレイからだけ印刷されます。 用紙サイズを選ぶと、そのサイズの用紙がセットされているトレイから給紙されます（手差しトレイからは給紙されません）。トレイ 1、トレイ 2 の両方に指定されたサイズの用紙がセットされている場合はトレイ 1 から印刷します。トレイ 1 の用紙がなくなると、自動的にトレイ 2 に切り替えて印刷します。トレイ 2 の用紙もなくなったら、トレイ 1 に用紙をセットしてください。

補足

- トレイ 2 が装着されていない場合は、［トレイ 1］と［手差しトレイ］のみ表示されます。

ファクスを印刷するトレイを指定する

機器設定ページの［ファクス］タブをクリックして、ファクス印刷用のトレイを設定するページを表示します。

トレイ選択

項目	説明
トレイ選択	受信したファクスを印刷するトレイを次の中から選びます： 自動、トレイ 1、トレイ 2 自動を選ぶと、トレイ 1 とトレイ 2 の両方に同じサイズの用紙がセットされていたら、両方のトレイを使ってファクスを印刷します。最初にトレイ 1 から印刷しますが、トレイ 1 の用紙がなくなると、自動的にトレイ 2 に切り替えて印刷します。トレイ 2 の用紙もなくなったら、トレイ 1 に用紙をセットしてください。

補足

- ファクスの印刷に使用できる用紙のサイズは、A4、Letter、Legal です。
- トレイ 2 が装着されていない場合は、［トレイ 1］だけが表示されます。

トナーセーブを設定する

機器設定ページの［トナーセーブ］タブをクリックして、トナーセーブの設定をするページを表示します。

トレイ選択

項目	説明
トナーセーブ	印刷するときに使用するトナーの量を節約します。印刷は薄くなりますが、トナーを長持ちさせられます。

8

あて先を登録する

Web Image Monitorを使って、スキャナーとファクスのあて先を登録できます。最大登録数は100件です。あて先の登録について詳しくは、スキャナーおよびファクスの章を参照してください。

参照

- スキャナーのあて先登録について詳しくは、P.172「スキャナーのあて先を登録する」を参照してください。
- Webブラウザを使用したファクスのあて先登録について詳しくは、P.214「Web Image Monitorであて先を登録する」を参照してください。

ユーザーが使用できる機能を制限する

ユーザーがコピー、ファクス送信、または操作部からスキャンをしようとしたときに、ユーザー ID による認証を要求するように設定できます。
Web Image Monitor を使って、制限したい機能を選び、その機能を使用できるユーザーを登録します。最大 20 人までのユーザーを登録できます。ユーザーごとに、どの機能を許可するかを指定できます。

参照

・ユーザー制限について詳しくは、P.147 「ユーザーが使用できる機能を制限する」を参照してください。

8

レポートを印刷する

［レポート印刷］をクリックして、レポート印刷ページを表示します。項目を選択し、［印刷］をクリックしてその項目に関する情報を印刷します。

レポート印刷

項目	説明
システム設定リスト	本機のシステム構成や設定の内容を印刷します。
ファクス通信管理レポート	過去 100 件までのファクス送受信のレポートを印刷します。
メモリー内ファクス送受信文書リスト	メモリーに残っている未送信ファクスジョブのリストを印刷します。
ワンタッチキーあて先表	ワンタッチダイヤルの登録リストを印刷します。
短縮ダイヤルあて先表	短縮ダイヤルの登録リストを印刷します。
スキャナーあて先表	スキャナーのあて先リストを印刷します。
スキャナー送信結果レポート	スキャナーの送信レポートを印刷します。
メンテナンスページ	メンテナンスページを印刷します。

補足

- 本機が印刷中の場合は、レポート印刷の操作を行ってもレポートは印刷されません。本機の印刷が終わってから、印刷してください。

8

ネットワークの設定をする

［ネットワークの設定］をクリックして、ネットワーク設定ページを表示します。
このページには、以下の 6 つのタブがあります：［ネットワーク設定］、［送信種別 / 印刷プロトコル］、［DNS］、［アラートメッセージ］、［SNMP］、［SMTP］。

ネットワーク設定をする

ネットワーク設定ページの［ネットワーク設定］タブをクリックして、ネットワーク設定をするページを表示します。

ネットワーク情報

項目	説明
イーサネット速度	ネットワーク接続の種類および速度を表示します。
IPP プリンタ名	ネットワーク上で本機を識別するために使用する名前を表示します。
ネットワークインターフェースバージョン	ネットワークモジュールのバージョン（本機ファームウェアの一部）を表示します。
物理アドレス	本機の MAC アドレスを表示します。

TCP/IP

項目	説明
DHCP	DHCP を使って、本機が IP アドレスを自動的に取得するかどうか選択します。DHCP を使用するには、［有効］を選んでください。有効にした場合、以下の項目は無効になります。
IP アドレス	本機の IP アドレスを入力します。
サブネットマスク	ネットワークのサブネットマスクを入力します。
デフォルトゲートウェイアドレス	ネットワークのゲートウェイアドレスを設定します。

8

NetBIOS over TCP/IP

項目	説明
状態	NetBIOS プロトコルが有効かどうか表示します。
コンピューター名	NetBIOS を使って、ネットワーク上の本機の表示名を入力します。最大 15 文字まで入力できます。
ワークグループ名	本機がメンバーとなるワークグループ名を入力します。最大 15 文字まで入力できます。

スキャナー送信種別 / 印刷プロトコルを設定する

ネットワーク設定ページの［送信種別 / 印刷プロトコル］タブをクリックして、スキャナー送信種別と印刷プロトコルの設定をするページを表示します。

スキャナー送信種別

項目	説明
メール送信	メール送信機能を有効にします。
FTP 送信	FTP 送信機能を有効にします。
フォルダー送信	フォルダー送信機能を有効にします。
送信メールサイズ制限	メールに添付できるファイルの最大容量を選択します（1～5MB、またはサイズ制限しない）。

印刷プロトコル

項目	説明
IPP	インターネット印刷プロトコルを使ったTCP/IPネットワーク印刷を有効にします（TCP ポート 631/80 を使用します）。
FTP	本機内蔵の FTP プロトコルを使ったネットワーク印刷を有効にします（TCP ポート 20/21 を使用します）。
RAW	raw 印刷を有効にします。
ポート番号	raw 印刷に使用する TCP ポートの番号を入力します。有効なポート番号は 1024～65535 で、53550 は除きます（デフォルト：9100）。
LPR	LPR/LPD を使ったネットワーク印刷を有効にします（TCP ポート 515 を使用します）。

mDNS

項目	説明
mDNS	マルチキャスト DNS を有効にします。無効にした場合、以下の項目は設定できません。
プリンター名	本機の名前を入力します。最大 32 文字まで入力できます。

DNS の設定をする

ネットワーク設定ページの［DNS］タブをクリックして、DNS 設定をするページを表示します。

DNS 設定

項目	説明
DNS サーバー	手動でドメインサーバーを指定するか、ネットワークを通して自動的に DNS 情報を受け取るかを選択します。［自動的に取得（DHCP）］にした場合、以下の項目は無効になります。
プライマリー DNS サーバー	主要 DNS の IP アドレスを入力します。
セカンダリー DNS サーバー	補助 DNS の IP アドレスを入力します。
ドメイン名	本機のドメイン名を入力します。最大32文字まで入力できます。
DNS タイムアウト	DNS要求をタイムアウトにするまでの最大待ち時間を入力します（5〜100)。
ホスト名	本機のホスト名を入力します。最大 15 文字まで入力できます。

補足

- Windows の Active Directory 環境でスキャナーのフォルダー送信機能をお使いの場合は、DNS の設定でサーバー名とドメイン名を指定してください。

アラートメッセージの設定をする

ネットワーク設定ページの［アラートメッセージ］タブをクリックして、アラートメッセージの自動通知設定をするページを表示します。

通知メール 1/ 通知メール 2

項目	説明
表示名	自動通知メールの送信者名を入力します。最大 32 文字まで入力できます。
通知先メールアドレス	自動通知メールのあて先となるアドレスを入力します。最大 64 文字まで入力できます。
用紙ミスフィード	紙づまりが発生したときに、指定先のアドレスに自動通知メールを送信します。
用紙なし	用紙が切れたたときに、指定先のアドレスに自動通知メールを送信します。
カートリッジもうすぐ空	トナーが少なくなったときに、指定先のアドレスに自動通知メールを送信します。
サービスコール	本機故障などの問題が発生したときに、指定先のアドレスに自動通知メールを送信します。
カートリッジ空	トナーが切れたときに、指定先のアドレスに自動通知メールを送信します。
カバーオープン	カバーが開いているときに、指定先のアドレスに自動通知メールを送信します。

8

SNMP の設定をする

ネットワーク設定ページの［SNMP］タブをクリックして、SNMP 設定をするページを表示します。

SNMP 設定

項目	説明
SNMP	本機が SNMP サービスを使えるようにするかどうか選択します。

Trap

項目	説明
Trap 送信	本機が管理ホスト (NMS) にトラップを送信できるようにするかどうか選択します。
マネージャアドレス 1	IP アドレスか、管理ホストのホスト名を入力します。最大 32 文字まで入力できます。
マネージャアドレス 2	IP アドレスか、管理ホストのホスト名を入力します。最大 32 文字まで入力できます。

コミュニティー

項目	説明
Get コミュニティー名	Get 要求の認証に使用するコミュニティ名を入力します。最大 32 文字まで入力できます。
Trap コミュニティー名	Trap 要求の認証に使用するコミュニティ名を入力します。最大 32 文字まで入力できます。

システム

項目	説明
設置場所	本機の場所を入力します。ここで入力した場所は、トップページに表示されます。最大 64 文字まで入力できます。
問い合わせ先	連絡先の情報を入力します。ここで入力した連絡先の情報は、トップページに表示されます。最大 64 文字まで入力できます。

SMTP の設定をする

ネットワーク設定ページの［SMTP］タブをクリックして、SMTP 設定をするページを表示します。

SMTP 設定

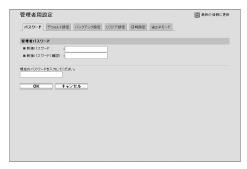
項目	説明
Primary SMTP/POP3 Server	IP アドレスか、SMTP/POP3 サーバーの名前を入力します。最大 32 文字まで入力できます。
ポート番号	SMTP のポート番号を入力します。（1〜65535）
認証	認証方式を以下から選択してください。 ［しない］：ユーザー名およびパスワードは必要ありません。 ［SMTP認証］：本機はNTLMおよびLOGIN認証に対応しています。 ［POP before SMTP］：認証には POP3 サーバーを使用します。SMTP サーバーと同じサーバーが POP3 サーバーとして使用されます。
認証ユーザー名	SMTP サーバーにログインするユーザー名を入力します。最大 32 文字まで入力できます。
認証パスワード	SMTP サーバーにログインするパスワードを入力します。最大 32 文字まで入力できます。
管理者メールアドレス	システム管理者のメールアドレスを入力します。このアドレスは、自動通知メールやスキャナーのメール送信通知など、本機から送信されるメールの送信者アドレスとして使用されます。最大 64 文字まで入力できます。
サーバータイムアウト	SMTP 操作をタイムアウトにするまでの待ち時間を入力します（5〜100）。
タイムゾーン	お客様の地域に合わせた設定を選択してください。設定した地域が異なると、本機の日時を正しく設定していても、スキャナーのメール送信機能で送ったメールの送信日時が正しく表示されない場合があります。日本であれば［(GMT)+9:00］に設定します。

8

管理者設定をする

［管理者用設定］をクリックして、管理者設定ページを表示します。
このページには、以下の 6 つのタブがあります：［パスワード］、［デフォルト設定］、［バックアップ設定］、［リストア設定］、［日時設定］、［省エネモード］。

管理者パスワード設定

管理者設定ページの［パスワード］タブをクリックして、パスワード設定をするページを表示します。

管理者パスワード

項目	説明
新規パスワード	新しい管理者パスワードを入力します。最大 16 文字まで入力できます。
新規パスワード（確認）	確認のため同じパスワードを入力してください。

本機の設定を初期化する

管理者設定ページの［デフォルト設定］タブをクリックして、本機の設定を初期化するページを表示します。

デフォルト設定

項目	説明
ネットワークの設定を初期化する	ネットワーク設定が初期値に戻ります。
機器の設定を初期化する	ネットワーク設定以外の本機の設定が初期値に戻ります。
スキャナーあて先表を初期化する	スキャナーのあて先を消去します。
使用できる機能の設定内容をクリア	ユーザー制限の設定を消去します。
ファクス用ワンタッチキー / 短縮ダイヤルを初期化する	ファクスのワンタッチダイヤルと短縮ダイヤルのあて先を消去します。

本機の設定をバックアップする

管理者設定ページの［バックアップ設定］タブをクリックして、本機の設定のバックアップファイルを作成するページを表示します。必要であれば、このバックアップファイルを使って前回の設定を復元できます。

重要

- 本機を修理に出す場合には、必ず事前にバックアップファイルを作成してください。修理後、本機の設定は初期設定に戻ります。

バックアップ設定

項目	説明
ネットワークの設定のバックアップをとる	ネットワーク設定のバックアップファイルを作成します。
メニューの設定のバックアップをとる	ネットワーク設定以外の設定のバックアップファイルを作成します。
スキャナーあて先表のバックアップをとる	スキャナーのあて先のバックアップファイルを作成します。
使用できる機能の設定内容を保存	ユーザー制限の設定のバックアップファイルを作成します。
ファクス用ワンタッチキー / 短縮ダイヤルのバックアップをとる	ファクスのワンタッチダイヤルと短縮ダイヤルのバックアップファイルを作成します。

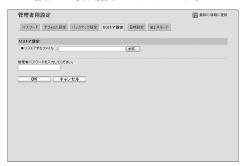
1. バックアップしたい項目を選択します。
2. 必要な場合は、管理者のパスワードを入力してください。
3. ［OK］をクリックします。
4. バックアップファイルを保存する場所を指定します。
5. ファイル名を指定して、［保存］をクリックします。

8

本機の設定を復元する

管理者設定ページの［リストア設定］タブをクリックして、バックアップファイルから本機の設定を復元するページを表示します。

重要

- 本機が修理から戻ったら、バックアップファイルから設定を復元します。修理後、本機の設定は初期設定に戻ります。

リストア設定

項目	説明
リストアするファイル	復元するファイル名を入力するか、［参照］をクリックしてファイルを選択します。

1 ［参照］をクリックします。

2 復元するバックアップファイルの格納場所に進みます。

3 バックアップファイルを選び、［開く］をクリックします。

4 必要な場合は、管理者のパスワードを入力してください。

5 ［OK］をクリックします。

補足

- 設定が正しく復元されなかった場合は、エラーメッセージが表示されます。もう一度バックアップファイルから設定を復元してください。

8

日時を設定する

管理者設定ページの[日時設定]タブをクリックして、日時を設定するページを表示します。

♦ 日付

項目	説明
年	現在の年を入力します（2000～2099）。
月	現在の月を入力します（1～12）。
日	現在の日を入力します（1～31）。
日付形式	日付の形式を MM/DD/YYYY、DD/MM/YYYY、YYYY/MM/DD から選びます。

♦ 時刻設定

項目	説明
時刻形式	12 時間形式または 24 時間形式を選びます。
時刻（AM/PM）	12 時間形式の場合、AM または PM を選びます。
時間（0-23）	24 時間形式の場合、現在の時を選びます（0～23）。
時間（1-12）	12 時間形式の場合、現在の時を選びます（1～12）。
分（0-59）	現在の分を選びます（0～59）。

省エネモードの設定をする

管理者設定ページの［省エネモード］タブをクリックして、省エネモードの設定をするページを表示します。予熱モード、省エネモードでは、電力の消費量を低くを抑えます。

♦ 省エネモード

項目	説明
予熱モード	［有効］を選ぶと、待機状態のまま約 30 秒が経過すると、予熱モードに移行します。 余熱モードの消費電力は省エネモードより高くなりますが、短い時間で通常のモードに復帰します。
省エネモード	［有効］を選ぶと、待機状態のまま［待ち時間］で設定された時間が経過すると（1～240 分）、省エネモードに移行します。 省エネモードの消費電力は予熱モードより低く抑えられますが、復帰に必要な時間が長くなります。

補足

- 予熱モードや省エネモードは、プリンターのジョブを受信したときや受信したファクスを印刷するとき、または［コピー］、［カラースタート］、［白黒スタート］キーが押されたときに解除されます。

9. 困ったときには

困ったときの対処方法について説明します。

概要

対処法は、以下のセクションに分類されます。

よくある質問

操作中に起こりうる問題の対処方法について説明します。

状態	原因	対処方法
電源が入らない	電源プラグがコンセントに正しく差し込まれていません。	・電源プラグがコンセントに正しく差し込まれていることを確認してください。 ・正常に機能する他の機器に接続してみて、コンセントに故障がないか確認してください。
画面にエラーメッセージが表示されている	エラーが発生しています。	P.344 「操作部にメッセージが表示されたとき」を参照してください。
ページが印刷されない	本機がウォームアップ中かデータを受信中です。	画面に「インサツチュウ」と表示されるまでしばらくお待ちください。「ショリチュウ」と表示されている場合は、本機がデータを受信中です。
ページが印刷されない	インターフェースケーブルが正しく接続されていません。	・ケーブルを接続しなおしてください。 ・正しいタイプのインターフェースケーブルを使用しているか確認してください。
異常音がする	・消耗品やオプションが正しく取り付けられていません。 ・[キキセッテイ] の [TBクリーニング]が[スル]に設定されていると、本機は定期的に内部の清掃を自動的に行います。	・消耗品、またはオプションを正しく取り付けてください。 ・清掃が完了するまでしばらくお待ちください。故障ではありません。
本機から出る音が大きすぎる	音量が高いレベルに設定されています。	ブザー、呼び出し音、スピーカーやアラームの音量を調節してください。詳しくは、P.267 「機器設定」を参照してください。
本機から出る音が小さすぎる	音量がオフ、または低いレベルに設定されています。	ブザー、呼び出し音、スピーカーやアラームの音量を調節してください。詳しくは、P.267 「機器設定」を参照してください。

補足

・問題が解決しない場合は、電源を切り、電源コードを引き抜いてください。その後、サービス実施店に連絡してください。

9

ソフトウェアがインストールできない

ここでは、ソフトウェアのインストールに関連する問題の対策について説明します。

CD-ROM が自動的に起動しない

ここでは、パソコンに CD-ROM を挿入しても CD-ROM が自動的に起動しない場合の対処方法を説明します。

♦ パソコンを確認する

CD-ROM が自動的に起動しない場合は、次の項目を確認してください。

・CD-ROM がパソコンに正しく挿入されていることを確認する。
・動作が確認されている CD-ROM を試し、パソコンの CD-ROM ドライブに異常がないことを確認する。
・パソコンの AutoRun 機能が無効になっていないことを確認する。

♦ CD-ROM ディレクトリーから CD-ROM を起動する

問題が解決しない場合は、［マイコンピュータ］または［エクスプローラ］ウィンドウで CD-ROM ドライブのアイコンをダブルクリックし、Setup.exe アイコンをダブルクリックしてください。

インストールできない

ここでは、ソフトウェアのインストールがうまく行かない場合の対策について説明します。

♦ パソコンの環境を確認する

ソフトウェアのインストール時に問題がある場合は、次の項目を確認してください。

・パソコンの OS はインストールするソフトウェアと互換性がある。
・パソコンのハードディスクには十分な空き容量がある。
・インストール中、ウイルス対策プログラムなど、不要なアプリケーションが動作していない。

9

インストールの状況を確認する

ここでは、ソフトウェアが正しくインストールされたことを確認する方法について説明します。
インストールされていなければ、もう一度インストール手順を行ってください。

♦ プリンタードライバー /PC ファクスドライバー

ドライバーが正しくインストールされていたら、パソコンの［プリンタと FAX］フォルダーにプリンターのアイコンが表示されます。
プリンターのプロパティダイアログで、「USB 接続」または「ネットワークプリンター」がポートとして選択されていることを確認してください。接続を確認するにはテスト印刷を行います。詳しくはドライバーのヘルプを参照してください。

以下の手順で、インストールされているプリンタードライバーのバージョンを確認できます。

1. **プリンターのプロパティダイアログを開きます。**
2. **[印刷設定] ボタンをクリックします。**
3. **[基本] タブをクリックします。**
4. **[バージョン情報] をクリックします。**
   [バージョン情報] ダイアログが表示されます。
5. **バージョンをクリックします。**

♦ TWAIN ドライバー
TWAIN ドライバーが正しくインストールされていたら、互換性のあるアプリケーションで原稿の読み取りができます。P.187「パソコンからスキャンする」を参照してください。

♦ 操作ガイド
操作ガイドが正しくインストールされていたら、[スタート] メニューの [すべてのプログラム]、続いて [お使いの機種名] にマニュアルの名前が表示されます。

9

テスト印刷ができない

ここでは、パソコンからテストページの印刷ができない場合の対処方法を説明します。

状態	対処方法
電源コード、USB ケーブル、またはイーサネットケーブルが正しく接続されていません。	電源コード、USB ケーブル、またはイーサネットケーブルが正しく接続されていることを確認してください。また、破損していないことも確認してください。接続がうまくいかないについては P.88「USB 接続がうまくいかないとき」、または P.89「ネットワーク接続がうまくいかないとき」を参照してください。
ポート接続が正しく設定されていません。	1) [スタート] メニューで [プリンタと FAX] をクリックします。 2) プリンターのアイコンをクリックし、[ファイル] メニューで [プロパティ] をクリックします。 3) [ポート] タブをクリックし、必要に応じ、ポートが USB またはネットワークプリンターに設定されていることを確認します。

補足

- 問題が解決しない場合は、ネットワークの管理者に確認してください。
- USB が使用できるポートの一覧に表示されていない場合に USB 経由で接続するには、プリンタードライバーを再インストールしてください。

9

給紙・排紙が正常に行われない

本機が作動しているのに用紙が給紙されない場合、用紙が何度もつまる場合は、本機や用紙の状態を確認します。

状態	対処方法
用紙がうまく送られない	・本機で使用できる用紙をセットしてください。P.105 「使用できる用紙の種類」を参照してください。 ・用紙ガイドを正しい位置に合わせ、用紙をきちんとセットしてください。P.118「用紙をセットする」を参照してください。 ・用紙がカールしている場合は、カールをのばしてください。
用紙が何度もつまる	・用紙と用紙ガイドとの間に隙間がある場合は、用紙ガイドを調節して隙間をなくしてください。 ・全画面をベタに塗りつぶしたような、トナーを大量に消費するデータを印刷する場合は、片面印刷することをおすすめします。 ・本機で使用できる用紙をセットしてください。P.105 「使用できる用紙の種類」を参照してください。 ・用紙をセットするときは、給紙トレイ内側に示された上限表示を超えないようにしてください。 ・フリクションパッド、給紙コロ、またはレジストローラーが汚れていないか確認してください。P.368「フリクションパッドと給紙コロを清掃する」、または P.371「レジストローラー周辺を清掃する」を参照してください。
用紙が一度に何枚も送られる	・用紙をさばいてからセットしてください。机の上などの平らな面で用紙の端を整えてください。 ・用紙ガイドが正しい位置にあるか確認してください。 ・本機で使用できる用紙をセットしてください。P.105 「使用できる用紙の種類」を参照してください。 ・用紙をセットするときは、給紙トレイ内側に示された上限表示を超えないようにしてください。 ・フリクションパッド、給紙コロ、またはレジストローラーが汚れていないか確認してください。P.368「フリクションパッドと給紙コロを清掃する」、または P.371「レジストローラー周辺を清掃する」を参照してください。 ・トレイ内に用紙が残っているうちに、新しく用紙を追加しなかったか確認してください。 トレイ内の用紙が完全になくなってから、新しい用紙を追加してください。
用紙にしわがよっている	・用紙が湿っています。適切に保管された用紙を使用してください。P.104 「用紙について」を参照してください。 ・用紙が薄すぎます。P.104 「用紙について」を参照してください。 ・用紙と用紙ガイドとの間に隙間がある場合は、用紙ガイドを調節して隙間をなくしてください。

状態	対処方法
印刷された用紙がカールしている	・給紙トレイに用紙の表と裏を反対にしてセットしてください。 ・用紙のカールがひどい場合は、排紙トレイからこまめに用紙を取り出すようにしてください。 ・用紙が湿っています。適切に保管された用紙を使用してください。P.104 「用紙について」を参照してください。 ・[キキセッテイ] の [コウシツドタイオウモード] で、[モード 2] か [モード 3] を選択してください。[モード 2] か [モード 3] を選択すると、ファーストプリントの速度は遅くなります。
用紙に対してイメージが斜めに印刷される A ASH103S	用紙とサイドガイドとの間に隙間がある場合は、サイドガイドを調節して隙間をなくしてください。

紙づまりを取り除く

紙づまりが発生すると、以下のいずれかのメッセージが表示されます。
「ヨウシミスフィードリョウメンユニット」
「ヨウシミスフィードホンタイナイブ」
「ヨウシミスフィードトレイ 2」
「ヨウシミスフィードホンタイハイシグチ」
「ヨウシミスフィードキュウシトレイ」
「ヨウシミスフィードトレイ 1」
前カバーを開け、以下の場所を示された順序で確認して、紙づまりの位置を特定してください。

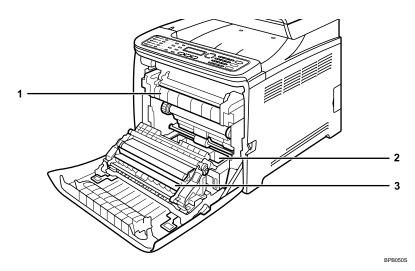
⚠注意

・機械内部には高温の部分があります。紙づまりの処置の際は、本書で指定している場所以外には触れないでください。やけどの原因になります。

・紙づまりの処置やトナー（使用済みトナーを含む）を補給または交換するときは、トナーで衣服や手などを汚さないように注意してください。トナーが手などの皮膚についた場合は、石鹸水でよく洗い流してください。
・衣服についた場合は、冷水で洗い流してください。温水で洗うなど加熱するとトナーが布に染み付き、汚れが取れなくなることがあります。

9

重要

- つまった用紙には、トナーが付着していることがあります。手や衣服などに触れると汚れますのでご注意ください。
- 紙づまりを取り除いた直後は、印刷面のトナーが溶けたり、にじんだりすることがあります。トナー汚れがなくなるまで、テストページを印刷してください。
- つまった紙を無理に引き出さないようにしてください。破れることがあります。内部に紙片が残っていると、紙づまり再発の原因となり、本機が破損する恐れがあります。

1 定着ユニット

定着ユニットで紙づまりが発生した場合は、P.323 「定着ユニットから紙づまりを取り除く」を参照してください。

2 トレイ

給紙トレイで紙づまりが発生した場合は、P.325 「トレイから紙づまりを取り除く」を参照してください。

3 搬送ユニット

搬送ユニットで紙づまりが発生した場合は、P.327 「搬送ユニットから紙づまりを取り除く」を参照してください。

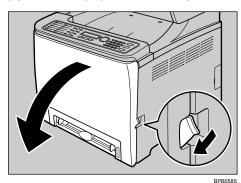
定着ユニットから紙づまりを取り除く

定着ユニットで紙づまりが発生したときは、以下の手順に従って用紙を取り除いてください。

重要

- ガイドの周辺は高温になっています。時間をおいて十分に温度が下がってから、紙づまりを取り除いて下さい。

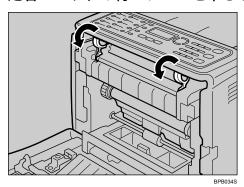
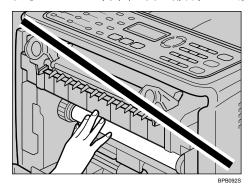
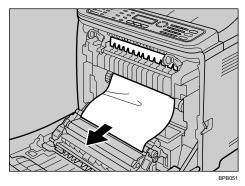
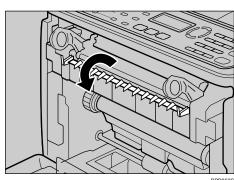
1 前カバーの開閉レバーを引いて、ゆっくりと前カバーを開けます。

BPB058S

2 定着ユニットの青いレバーを下ろし、用紙をゆっくりと引き抜きます。

BPB034S

転写ユニット（下図の白い部分）には触れないでください。

BPB092S

BPB051

つまった用紙が見えにくいときは、ガイドを下に開けて紙づまりがないか確認してください。

BPB052S

9

3 前カバーを両手でゆっくりと押し上げて閉じます。

BPB036S

補足

- 前カバーを閉じるときは、カバーの上の方をしっかりと押してください。カバーを閉じたら、エラーが解除されたことを確認してください。

トレイから紙づまりを取り除く

トレイ 1 かトレイ 2 で紙づまりが発生したときは、以下の手順に従って用紙を取り除いてください。

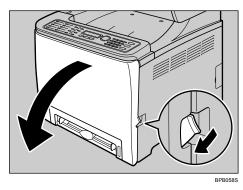
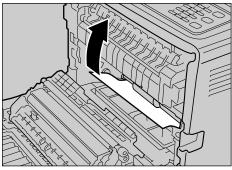
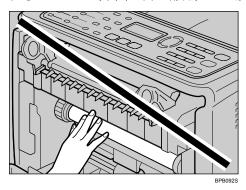
1 前カバーの開閉レバーを引いて、ゆっくりと前カバーを開けます。

BPB058S

2 用紙をゆっくりと引き抜きます。

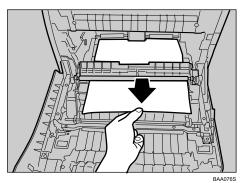
BAA075S

転写ユニット（下図の白い部分）には触れないでください。

BPB092S

搬送ユニットで紙づまりが発生している場合は、用紙を手前へ引き抜いてください。

BAA076S

3 前カバーを両手でゆっくりと押し上げて閉じます。

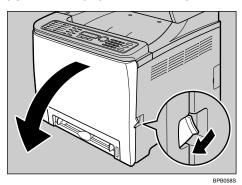
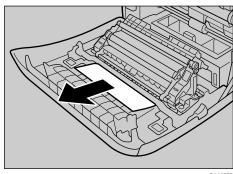
BPB036S

補足

- トレイ 1 を引き出さないでください。
- トレイ 2 で紙づまりが発生し、位置を特定しにくいときは、トレイ 2 を引き出して用紙を取り除いてください。紙づまりを取り除いた後、トレイ 2 をゆっくりと戻します。
- 前カバーを閉じるときは、カバーの上の方をしっかりと押してください。カバーを閉じたら、エラーが解除されたことを確認してください。

搬送ユニットから紙づまりを取り除く

搬送ユニットで紙づまりが発生したときは、以下の手順に従って用紙を取り除いてください。

1 **前カバーの開閉レバーを引いて、ゆっくりと前カバーを開けます。**

BPB058S

2 **搬送ユニットの下からつまった用紙をゆっくりと取り除きます。**

BAA077S

紙づまりが見つからないときは、本体内部を確認してください。

3 **前カバーを両手でゆっくりと押し上げて閉じます。**

BPB036S

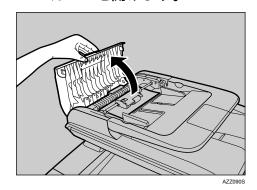
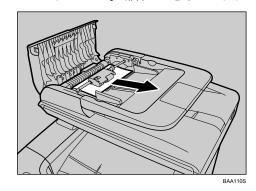
補足

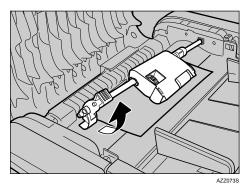
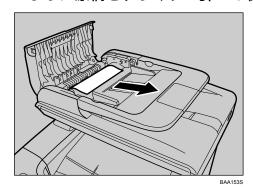
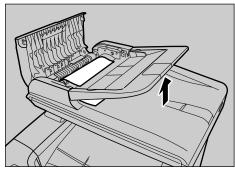
- 前カバーを閉じるときは、カバーの上の方をしっかりと押してください。カバーを閉じたら、エラーが解除されたことを確認してください。

9

ADF から紙づまりを取り除く

次のメッセージが画面に表示されたときは、以下の手順に従って ADF につまった原稿を取り除いてください。
「ミスフィード :ADF カバーヲアケテトリノゾイテクダサイ」

1. ADF カバーを開けます。

2. つまった原稿をゆっくりと引いて取り除きます。原稿を強く引っ張らないでください。破れる恐れがあります。

3. つまった用紙を簡単に取り出せない場合は、青色のレバーを奥側へ少しずらしてから上げて、給紙ローラーのロックを解除します。

4 青色のレバーを少しずらして給紙ローラーを外し、ゆっくり取り外します。

AZZ073S

5 つまった原稿をゆっくりと引いて取り除きます。

BAA153S

6 つまった用紙を簡単に取り除けない場合は、給紙トレイを上げ、排紙口付近に用紙がつまっていないか確認します。

BAA166S

7 つまった原稿をゆっくりと引いて取り除きます。

BAA167S

8 ローラー部分を下に向けて、給紙ローラー先端の突起部を本体の切りかきに合わせ挿入します。

AZZ065S

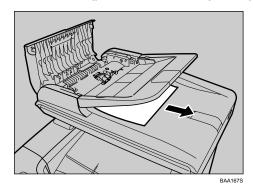
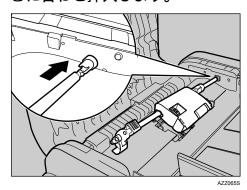
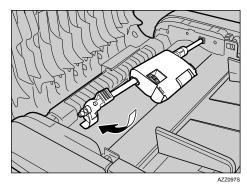
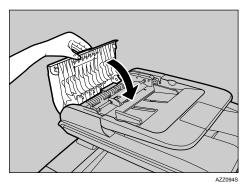
9 給紙ローラーを元の位置に戻します。

AZZ097S

10 青色のレバーを ADF カバー側に回し、給紙ローラーをロックします。

BAA155S

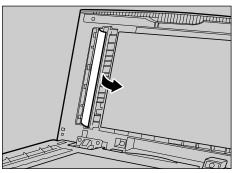
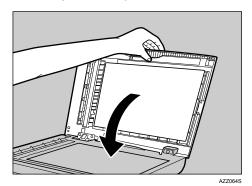
11 ADF カバーを閉じます。

AZZ094S

12 ADF を持ち上げ、原稿がまだ残っている場合は、つまった紙をゆっくりと引き出してください。

ADF を上げるときは、ADF 給紙トレイを持たないようにしてください。トレイの損傷の原因になります。

AZZ051S

13 ADF を閉じます。

AZZ064S

きれいに印刷できないとき

きれいに印刷できないときの原因と対処方法について説明します。

本機の状態を確認する

きれいに印刷できないときは、まず本機の状態を確認します。

原因	対処方法
設置場所がよくない	本機が水平な場所に設置しているか確認してください。本機は衝撃や揺れのない場所に設置してください。
使用できない種類の用紙が使われている	現在使用中の用紙が、本機対応の用紙か確認してください。P.105 「使用できる用紙の種類」を参照してください。
用紙の設定が間違っている	プリンタードライバーで設定した用紙種類が、セットされた用紙と合っているか確認してください。P.137 「用紙種類・用紙サイズを設定する」を参照してください。
リコー純正品以外のトナーカートリッジがセットされている	リコー純正のトナーカートリッジを使用されることを推奨します。P.383 「消耗品一覧」を参照してください。
古いトナーカートリッジがセットされている	トナーカートリッジは開封後 6ヶ月以内に使用してください。
トナー濃度センサーが汚れている	P.366 「トナー濃度センサーを清掃する」を参照し、必要に応じて本機を清掃してください。
色ずれ補正が適正でない	本機を移動した後や、通常の印刷を繰り返しているうちに、カラー原稿を印刷すると色ずれが発生することがあります。このとき、色ずれ補正を行うことにより適正な印刷結果を得ることができます。[キキセッテイ] の [イロズレホセイ] を実行してください。

思い通りにプリンター機能が使えないとき

思い通りにプリンター機能が使えないときの原因と対処方法について説明します。

状態	対処方法
エラーが発生する	印刷中にエラーが発生するときは、パソコン、またはプリンタードライバーの設定を確認してください。 ・プリンターアイコンの名前が 32 文字（半角英数）を超えていないか確認してください。名前が長すぎる場合は、短くしてください。 ・他のアプリケーションが起動中でないか確認してください。 印刷に影響しているかもしれません。使用中のアプリケーションを閉じてください。それでも印刷できないときは、必要のない処理も閉じてください。
印刷がキャンセルされる	・Legal　サイズの用紙に印刷するとき、プリンタードライバーの設定によっては印刷がキャンセルされる場合があります。[印刷品質] タブの [グラデーション] を [画質優先] 以外に設定してから、印刷をやり直してください。詳しくは、プリンタードライバーのヘルプを参照してください。 ・[キキセッテイ] の [インターフェースキリカエジカン] が 15 秒に設定されていると、印刷がキャンセルされる場合があります。他のポートからのデータによって印刷が頻繁に妨害される場合や、処理に時間がかかるデータを印刷する場合は、待ち時間を長く設定してください。詳しくは、P.267 「機器設定」を参照してください。
機密印刷がキャンセルされる	・本機にすでに 5 つ、または 5 MB の機密文書が蓄積されています。蓄積されている機密文書を印刷するか削除してください。詳しくは P.162「機密文書を印刷する」、P.164「機密文書を削除する」を参照してください。 ・本機に蓄積された機密文書が一杯の状態でも、新規の機密文書は [キキセッテイ] の [キミツ　インサツ] で設定された時間の間はキャンセルされずに保持されます。この時間内は、新規の機密文書を印刷したり削除したりできます。また、すでに蓄積されている機密文書を印刷したり削除したりすることで、新規の機密文書を蓄積できます。[キミツ　インサツ] について詳しくは P.267 「機器設定」を参照してください。 ・機密文書のページ数が多すぎるか、ファイルサイズが大きすぎます。ページ数を減らすか、[印刷品質] タブの [グラデーション] で画質を下げて印刷してください。詳しくは、プリンタードライバーのヘルプを参照してください。
印刷の指示をしてから実際に印刷が始まるまでに時間がかかる	・データの量が多いため、処理に時間がかかっている場合があります。画像や重たい文書など容量の大きなデータは、処理に時間がかかります。 ・「ショリチュウ」と表示されている場合は、本機がデータを受信中です。そのまましばらくお待ちください。 ・印刷速度を速くするには、プリンタードライバーで印刷の解像度を下げます。詳しくは、プリンタードライバーのヘルプを参照してください。 ・カラー調整を行っております。そのまましばらくお待ちください。
印刷された用紙が本機の後ろに落下する	用紙ストッパーを立ててください。A4/Letter サイズの用紙の場合は手前のストッパーを、Legal　サイズの用紙の場合は奥のストッパーを立てます。P.33 「外観：背面」を参照してください。

9

状態	対処方法
印刷された用紙がうまく重ならない	・用紙が湿っている可能性があります。適切に保管された用紙を使用してください。P.104 「用紙について」を参照してください。 ・［キキセッテイ］の［コウシツドタイオウモード］で、［モード 2］か［モード 3］を選択してください。［モード 2］か［モード 3］を選択すると、ファーストプリントの速度は遅くなります。 ・用紙ストッパーを立ててください。A4/Letter サイズの用紙の場合は手前のストッパーを、Legal サイズの用紙の場合は奥のストッパーを立てます。P.33 「外観：背面」を参照してください。
画像がぼやける	・用紙が湿っている可能性があります。適切に保管された用紙を使用してください。P.104 「用紙について」を参照してください。 ・［キキセッテイ］の［コウシツドタイオウモード］で、［モード 1］、［モード 2］、または［モード 3］を選択してください。［モード 2］か［モード 3］を選択すると、ファーストプリントの速度は遅くなります。 ・［キキセッテイ］の［トナーセーブ］を有効にすると、一般的に印刷濃度は低くなります。 ・トナーがほぼ空になっている可能性があります。「X トナーノコリワズカ」が画面に表示されたら、該当するトナーカートリッジを交換してください。（「X」はトナーの色です） ・結露が発生した可能性があります。温度や湿度に急激な変化があった場合は、本機が環境に適応するまで使用を控えてください。
画像がはがれたり、光沢がない	定着ユニットのレバーが下がっていないか、または、定着ユニットの左右２箇所にあるグレーのつまみが以下のようになっていないか確認してください。 ASH129S P.380 「長期間使用を休止した後に本機の使用を再開するとき」を参照してください。
印刷実行後、操作部の画面に「ショリチュウ」と表示されない	印刷を実行しても操作部の画面に「ショリチュウ」と表示されないときは、プリンターにデータが届いていません。 ・パソコンとケーブルで接続しているとき 印刷ポートの設定が適切かどうかを確認してください。印刷ポートの確認方法は、P.336 「パソコンと USB ケーブルで直接接続しているとき」を参照してください。 ・パソコンとネットワークで接続しているとき ネットワークの管理者に相談してください。

9

パソコンと USB ケーブルで直接接続しているとき

Windows の場合

パソコンと USB ケーブルで直接接続していて、操作部の画面に「ショリチュウ」と表示されないときの印刷ポートの確認方法は以下のとおりです。
USB インターフェースで接続しているときは、USB00（n）*[1] が設定されているか確認します。
*[1]（n）はプリンターの接続台数によって異なります。

Windows 2000 の場合

1. ［スタート］ボタンをクリックし、［設定］をポイントし、［プリンタ］をクリックします。
2. 本機のアイコンをクリックして反転表示させ、［ファイル］メニューの［プロパティ］をクリックします。
3. ［ポート］タブをクリックします。
4. ［印刷するポート］ボックスで正しいポートが選択されているか確認します。
   LPT1 など、正しく設定されていない場合は、再度ドライバーのインストールを行ってください。

Windows XP Professional、Windows Server 2003 の場合

1. ［スタート］ボタンから［プリンタと FAX］を選択します。
2. 本機のアイコンをクリックして反転表示させ、［ファイル］メニューの［プロパティ］をクリックします。
3. ［ポート］タブをクリックします。
4. ［印刷するポート］ボックスで正しいポートが選択されているか確認します。
   LPT1 など、正しく設定されていない場合は、再度ドライバーのインストールを行ってください。

Windows XP Home Edition の場合

1. ［スタート］ボタンから［コントロールパネル］を表示します。
2. ［プリンタとその他のハードウェア］をクリックします。
3. ［プリンタと FAX］をクリックします。

4 本機のアイコンをクリックして反転表示させ、［ファイル］メニューの［プロパティ］をクリックします。

5 ［ポート］タブをクリックします。

6 ［印刷するポート］ボックスで正しいポートが選択されているか確認します。
LPT1 など、正しく設定されていない場合は、再度ドライバーのインストールを行ってください。

Windows Vista、Windows Server 2008 の場合

1 ［スタート］ボタンから［コントロールパネル］ウィンドウを表示します。

2 「ハードウェアとサウンド」のカテゴリーの中から、［プリンタ］をクリックします。

3 本機のアイコンをクリックして反転表示させ、右クリックして表示されるメニューで［プロパティ］をクリックします。

4 ［ポート］タブをクリックします。

5 ［印刷するポート］ボックスで正しいポートが選択されているか確認します。
LPT1 など、正しく設定されていない場合は、再度ドライバーのインストールを行ってください。

Mac OS X の場合

Mac OS X と接続していて、印刷可ランプが点灯または点滅しないときは、プリンタブラウザで、プリンターが表示されているかどうか確認してください。

1 デスクトップのハードドライブのアイコンをダブルクリックします。

2 ［アプリケーション］をクリックして、［システム環境設定］を開きます。

3 「ハードウェア」のカテゴリーにある［プリントとファクス］をダブルクリックします。

4 製品の一覧で本機を選択し、［+］（追加）をクリックします。
プリンタブラウザが開始します。
プリンターがディスプレイ（デフォルトブラウザ）上に表示されることを確認してください。
表示されない場合は、本機との接続、本機の電源が入っているかを確認してください。
ディスプレイ上に表示された本機を選択しても、［ドライバ］に機種名が表示されない場合は、ドライバーファイルを再インストールしてから、再度プリンターの追加を行ってください。

プリンタードライバーの設定を変更する

プリンタードライバーの設定を変えることで、トラブルを回避できる場合があります。

原因	対処方法
特定のアプリケーション、特定のデータやイメージグラフィックデータが正常に印刷できない	・印刷品質を調整してください。 ・カラー濃度を調節してください。 ・文書をグレースケールで印刷してください。
印刷が薄い、または印刷されない文字がある	・印刷品質を調整してください。 ・文書をグレースケールで印刷してください。

色が画面と異なるとき

印刷された画像のカラーがパソコン画面に表示されるものと異なるときは、以下の原因が考えられます。

原因	対処方法
カラー印刷に設定されていない	アプリケーションとドライバーの両方で、カラー印刷の設定になっているか確認してください。詳しくは、プリンタードライバーのヘルプを参照してください。
印刷品質の設定がされていない	印刷品質の設定をしてください。詳しくは、プリンタードライバーのヘルプを参照してください。
双方向通信が機能していない	双方向通信が働いていない場合、画面と印刷で色合いに差が出ることがあります。双方向通信を確立してください。P.153「オプション構成や用紙の設定」を参照してください。

9

位置が画面と異なるとき

印刷されたページのレイアウトが画面上のものと異なる場合は、以下の原因が考えられます。

原因	対処方法
ページレイアウトの設定がされていない	アプリケーションでページレイアウト設定が正しくされているか確認してください。
用紙サイズの設定がセットされた用紙と合っていない	プリンターのプロパティで設定した用紙サイズが、セットされた用紙と合っているか確認してください。詳しくは、プリンタードライバーのヘルプを参照してください。
印刷領域が変更されている	印刷可能範囲を最大に設定してください。詳しくは、プリンタードライバーのヘルプを参照してください。

思い通りにコピー機能が使えないとき

思い通りにコピー機能が使えないときの原因と対処方法について説明します。

状態	対処方法
順番通りにコピーされない	操作部でコピー設定の［ソート］設定を変更して、ページをソートします。［ソート］について詳しくは、P.248「コピー機能の設定」を参照してください。
白紙でコピーされる	原稿のセット面が間違っています。 原稿ガラスにセットするときは、読み取りたい面を下に向けてください。ADF にセットするときは、コピー面を上向きにセットしてください。P.141「原稿をセットする」を参照してください。
間違った原稿がコピーされた	原稿ガラスからコピーしている場合は、ADF に原稿がないか確認してください。
コピーされたページが暗すぎる、明るすぎる	濃度を調節してください。P.206「濃度を調整する」を参照してください。
コピーされたページが原稿と同じように見えない	原稿の種類に応じて、正しい読み取り方法を選択してください。P.207「原稿に合わせて文書種類を選択する」を参照してください。
原稿が印画紙写真（プリント / 現像された写真）のとき、黒い斑点がコピーされる	湿度が高く、印画紙写真が原稿ガラスに貼りついています。 ・原稿ガラスにセットした印画紙写真の上に白紙を 2、3 枚重ねます。コピーするとき ADF は開けたままにしておいてください。
モアレが発生している	原稿に線や網点が重なり合ってコピーされる原稿種類を［シャシン］と［モジ / シャシン］の間で切り替えると、モアレを解消できることがあります。 P.207「原稿に合わせて文書種類を選択する」を参照してください。
地肌が汚れている	・濃度が濃く設定されています。 濃度を調節してください。P.206「濃度を調整する」を参照してください。 ・原稿ガラス、または ADF が汚れています。P.365「本機を清掃する」を参照してください。 ・原稿を原稿ガラスに置く前に、インクや修正液が乾いているか確認してください。
原稿が原稿ガラスにきちんとセットされていない	原稿のコピーしたい面を下にしてセットしてください。その際、原稿が後部左端にそろえられているかと、原稿ガラスに対して水平になっているかを確認してください。

思い通りにスキャナー機能が使えないとき

思い通りにスキャナー機能が使えないときの原因と対処方法について説明します。

状態	対処方法
読み取りが始まらない	ADF か ADF カバーが開いています。ADF か ADF カバーが開いているときは、ADF からの読み取りはできません。ADF か ADF カバーを閉じてください。
読み取ったイメージが汚れる	・原稿ガラス、または ADF が汚れています。P.365 「本機を清掃する」を参照してください。 ・原稿を原稿ガラスに置く前に、インクや修正液が乾いているか確認してください。
イメージがゆがむ、ずれる	読み取り中に原稿が動きました。読み取り中は原稿を動かさないでください。
イメージの上下が逆に読み取られる	原稿の裏と表が反対にセットされています。正しくセットしなおしてください。P.141 「原稿をセットする」を参照してください。
イメージが読み取られない	原稿の表と裏が逆にセットされました。原稿ガラスにセットするときは、読み取りたい面を下に向けてください。ADF にセットするときは、読み取り面を上向きにセットしてください。P.141 「原稿をセットする」を参照してください。
読み取ったイメージが暗すぎる、明るすぎる	濃度を調節してください。P.184 「濃度を調整する」を参照してください。

思い通りにファクス機能が使えないとき

思い通りにファクス機能が使えないときの原因と対処方法について説明します。

♦ ファクス通信管理レポート / 送信レポートにエラーコードが記載された場合

ファクスの送受信中にエラーが発生して正常な処理が行われなかった場合は、ファクス通信管理レポートや送信レポートの " ケッカ " 欄にエラーコードが記載されます。エラーコードを確認して、対処してください。

"○" の部分は、状況に応じて異なる番号が表示される部分を表します。

エラーコード	対処方法
1○○○11	直接送信モードでファクスを送っている途中で、ADF の内部に原稿がつまりました。 ・つまった原稿を取り除いて、セットしなおしてください。P.328「ADF から紙づまりを取り除く」を参照してください。 ・使用している原稿が本機で読み取り可能なものか確認してください。P.142 「原稿をセットする」を参照してください。
1○○○21	回線が正しく接続されませんでした。 ・電話線が本機にきちんと接続されているか確認してください。 ・本機から電話線を取り外し、通常の電話機につなぎます。その電話機で通話できるか確認してください。通話ができない場合は、電話会社に連絡してください。 ・それでも同じ問題が何度も発生する場合は、お買い上げの販売店または最寄りのサービス実施店にお問合せください。
1○○○22～1○○○23	ファクスの相手先が応答しませんでした。 ・ダイヤルした番号が正しいか確認してください。 ・ダイヤル先がファクス機であることを確認してください。 ・回線が通話中でないことを確認してください。 ・あて先番号の間にポーズを入れてください。市外局番などの後で［ポーズ / リダイヤル］キーを押してください。 ・［カンリシャセッテイ］の［ナイセン　センタク］が、お使いの電話回線に合った設定になっていることを確認してください。P.281 「管理者設定」を参照してください。
1○○○32～1○○○84	ファクスの送信中にエラーが発生しました。 ・電話線が本機にきちんと接続されているか確認してください。 ・本機から電話線を取り外し、通常の電話機につなぎます。その電話機で通話できるか確認してください。通話ができない場合は、電話会社に連絡してください。 ・それでも同じ問題が何度も発生する場合は、お買い上げの販売店または最寄りのサービス実施店にお問合せください。

9

エラーコード	対処方法
2○○○14	受信したファクスを一時的に印刷できない状態になっているか、送られて来ているファクスのサイズが大きすぎるため、メモリーが一杯になっています。 ・トレイの用紙がなくなっている場合は、用紙を補給してください。P.118 「用紙をセットする」を参照してください。 ・トレイに A4/Letter/Legal サイズ以外の用紙がセットされている場合は、A4/Letter/Legal サイズの用紙をセットして、[キキセッテイ] の [ヨウシサイズ] 設定を変更してください。 ・本機のカバーやトレイが開いている場合は、開いているカバーやトレイを閉じてください。 ・紙づまりが起きている場合は、つまった用紙を取り除いてください。P.321 「紙づまりを取り除く」を参照してください。 ・トナーが空になっている場合は、トナーを交換してください。P.351 「トナーカートリッジを交換する」を参照してください。 ・送られて来ているファクスのサイズが大きすぎます。送信者に連絡して、一度に送るページを少なくしてもらうか、解像度を低く設定して送り直してもらってください。
2○○○32～2○○○84	ファクスの受信中にエラーが発生しました。 ・電話線が本機にきちんと接続されているか確認してください。 ・本機から電話線を取り外し、通常の電話機につなぎます。その電話機で通話できるか確認してください。通話ができない場合は、電話会社に連絡してください。 ・それでも同じ問題が何度も発生する場合は、お買い上げの販売店または最寄りのサービス実施店にお問合せください。

♦ その他の問題が発生した場合

エラーコードが出なくても、思い通りのファクス機能が使えない場合は、以下の対処を行ってください。

状態	対処方法
ファクスの送信ができない	エラーコード "100032"～"100084" の対処方法を参照してください。
ファクスの受信ができない	エラーコード "200032"～"200084" の対処方法を参照してください。
送信はできるが受信ができない	・トナーがなくなりました。トナーを交換してください。P.351 「トナーカートリッジを交換する」を参照してください。 ・用紙切れなどの理由で印刷できない状態になっています。トレイに用紙をセットしてください。P.118 「用紙をセットする」を参照してください。 ・ファクスの受信モードが手動モードになっています。手動モードのときは、手動でしかファクスを受信できません。P.241 「ファクスを受信する」を参照してください。
受信した文書が用紙に印刷されない	・用紙切れなどの理由で印刷できない状態になっています。トレイに用紙をセットしてください。P.118 「用紙をセットする」を参照してください。 ・用紙が適切ではありません。適切なサイズの用紙をセットしてください。
黒すじ、斑点や汚れのあるファクスが送信される	・原稿ガラス、または ADF が汚れています。P.295 「本機を清掃する」を参照してください。 ・原稿を原稿ガラスに置く前に、インクや修正液が乾いているか確認してください。
白紙で送信される	原稿の裏と表が反対にセットされています。正しくセットしなおしてください。P.142 「原稿をセットする」を参照してください。
相手に届いたファクスの背景に汚れがある、または裏面のイメージが透けて見える	濃度が濃く設定されています。濃度を調節してください。P.227 「濃度を調整する」を参照してください。
ファクスを送信しようとしてもつながらない	エラーコード "100022"～"100023" の対処方法を参照してください。

操作部にメッセージが表示されたとき

操作部の画面に表示されるおもなエラーメッセージの原因と対処方法について説明します。
メッセージは、アルファベット順/50音順に説明しています。
“○○”の部分は、用紙のサイズや種類、トレイの名前、トナーの色など、状況に応じて異なる表示がされる部分を表します。

メッセージ	原因	対処方法
2○○○14	受信したファクスを一時的に印刷できない状態になっているか、送られて来ているファクスのサイズが大きすぎるため、メモリーが一杯になっています。	・トレイの用紙がなくなっている場合は、用紙を補給してください。P.118「用紙をセットする」を参照してください。 ・トレイに A4/Letter/Legal サイズ以外の用紙がセットされている場合は、A4/Letter/Legal サイズの用紙をセットして、[キキセッテイ] の [ヨウシサイズ] 設定を変更してください。 ・本機のカバーやトレイが開いている場合は、開いているカバーやトレイを閉じてください。 ・紙づまりが起きている場合は、つまった用紙を取り除いてください。P.321「紙づまりを取り除く」を参照してください。 ・トナーが空になっている場合は、トナーを交換してください。P.351「トナーカートリッジを交換する」を参照してください。 ・送られて来ているファクスのサイズが大きすぎます。送信者に連絡して、一度に送るページを少なくしてもらうか、解像度を低く設定して送り直してもらってください。
○○サービスニレンラクシテクダサイ	本機の機能に障害が生じたため、修理が必要です。	お買い上げの販売店または最寄りのサービス実施店にお問合せください。
ADF キットヲコウカンシテクダサイ	ADFキットの交換時期です。	ADF キットを交換してください。お買い上げの販売店または最寄りのサービス実施店にお問合せください。
C カートリッジヲタダシクセットシテクダサイ	シアンのトナーカートリッジがセットされていない、または正しくセットされていません。	トナーカートリッジをセットしなおしてください。P.351「トナーカートリッジを交換する」を参照してください。
C カートリッジコウカン	シアンのトナーが空になっています。	トナーカートリッジを交換してください。P.351「トナーカートリッジを交換する」を参照してください。
C カートリッジヨウイ	シアンのトナーカートリッジが残りわずかです。	新しいトナーカートリッジを用意してください。

メッセージ	原因	対処方法
ID カードコピー A4 マタハ 8 1/2×11 ヲセット	トレイに A4、または Letter サイズ以外の用紙がセットされているため、ID カードコピーできません。	・[ヨウシセンタク] 設定で、A4 か Letter サイズの用紙を指定してください。P.248 「コピー機能の設定」を参照してください。 ・[ヨウシサイズ] 設定で、コピーを印刷するトレイの用紙サイズを A4 か Letter サイズに指定してください。P.267 「機器設定」を参照してください。
K カートリッジヲタダシクセットシテクダサイ	ブラックのトナーカートリッジがセットされていない、または正しくセットされていません。	トナーカートリッジをセットしなおしてください。P.351 「トナーカートリッジを交換する」を参照してください。
K カートリッジコウカン	ブラックのトナーが空になっています。	トナーカートリッジを交換してください。P.351 「トナーカートリッジを交換する」を参照してください。
K カートリッジヨウイ	ブラックのトナーカートリッジが残りわずかです。	新しいトナーカートリッジを用意してください。
M カートリッジヲタダシクセットシテクダサイ	マゼンタのトナーカートリッジがセットされていない、または正しくセットされていません。	トナーカートリッジをセットしなおしてください。P.351 「トナーカートリッジを交換する」を参照してください。
M カートリッジコウカン	マゼンタのトナーが空になっています。	トナーカートリッジを交換してください。P.351 「トナーカートリッジを交換する」を参照してください。
M カートリッジヨウイ	マゼンタのトナーカートリッジが残りわずかです。	新しいトナーカートリッジを用意してください。
NetBIOS メイエラークリアキーヲオシテクダサイ	指定された NetBIOS の名前は、ネットワーク上の他の機器がすでに使用しています。	NetBIOS の名前を変更してください。P.301「ネットワークの設定をする」を参照してください。
USB セツゾクニシッパイシマシタ	パソコンからのスキャン中に USB ケーブルの接続が切断されました。	USB ケーブルを正しく接続してから、もう 1 度スキャンしてください。
Yカートリッジヲタダシクセットシテクダサイ	イエローのトナーカートリッジがセットされていない、または正しくセットされていません。	トナーカートリッジをセットしなおしてください。P.351 「トナーカートリッジを交換する」を参照してください。
Yカートリッジコウカン	イエローのトナーが空になっています。	トナーカートリッジを交換してください。P.351 「トナーカートリッジを交換する」を参照してください。
Yカートリッジヨウイ	イエローのトナーカートリッジが残りわずかです。	新しいトナーカートリッジを用意してください。

メッセージ	原因	対処方法
アテサキガトウロクサレテイマセン	このワンタッチキーには、番号が登録されていません。	・別のワンタッチキーを押してください。 ・ワンタッチキーに番号を登録してください。P.172 「スキャナーのあて先を登録する」を参照してください。
インサツチュウシ インターフェースキリカエジカン	他のポートからのデータによって印刷が頻繁に妨害されているか、処理に時間がかかるデータを印刷しています。	[キキセッテイ] の [インターフェースキリカエジカン] が 15 秒に設定されていたら、待ち時間を長く設定してください。詳しくは、P.267 「機器設定」を参照してください。
インサツチュウシ メモリーオーバー	Legal サイズの用紙に印刷をする場合、プリンタードライバーの設定によっては印刷がキャンセルされる場合があります。	[印刷品質] タブの [グラデーション] を、[標準] か [速度優先] に設定してから、印刷をやり直してください。
カバーオープン	カバーが開いています。	カバーをしっかりと閉じてください。
キョウセイインサツシマスカ？ スタートキーマタハクリアキーヲオンシテクダサイ	トナーが空になっています。	[白黒スタート] キーか [カラースタート] キーを押して印刷を始めるか、または [クリア / ストップ] キーでジョブをキャンセルし、トナーカートリッジを交換してください。P.351「トナーカートリッジを交換する」を参照してください。
コピーデキマセン シュウヤクヲカイジョシテクダサイ	2 ページ集約、4 ページ集約のコピーが実行できませんでした。	・給紙トレイに A4、Letter、または Legal をセットしてください。 ・[ヨウシセンタク] 設定で、A4、Letter、または Legal サイズを指定してください。P.248 「コピー機能の設定」を参照してください。 ・[ヨウシサイズ] 設定で、コピーを印刷するトレイの用紙サイズを A4、Letter、または Legal に指定してください。P.267 「機器設定」を参照してください。
コピーデキマセン ADF ニゲンコウヲセットシテクダサイ	原稿が ADF にセットされていなかったため、2 ページ集約、4 ページ集約、両面コピー、またはソートコピーが実行できませんでした。	・コピーする原稿が 1 枚のときも ADF を使用してください。 ・原稿ガラスを使用する必要がある場合は、[コピーセッテイ] の [2 in 1]、[4 in 1]、[リョウメンコピー]、または [ソート] を無効にしてから、もう 1 度コピーしてください。P.248「コピー機能の設定」を参照してください。
サーバーオウトウエラー クリアキーヲオシテクダサイ	通信が開始される前に、サーバーとの接続エラーが発生しました。	あて先が正しく登録されているか確認し、もう 1 度操作してください。 問題が解決しない場合は、ネットワーク管理者に連絡してください。
サーバーセツゾクシッパイ クリアキーヲオシテクダサイ	あて先不明のため、スキャンしたファイルが送信できませんでした。	あて先が正しく登録されているか確認し、もう 1 度スキャンしてください。

メッセージ	原因	対処方法
サイキドウシテクダサイ	エラーが発生したため、操作の継続ができません。	電源を切ってから、もう一度入れなおしてください。
サイズガオオキスギマスクリアキーヲオシ ADF ニゲンコウヲセットシテクダサイ	スキャナーの読み取りサイズが A4/Letter よりも大きなサイズに設定されていると、ADF に原稿をセットしないとスキャンは実行されません。	・A4/Letter かそれ以下のサイズの原稿をスキャンするときも、ADF に原稿をセットしてください。 ・原稿ガラスを使用する必要がある場合は、スキャナー設定の［ゲンコウサイズ］で、A4/Letter かそれ以下のサイズを設定してください。P.254 「スキャナー機能の設定」を参照してください。
ジュシンエラー	受信エラーが発生したため、ファクスの受信に失敗しました。	可能な場合は、送信者に連絡してファクスを再送してもらってください。
スキャナーネットワークエラー クリアキーヲオシテクダサイ	イーサネットケーブルが正しく接続されていなかったため、スキャンしたファイルが送信できませんでした。	イーサネットケーブルを正しく接続してから、もう 1 度スキャンしてください。
セツゾクシッパイ	回線が正しく接続されませんでした。	・電話線が本機にきちんと接続されているか確認してください。 ・本機から電話線を取り外し、通常の電話機につなぎます。その電話機で通話できるか確認してください。通話ができない場合は、電話会社に連絡してください。
ソウシンエラー	通信エラーが発生したため、ファクスの送信に失敗しました。	［ジドウリダイヤル］を有効にすると、本機が自動的にリダイヤルします。リダイヤルでの送信に失敗したとき、または直接送信モードのときは、ファクスは送信されません。もう一度ファクスを送信してください。
ダイヤルシッパイ	ファクスが送信できませんでした。	・ダイヤルした番号が正しいか確認してください。 ・ダイヤル先がファクス機であることを確認してください。 ・回線が通話中でないことを確認してください。 ・あて先番号の間にポーズを入れてください。市外局番などの後で［ポーズ / リダイヤル］キーを押してください。 ・［カンリシャセッテイ］の［ナイセン　センタク］が、お使いの電話回線に合った設定になっていることを確認してください。P.258 「ファクス送信の設定」を参照してください。
ヒジュンセイ OOトナーガセットサレテイマス	非純正のトナーカートリッジがセットされています。	純正カートリッジに交換することを推奨します。純正カートリッジを使用して表示された場合は、操作上問題はありませんので、そのままご使用ください。

9

メッセージ	原因	対処方法
タダシイヨウシサイズヲセット	[ファクスセッテイ] の [ファクスヨウ トレイ] で設定されているトレイに、A4、Letter、または Legal サイズの用紙がセットされていません。	メッセージが表示されている間に、[OK] キーを押してください。用紙サイズを変更するメニューが画面に表示されます。A4、Letter、または Legal サイズの用紙をトレイにセットし、その用紙に該当するテンキーの番号を押してください。[キキセッテイ] の [ヨウシサイズ] 設定が変更されますので、ご注意ください。
テイチャクユニットヲコウカンシテクダサイ	定着ユニットの交換が必要です。	お買い上げの販売店または最寄りのサービス実施店にお問合せください。
テサシトレイカラハリョウメンコピーデキマセン	手差しトレイの用紙でコピーしようとしているため、両面コピーできません。	[ヨウシセンタク] 設定で、[テサシトレイ] 以外を指定してください。P.248 「コピー機能の設定」を参照してください。
テサシトレイノヨウシノシュルイヲヘンコウシテクダサイ	設定した用紙の種類が、手差しトレイの用紙の種類と異なっています。	[白黒スタート] キーか [カラースタート] キーを押して印刷を始めるか、または [クリア / ストップ] キーでジョブをキャンセルします。
テサシニヨウシヲホキュウシテクダサイ	手差しトレイの用紙がなくなりました。	手差しトレイに用紙をセットしてください。P.136 「手差しトレイに用紙をセットする」を参照してください。
テサシノヨウシサイズヲカクニンシテクダサイ	設定した用紙サイズが、手差しトレイの用紙サイズと異なっています。	[白黒スタート] キーか [カラースタート] キーを押して印刷を始めるか、または [クリア / ストップ] キーでジョブをキャンセルします。
テンシャベルトヲコウカンシテクダサイ	搬送ベルトの交換が必要です。	お買い上げの販売店または最寄りのサービス実施店にお問合せください。
トレイ○○ニヨウシヲホキュウシテクダサイ	給紙トレイの用紙がなくなりました。	トレイ 1 かトレイ 2 に用紙をセットしてください。P.118 「用紙をセットする」を参照してください。
トレイ○○ノヨウシサイズヲカクニンシテクダサイ	設定した用紙サイズが、給紙トレイ内の用紙サイズと異なっています。	[白黒スタート] キーか [カラースタート] キーを押して印刷を始めるか、または [クリア / ストップ] キーでジョブをキャンセルします。
トレイ○○ノヨウシシュルイヲカクニンシテクダサイ	設定した用紙の種類が、給紙トレイの中の用紙の種類と異なっています。	[白黒スタート] キーか [カラースタート] キーを押して印刷を始めるか、または [クリア / ストップ] キーでジョブをキャンセルします。
トナーノウドセンサーヲセイソウシテクダサイ	色ずれ補正に失敗しました。	トナー濃度センサーを清掃してください。詳しくは、P.366 「トナー濃度センサーを清掃する」を参照してください。

メッセージ	原因	対処方法
ネットワークセツゾクエラー クリアキーヲオシテクダサイ	DHCPサーバーからのIPアドレス情報の取得が完了していないため、スキャンしたファイルを送信できません。	IP アドレスの取得が完了するまで待ってから、もう１度スキャンしてください。
ネットワークツウシンエラー クリアキーヲオシテクダサイ	データの送受信中にサーバーとの接続が切断されました。	ネットワーク管理者に連絡してください。
ハイトナーボトルモウスグマンパイ	廃トナーボトルがもうすぐ満杯です。	新しい廃トナーボトルを用意してください。
ハイトナーボトルヲコウカンシテクダサイ	廃トナーボトルが満杯になりました。	廃トナーボトルを交換してください。P.357 「廃トナーボトルを交換する」を参照してください。
ハイトナーボトルヲタダシクセットシテクダサイ	廃トナーボトルが正しくセットされていません。	廃トナーボトルをセットしなおしてください。P.357 「廃トナーボトルを交換する」を参照してください。
ファクスジョブメモリーガイッパイデス	送信前のファクスをメモリーに蓄積している途中で、メモリーが許容量に達しました。	ファクスをいくつかに分けて送信するか、解像度を下げて送信してください。
ファクスジョブメモリーフソク	メモリー送信、オートリダイヤル、または同報送信をするときは、ファクスがメモリーに保管されます。メモリーが一杯になると、新しいジョブは保管されません。	保留中のジョブが送信されるまでお待ちください。
ミスフィード :ADF カバーヲアケテトリノゾイテクダサイ	ADF 内部で原稿がつまっています。	・つまった原稿を取り除いて、セットしなおしてください。P.141 「原稿をセットする」を参照してください。 ・使用している原稿が本機で読み取り可能なものか確認してください。P.141 「原稿をセットする」を参照してください。
メモリーオーバーフロー	プリンタードライバーの［印刷品質］タブで、［グラデーション］設定を［画質優先］にして蓄積した機密印刷文書を印刷しようとした場合、印刷がキャンセルされる場合があります。	・他の機密印刷文書を印刷するか削除した後に、印刷できなかった機密印刷文書を印刷し直してください。 ・［グラデーション］設定を［速度優先］か［標準］に設定してから機密印刷文書をもう一度蓄積し、印刷をし直してください。

メッセージ	原因	対処方法
メールサイズオーバークリアキーヲオシテクダサイ	スキャンしたファイルのサイズが送信できる容量を越えています。	・操作部からスキャナーの設定の［カイゾウド］を選択し、読み取りの解像度を下げてください。詳しくは P.254 「スキャナー機能の設定」を参照してください。 ・操作部からスキャナーの設定の［ソウシンメールサイズセイゲン］を選択し、許容サイズを大きくしてください。詳しくは P.254 「スキャナー機能の設定」を参照してください。
メモリーフル 1. ソウシン 2. キャンセル	メモリー送信モードでファクスを送信しようとしたとき、原稿スキャン中にメモリーが許容量に達しました。	メモリーへの読み込みが終了したページのみを送信するには［1］を、送信を中止するには［2］を押してください。
ヨウシミスフィードキュウシトレイ	給紙トレイで紙づまりが発生しています。	用紙を取り除いてください。P.321 「紙づまりを取り除く」を参照してください。
ヨウシミスフィードトレイ 1	本機内部で紙づまりが発生しています。	用紙を取り除いてください。P.321 「紙づまりを取り除く」を参照してください。
ヨウシミスフィードトレイ 2	本機内部で紙づまりが発生しています。	用紙を取り除いてください。P.321 「紙づまりを取り除く」を参照してください。
ヨウシミスフィードホンタイナイブ	本機内部で紙づまりが発生しています。	用紙を取り除いてください。P.321 「紙づまりを取り除く」を参照してください。
ヨウシミスフィードホンタイハイシグチ	本機内部で紙づまりが発生しています。	用紙を取り除いてください。P.321 「紙づまりを取り除く」を参照してください。
ヨウシミスフィードリョウメンユニット	機械内部で紙づまりが発生しています。	用紙を取り除いてください。P.321 「紙づまりを取り除く」を参照してください。
リョウメンコピーデキルノハイカノヨウシサイズデス A4、B5、8 $^1/_2$×14、8 $^1/_2$×11、7 $^1/_4$×10 $^1/_2$	トレイに A4、B5、Legal、Letter、または 7 $^1/_4$×10 $^1/_2$ サイズ以外の用紙がセットされているため、両面コピーできません。	・［ヨウシセンタク］設定で、A4、B5、Legal、Letter、または 7 $^1/_4$×10 $^1/_2$ サイズの用紙がセットされているトレイ（手差しトレイ以外）を指定してください。P.248 「コピー機能の設定」を参照してください。 ・［ヨウシサイズ］設定で、コピーを印刷するトレイの用紙サイズを A4、B5、Legal、Letter、または 7 $^1/_4$×10 $^1/_2$ サイズに指定してください。P.267 「機器設定」を参照してください。

9

トナーカートリッジを交換する

⚠警告

・トナー使用済みトナーを含む)、トナーの入った容器、またはトナーの付着した部品を火中に投入しないでください。トナー粉がはねて、やけどの原因になります。

・トナー（使用済みトナーを含む）または、トナーの入った容器は、火気のある場所に保管しないでください。引火して、やけどや火災の原因になります。

・本製品に使用しているポリ袋・手袋などを乳幼児の近くに放置しないでください。口や鼻をふさぎ、窒息する恐れがあります。

⚠注意

・トナー（使用済みトナーを含む）または、トナーの入った容器は、子供の手に触れないようにしてください。もし子供が誤ってトナーを飲み込んだ場合は、直ちに医師の診断を受けてください。

・上カバーを開閉する際、指挟み、指のけがに注意してください。

・トナー（使用済みトナーを含む）を吸い込んだ場合は、多量の水でうがいをし、空気の新鮮な場所に移動してください。必要に応じて医師の診断を受けてください。

・紙づまりの処置やトナー（使用済みトナーを含む）を補給または交換するときは、トナーで衣服や手などを汚さないように注意してください。トナーが手などの皮膚についた場合は、石鹸水でよく洗い流してください。
・衣服についた場合は、冷水で洗い流してください。温水で洗うなど加熱するとトナーが布に染み付き、汚れが取れなくなることがあります。

・トナー（使用済みトナーを含む）が目に入った場合は、直ちに大量の水で洗浄してください。必要に応じて医師の診断を受けてください。

・トナー（使用済みトナーを含む）を飲み込んだ場合は、胃の内容物を大量の水で希釈してください。必要に応じて医師の診断を受けてください。

・トナー容器を無理に開けないでください。トナーが飛び散った場合、トナーを吸い込んでしまったり、服や手を汚す原因となります。

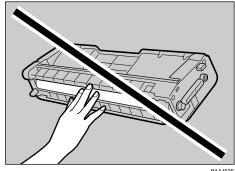
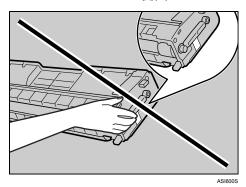
♦ 操作部のメッセージ

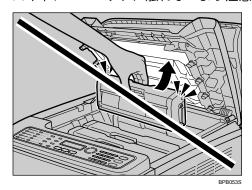
- 操作部に次のメッセージが表示されたときは、トナーを交換してください。
  「K カートリッジ　コウカン」
  「M カートリッジ　コウカン」
  「C カートリッジ　コウカン」
  「Y カートリッジ　コウカン」
- 次のメッセージが表示されたときは交換時期が間近です。新しいトナーを用意してください。
  「K カートリッジ　ヨウイ」
  「M カートリッジ　ヨウイ」
  「C カートリッジ　ヨウイ」
  「Y カートリッジ　ヨウイ」

重要

- トナーカートリッジは冷暗所に保管してください。
- 実際に印刷できる枚数は、画像の量、濃度、一度に印刷する枚数、用紙の種類、用紙サイズ、気温や湿度など環境によって異なります。
- 印刷品質を保つため、純正トナーの使用をお勧めします。
- 商品本来の性能を発揮させるために、リコー純正の消耗品をご使用ください。純正品以外の消耗品をご使用になると、印刷品質の低下をはじめ本来の性能を発揮できない場合があります。純正品以外の消耗品をご使用になって生じた不具合の対応は、無償保証期間中あるいは保守契約期間中であっても有償となる場合があります。(純正品以外の消耗品の使用がすべて不具合を起すわけではありませんが、ご使用にあたっては十分ご注意ください。)
- 機械の中にゼムクリップ、ホッチキスの針、その他の小さな金属片を落とさないようにしてください。
- トナーカートリッジを直射日光に長時間さらさないでください。
- トナーカートリッジの感光体部分には触らないでください。

- トナーカートリッジの側面にある ID チップ（下図の白い部分）には触れないでください。

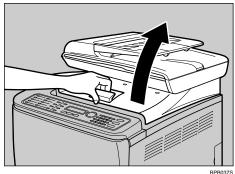
ASI600S

- トナーカートリッジを取り出すときは、上カバーの下（下図の白い部分）にあるレーザースキャナーユニットに触れないよう注意してください。

BPB053S

補足

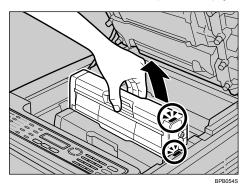
- シアン、マゼンタ、イエローのトナーがなくなった場合、ブラックのトナーを使って白黒印刷ができます。プリンタードライバーで、カラーモードを白黒モードに変更して印刷してください。
- ブラックのトナーがなくなったら、ブラックのトナーを交換するまで、白黒でもカラーでも印刷できません。

1 レバーを引いて、ゆっくりと上カバーを開けます。

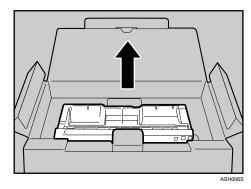
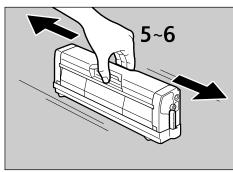
開けるときは、ADF が閉じた状態であることを確認してください。

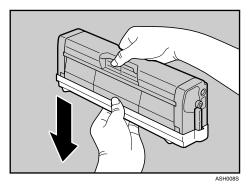
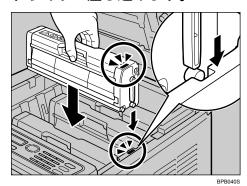
BPB037S

2 ご使用になったトナーカートリッジを、中央の持ち手部分を持って、ゆっくりと垂直に引き上げます。

奥から、シアン（C)、マゼンタ（M)、イエロー（Y)、ブラック（K）の順にトナーカートリッジがセットされています。

BPB054S

- 取り出したトナーカートリッジは振らないでください。トナーが飛び散る可能性があります。
- 床等を汚さないよう、古いトナーカートリッジは紙の上等に置いてください。
- 各トナーカートリッジには各色のラベルが付いています。

3 新しいトナーカートリッジを箱から取り出し、ポリ袋から取り出します。

ASH006S

4 トナーカートリッジを持ち、左右に 5～6 回振ります。

BAA144S

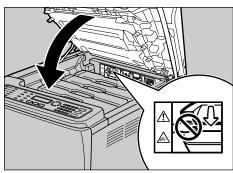
振ることでカートリッジ内部のトナーが均一になり、印刷品質が良くなります。

5 トナーカートリッジから保護カバーを取り外します。

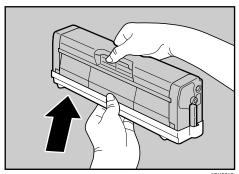
ASH008S

6 トナーの色と差し込む場所を確認し、トナーカートリッジをまっすぐゆっくりと差し込みます。

BPB040S

7 上カバーを、カバーの中央部分を両手で持ち、ゆっくりと閉じます。指をはさまないように気をつけてください。

上カバーを閉めたあとは、初期画面が表示されるまでお待ちください。

BPB046S

8 **古いトナーカートリッジに手順 5 で取り外した保護カバーを取り付けます。保護カバーは必ず取り付けてください。その後、トナーカートリッジをポリ袋に入れ、箱に戻します。**

ASH061S

補足

- リサイクルならびに環境保全のため、使用済みトナーカートリッジには必ず保護カバーを付けるようにしてください。保護カバーを忘れるとトナーカートリッジが再生できなくなります。
- 使用済みカートリッジ回収の仕組みに基づく回収を行っておりますので、回収にご協力ください。詳しくは、お買い上げの販売店または最寄りのサービス実施店にお問合せください。

廃トナーボトルを交換する

⚠警告

・搬送ユニットの取り外しは、電源プラグを抜いて 30 分以上たってから、行ってください。

・トナー（使用済みトナーを含む）または、トナーの入った容器やトナーカートリッジを火中に投入しないでください。トナー粉がはねて、やけどの原因になります。

・トナー（使用済みトナーを含む）または、トナーの入った容器は、火気のある場所に保管しないでください。引火して、やけどや火災の原因になります。

・本製品に使用しているポリ袋・手袋などを乳幼児の近くに放置しないでください。口や鼻をふさぎ、窒息する恐れがあります。

⚠注意

・機械内部には高温の部分があります。「高温注意」のラベルの貼ってある周辺には触れないでください。やけどの原因になります。

・トナー（使用済みトナーを含む）または、トナーの入った容器は、子供の手に触れないようにしてください。もし子供が誤ってトナーを飲み込んだ場合は、直ちに医師の診断を受けてください。

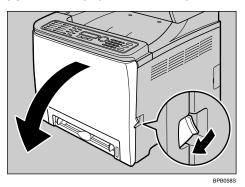
♦ 操作部のメッセージ

- 操作部に次のメッセージが表示されたときは、廃トナーボトルを交換してください。
  「ハイトナーボトルヲコウカンシテクダサイ」
- また、次のメッセージが表示されたときは交換時期が間近です。新しい廃トナーボトルを用意してください。
  「ハイトナーボトルモウスグマンパイ」

★重要

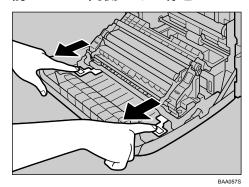
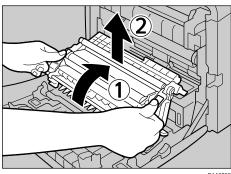
- 廃トナーの再利用はできません。
- 廃トナーボトルは消耗品ですので、常に予備のボトルを購入しておかれることをお勧めします。
- 廃トナーボトルを取り出すときは、トナー粉が飛び散らないよう注意してください。
- 廃トナーボトルを取り出すときは、水平に保ったまま取り出してください。
- 廃トナーボトル交換後、電源を入れる前に、搬送ユニットがセットされているか確認してください。セットされていない場合、電源を入れる前に必ずセットしてください。
- 取り出した廃トナーボトルで床等を汚さないように、紙等を敷いて作業してください。

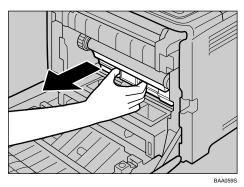
1 前カバーの開閉レバーを引いて、ゆっくりと前カバーを開けます。

BPB058S

2 前カバーの両側にある緑色のレバーを手前にずらします。

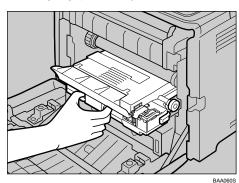
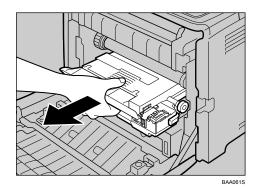
BAA057S

3 搬送ユニットの両側にある緑色の部分をつかみ、持ち上げます。

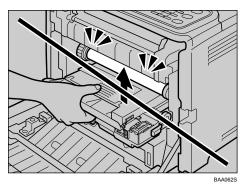
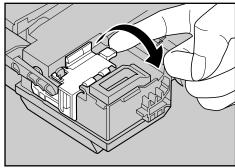
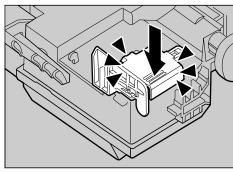
BAA058S

4 ご使用になった廃トナーボトル中央の取っ手を持ち、傾けないように注意して、ゆっくりと少し引き出します。

BAA059S

5 廃トナーボトルを半分ほど引き出し、ボトルをしっかりつかんでまっすぐに引き抜きます。

BAA060S

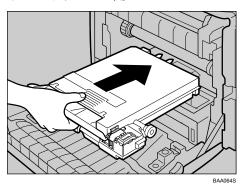
BAA061S

廃トナーボトルを引き抜くときは持ち上げないようにしてください。ボトルが中間転写ユニット（下図の白い部分）に当たると危険です。

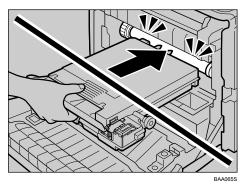
BAA062S

6 ボトルキャップを閉めます。

ASH043S

BAA063S

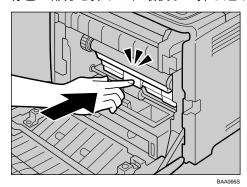
7 新しい廃トナーボトルの中央を持って、本機に半分までゆっくりと差し込みます。

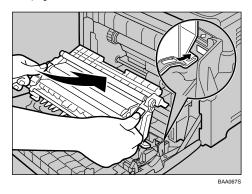
ボトルキャップは開けたままにしておきます。

BAA064S

廃トナーボトルを差し込むときは持ち上げないようにしてください。ボトルが中間転写ユニット（下図の白い部分）に当たると危険です。

BAA065S

8 廃トナーボトルを押して、カチッと音がするまでゆっくりと最後まで押し込みます。

緑色の部分を押して、最後まで押し込みます。

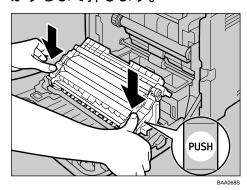
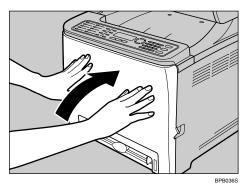
BAA066S

9 搬送ユニットを前カバーの上に置き、レールに沿って本体内部へずらします。

BAA067S

10 搬送ユニットが動かなくなったら、緑色の「PUSH」マークをカチッと音がするまで押します。

BAA068S

11 前カバーを両手でゆっくりと押し上げて閉じます。

BPB036S

補足

- 前カバーを閉じるときは、カバーの上の方をしっかりと押してください。
- 使用済みの廃トナーボトルは、トナー粉が飛び散らないように袋に入れて保管してください。保管した廃トナーボトルは、販売店またはサービス実施店へお渡しいただき、当社の回収・リサイクル活動にご協力ください。なお、個人のお客様がご自身で処理される場合は、一般の廃棄物に該当しますので、お住まいの地域を直轄する自治体にご確認ください。

10. 保守・運用

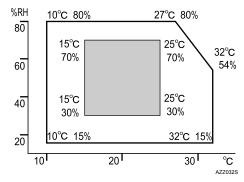
本機の保守・運用方法について説明します。

保守・運用について

保守や輸送方法についての注意事項です。

使用上のお願い

本機を使用する上での注意事項です。

- 温度や湿度が以下の図で示す範囲に収まる場所に設置してご使用ください。

  - 白い部分：使用可能範囲
  - グレーの部分：推奨範囲
- 寒い所から暖かい所に移動させたり、温度変化の激しい場所に設置すると、機械内部に結露が生じることがあります。結露が生じた場合は、1 時間以上放置して環境になじませてからご使用ください。
- プリンター内部の温度が上昇すると、故障の原因になります。物を置いたり、立て掛けたりして排気口や給気口をふさがないようにしてください。
- 前カバーを開けたままにしないでください。
- 印刷中に前カバーを開けたり、プリンターを移動したりしないでください。
- 印刷中は給紙トレイを引き出さないでください。印刷が停止し、用紙がつまります。
- クリップなどの異物がプリンターの中に入らないようにしてください。
- 印刷中に電源を切ったり、電源コードを抜かないでください。
- 印刷中にプリンターの上で紙を揃えるなど外的ショックを与えないでください。
- 日本国外へ移動する場合は、保守サービスの責任を負いかねますのでご了承ください。
- トナーカートリッジ等の消耗品や部品は、リコー指定の製品により、プリント品質を評価しています。品質維持のため、リコー指定のトナーカートリッジ、消耗品または交換部品をご使用ください。部品の交換はサービス実施店に相談してください。

・本機は、月間印刷ページ数が 1,500 ページ以下（A4 の場合）、使用年数を 5 年と想定して設計・製造されています。月間印刷ページ数が 1,500 ページを超えていたり、総印刷ページ数が 90,000 ページを超えたりすると、想定された年数より使用年数が短くなる場合があります。

保守契約

・保守契約とは、一定のご予算で本機を良好な状態に保つために考えられた、無償保証期間後のサービスシステムです。
・保守契約されると次のようなメリットがあります。
　・計画的に経費の運用ができます。
　・万一故障したときは、迅速で的確なサービスが受けられます。
　・カルテ管理により、適切なサービスが受けられます。
・保守サービスのために必要な補修用性能部品および消耗品の最低保有期間は、本機の製造中止後、7 年間です。したがって、本期間以後は、修理をお引き受けできない場合があります。
・保守契約を希望される場合は、購入された販売店、またはサービス実施店にご連絡ください。

本機を清掃する

紙づまりしやすい、印刷面が汚れる、または操作部にエラーメッセージが表示された場合、本機を清掃してください。

清掃するときの注意

⚠警告

- 本書で指定している部分以外のカバーやねじは外さないでください。機械内部には電圧の高い部分やレーザー光源があり、感電や失明の原因になります。機械内部の点検・調整・修理はサービス実施店に依頼してください。
- この機械を改造しないでください。火災や感電の原因になります。また、レーザー放射により失明の恐れがあります。

⚠注意

- 機械を移動する場合は、必ず電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。コードが傷つき、火災や感電の原因になります。

- 連休等で長期間ご使用にならないときは、安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

- お手入れの際は安全のために電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。

- 機械内部には高温の部分があります。"⚠" のラベルの貼ってある周辺には触れないでください。

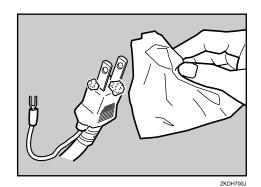
- 電源プラグは年に1回以上コンセントから抜いて、プラグの刃と刃の周辺部分を清掃してください。ほこりがたまると、火災の原因になります。

本機を良好な状態に保ち、きれいに印刷するために、定期的に清掃してください。
やわらかい布で乾拭きしてください。空拭きで汚れが取れないときは、やわらかい布を水でぬらし、固く絞ってから拭いてください。汚れが落ちない場合は、中性洗剤を含ませた布で拭き取ったあと、水拭きをしてから、乾拭きをして水気を十分に取ってください。

★重要

- ベンジンやシンナーなどの揮発性の薬品、または殺虫剤を本機にかけないでください。変形や変色、ひび割れの原因になります。
- 本機内部にほこりや汚れがあるときは、乾いた清潔な布で拭いてください。
- 機械の中にゼムクリップ、ホッチキスの針、その他の小さな金属片を落とさないようにしてください。

♦ お手入れの方法

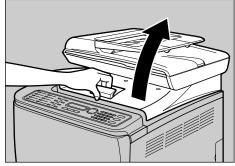
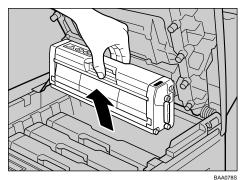
ZKDH700J

トナー濃度センサーを清掃する

操作部に次のメッセージが表示されたときは、トナー濃度センサーを清掃してください。トナー濃度センサーが汚れると、きれいな印刷結果が得られなくなります。
「トナーノウドセンサーヲ　セイソウシテクダサイ」

⚠注意

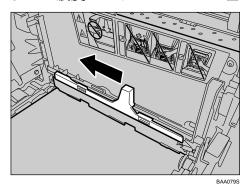
- 機械内部には高温の部分があります。"⚠" のラベルの貼ってある周辺には触れないでください。

1 **レバーを引いて、ゆっくりと上カバーを開けます。**

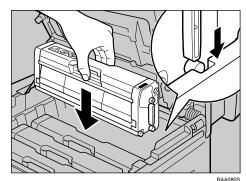
開けるときは、ADF が閉じた状態であることを確認してください。

BPB037S

2 一番奥のトナーカートリッジ中央部をつかんで垂直に取り出します。

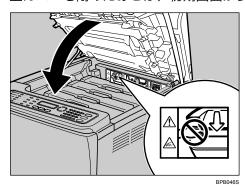
BAA078S

3 トナー濃度センサーのレバーを左にスライドさせます。

BAA079S

レバーは一度だけスライドさせてください。

4 手順 **2** で取り出した一番奥のカートリッジをゆっくりと垂直に押しこみます。

BAA080S

5 上カバーを、カバーの中央部分を両手で持ち、ゆっくりと閉じます。指をはさまないように気をつけてください。

上カバーを閉めたあとは、初期画面が表示されるまでお待ちください。

フリクションパッドと給紙コロを清掃する

フリクションパッドや給紙コロが汚れると、用紙が多重給紙されたり、紙づまりの原因になります。その場合、フリクションパッドと給紙コロを清掃します。

⚠注意

- 電源プラグを抜くときは、必ず電源プラグを持って抜いてください。電源コードを引っぱらないでください。コードが傷つき、火災や感電の原因になります。

★重要

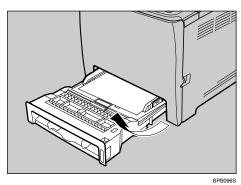
- ベンジンやシンナーなどの揮発性の薬品は使用しないでください。

1 電源を切ります。

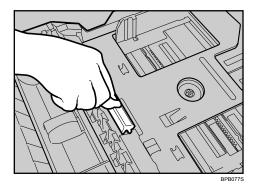
2 電源プラグをコンセントから抜きます。本体からすべてのケーブルを取り外します。

10

3 トレイ１を持ち上げて、手前に少し引き出します。その後両手を使ってトレイを完全に引き出します。

BPB096S

引き抜いたトレイは水平な場所に置いてください。トレイの中に用紙が入っているときは、取り出してください。

4 水でぬらし固く絞った布で、フリクションパッドを拭きます。

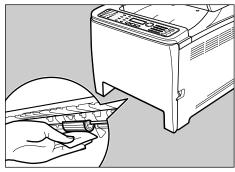
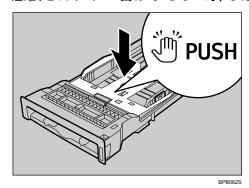
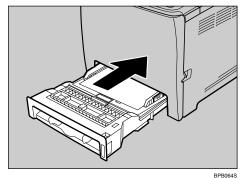
BPB077S

5 ゴムの部分は、水でぬらしたやわらかい布で拭きます。その後乾拭きし、水気を十分に取ります。

BPB055S

6 底板をカチッと音がするまで押し込みます。

BPB062S

7 用紙をセットして、給紙トレイを奥に突き当たるまで静かにセットします。

BPB064S

8 電源プラグをコンセントに差し込みます。インターフェースケーブルを接続します。

9 電源を入れます。

補足

- フリクションパッドを清掃しても用紙が多重給紙されたり、紙づまりする場合は、サービス実施店に連絡してください。
- オプションのトレイ 2 を使用している場合は、トレイ 1 と同様にフリクションパッドと給紙コロを清掃してください。

レジストローラー周辺を清掃する

定形外の用紙を使用したときなど、多くの紙粉が出てレジストローラーの周辺が汚れることがあります。
紙粉によって、印刷結果に部分的な白ヌケが起きるときは、レジストローラー周辺の紙粉を清掃してください。

⚠注意

・機械内部には高温の部分があります。「高温注意」のラベルの貼ってある周辺には触れないでください。やけどの原因になります。

・レジストローラー周辺の清掃は、プリンターの電源が切れていて、プリンター本体が常温であることを確認してから行ってください。やけどの原因になります。

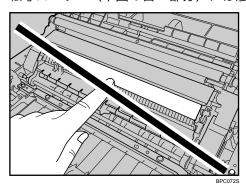
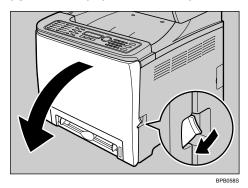
重要

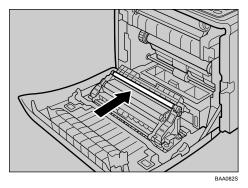
・ベンジンやシンナーなどの揮発性の薬品は使用しないでください。
・転写ローラー（下図の白い部分）には触らないでください。

1 電源を切ります。

2 電源プラグをコンセントから抜きます。本体からすべてのケーブルを取り外します。

3 **前カバーの開閉レバーを引いて、ゆっくりと前カバーを開けます。**

BPB058S

レジストローラーは、下図の矢印の位置にあります。

BAA082S

紙づまりを処理したあとに用紙がトナーで汚れるときは、レジストローラーを清掃してください。

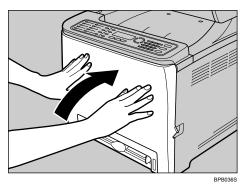
4 **水でぬらし、固く絞った布でレジストローラーを左右に動かして回しながら拭きます。**

5 **前カバーを両手でゆっくりと押し上げて閉じます。**

BPB036S

6 **電源プラグをコンセントに差し込みます。インターフェースケーブルを接続します。**

7 **電源を入れます。**

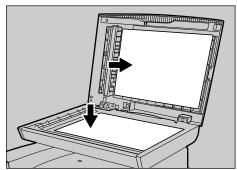
補足

・前カバーを閉じるときは、カバーの上の方をしっかりと押してください。

原稿ガラスを清掃する

原稿ガラスが汚れると、印刷面に黒すじ、斑点などが現れます。その場合、原稿ガラスを清掃します。

1 **ADF を持ち上げます。**

ADF を上げるときは、ADF 給紙トレイを持たないようにしてください。トレイの損傷の原因になります。

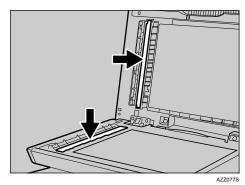
2 **矢印の箇所を水にぬらしたやわらかい布で拭き、その後乾拭きをして水気を十分に取ってください。**

BAA083S

自動原稿送り装置（ADF）を清掃する

ADF が汚れると、印刷面に黒すじ、斑点などが現れます。その場合、ADF を清掃します。

1 **ADF を持ち上げます。**

ADF を上げるときは、ADF 給紙トレイを持たないようにしてください。トレイの損傷の原因になります。

2 **矢印の箇所を水にぬらしたやわらかい布で拭き、その後乾拭きをして水気を十分に取ってください。**

移動するとき

本機を近くへ移動する場合や、長距離を移動させるときの注意事項について説明します。

⚠注意

・本機の重さは約 30kg あります。機械を移動するときは、両側面の中央下部の取っ手を 2 人で持ち、ゆっくりと体に負担がかからない状態で持ち上げてください。無理をして持ち上げたり、乱暴に扱って落としたりすると、けがの原因になります。

・機械を移動する場合は、必ず電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。コードが傷つき、火災や感電の原因になります。

・電源プラグを抜くときは、必ず電源プラグを持って抜いてください。電源コードを引っぱらないでください。コードが傷つき、火災や感電の原因になります。

本機は日本国内向けに製造されており、電源仕様の異なる諸外国では使用できません。本機を日本国外に移動させた場合は、保守サービスの責任は負いかねます。また、安全法規制（電波規制や材料規制など）は各国異なります。これらの規則に違反して、本機および消耗品等を諸外国に持ち込むと罰せられることがあります。

★重要

- 移動の前にすべてのケーブルを取り外してください。
- 本機は精密機械です。移動するときは十分注意してください。
- 本機は水平に移動してください。本機を持って階段を上り下りするときは十分気をつけてください。
- トレイ 2 を使用しているときは、本機から取り出し、別々に移動してください。
- 本機を持ち上げるときは、トレイ部周辺を持たないでください。

近くへ移動する

重要

- 移動時にカートリッジは取り出さないでください。

1 次のことに注意してください。

- 電源が切られている。
- 電源コードがコンセントから引き抜かれている。
- その他すべてのケーブルが取り外されている。

2 トレイ 2 を設置している場合は、取り外してください。

3 [キキセッテイ] の [ヨミトリヘッドロック] で、本体内部の読み取りユニットを元の位置に戻します。

4 本機は、図のように 2 人で側面の中央下部のくぼみに手をかけ、ゆっくりと持ち上げて、移動したい場所まで水平に運んでください。

BAA023S

5 トレイ 2 を元の位置に戻します。

補足

- 運搬中は本機を水平に保ってください。輸送中に傾けるとトナーが漏れる汚す可能性があります。

参照

- [ヨミトリヘッドロック] について詳しくは、P.267 「機器設定」を参照してください。

長距離を移動する

本機を長距離移動させる場合は、梱包して輸送します。給紙トレイからすべての用紙を取り出してください。ただし、トナーカートリッジは取り出さないでください。移送中に本機が傾かないよう注意してください。

重要

- 移動時にカートリッジは取り出さないでください。

1 次のことに注意してください。

- 電源が切られている。
- 電源コードがコンセントから引き抜かれている。
- その他すべてのケーブルが取り外されている。
- すべての用紙が抜かれている

2 トレイ2を設置している場合は、取り外してください。

3 [キキセッテイ]の[ヨミトリヘッドロック]で、本体内部の読み取りユニットを元の位置に戻します。

補足

- 輸送中に本機が水平に保たれていないと、トナーが漏れ出すことがあります。
- 本機の移動について詳しくは、お買い上げの販売店または最寄りのサービス実施店に連絡してください。

参照

- [ヨミトリヘッドロック]について詳しくは、P.267「機器設定」を参照してください。

本機を長期間使用しないとき

本機を 2 週間以上にわたって使用しない場合は、以下の手順に従ってください。

⚠警告

・濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電の原因になります。

⚠注意

・機械内部には高温の部分があります。「高温注意」のラベルの貼ってある周辺には触れないでください。やけどの原因になります。

・電源プラグを抜くときは、必ず電源プラグを持って抜いてください。電源コードを引っぱらないでください。コードが傷つき、火災や感電の原因になります。

本機の使用を長期間休止する前に

本機の電源を遮断し、2 週間以上にわたって使用を休止するときには、以下の手順に従ってください。

以下の手順に従わずに本機の使用を休止すると、使用再開時に異常音が発生することがあります。

★重要

・本機使用中は電源を切らないでください。

1 本機の電源を切ります。

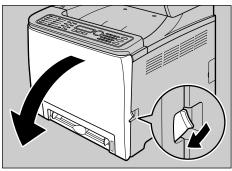
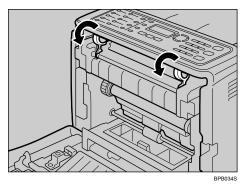
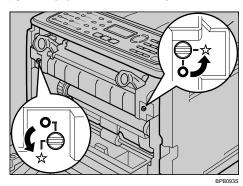
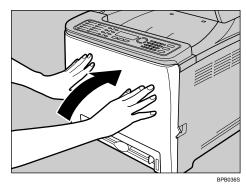
2 コンセントからプラグを引き抜きます。

3 前カバーの開閉レバーを引き、両手でゆっくりと前カバーを開けます。

BPB058S

10

4 青の定着レバーを下に下げます。

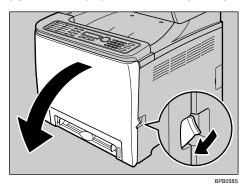
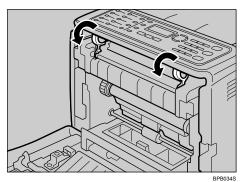
5 コインを使って、定着ユニットの両側のグレーのつまみを下図の矢印の方向に回し、つまみの溝を☆マークに合わせます。

6 前カバーを両手でゆっくり閉めます。

補足

- 本機の電源をオンにした状態で使用を休止していた場合は、この手順は必要ありません。

長期間使用を休止した後に本機の使用を再開するとき

2 週間以上にわたって使用を休止した後に本機の使用を再開するときは、以下の手順に従ってください。

★重要

- 定着ユニットの両側にあるグレーのつまみの溝は必ず縦向き（○マーク）にしてください。横向き（☆マーク）のまま印刷を行うと、故障の原因になります。

1 前カバーの開閉レバーを引き、両手でゆっくりと前カバーを開けます。

BPB058S

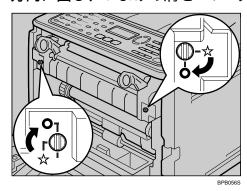
2 青の定着レバーを下に下げます。

BPB034S

3 コインを使って、定着ユニットの両側のグレーのつまみを下図の矢印の方向に回し、つまみの溝を○マークに合わせます。

BPB056S

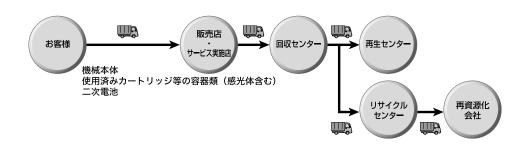
4 前カバーを両手でゆっくり閉めます。

BPB036S

5 電源コードを接続します。

6 電源を"❙On"にします。

使用済み製品の回収とリサイクルについて

リコーは環境への負荷を低減するため、ご使用いただいた製品の回収・リサイクルを積極的に行っております。回収した製品の部品などは再使用または再資源化し、有効に活用しております。
本製品のご使用後の廃棄などのお取り扱いに関しては、販売店またはサービス実施店にご連絡ください。(回収費は有償となります。)
リコーの環境保全活動にご協力くださいますよう、お願いいたします。

◆ 使用済み製品の回収の流れ

◆ 廃棄・回収

本機を廃棄したいときは、販売店またはサービス実施店にご相談ください。
相談先が不明の場合は、お客様相談センターへお問い合わせください。
個人のお客様がご自身で破棄される場合、本機は一般廃棄物に該当しますので、お住まいの地域を直轄する自治体にご確認ください。

◆ 二次電池について

本機は二次電池を使用しております。二次電池は機械本体と一緒に回収しています。

消耗品一覧

トナーカートリッジ

商品名	商品コード	販売単位	印刷可能ページ数
IPSiO SP トナー ブラック C310 IPSiO SP トナー ブラック C310H	308504 308500	1 個	約 2,200 ページ 約 5,000 ページ
IPSiO SP トナー イエロー C310 IPSiO SP トナー イエロー C310H	308507 308503	1 個	約 2,200 ページ 約 5,000 ページ
IPSiO SP トナー マゼンタ C310 IPSiO SP トナー マゼンタ C310H	308506 308502	1 個	約 2,200 ページ 約 5,000 ページ
IPSiO SP トナー シアン C310 IPSiO SP トナー シアン C310H	308505 308501	1 個	約 2,200 ページ 約 5,000 ページ

*[1]「印刷可能ページ数」は、各色 A4 5% チャート連続印刷をした場合の目安です。

補足

- 交換時期を過ぎてもトナーカートリッジが交換されないときは、印刷ができなくなります。トナーカートリッジは消耗品ですので、早めにご購入いただくか、買い置きされることをお勧めします。
- 実際の印刷可能ページ数は、印刷する用紙の種類・サイズ、印刷内容、一度に印刷する枚数、環境条件によって異なります。
- トナーカートリッジは使用期間によっても劣化するため、上記目安より早く交換が必要になる場合があります。
- トナーカートリッジ（消耗品）は保証対象外です。ただし、ご購入になった時点で不具合があった場合は購入された販売店までご連絡ください。
- 初めて本機を使用するときは、同梱のトナーカートリッジを使ってください。
- 同梱のトナーカートリッジで、約 1,000 ページ印刷できます。
- 本機では定期的な清掃が行われ、品質保持のためにその過程でトナーが使用されます。

廃トナーボトル

商品名	商品コード	販売単位	印刷可能ページ数 *1
IPSiO SP 廃トナーボトル C220	515285	1 個	約 25,000 ページ

*1 「印刷可能ページ数」は、各 A4 5% チャート連続印刷をした場合の目安です。

補足

- 実際の印刷可能ページ数は、印刷する用紙の種類・サイズ、印刷内容、一度に印刷する枚数、環境条件によって異なります。
- 交換時期を過ぎても廃トナーボトルが交換されないときは、印刷ができなくなります。廃トナーボトルは消耗品ですので、常に予備のボトルを購入しておかれることをお勧めします。

用紙

各種用紙の情報については、リコーホームページ（http://www.ricoh.co.jp/office/supply/）を確認するか、購入窓口に問い合わせください。

11. 付録

本体仕様

ここでは、本体仕様をまとめています。

機能全般

◆ **形式**

デスクトップタイプ

◆ **現像方式**

レーザービーム走査＋乾式 1 成分電子写真方式（クラス 1 レーザ機器）

◆ **最大読み取り用紙サイズ**

- 原稿ガラス
  A4、Letter ($8^1/_2$"×11 ")
- ADF
  Legal ($8^1/_2$"×14 ")

◆ **最大印刷用紙サイズ**

Legal ($8^1/_2$"×14 ")

◆ **ウォーミングアップ時間**

48 秒以下（23 °C）

◆ **用紙サイズ**

- 定形サイズ
  A4、B5 JIS、A5、A6、Legal ($8^1/_2$"×14 ")、Letter ($8^1/_2$"×11 ")、Half Letter-S ($5^1/_2$"×$8^1/_2$")、Executive ($7^1/_4$"×$10^1/_2$")、8 "×13 "、B6-S、$8^1/_2$"×13 "、Folio ($8^1/_4$"×13 ")、16K (195×267 mm)、Postcard、Reply-paid Postcard、Com 10 ($4^1/_8$"×$9^1/_2$")、Monarch ($3^7/_8$"×$7^1/_2$")、C5 Env (162×229 mm)、C6 Env (114×162 mm)、DL Env (110×220 mm)
- 不定形サイズ
  幅 90～216 mm、高さ 148～356 mm

◆ **最大排紙量**

定形 150 枚（80 g/m^2）

◆ **最大給紙量**

- トレイ 1
  250 枚（80 g/m^2）
- トレイ 2（オプション）
  500 枚（80 g/m^2）
- 手差しトレイ
  1 枚（80 g/m^2）

♦ **最大 ADF 給紙容量**

35 枚（80 g/m^2）

♦ **用紙厚**

- トレイ 1
  60～160 g/m^2
- トレイ 2（オプション）
  60～105 g/m^2
- 手差しトレイ
  60～160 g/m^2

♦ **メモリー**

128 MB

♦ **電源**

100 V、50/60 Hz、13 A 以上（フル装備時）

♦ **消費電力**

- 最大消費電力
  1300 W
- 予熱モード
  100 W 以下
- 省エネモード
  20 W 以下

♦ **外形寸法（幅×奥行き×高さ）**

420×493×476 *1 mm

*1 トレイ 2 が装着されている場合は、高さが 125 mm 増加します。

♦ **重量（本体と消耗品）**

約 30 kg

補足

- 本製品は JIS C 6802（IEC 60825-1）「レーザー製品の安全基準」に基づき、" クラス 1 レーザ製品 " に該当します。

11

プリンター機能仕様

◆ 印刷速度（A4）
白黒：20 ページ / 分
カラー：20 ページ / 分

◆ 解像度
600 dpi×600 dpi　速度優先
2400 dpi 相当×600 dpi　標準
9600 dpi 相当×600 dpi　画質優先

◆ ファーストプリント
14 秒以下（A4/Letter、600×600 dpi）

◆ インターフェース
・イーサネット（10BASE-T、100BASE-TX）
・USB 2.0

◆ プリンター言語
DDST

◆ ネットワークプロトコル
TCP/IP、IPP

コピー機能仕様

◆ 最大解像度（読み取りおよび印刷）
・原稿ガラス
読み取り：600×600 dpi
印刷：600×600 dpi
・ADF
読み取り：600×300 dpi
印刷：600×600 dpi

◆ 階調
読み取り：256 階調（1 ドット）
印刷：2 値（1 ドット）

◆ ファーストコピー速度（A4/Letter、25 °C）
30 秒

◆ 連続コピー速度（A4）
白黒：20 ページ / 分
カラー：20 ページ / 分

◆ 拡大 / 縮小コピー
固定倍率：50%、71%、82%、93%、122%、141%、200%、400%
拡大 / 縮小倍率：25～400%（600×300 dpi、600×600 dpi）

◆ コピー部数
99

スキャナー機能仕様

◆ 最大読み取り範囲（縦×横）

- 原稿ガラス
  216×297 mm
- ADF
  216×356 mm

◆ 操作部使用時の最大解像度（メール送信、FTP 送信、フォルダー送信）

- 原稿ガラス
  600×600 dpi
- ADF
  600×600 dpi

◆ TWAIN 使用時の最大解像度

- 原稿ガラス
  19200×19200 dpi
- ADF
  600×600 dpi

◆ WIA 使用時の最大解像度

- 原稿ガラス
  600×600 dpi
- ADF
  600×600 dpi

◆ 階調

入力：カラー 16 bit
出力：カラー 8 bit

◆ 読み取り時間

白黒：5 秒以下
カラー：10 秒以下（A4/200 dpi/ 圧縮）
転送時間は含みません。

◆ ADF 処理能力

白黒：120 mm/ 秒
カラー：60 mm/ 秒（200 dpi）

◆ インターフェース

- 操作部使用時
  イーサネット（10BASE-T、100BASE-TX）
- TWAIN 使用時
  イーサネット（10BASE-T、100BASE-TX）、USB 2.0

◆ 送信ファイル形式

TIFF、JPEG、PDF

◆ アドレス帳

最大 100 件
スキャンリダイヤル回数：1

ファクス機能仕様

♦ 届出番号（識別番号）

000177（000177AD08）

♦ 適用回線

- 公衆交換電話網（PSTN）
- 構内交換機（PBX）

♦ 送信モード

ITU-T Group 3（G3 規格）

♦ 読み取り走査線密度

8 dots/mm×3.85 本 /mm（200×100 dpi）
8 dots/mm×7.7 本 /mm（200×200 dpi）

♦ 伝送時間

3 秒台（8 dots/mm×3.85 本 /mm、33.6 kbps、MMR、ITU-T#1 chart）

♦ 通信速度

33.6 kbps〜2400 bps（オートシフトダウン方式）

♦ データ圧縮方式

MH、MR、MMR

♦ メモリー容量

100 枚以上（8 dots/mm×3.85 本 /mm）

♦ アドレス帳

- 短縮ダイヤル
  50 件
- ワンタッチダイヤル
  20 件
  ファクスリダイヤル件数：1

オプション仕様

ここでは、オプションの仕様をまとめています。

500 枚増設トレイ C221

◆ 最大給紙量

500 枚

◆ 用紙サイズ

A4、Letter (8$^1/_2$”×11”)

◆ 外形寸法（幅×奥行き×高さ）

400×450×127 mm

◆ 用紙厚

60～105 g/m^2

◆ 重量

4 kg 以下

CD-ROM 収録ソフトウェアについて

ここでは、本機に付属している CD-ROM について説明します。

CD-ROM の内容を確認する

次の手順で、CD-ROM の内容を確認してください。

1. **本機に付属の CD-ROM をパソコンの CD-ROM ドライブにセットします。**
   インストーラーが起動します。
2. **［CD の中身を見る］をクリックします。**
   エクスプローラが起動し、CD-ROM の内容を表示します。

収録されているドライバー

CD-ROM には、以下のドライバーが収録されています。

♦ DDST プリンタードライバー
プリンターで印刷するために必要なソフトウェアです。
対象 OS：Windows 2000/XP/Vista、Windows Server 2003/2003 R2/2008、Mac OS X

♦ TWAIN ドライバー
TWAIN を使ってスキャンするために必要なソフトウェアです。
対象 OS：Windows 2000/XP/Vista、Windows Server 2003/2003 R2/2008、Mac OS X

♦ PC ファクスドライバー
パソコンからファクスを送信するために必要なソフトウェアです。
対象 OS：Windows 2000/XP/Vista、Windows Server 2003/2003 R2/2008

ネットワークで運用する場合の注意事項

DHCPを使用する

本機はDHCP環境で使用できます。

- 動作対象のDHCPサーバーは、Windows 2000 ServerおよびWindows Server 2003/2003 R2/2008です。
- DHCPリレーエージェントには対応していません。ネットワークにISDN回線を接続している環境でDHCPリレーエージェントを使用した場合、本機からパケットが送出されるたびにISDN回線に接続され、多大な通信料がかかることがあります。
- 複数のDHCPサーバーが存在する場合は、すべてのDHCPサーバーに同じ予約をしてください。本機は最初に応答したDHCPサーバーからの情報で動作します。

AutoNet機能を使用する

DHCPサーバーからIPv4アドレスが割り当てられなかった場合、本機は、臨時に169.254.xxx.xxxで始まるネットワーク上で使用されていないIPv4アドレスを自動選択して使用できます。

本機のIPアドレスに、AutoNet機能で自動選択されたIPアドレスを設定すると、本機の電源を切るたびにIPアドレスは変更されます。

ご使用のネットワーク環境に適した、IPアドレスを設定することをお勧めします。

補足

- AutoNet機能で自動選択されたIPv4アドレスは、DHCPサーバーがIPアドレスの割り当てを再開すると、DHCPサーバーから割り当てられたIPv4アドレスを優先的に使用します。このとき、本機が再起動するため、一時的に印刷できなくなります。
- 本機が使用しているIPv4アドレスはシステム設定リストで確認できます。システム設定リストの印刷方法は、「プリンターの設定内容を印刷する」を参照してください。
- AutoNet機能で起動している機器以外とは通信できません。

11

電波障害について

本機をエレクトロニクス機器に隣接して設置した場合、お互いに悪影響をおよぼすことがあります。
特に、近くにテレビやラジオなどがある場合、雑音が入ることがあります。その場合は、次のようにしてください。
・テレビやラジオなどからできるだけ離す。
・テレビやラジオなどのアンテナの向きを変える。
・コンセントを別にする。

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラス B 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。使用説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

高調波電流規格 JIS C 61000-3-2 適合品

物質エミッションに関する基準について

粉塵、オゾン、スチレン、ベンゼンおよび TVOC の放散については、エコマーク No.122「プリンターVersion2」の物質エミッションの放散速度に関する認定基準を満たしています。（トナーは本製品用に推奨しております IPSiO SP トナーカートリッジ C310/C310H シリーズを使用し、白黒プリント及び、カラープリントを行った場合について、試験方法：RAL-UZ122:2006 の付属書 2 に基づき試験を実施しました。）

11

搭載されているソフトウェアの著作権等に関する情報

expat

- 本製品に搭載しているコントローラなどのソフトウェア（以下、ソフトウェア）には expat を下記の条件のもとで使用しています。
- expat　を含むソフトウェアに関するサポートと保証等は株式会社リコーが行うものであり、expat の作者および著作権者には一切の責任および義務はありません。
- expat に関する情報は次の URL が示す WWW サイトより入手が可能です。
  http://expat.sourceforge.net/

JPEG LIBRARY

The software installed on this product is based in part on the work of the Independent JPEG Group.

索引

アルファベット索引

あ行

か行

さ行

た行

な行

は行

ま行

や行

ら行

わ行

株式会社 リコー
東京都中央区銀座8-13-1 リコービル 〒104-8222
http://www.ricoh.co.jp/

IPSiO SP C301SF 操作ガイド

JA 2008 年 10 月 M018-8501